

平成 29 年度

甲州市母子保健調査報告書

平成 31 年 3 月

山梨大学大学院総合研究部医学域 社会医学講座
山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター

はじめに

甲州市母子保健調査（甲州プロジェクト）は1988年7月に通称「塩山プロジェクト」として始まりました。2005年11月に塩山市、勝沼町、大和村が市町村合併をして甲州市となっても関係各位のご支援、ご協力のもとで調査は継続され、2018年に30周年を迎えました。

2018年7月には甲州プロジェクト30周年記念式典を開催し、甲州市から田辺篤市長（当日の交通事情で代理の方が出席）をはじめ、保坂一仁教育長、藤政司健康増進課長、村松泰彦教育総務課長のほか、歴代の保健師さんたちにもご臨席賜りました。山梨大学からは島田眞路学長、社会医学講座の日暮眞初代教授、浅香昭雄第二代教授ら、これまでに調査に携わってきたスタッフが勢揃いしました。

また、ご来賓として現在国家プロジェクトとして行われている環境省の「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」のコアセンターである国立環境研究所から、新田裕史先生と田村憲治先生にもお越しいただいたほか、共同研究者として東京医科歯科大学の森山啓司教授、東京大学医科学研究所の武藤香織教授、福岡県立大学の松浦賢長理事にも遠路お運びいただきました。

100名を超える出席者の中、甲州プロジェクトの立ち上がりから現在までを30周年記念誌とともにスライドで概説し、これまでご参加いただいた市民の皆様には感謝するとともに、この成果を子どもたちの健康に役立てる重責を果たすことをあらためて誓いました。

2019年3月

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 山縣然太郎



2018年7月21日 甲州プロジェクト30周年記念式典（古名屋ホテル）

甲州市母子保健調査プロジェクト組織

甲州市役所 健康増進課

課長 今橋 美穂
課員 武藤 陽子 岡部 裕美 鶴田 ちはる 姫野 由香
小池 あゆみ 村田 ひろみ 横瀬 愛 木納 よし哉
小林 香織 中村 恵理

山梨大学大学院総合研究部医学域 社会医学講座

教授 山縣 然太朗
准教授 横道 洋司
講師 三宅 邦夫
助教 小島 令嗣 (報告書作成担当)
助教 秋山 有佳
助教 大岡 忠生
大学院生 大出 幸子 長野 康平 春山 佳代 平出 諒太 田中 深雪
岩淵 正博 太田 昭生 山崎 さやか 武内 三恵 久島 萌
日吉 恭則 原田 直輝 大山 裕冬 岡 猛 須田 みゆき
ライフサイエンス特進コース学生
池田 公司郎 塚原 怜 小村 慶和
技術専門職員 今井 小絵
技術補佐員等 山田 七重 川村 由美子 安達 麻衣子

山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター

センター長 山縣 然太朗
特任准教授 大西 一成
特任助教 佐藤 美理
特任助手 小田和 早苗

目次

I. 調査実施概要	1
II. 調査結果概要	5
III. 調査回答者の属性	15
III - 1. 母子健康手帳交付時	17
III - 2. 出生時	20
III - 3. 3ヶ月児健診時	27
III - 4. 1歳6ヶ月児健診時	29
III - 5. 2歳児健診時	41
III - 6. 3歳児健診時	47
III - 7. 5歳児健診時	59
IV. 調査結果	71
IV - 1. 母子健康手帳交付時	73
IV - 2. 1歳6ヶ月児健診時	105
IV - 3. 3歳児健診時	139
IV - 4. 5歳児健診時	175
V. 調査票	203
V - 1. 母子健康手帳交付時調査票	205
V - 2. 1歳6ヶ月児健診時調査票	208
V - 3. 3歳児健診時調査票	212
V - 4. 5歳児健診時調査票	216
VI. 個別研究	219
VI - 1. スポーツはGritを育むのか. 体育の科学.	221
VI - 2. スポーツは“Grit(やり抜く力)を高めるか.	222
VI - 3. 5歳児健診で発達障害類似特性を有する児における幼児期早期の生活関連因子の検討	223
VI - 4. 家庭の社会経済状況と小・中学生のスポーツ参加、および身体活動の関連	224
VI - 5. 小中学生のスポーツ活動とGrit(やり抜く力)との関連	226
VI - 6. 1歳6ヶ月児の事故・けがによる医療機関受診と関連する生活要因	227
VI - 7. 中学生におけるネット依存とその関連要因 甲州思春期調査より	228
VI - 8. 思春期の児童生徒における抑うつ傾向とカルシウム含有食品摂取状況との関連	229
VI - 9. 加速度計で測定した身体活動、座位時間と1年後の骨量増加の関連	230
VI - 10. スポーツクラブの所属とSchool connectednessの関連	231

VI - 11. 児童における食事バランスと抑うつ傾向との関連	-----	232
VI - 12. 中学生におけるインターネット依存の予備因子 甲州思春期調査より	---	233

I . 調査実施概要

I. 調査実施概要

I. 調査実施概要

1. 調査の目的

甲州市における妊娠、出産、育児、母子の健康、生活習慣等の母子保健の現状を把握し、今後の母子健康行政に役立てることを目的とするものである。

2. 調査対象

妊婦に関しては平成 29 年度に母子健康手帳交付を甲州市で申請した妊婦に対して行った。児に対しては、平成 29 年度に甲州市で実施された 1 歳 6 ヶ月児健診、2 歳児歯科健診、3 歳児健診、5 歳児健診受診者を対象とした。なお、体格データについては、上記の健診時に加え、出生時のデータを使用し、家族形態や生活様式、妊娠中の体重増加については、3 ヶ月児健診時のデータから集計を行った。

3. 調査方法

調査の実施はアンケート用紙を各健診の受診予定者に、健診案内とともにあらかじめ郵送し、記入の上、健診時に持参する形式をとった。健診当日に記入漏れの事項や事故に関する二次質問などを面接で聴取した。

4. データの保管及び、集計方法

データの入力は Microsoft Access2013 を使い、統計ソフト SAS ver9.4 による単純集計を行った。Microsoft Excel 2013 を用いて図表化を行った。

I. 調査実施概要

II. 調查結果概要

II. 調查結果概要

II. 調査結果概要

1. 対象と回収率

甲州市において、平成 29 年度（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月の間）に、母子健康手帳交付をした妊婦、1 歳 6 か月児(1.6 歳児と略)健康診査、2 歳児歯科健康診査、3 歳児健康診査、5 歳児健康診査を、それぞれ受診した幼児とその母親を対象として行った。妊婦に対しては母子健康手帳交付時に直接自記式調査を行った。1.6 歳、3 歳、5 歳の各健診時では健診日の 2, 3 週間前に自宅に郵送した調査票を前もって記入した上で健診日に持参してもらい、未記入者は当日記入する形で調査を行った。各健診における回収率は例年高く、これらの調査から得られる結果はほぼ悉皆調査と考えられ、甲州市の母子の実態を把握していると考えられる。

妊婦の調査年月		回答者数	対象者数	回収率
母子手帳交付時	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月	156	-	-
児の出生期間		出生数		
出生時	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月	163		
対象児の出生年月		受診者数	対象者数	回収率
1 歳 6 か月児健診	平成 27 年 9 月～平成 28 年 8 月生	173	179	96.6%
2 歳児健診	平成 26 年 11 月～平成 27 年 10 月生	194	205	94.6%
3 歳児健診	平成 25 年 10 月～平成 26 年 9 月生	210	219	95.9%
5 歳児健診	平成 24 年 3 月～平成 25 年 2 月生	212	216	98.1%

2. 分析対象者数、無回答の取り扱い

上記の解析対象者全員から、記入漏れや無回答を解析対象から除外し、各分類の頻度と有効回答数に対する割合を算出した。質問項目によっては、複数回答もしくは、前質問での選択者のみの回答もある。

3. 妊婦・母親の生活習慣及び就労

両親の年齢

母親の年齢は、母子手帳交付時、平均 31.3 歳と、昨年度と変わらなかった。父親の年齢のばらつきが母親の年齢のばらつきよりも大きいことは例年と変わらなかった。

	母子手帳	1.6 歳	3 歳	5 歳
母親の平均年齢±標準偏差(歳)	31.3±5.7	34.1±4.8	34.8±4.9	36.4±5.1
父親の平均年齢±標準偏差(歳)	33.1±6.4	35.8±5.5	37.6±6.0	39.0±5.9

届出

母子手帳交付の届出週数は平均 8.6 週であり、昨年度の 8.8 週と変わらなかった。12 週までの届出は 96.2%であり、昨年度より増加した。9 週未満での届出は 57.1%と、昨年度の 50.0%より増加した。そして 21 週以降の届け出は 2 人（1.3%）であった。

妊娠の計画

妊娠が計画的であったものの割合は 55.8%であり、昨年度の 55.0%と変わらなかった。

育児希望数

子供の希望は本人が 2 人もしくは 3 人を希望する人が 85.1%を占めており、昨年度とほぼ同程度であった。わからないと答えた人は 9.1%と横ばいだった。夫は 2 人もしくは 3 人を希望する人が 79.2%であった。4 人以上を希望している人は妻が 1.3% (2 人)、夫が 0% (0 人) であった。わからないと答えている人は妻が 9.1% (14 人) 夫が 18.8% (28 人) であった。

喫煙

妊娠初期の喫煙率は 1.9%であり、昨年度の 3.1%から減少した。

妊娠初期の夫の喫煙率は 44.8%であり、昨年度より減少した。夫の過去の喫煙率は 19.5%であった。妊娠を契機に禁煙を行っている割合は、妊婦 (12.2%) に比べ夫 (2.0%) は少なかった。夫以外の同居家族の喫煙率は 19.7%で、昨年度の 17.3%より増加した。

1.6 歳児健診時における母親の喫煙率は 5.2%であり、昨年度の 6.0%から減少した。

飲酒

妊娠により飲酒をやめた割合は 35.9%であり、昨年度の 38.8%よりもやや減少した。妊娠中も飲酒をすると回答した割合は 3.1%→4.5%と増加していた。

妊婦の食生活

朝食を毎日食べている人は 71.2%であり、昨年度と同程度だった。朝食をまったく食べないと回答した人は 7.5%→9.0%とやや増加していた。

就労状況(就労率)

妊娠時、1.6 歳、3 歳、5 歳児健診時それぞれの就労率は、昨年度と比較して 69.4→66.7%、56.8→59.5%、70.4→75.2%そして 81.9→76.9%と 3 歳、5 歳で増加していた。また出産後パート職に就く人の割合は 40~45%前後であった。

	母子手帳	1.6 歳	3 歳	5 歳
仕事をしている	104 (66.7)	103 (59.5)	158 (75.2)	163 (76.9)
仕事をしているが現在休職中	14 (9.0)	16 (9.3)	21 (10.0)	17 (8.0)
仕事はしていない(専業主婦)	36 (23.1)	54 (31.2)	30 (14.3)	30 (14.2)
学生である	2 (1.3)	0 (0)	1 (0.5)	2 (0.9)
合計	156 (100)	173 (100)	210 (100)	212 (100)

就労状況（就労日数、就労時間）

各年齢すべてにおいて、就労日数の最頻値は5日であった。就労時間は、昨年度と同様いずれの年齢も8時間と4～6時間の2峰性の分布が認められ最頻値は8時間であった。

4. 発育

1.6歳、3歳、5歳児の発育、肥満度

各年齢の身長、体重の平均値はほぼ例年通りであった。肥満度20%以上の割合は、1.6歳、3歳、5歳児でそれぞれ2.3%（4人）、1.9%（4人）、2.4%（5人）と、1.6歳児では減少したが3歳児と5歳児では増加した。

男児	1.6歳	3歳	5歳
平均身長±標準偏差(cm)	79.8±2.8	95.7±3.7	107.1±4.1
平均体重±標準偏差(kg)	10.7±1.2	14.3±1.7	17.8±2.3

女児	1.6歳	3歳	5歳
平均身長±標準偏差(cm)	78.2±2.7	95.3±3.4	105.8±3.6
平均体重±標準偏差(kg)	10.1±1.0	14.4±1.8	17.1±1.9

5. 子どもの生活

欠食

欠食がある子どもの割合は、3歳児では昨年度4人（2.6%）から今年度4人（1.9%）とやや減ったが、5歳児では昨年度3人（1.4%）から今年度5人（2.4%）とやや増えた。

	3歳	5歳
欠食あり	4 (1.9)	5 (2.4)
欠食なし	206 (98.1)	207 (97.6)
合計	210 (100)	212 (100)

おやつ

おやつは時間を決めて与えると回答した割合は、1.6歳児では昨年度の53.8%から増加し、3歳児では昨年度の56.5%とほぼ変わらなかった。5歳児では昨年度の53.7%から増加した。

	1.6歳	3歳	5歳
時間を決めて与える	105 (61.1)	119 (57.2)	120 (56.9)
欲しがる時に与える	45 (26.2)	59 (28.4)	33 (15.6)
特に気をつけていない	22 (12.8)	30 (14.4)	58 (27.5)
合計	172 (100)	208 (100)	211 (100)

起床、就寝時刻、昼寝時間

起床時刻は各年齢において7時台と回答した人が48～62%、6時台に起きると回答した人が31～41%であり例年と同様の傾向であった。いずれの年齢も最頻値は昨年度と同様7時であった。

就寝時刻は各年齢ともに21時台と回答した人が約60%で例年と傾向は変わらなかった。最頻値は1.6歳児と3歳児で21時、5歳児で21時半であった。22時以降の就寝は1.6歳児で11.0%（昨年度18.5%）、3歳児で28.2%（昨年度31.3%）、5歳児で30.4%（昨年度32.0%）といずれの年齢でも減少していた。また年齢にしたがって増加傾向であった。

昼寝時間は年齢と共に少なくなり、3歳児では2.0%（4名）、5歳児では24.0%（44名）が昼寝をしないと回答した。

	1.6 歳	3 歳	5 歳
しない	0 (0.0)	4 (2.0)	44 (24.0)
1 時間未満	1 (0.6)	3 (1.5)	1 (0.5)
1 時間	34 (20.0)	65 (33.0)	86 (47.0)
2 時間	126 (74.1)	117 (59.4)	46 (25.1)
3 時間以上	9 (5.3)	8 (4.1)	6 (3.3)
合計	170 (100)	197 (100)	183 (100)

戸外での遊び

「戸外でよく遊ぶ」と回答した割合が1.6歳では77.4%→77.5%、3歳では81.2%→85.2%とやや増加した。

	1.6 歳	3 歳
よくある	134 (77.5)	179 (85.2)
ときどきある	36 (20.8)	29 (13.8)
あまりない	2 (1.2)	2 (1.0)
ほとんどない	1 (0.6)	0 (0.0)
合計	173 (100)	210 (100)

TVやビデオ・DVDの時間

TVやビデオ・DVDを見る時間は、いずれの年齢でも1時間～2時間が最も多く1.6歳37.0%、3歳51.0%、5歳49.5%であった。2時間以上見る児は、1.6歳で27.2%、3歳児で38.6%、5歳児で34.0%と3歳児で最も高かった。

	1.6 歳		3 歳		5 歳	
見ない	2	(1.2)	0	(0.0)	2	(0.9)
1 時間以下	60	(34.7)	22	(10.5)	33	(15.6)
1～2 時間	64	(37.0)	107	(51.0)	105	(49.5)
2～3 時間	29	(16.8)	55	(26.2)	45	(21.2)
3～4 時間	14	(8.1)	16	(7.6)	19	(9.0)
4～5 時間	3	(1.7)	5	(2.4)	7	(3.3)
5 時間以上	1	(0.6)	5	(2.4)	1	(0.5)
合計	173	(100)	210	(100)	212	(100)

保育所・幼稚園への通園

1.6歳児と3歳児の間で、通園を開始する家庭が多いことがうかがえる傾向は変わらなかった。一昨年度1.6歳児の通園の「あり」と「なし」の割合が逆転したが、その傾向は変わらなかった。

	1.6 歳		3 歳	
通園あり	104	(60.5)	190	(90.9)
通園なし	68	(39.5)	19	(9.1)
合計	172	(100)	209	(100)

事故、病気

事故やケガで医療機関を受診した割合は、1.6歳児で14.5%→13.9%、3歳児で16.9%→13.9%と昨年度よりやや減少した。救急外来の受診割合は、1.6歳児で42.9%→51.4%と昨年度より増加したが、3歳児では45.0%→44.2%と昨年度より減少した。また、病気で入院したことがある割合は、1.6歳児で29.1%→29.1%と昨年度と同程度であったが、3歳児では18.3%→24.9%と昨年度より増加した。

事故やケガで受診	1.6歳		3歳	
はい	24	(13.9)	29	(13.9)
いいえ	149	(86.1)	180	(86.1)
合計	173	(100)	209	(100)

救急外来の受診	1.6歳		3歳	
ある	88	(51.4)	92	(44.2)
ない	83	(48.5)	116	(55.8)
合計	171	(100)	208	(100)

病気で医療機関に入院	1.6歳		3歳	
ある	50	(29.1)	52	(24.9)
ない	122	(70.9)	157	(75.1)
合計	172	(100)	209	(100)

6. 育児の状況

母親のストレス

ストレスをいつも感じる母親は、3歳児以外の各健診時において、例年同様10～15%程度認められた。今年度は3歳児で18.2%→17.1%とやや減少していた。

ストレスを感じる	母子	1.6歳	3歳	5歳
いつも	20 (12.9)	21 (12.3)	36 (17.1)	31 (14.6)
時々	107 (69.0)	110 (64.3)	141 (67.1)	133 (62.7)
ほとんど感じない	28 (18.1)	40 (23.4)	33 (15.7)	48 (22.6)
合計	155 (100)	171 (100)	210 (100)	212 (100)

ストレスの解消については、各調査時期とも約80%がストレスを解消できている、まあまあできていると回答しており、例年と同様であった。

ストレスの解消	母子	1.6歳	3歳	5歳
できている	30 (19.2)	46 (26.6)	46 (21.9)	66 (31.3)
まあまあできている	96 (61.5)	91 (52.6)	121 (57.6)	115 (54.5)
できていない	13 (8.3)	18 (10.4)	22 (10.5)	16 (7.6)
何ともいえない	17 (10.9)	18 (10.4)	21 (10.0)	14 (6.6)
合計	156 (100)	173 (100)	210 (100)	211 (100)

ストレスの内容

各健診時において家庭での人間関係が最も多いストレスの内容となった。次いで、1.6歳児と3歳児は育児に関してであり、5歳児では経済的な心配事であった。1.6歳児と3歳児では3番目が経済的な心配事であった。経済的な心配事を挙げる人の割合は25～31%であり、昨年度とほぼ同様であった。

夫の育児への関わり

夫が子どもによく接すると答えた割合は、1.6歳児では62.7%→66.3%、3歳児では61.7%→64.0%、5歳児では56.2%→61.1%と昨年度より増加した。

	1.6歳	3歳	5歳
よく接する	110 (66.3)	126 (64.0)	118 (61.1)
普通	52 (31.3)	59 (30.0)	70 (36.3)
あまりかまわない	4 (2.4)	12 (6.1)	5 (2.6)
合計	166 (100)	197 (100)	193 (100)

育児についての夫婦の会話

夫婦の会話をよくすると回答した割合は、例年約 75～80%であり、1.6 歳児では 83.2%→82.6%、3 歳児では 76.1%→78.8%、5 歳児では 73.0%→76.0%と 1.6 歳児以外で増加した。子どもの年齢が上がるにつれて減少する傾向は変わらなかった。

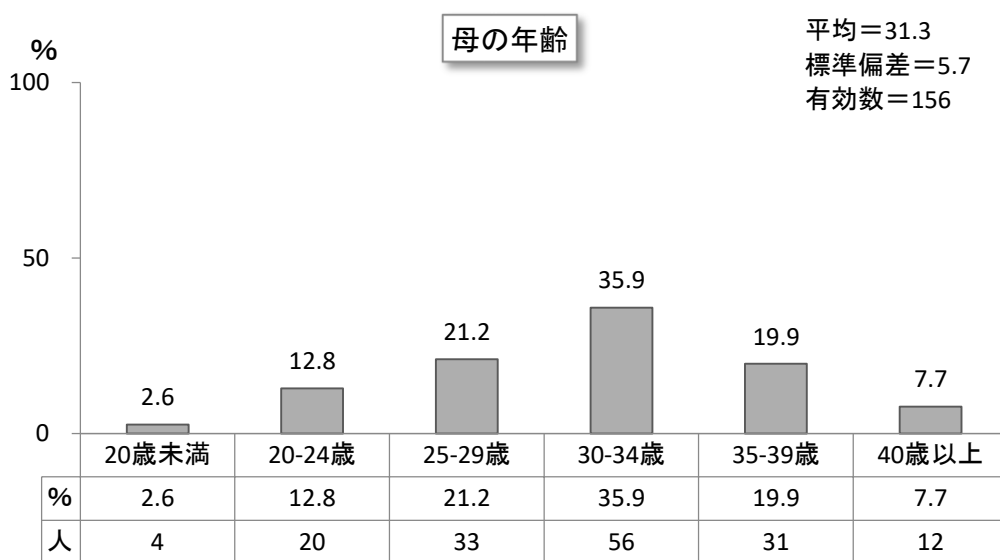
	1.6 歳	3 歳	5 歳
よくする	138(82.6)	156(78.8)	149(76.0)
時々する	21(12.6)	33(16.7)	39(19.9)
あまりしない	6(3.6)	5(2.5)	5(2.6)
ほとんどしない	1(0.6)	2(1.0)	2(1.0)
何ともいえない	1(0.6)	2(1.0)	1(0.5)
合計	167(100)	198(100)	196(100)

Ⅲ. 調査回答者の属性

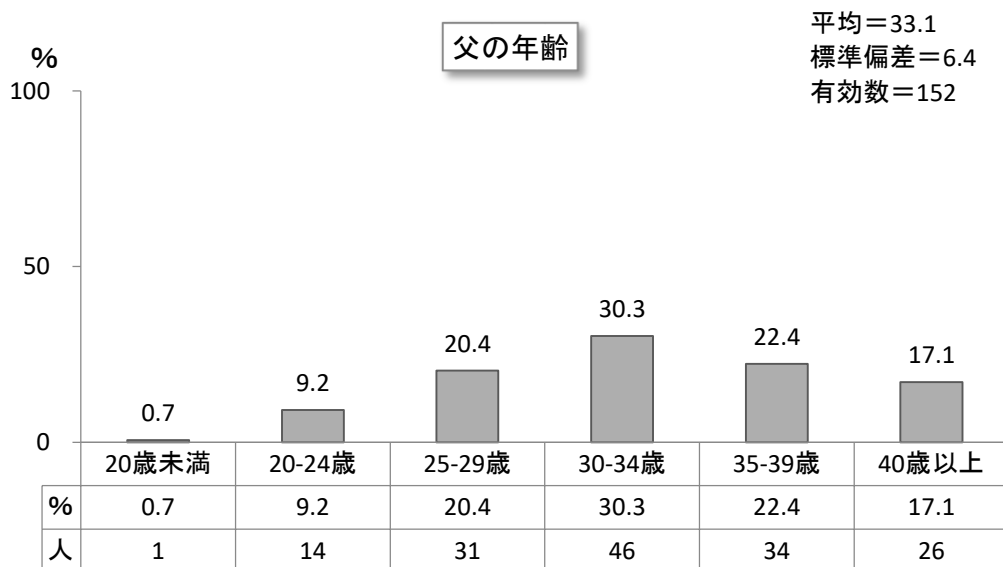
Ⅲ. 調査回答者の属性

1. 母子健康手帳交付時

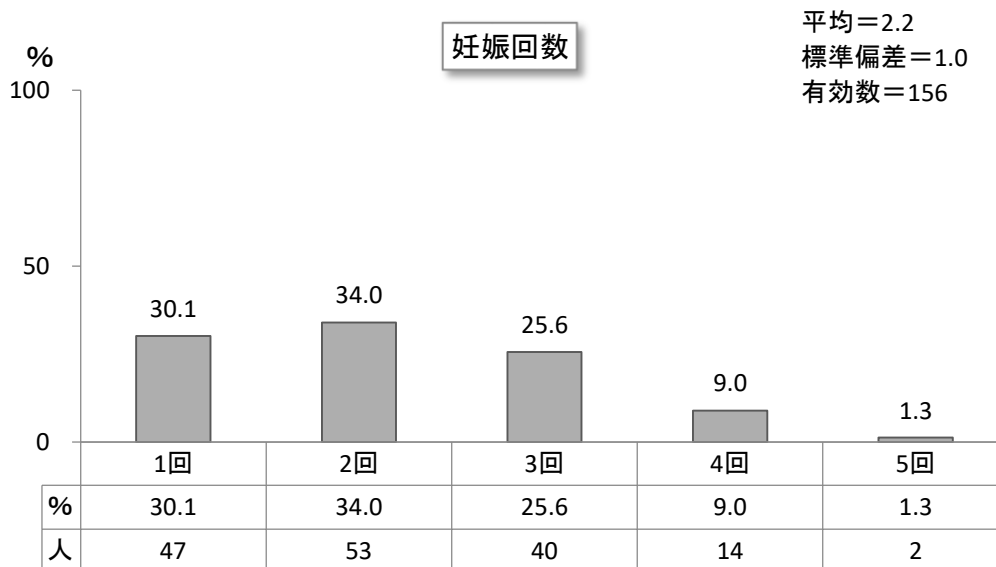
(1) 母親 (回答者) の年齢



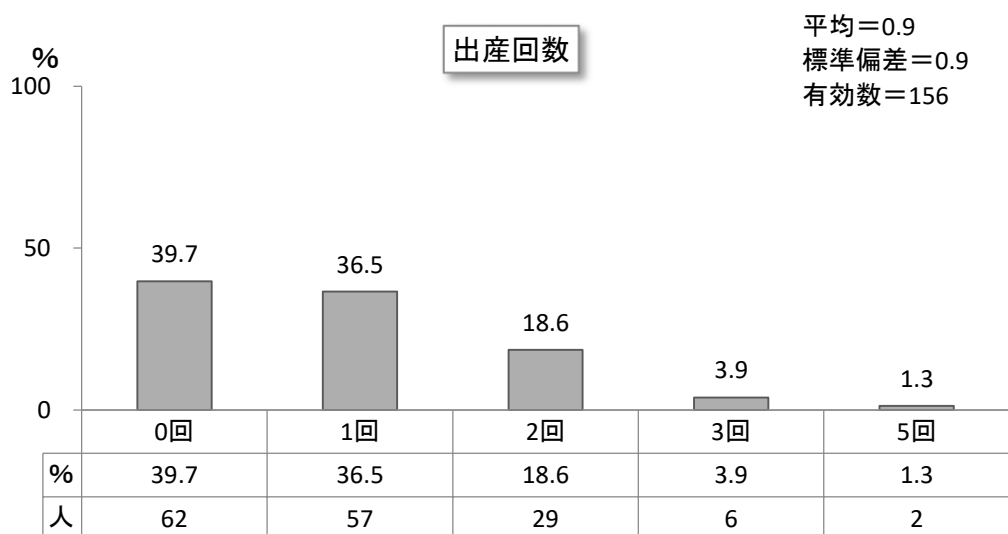
(2) 父親 (回答者の夫) の年齢



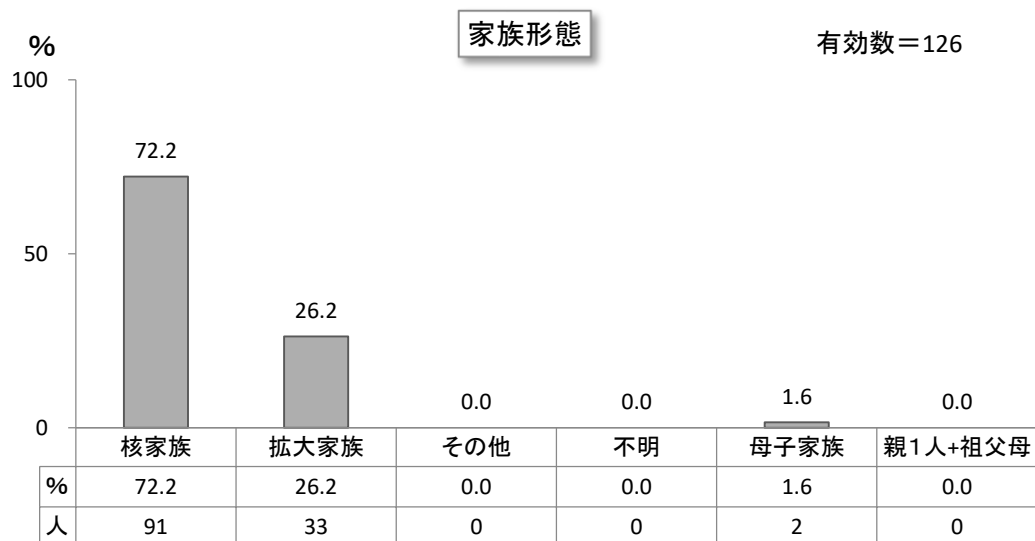
(3) 妊娠回数



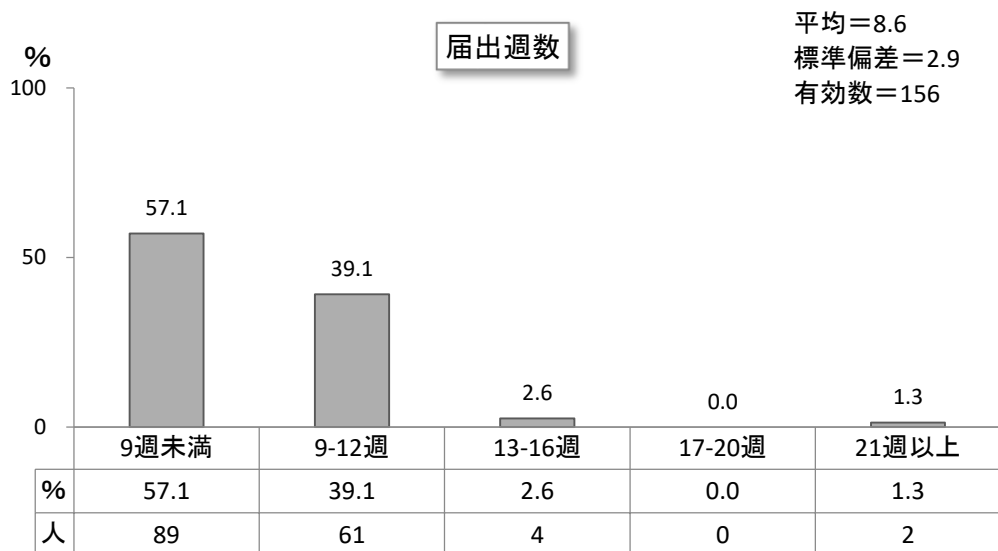
(4) 出産回数



(5) 家族形態

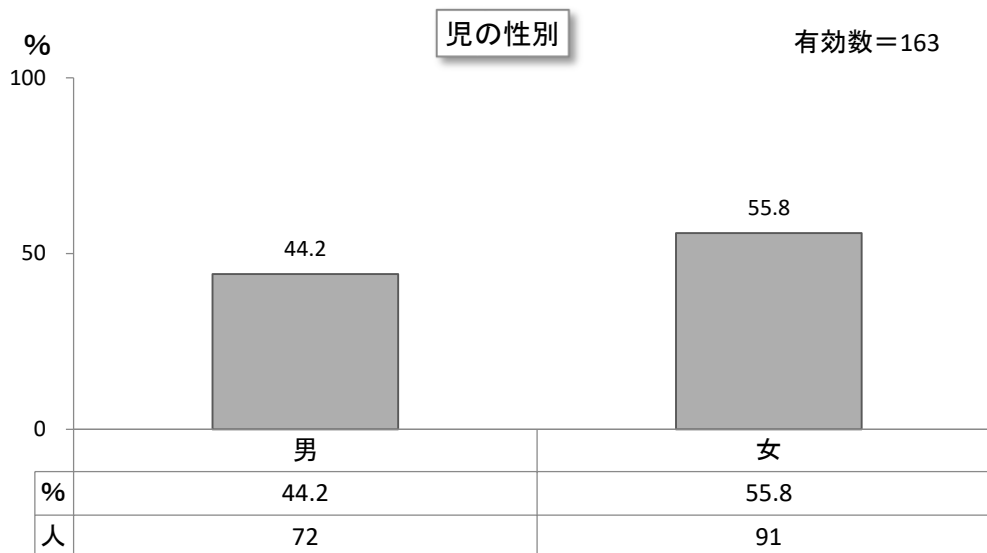


(6) 届出週数

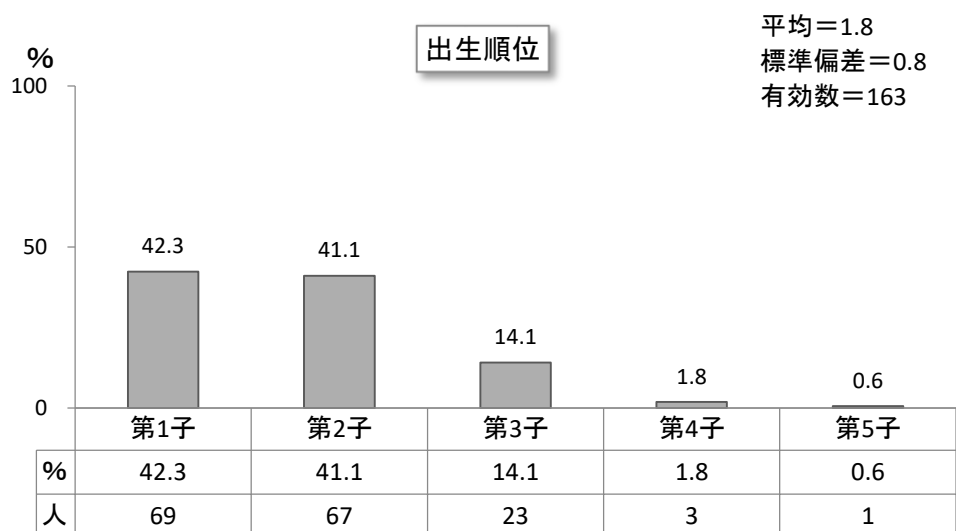


2. 出生時

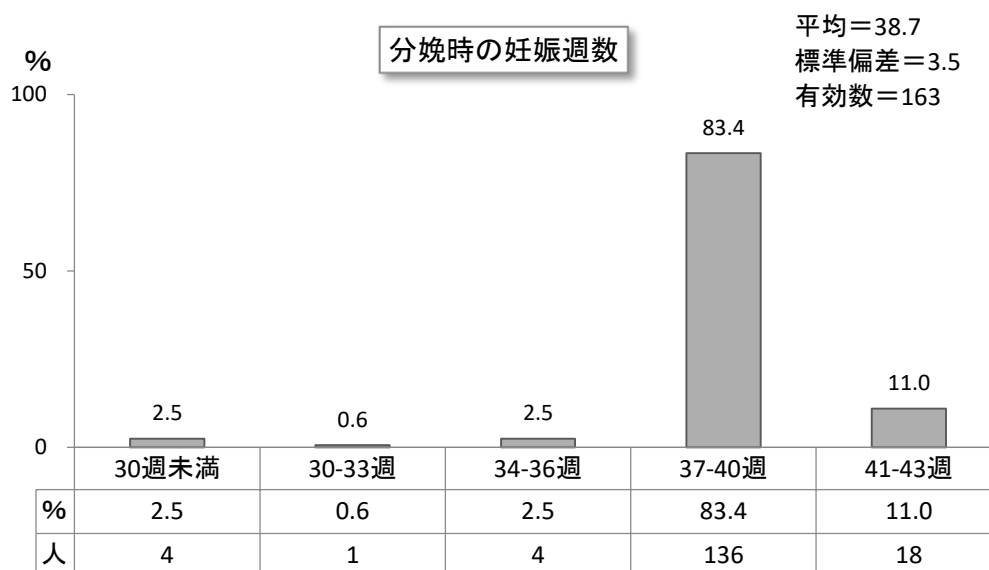
(1) 児の性別



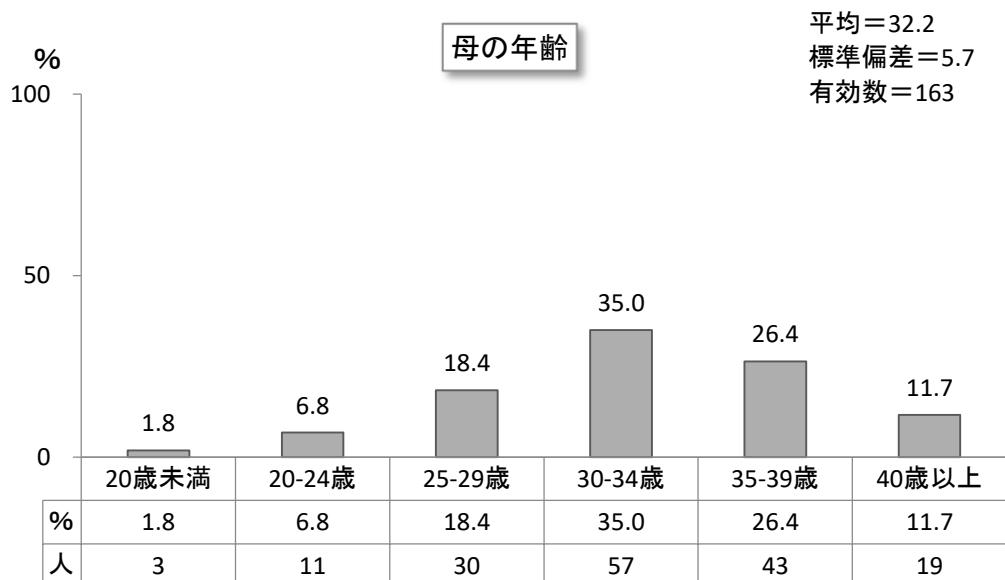
(2) 出生順位



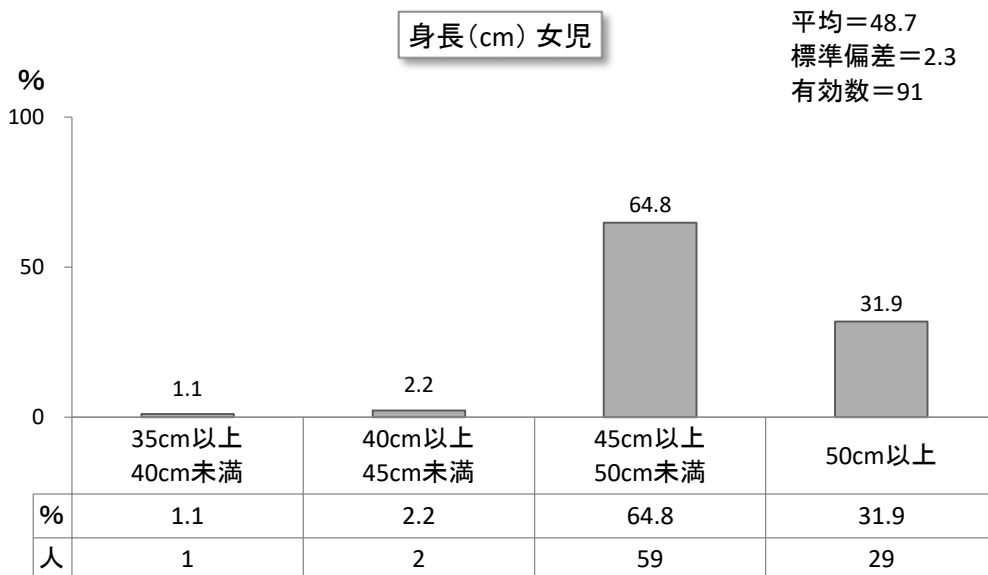
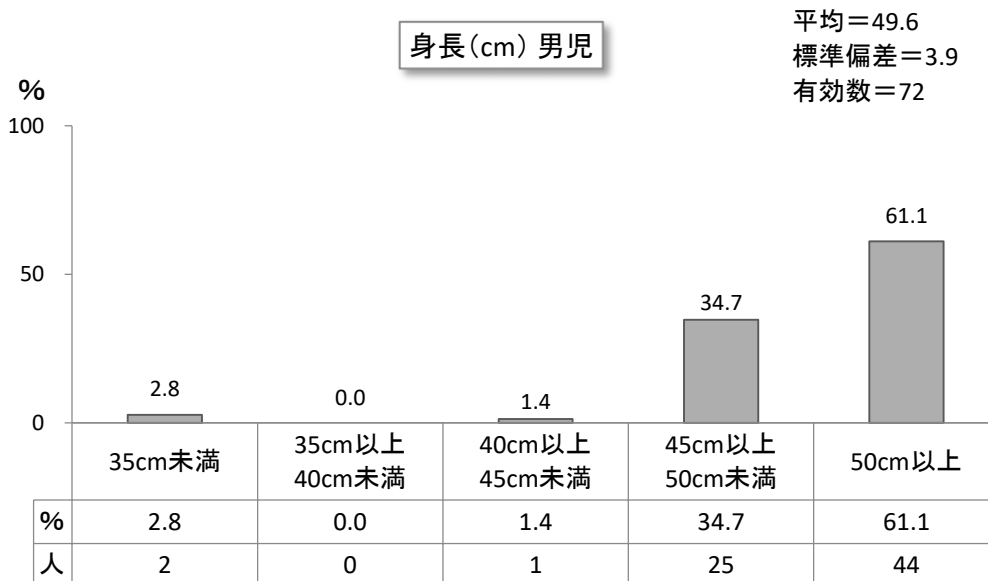
(3) 分娩時の妊娠週数



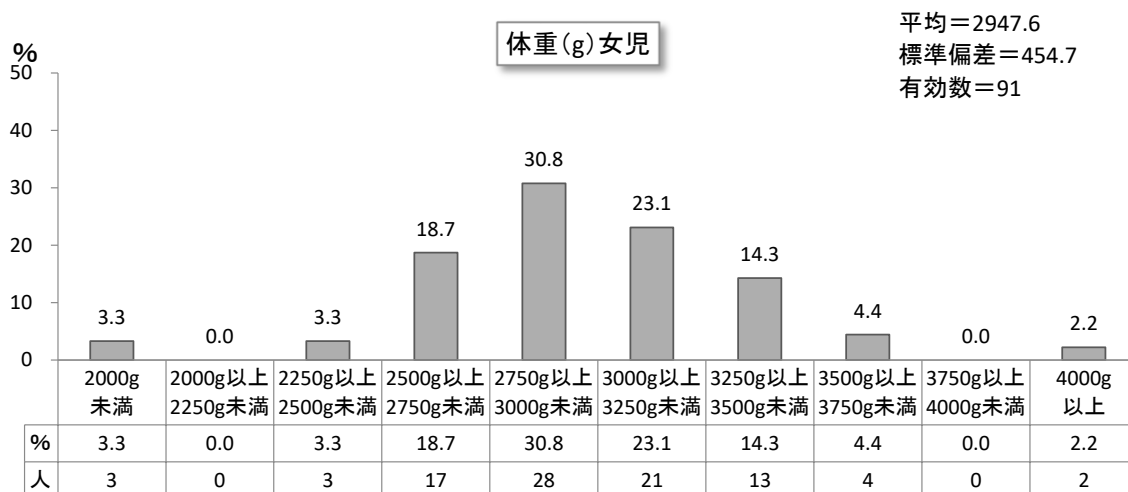
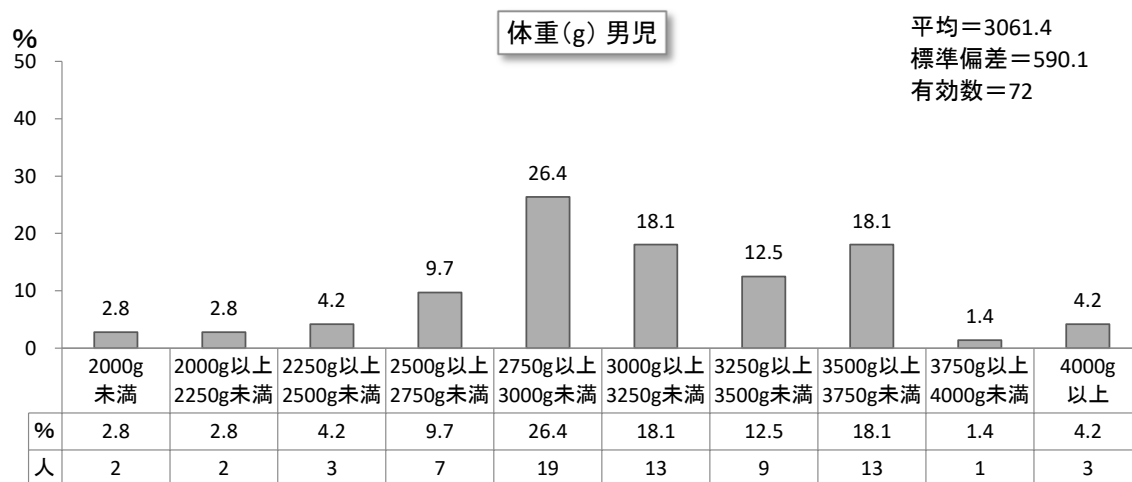
(4) 母親の年齢



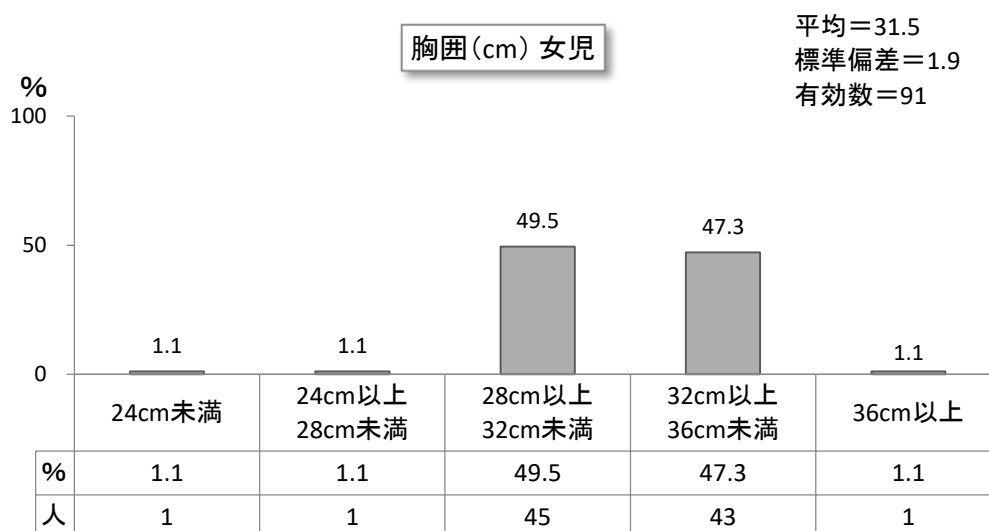
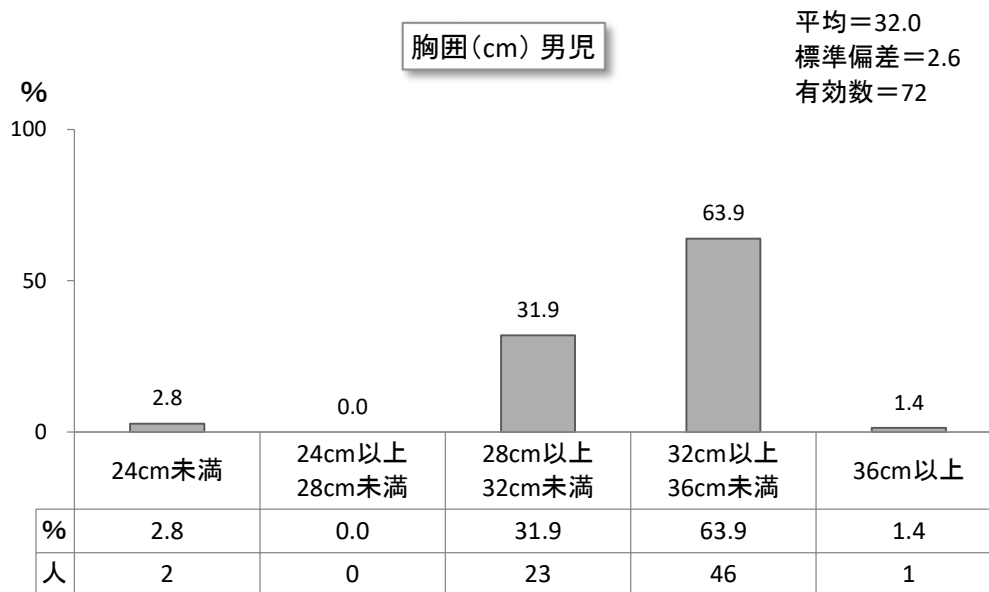
(5) 身長



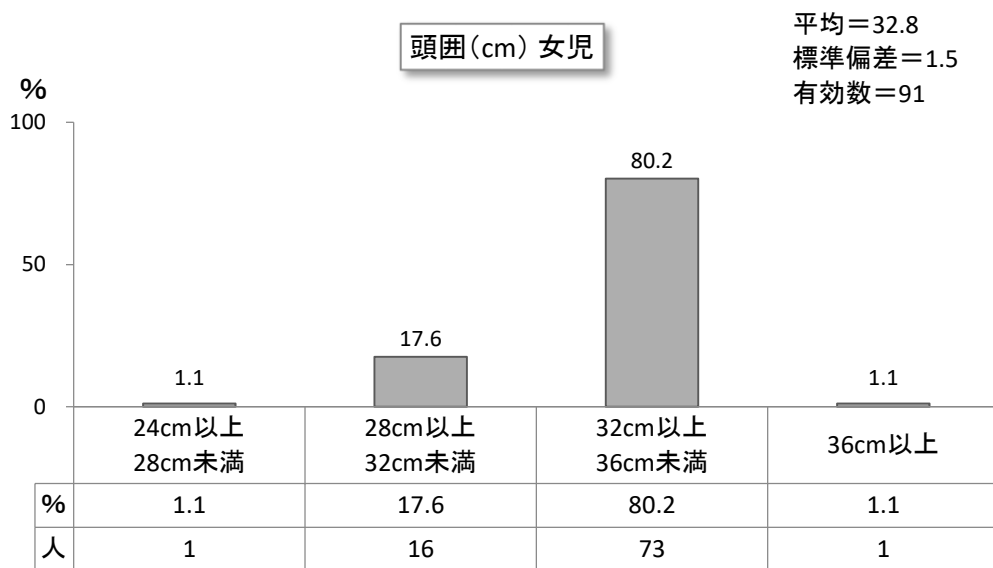
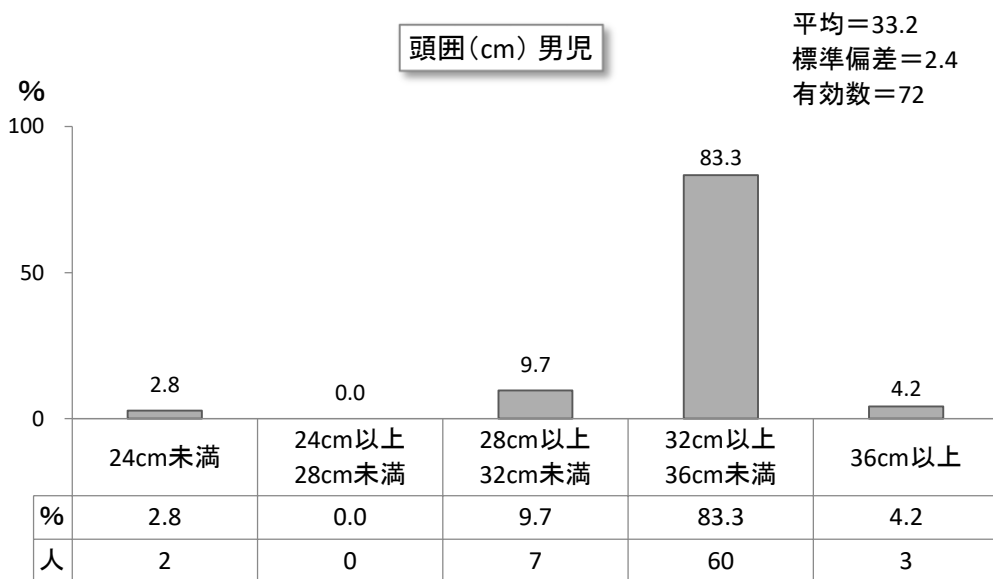
(6) 体重



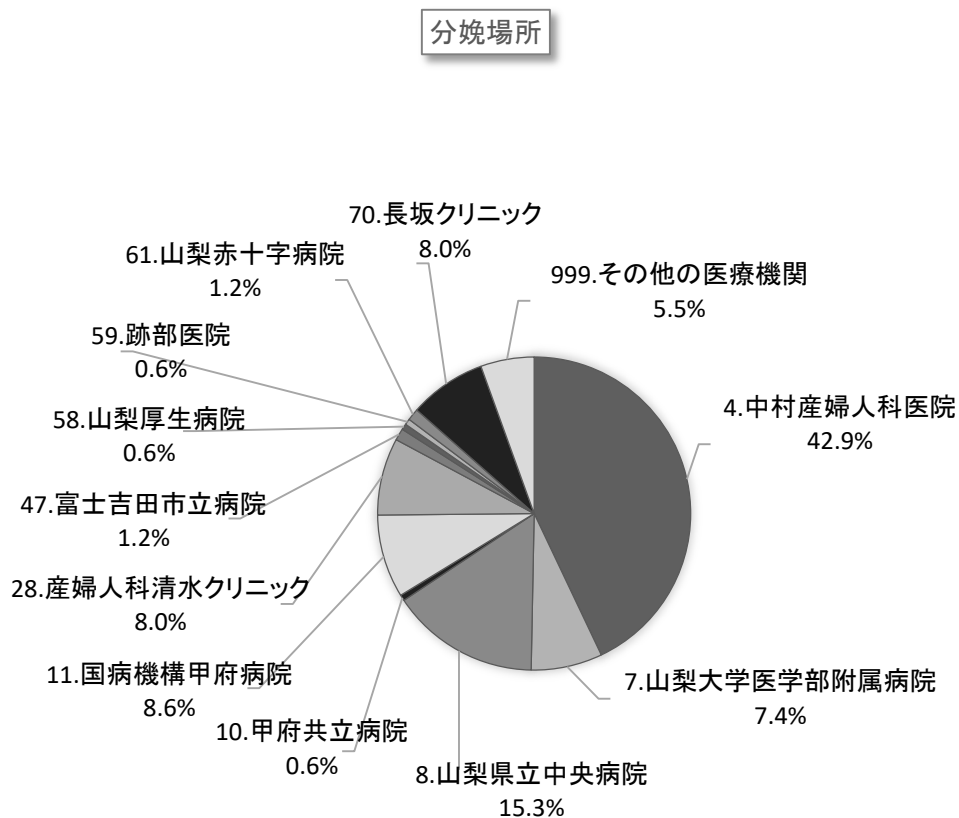
(7) 胸囲



(8) 頭囲



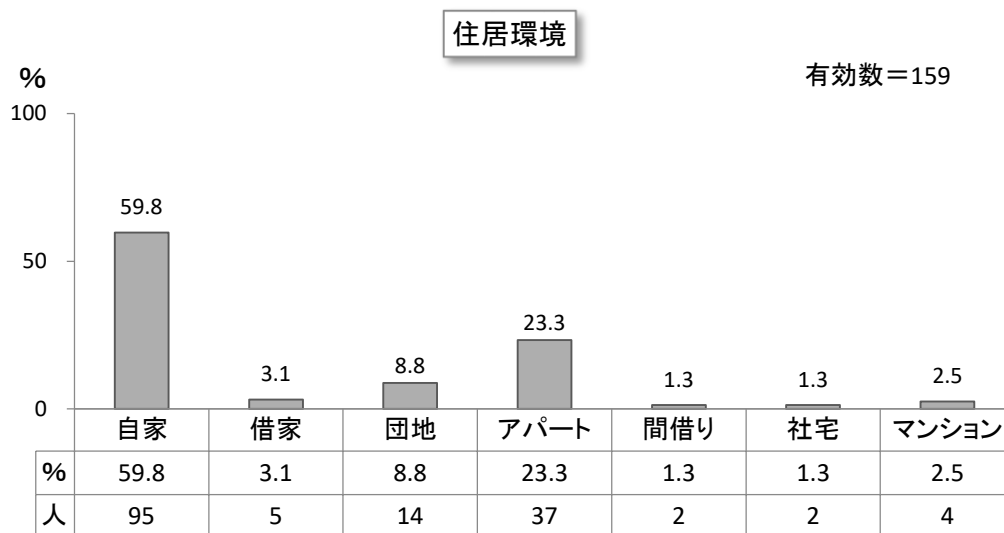
(9) 分娩場所



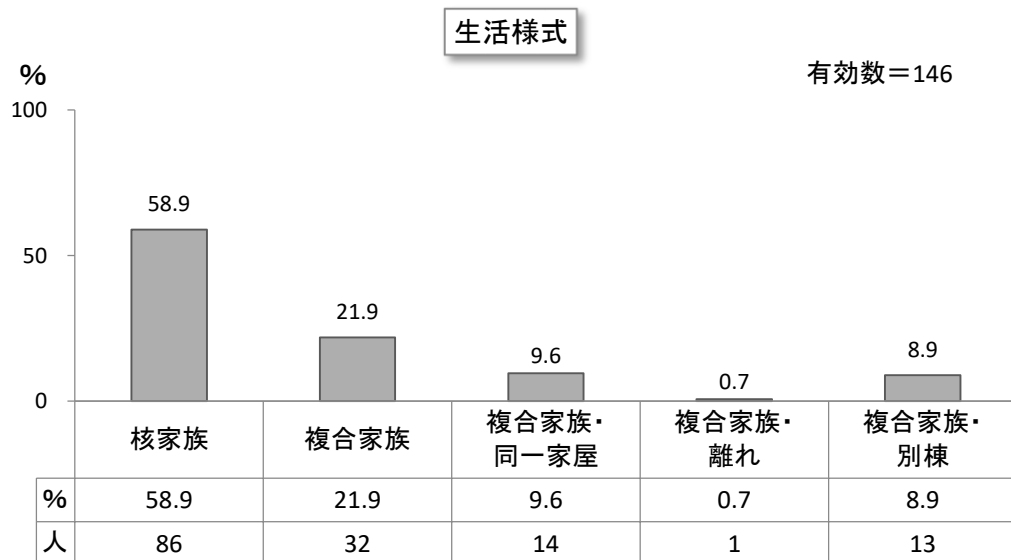
分娩場所	人数	%
4. 中村産婦人科医院	70	42.9
7. 山梨大学医学部附属病院	12	7.4
8. 山梨県立中央病院	25	15.3
10. 甲府共立病院	1	0.6
11. 国病機構甲府病院	14	8.6
28. 産婦人科清水クリニック	13	8.0
47. 富士吉田市立病院	2	1.2
58. 山梨厚生病院	1	0.6
59. 跡部医院	1	0.6
61. 山梨赤十字病院	2	1.2
70. 長坂クリニック	13	8.0
999. その他の医療機関	9	5.5
	163	100

3.3ヶ月児健診時

(1) 住居環境



(2) 生活様式

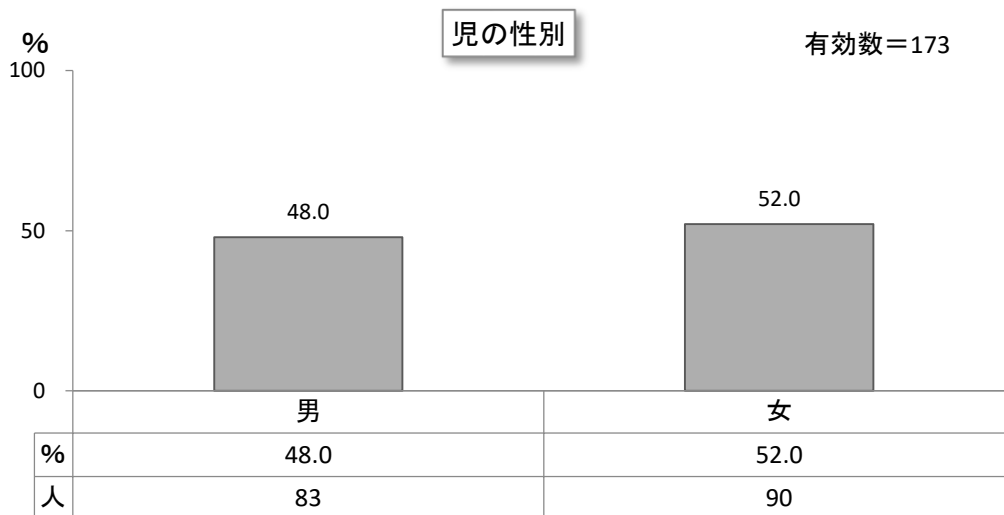


(3) 体重の変化

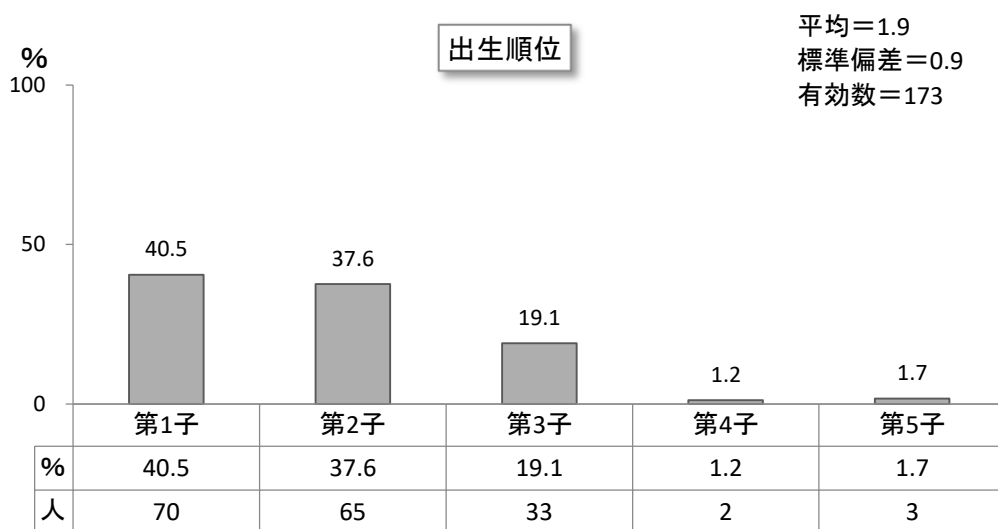
妊娠前の 体格	人数 (人)	平均体重 増加量 (kg)	標準偏差	最小値 (kg)	最大値 (kg)
やせ	24	12.2	3.5	5.3	18.2
標準	117	11.2	4.0	2.4	23.4
肥満	11	8.8	5.4	0.2	16.8

4.1 歳 6 ヶ月児健診時

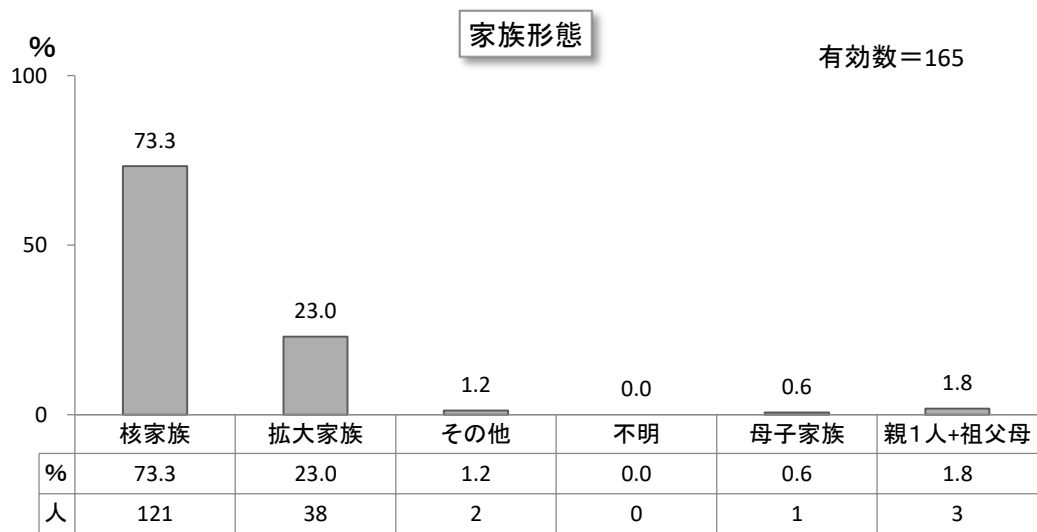
(1) 児の性別



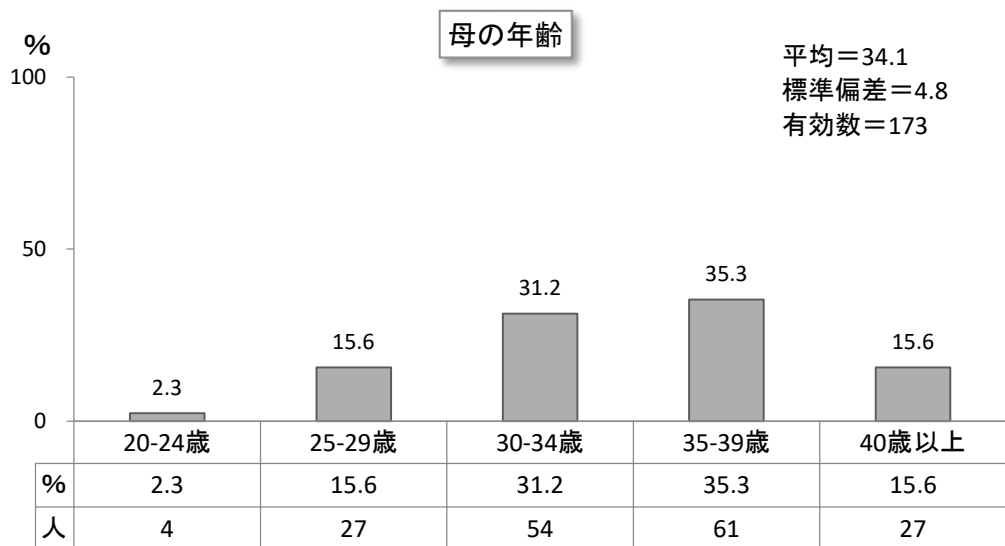
(2) 出生順位



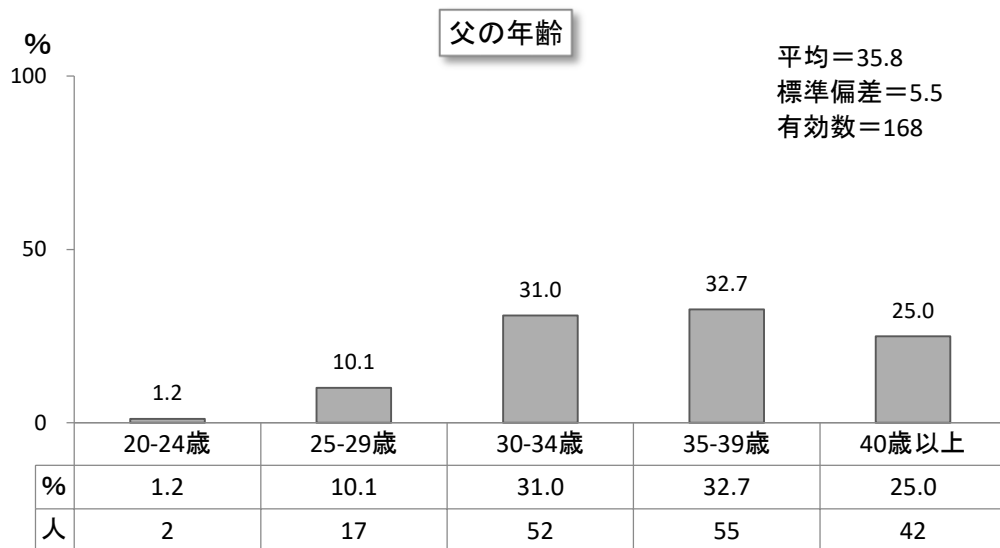
(3) 家族形態



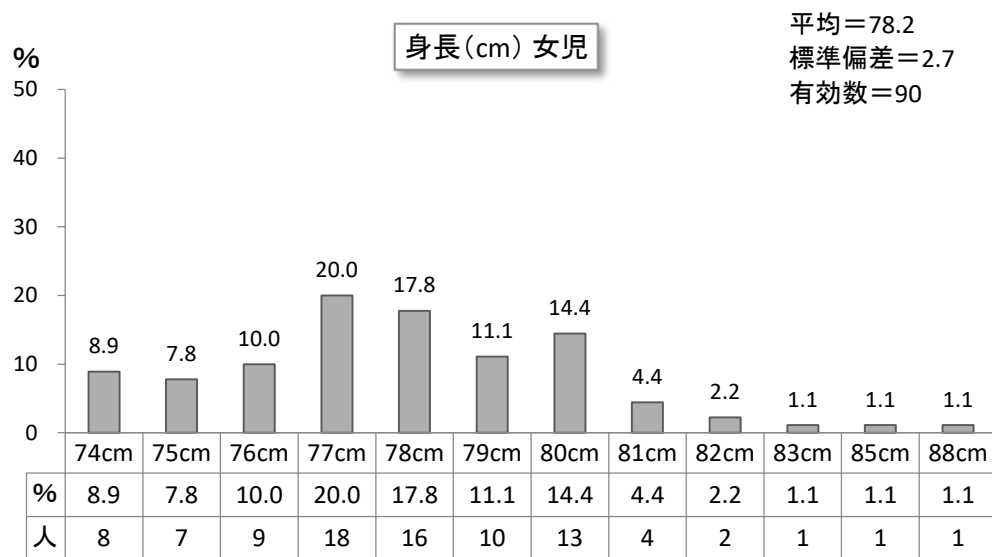
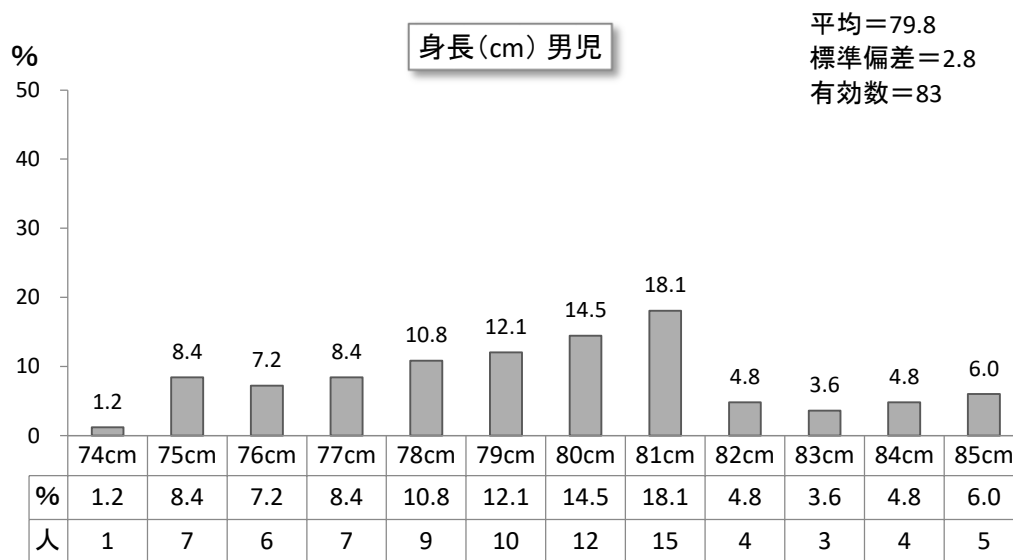
(4) 母親の年齢



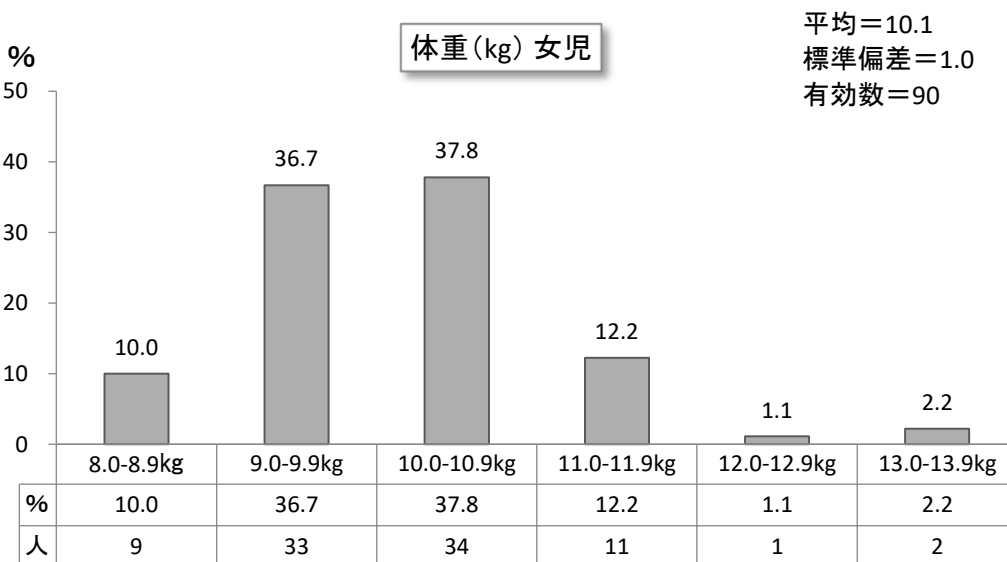
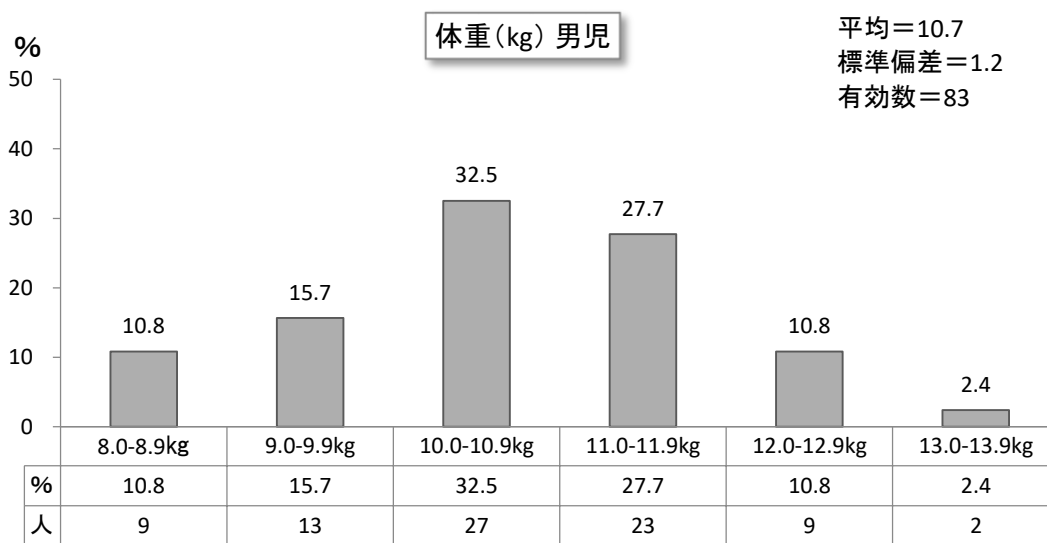
(5) 父親の年齢



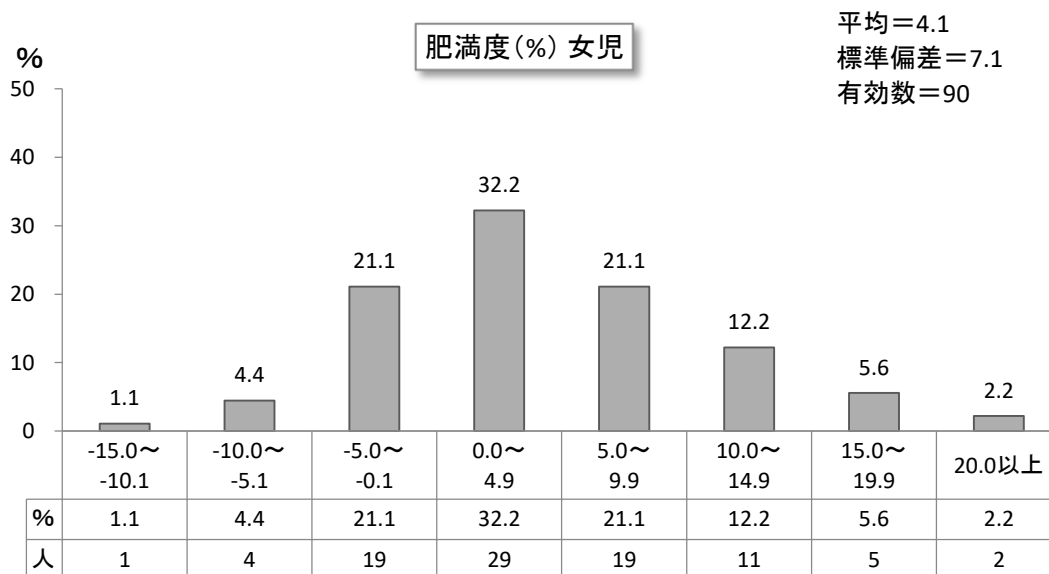
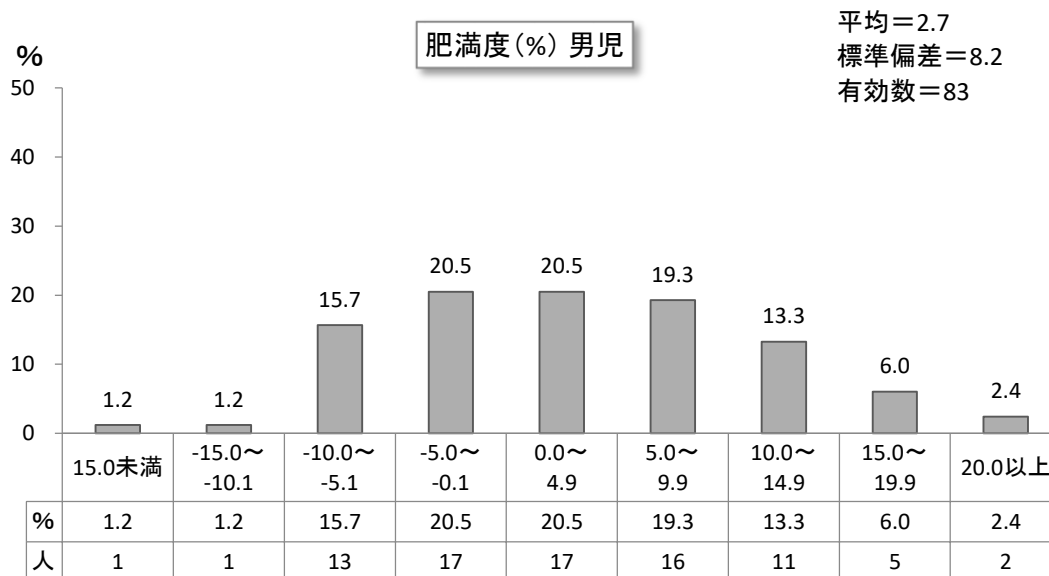
(6) 身長



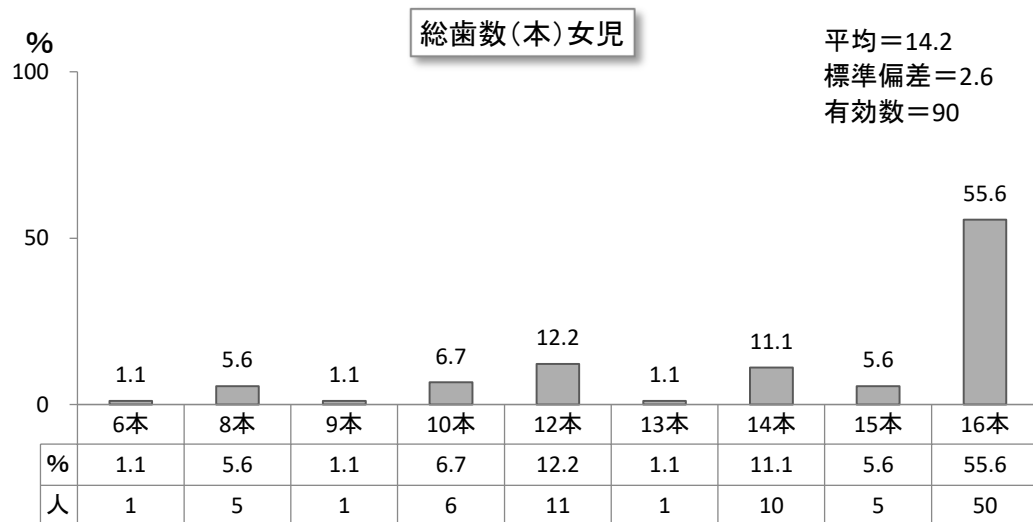
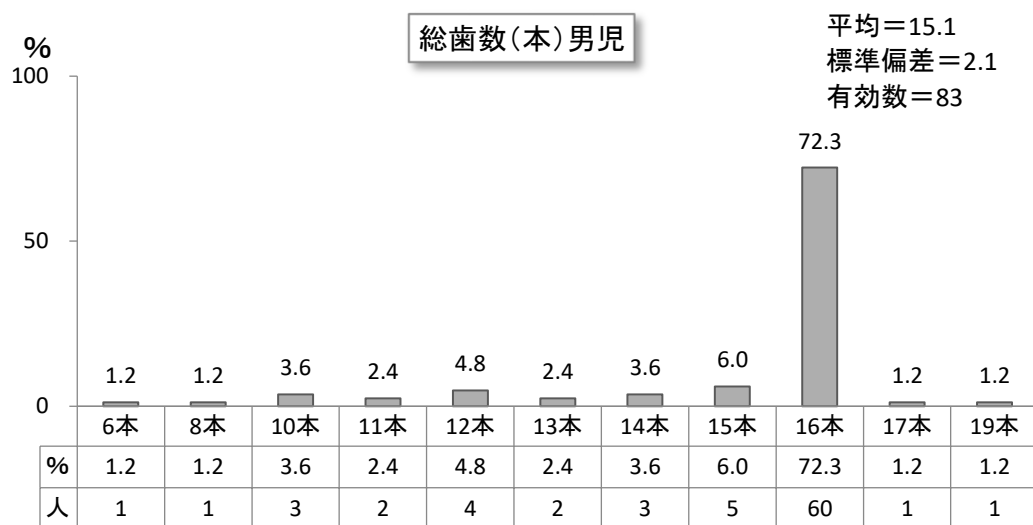
(7) 体重



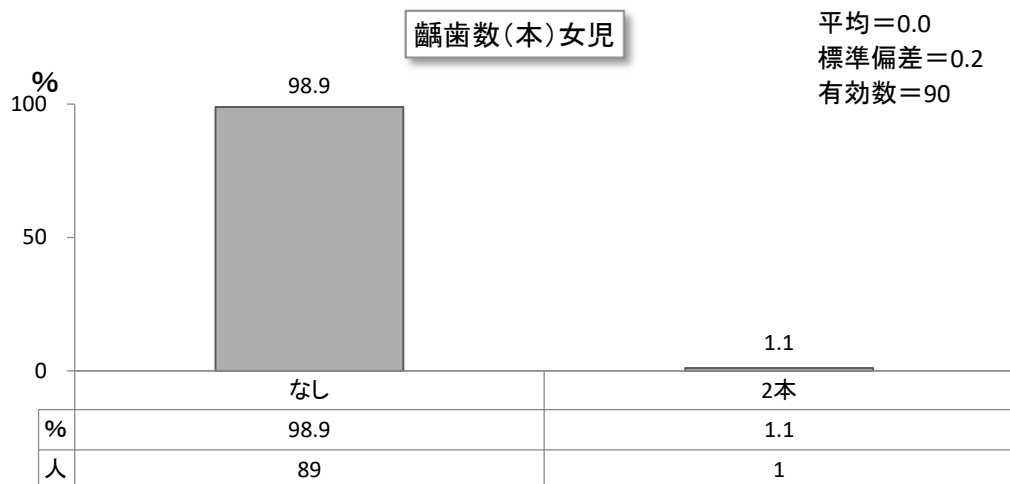
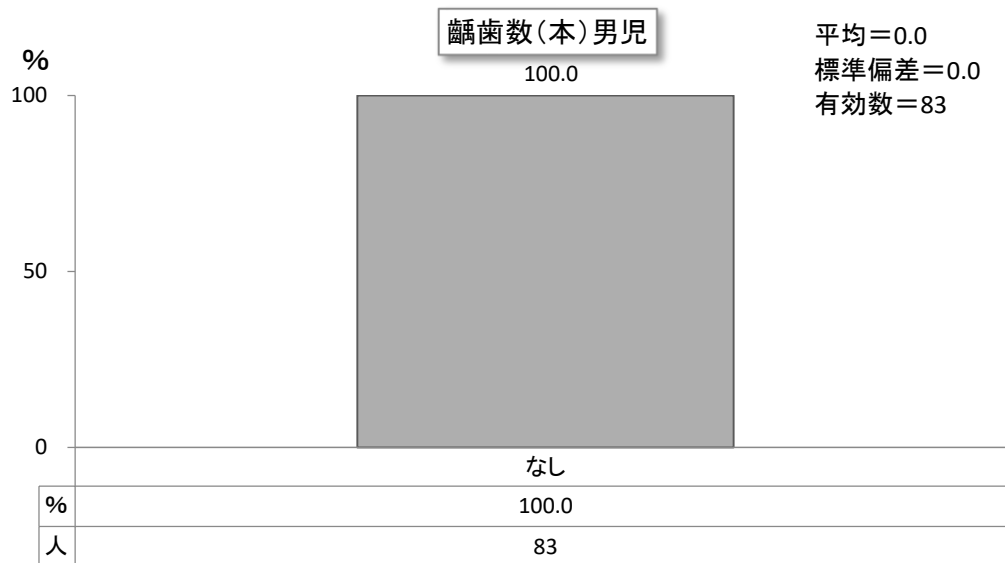
(8) 肥満度



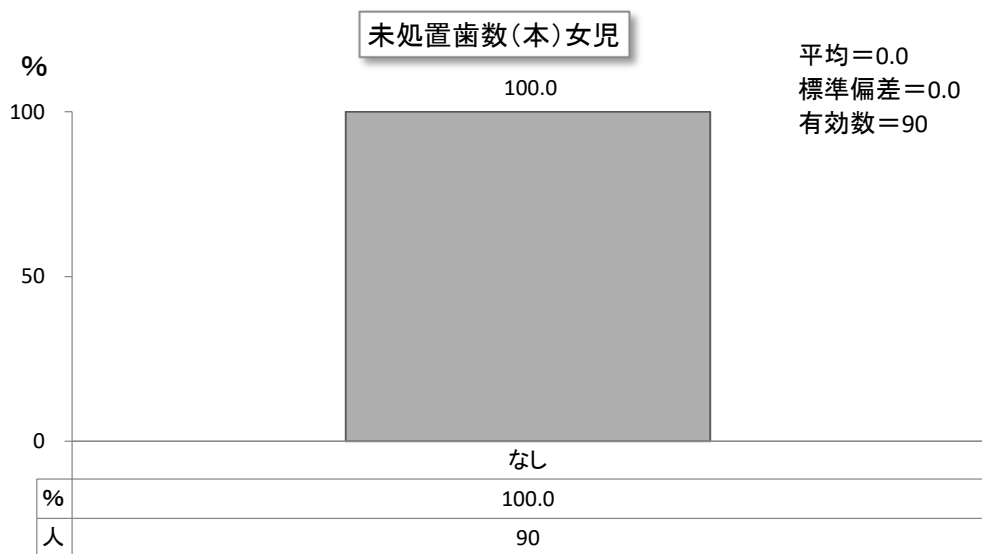
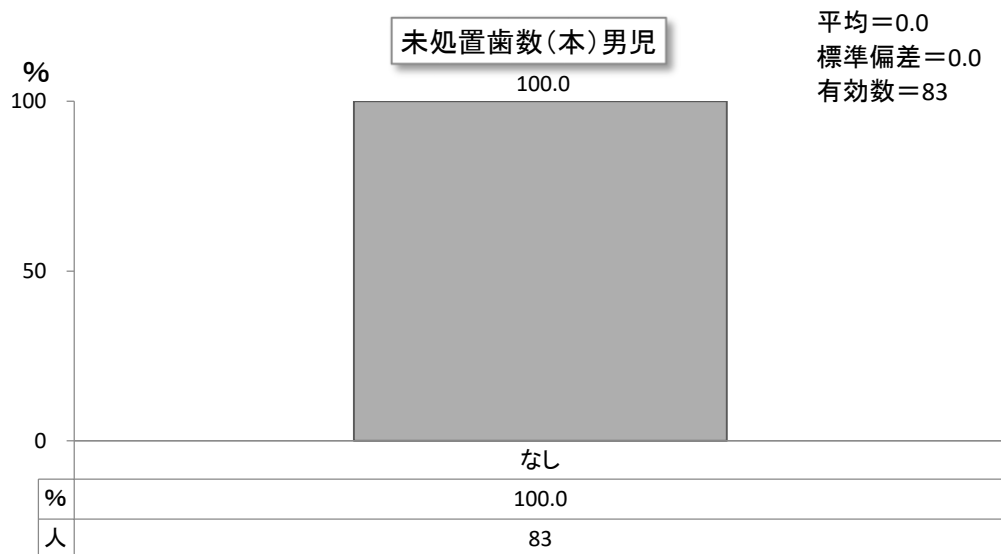
(9) 総歯数



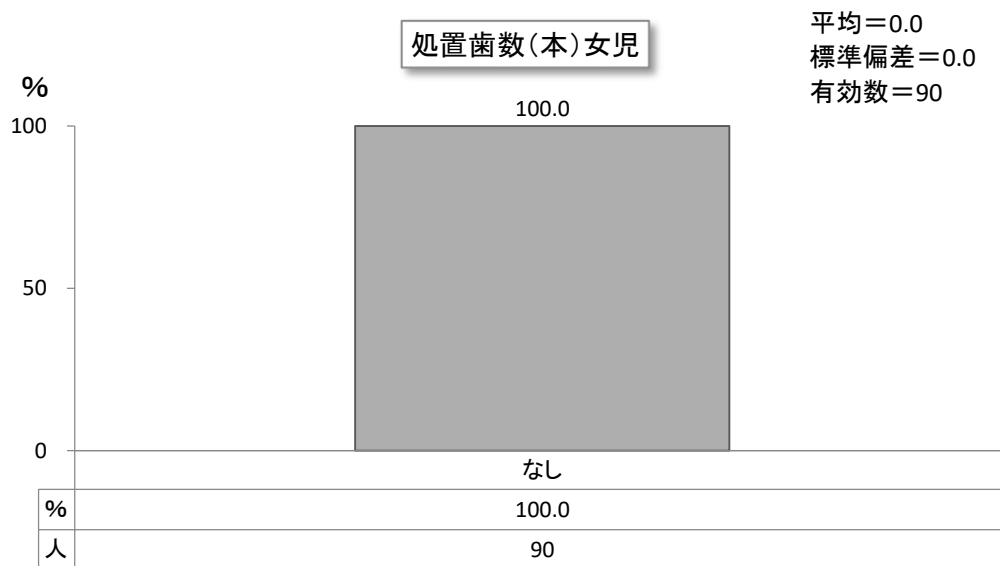
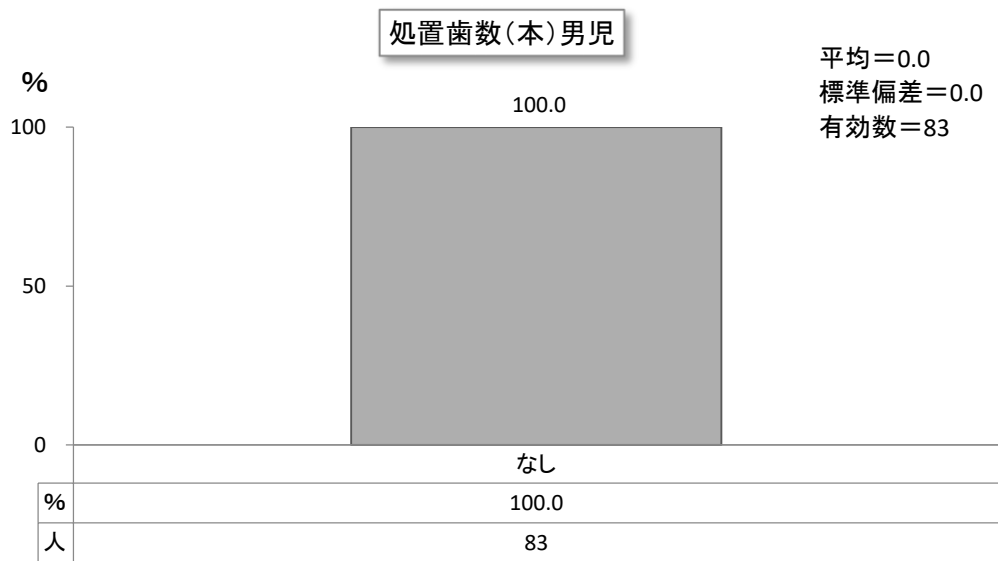
(10) 齲歯数



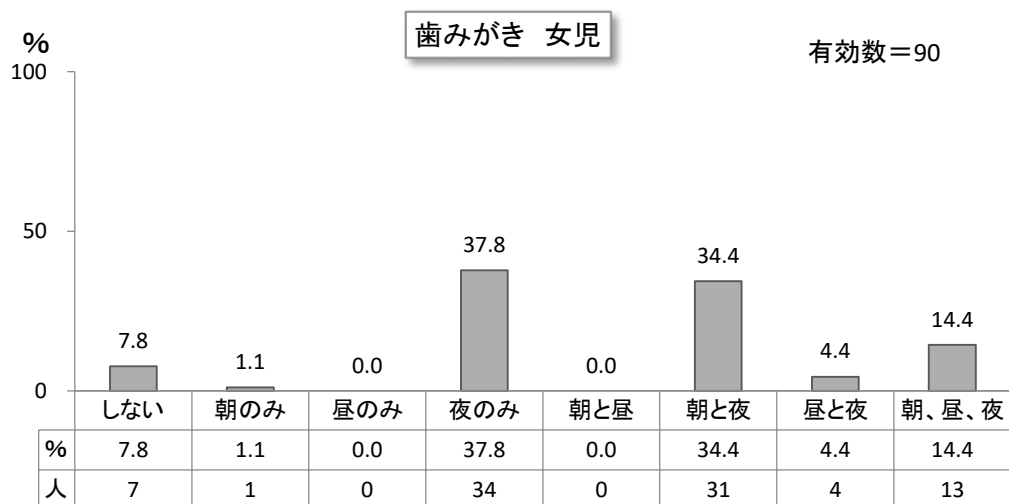
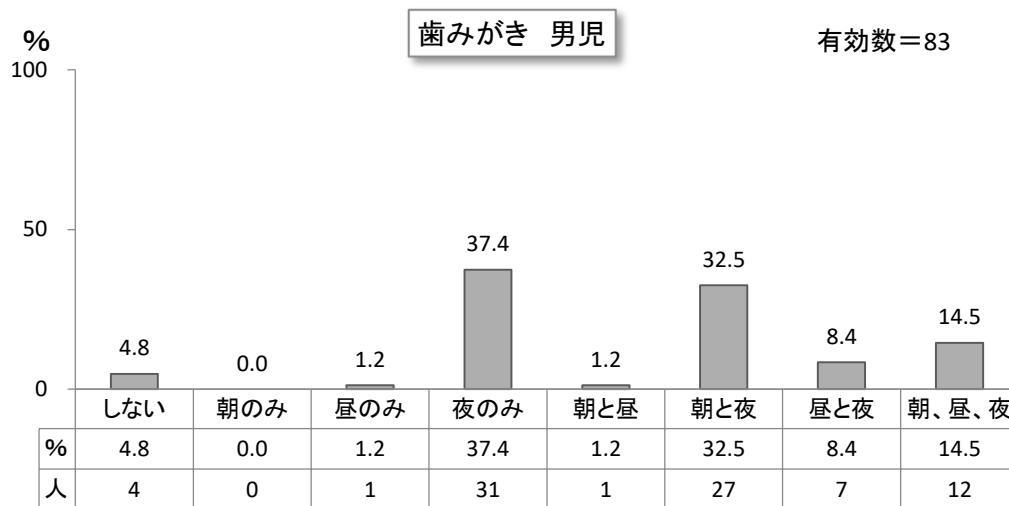
(11) 未処置歯数



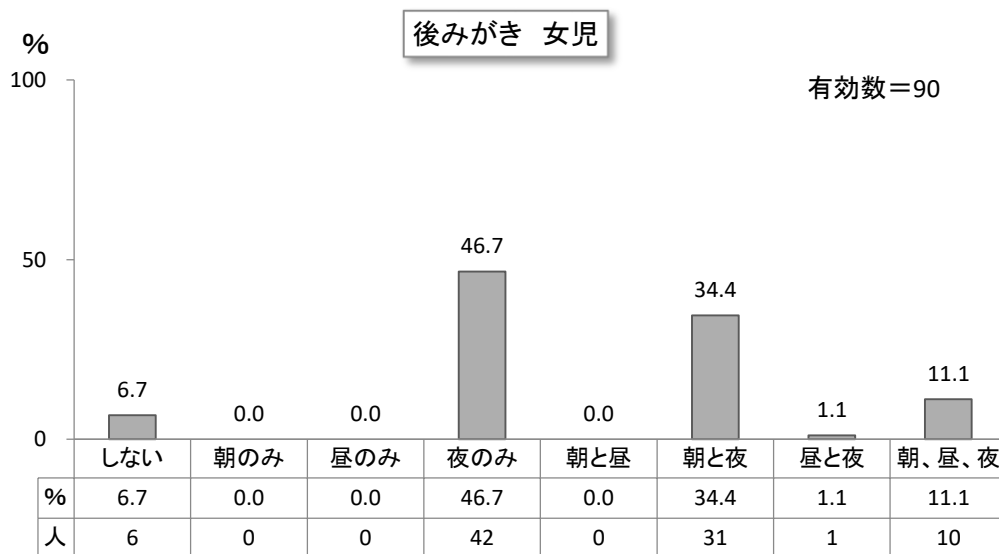
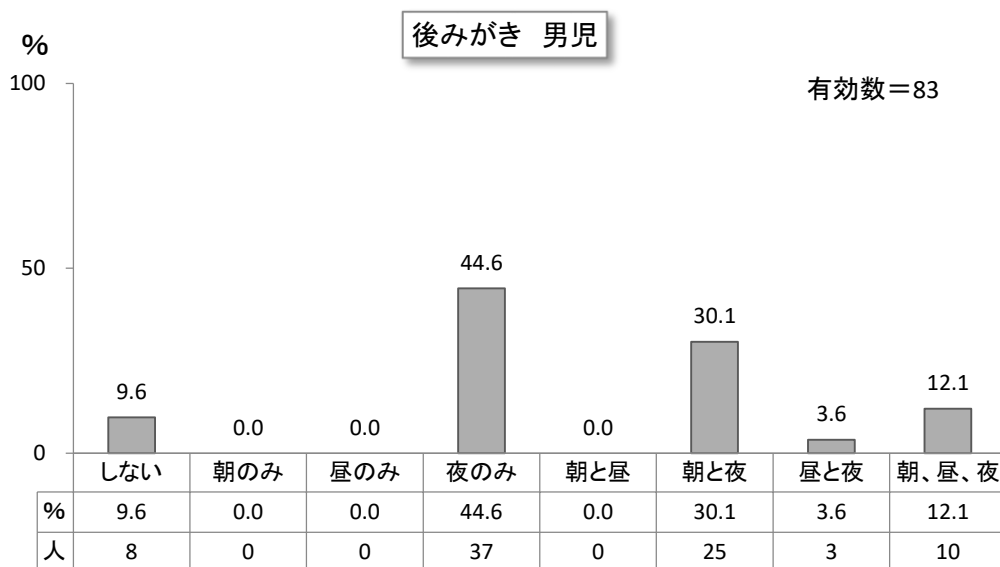
(12) 処置歯数



(13) 歯みがき

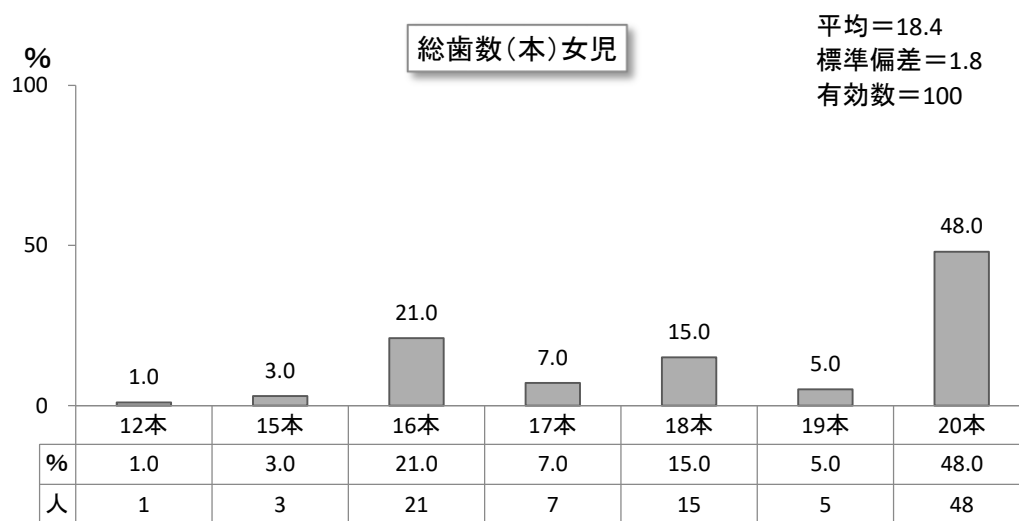
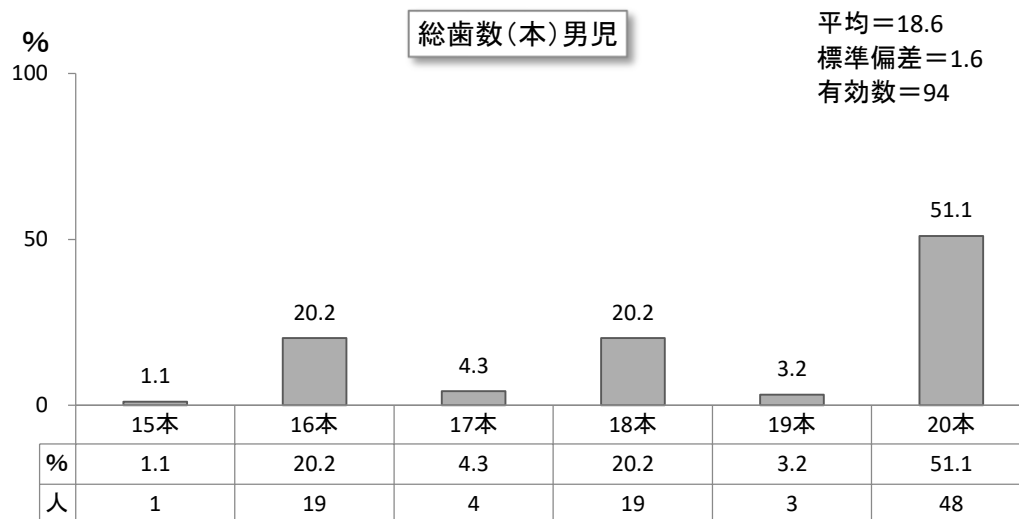


(14) 後みがき

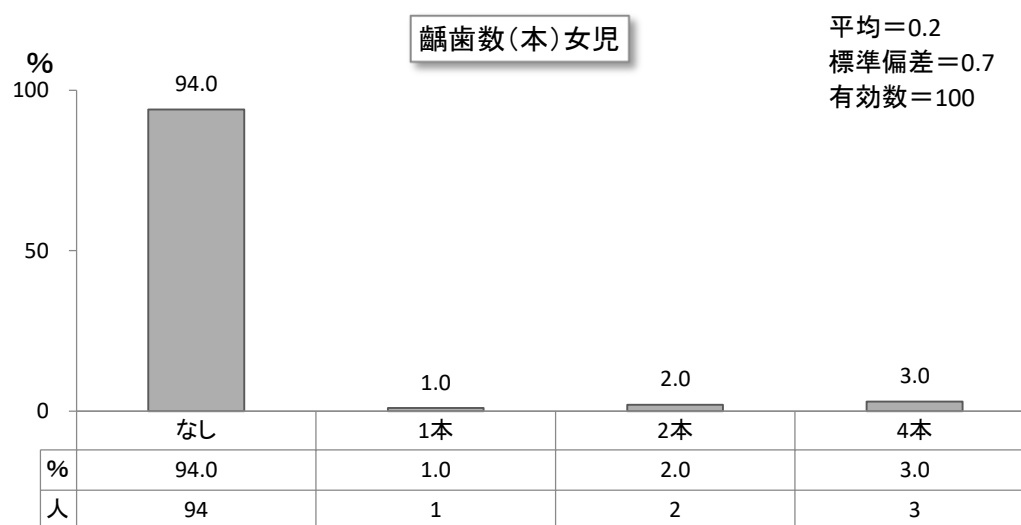
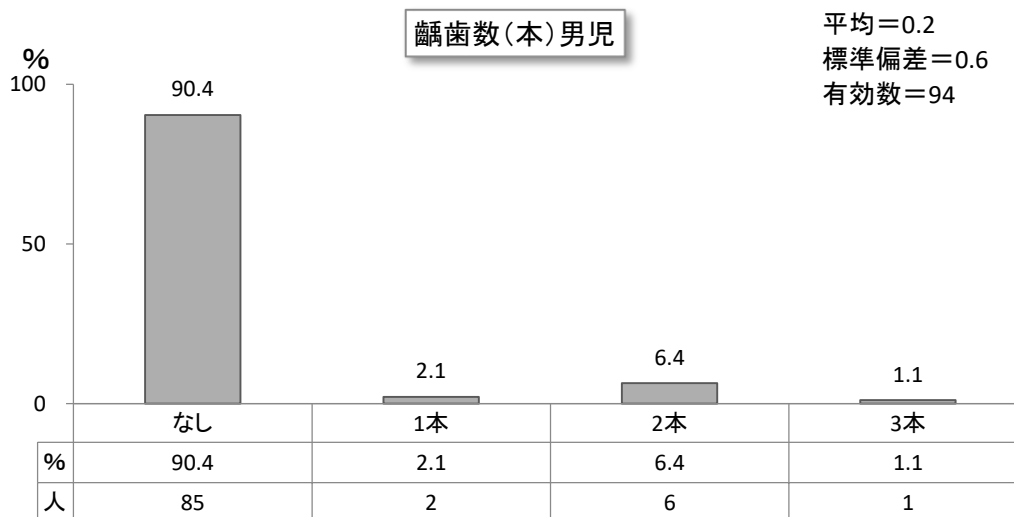


5.2 歳児健診時

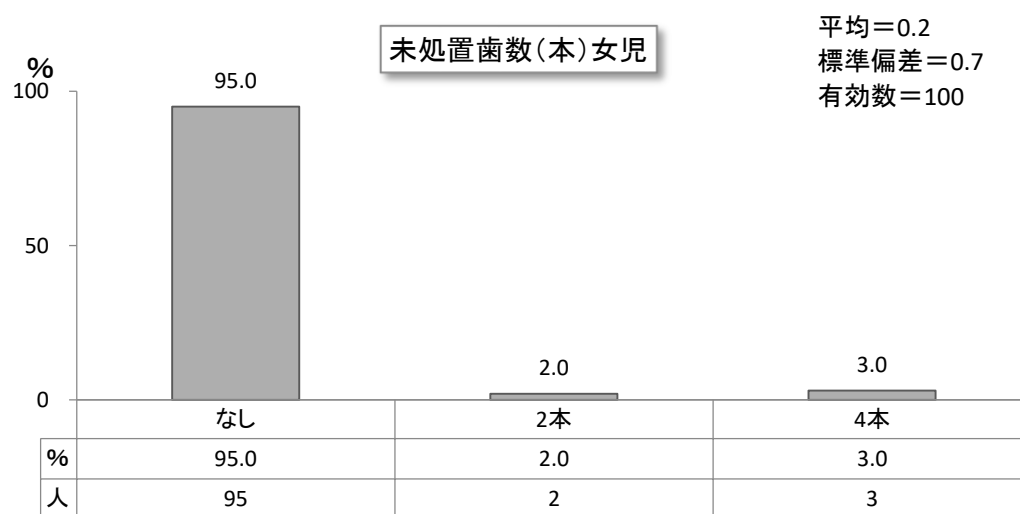
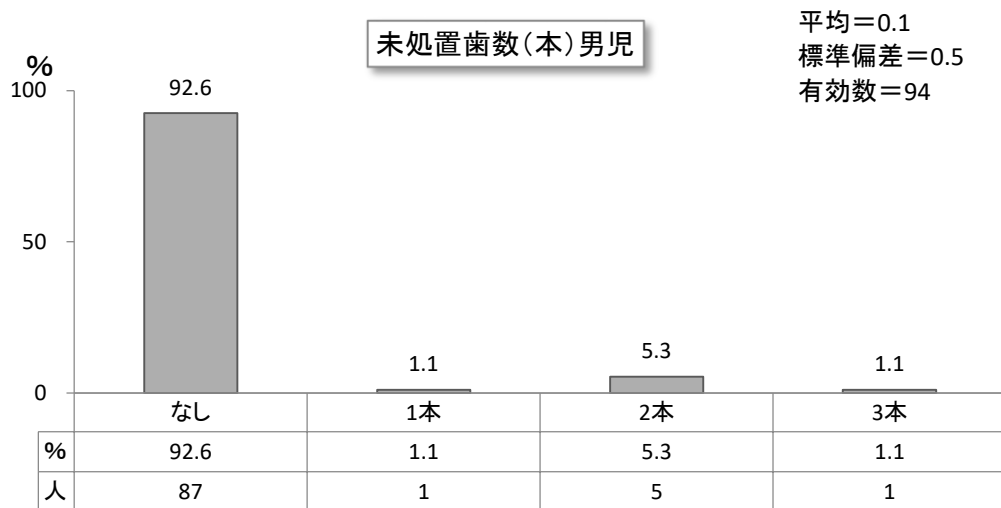
(1) 総歯数



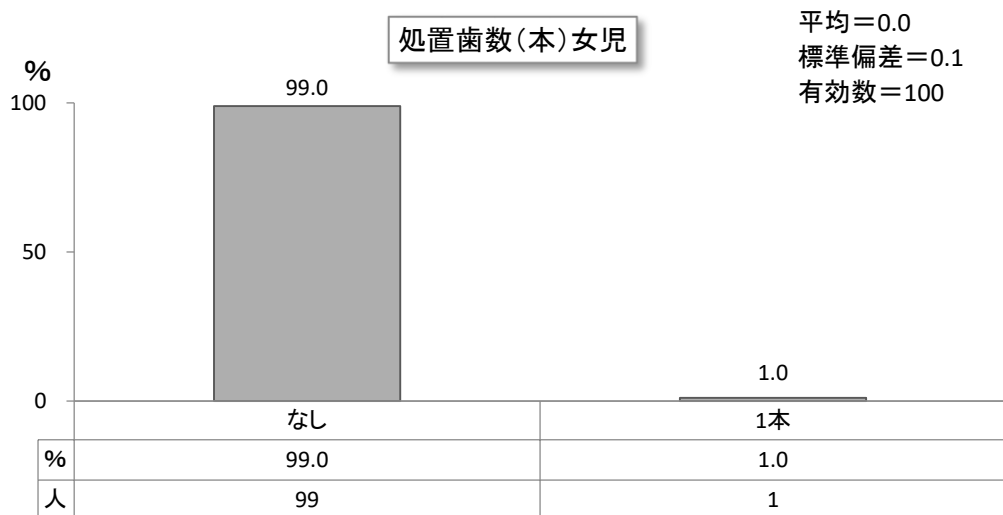
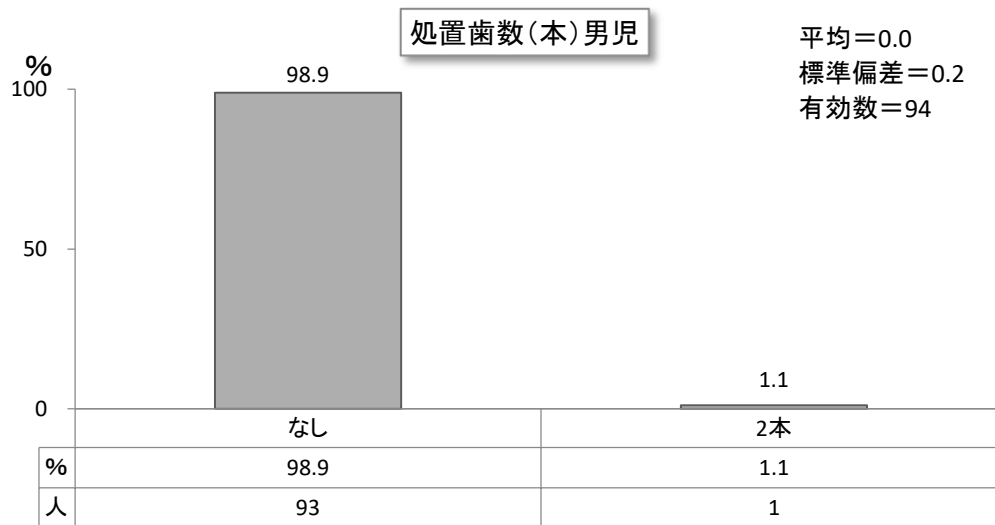
(2) 齲歯数



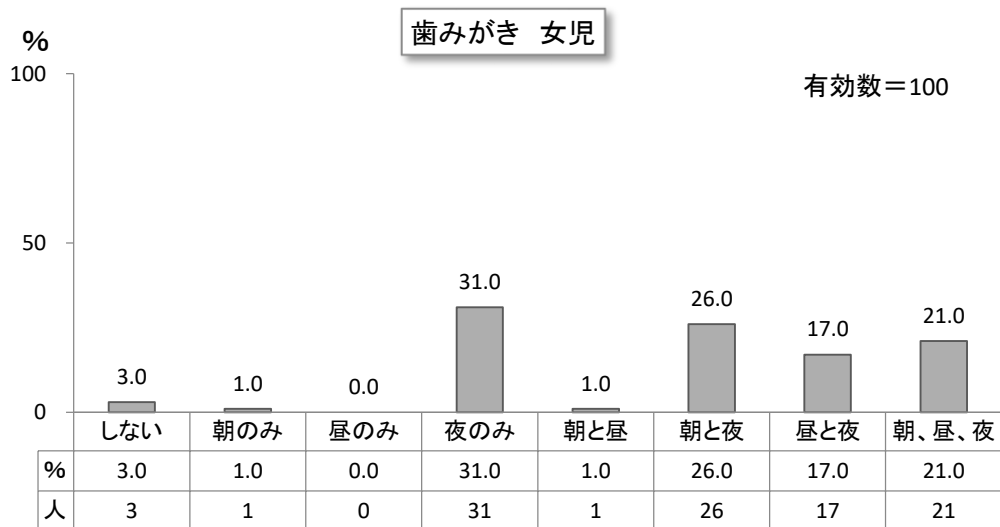
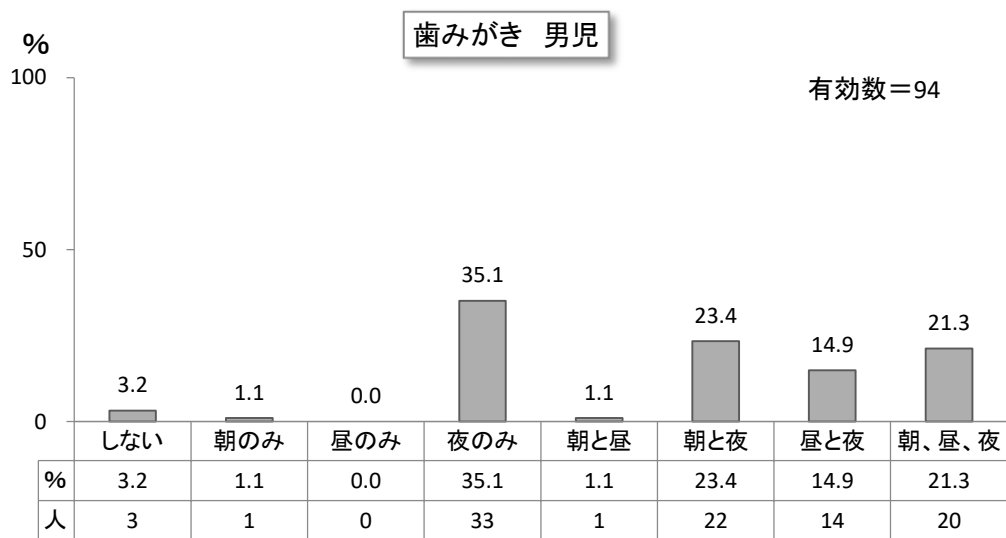
(3) 未処置歯数



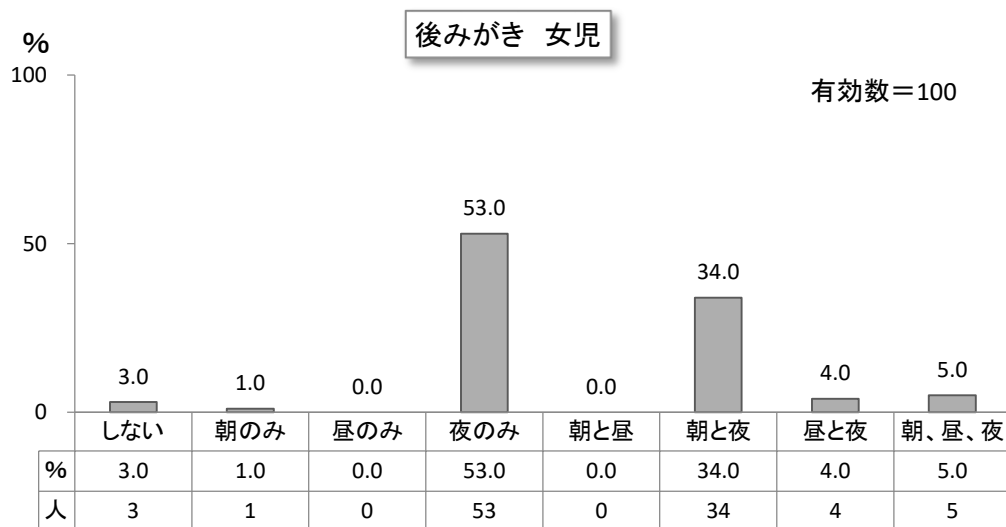
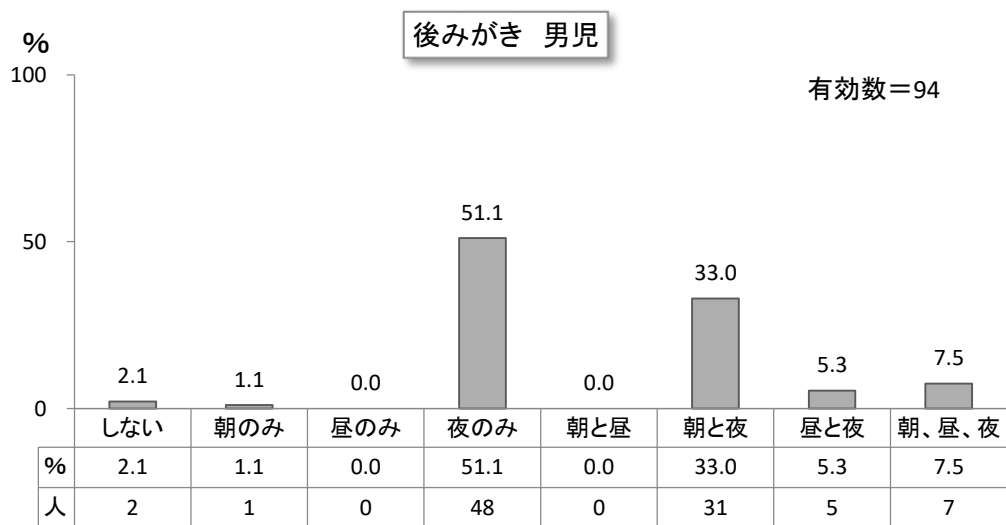
(4) 処置歯数



(5) 歯みがき

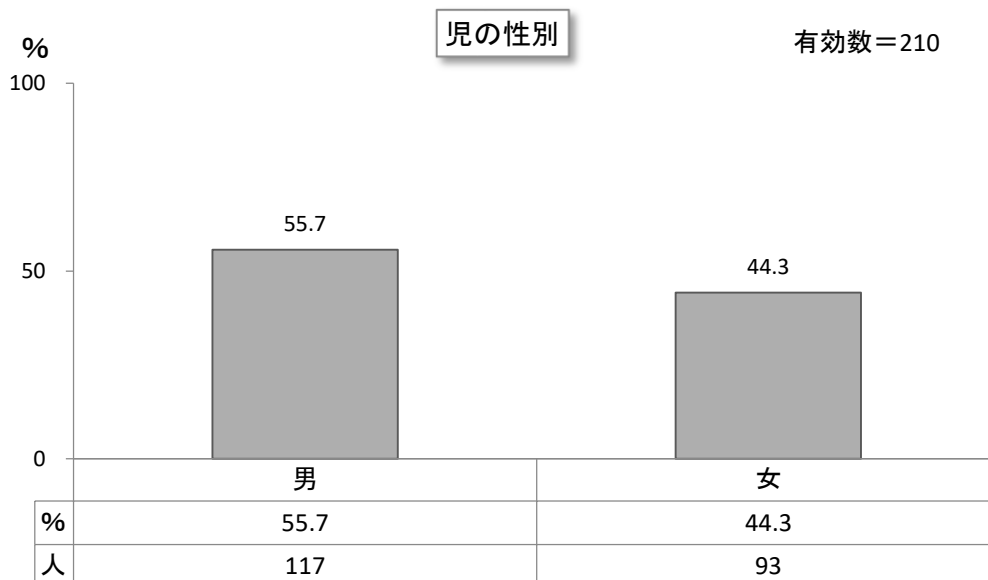


(6) 後みがき

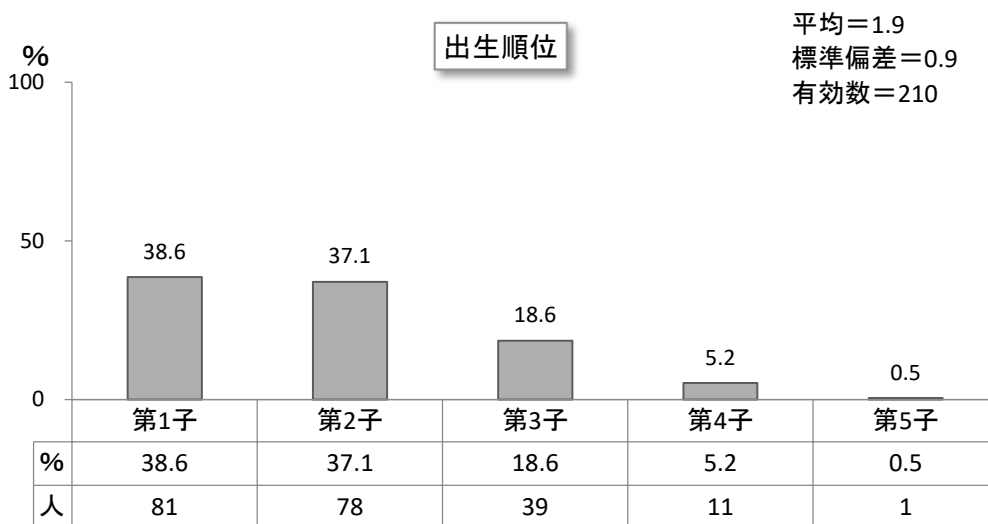


6.3 歳児健診時

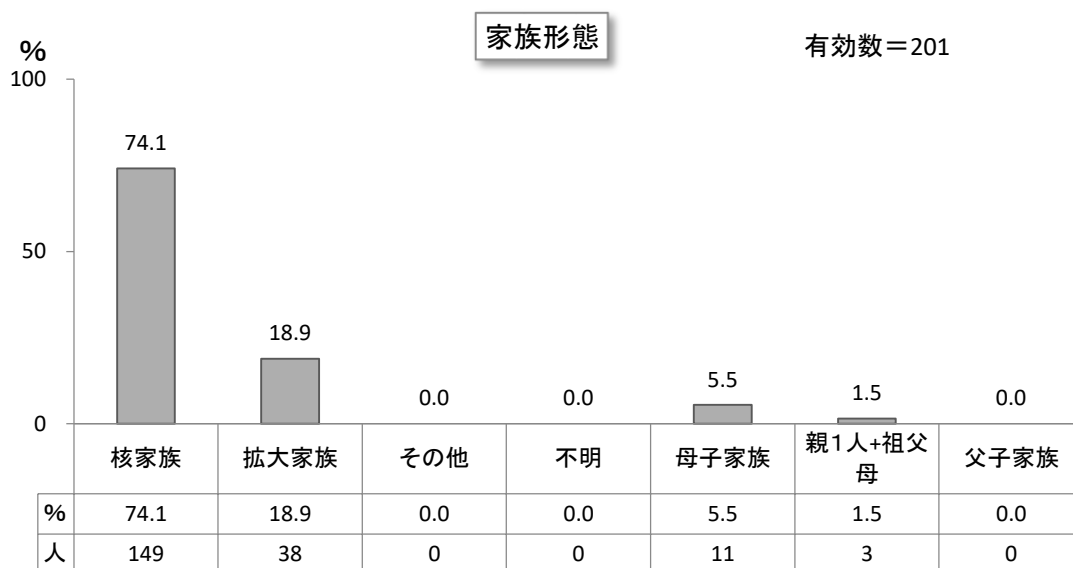
(1) 児の性別



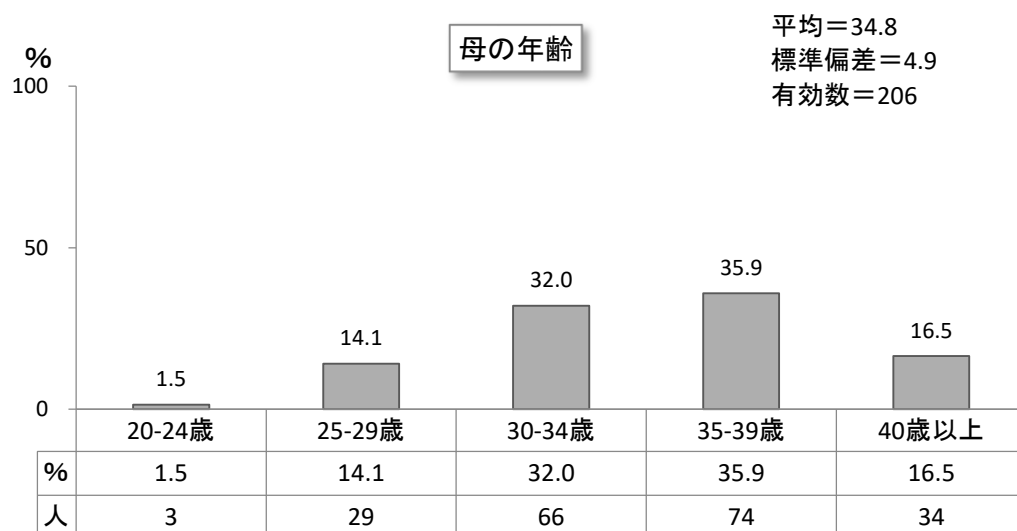
(2) 出生順位



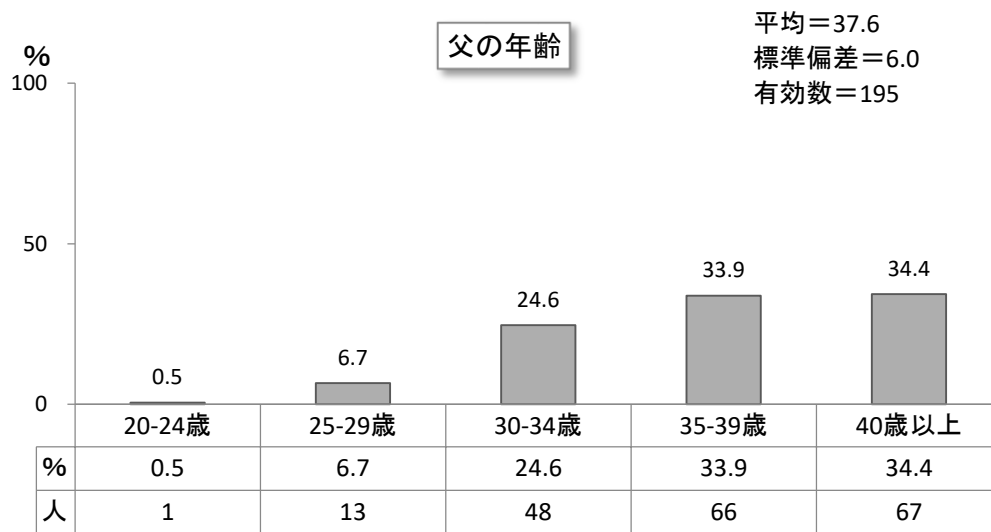
(3) 家族形態



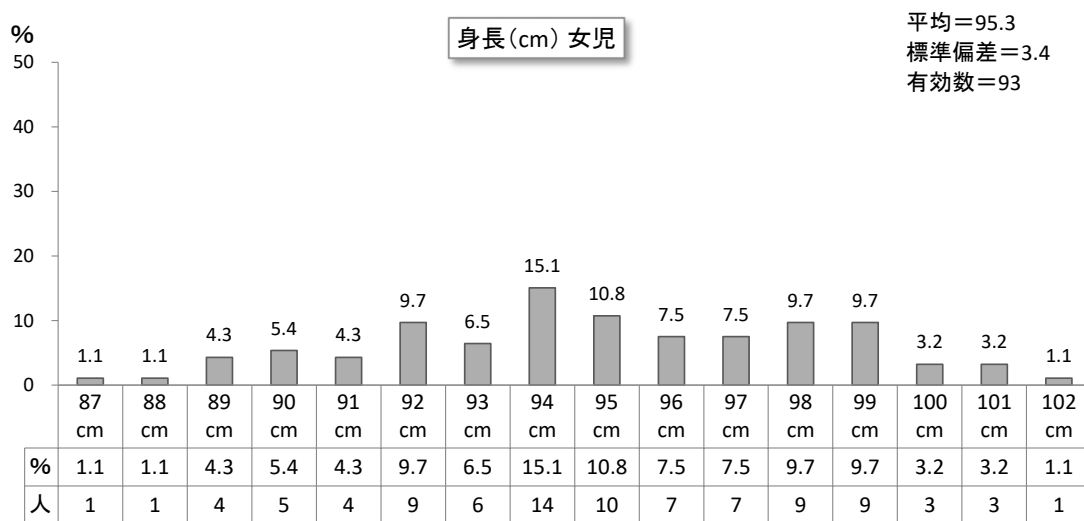
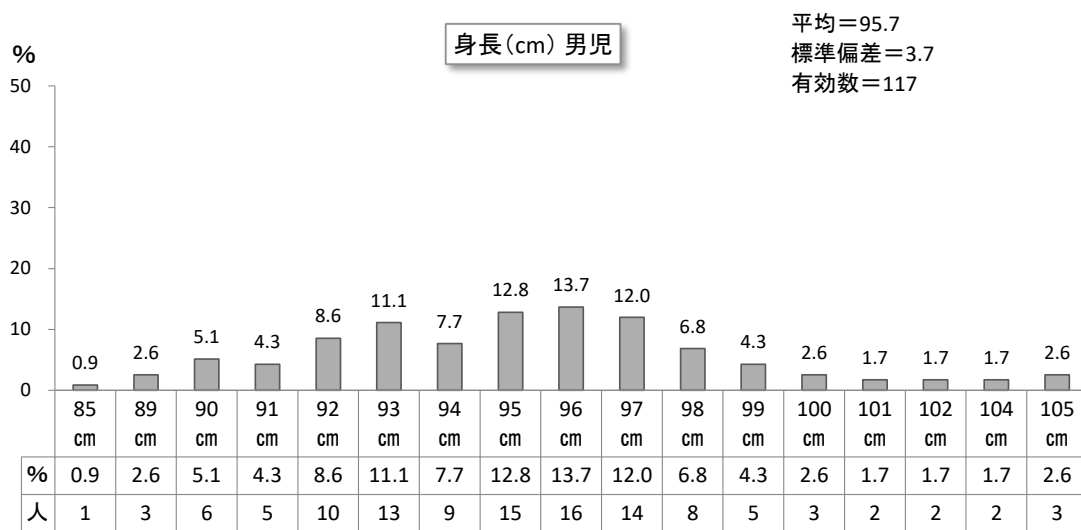
(4) 母親の年齢



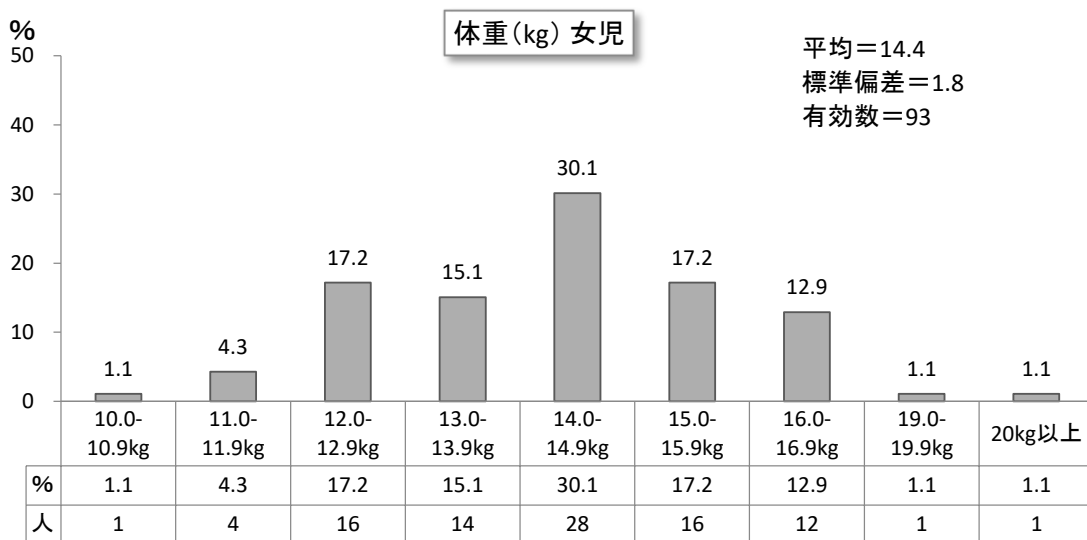
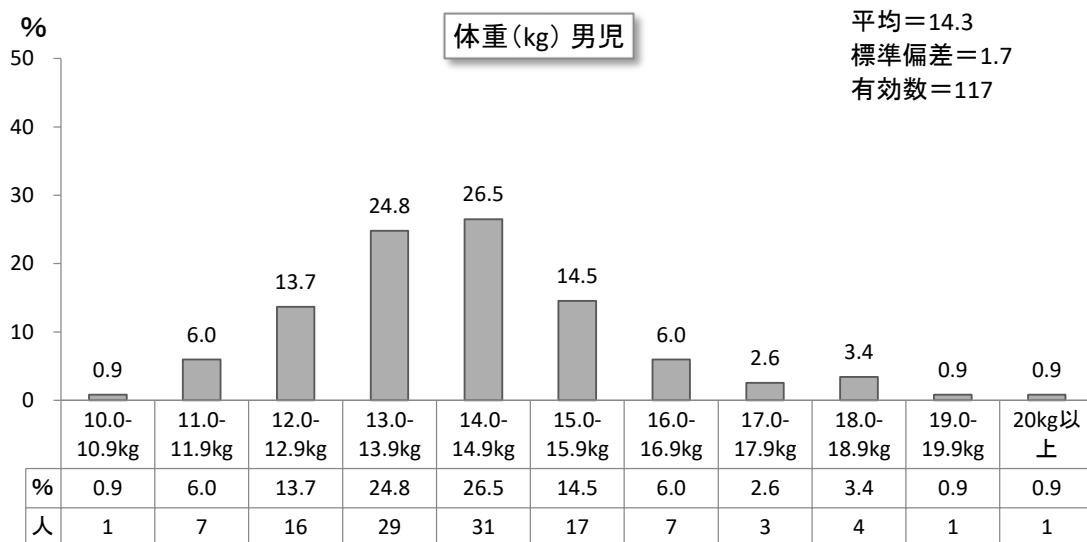
(5) 父親の年齢



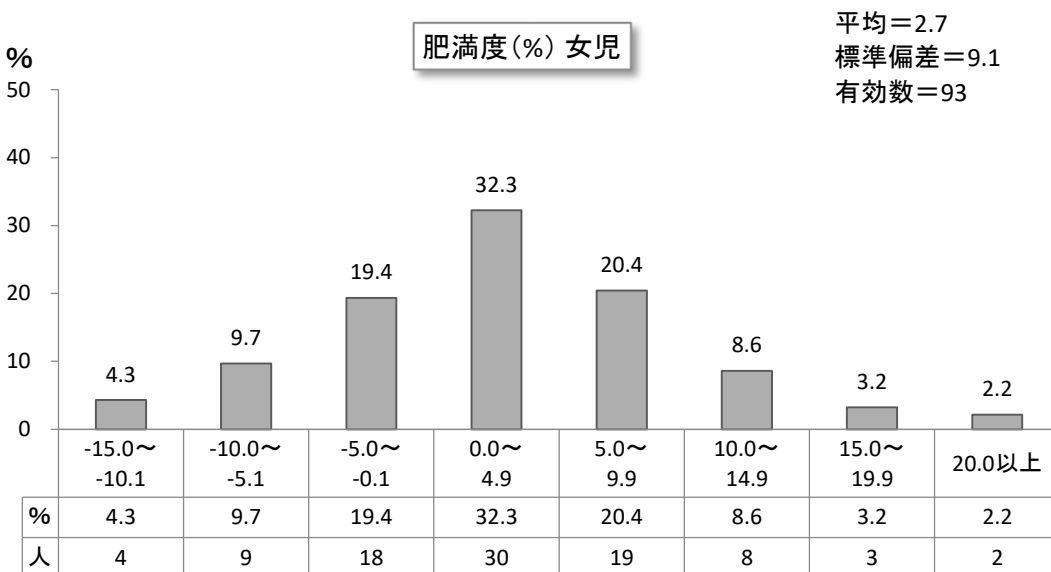
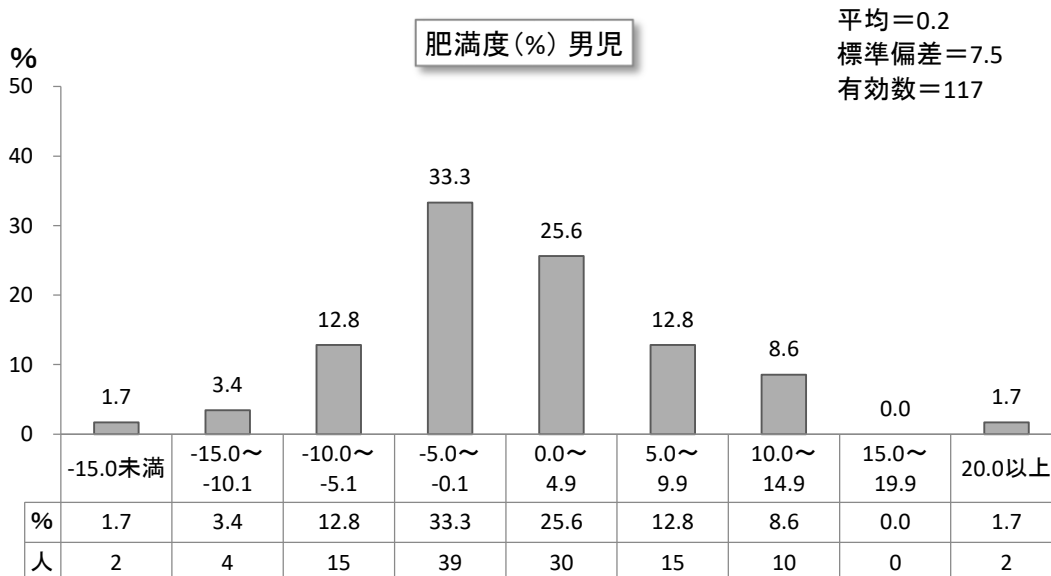
(6) 身長



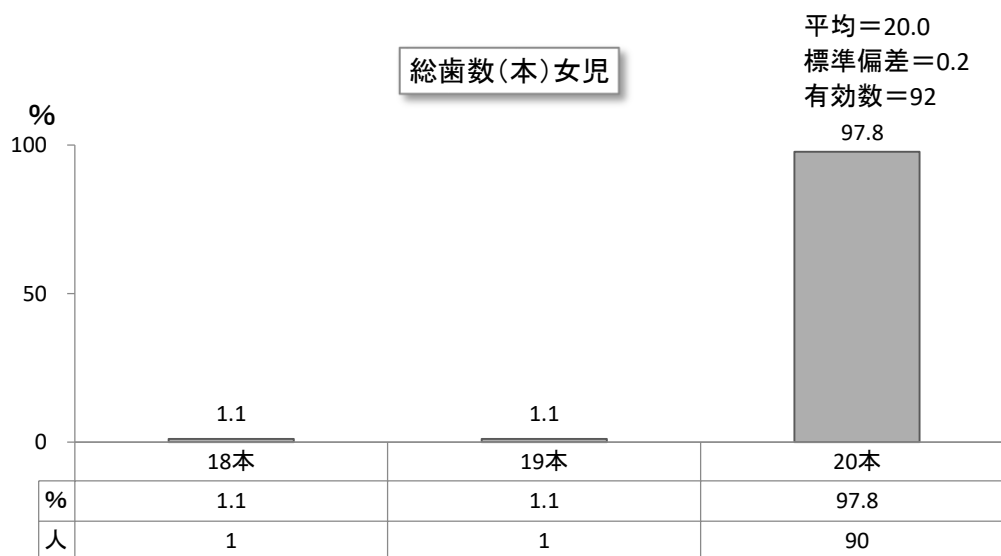
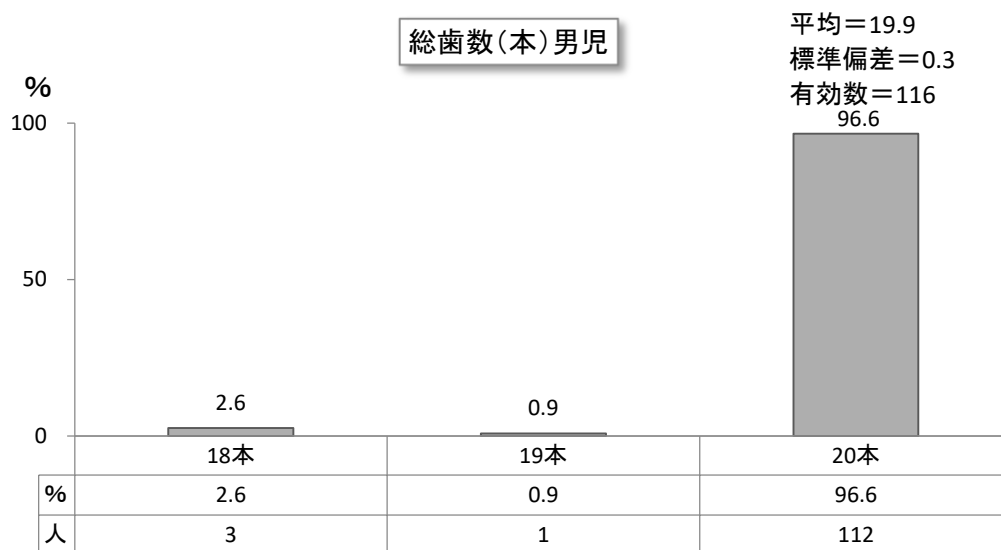
(7) 体重



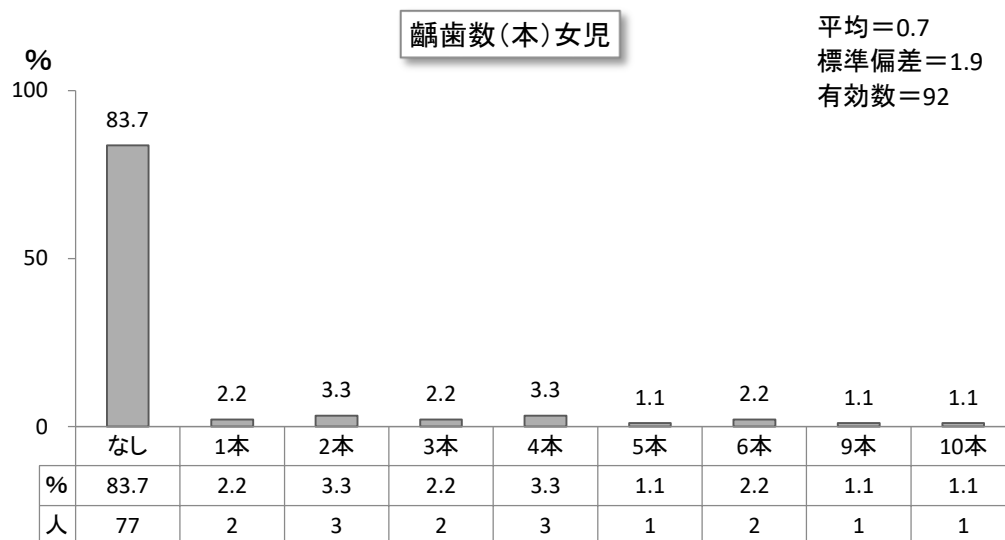
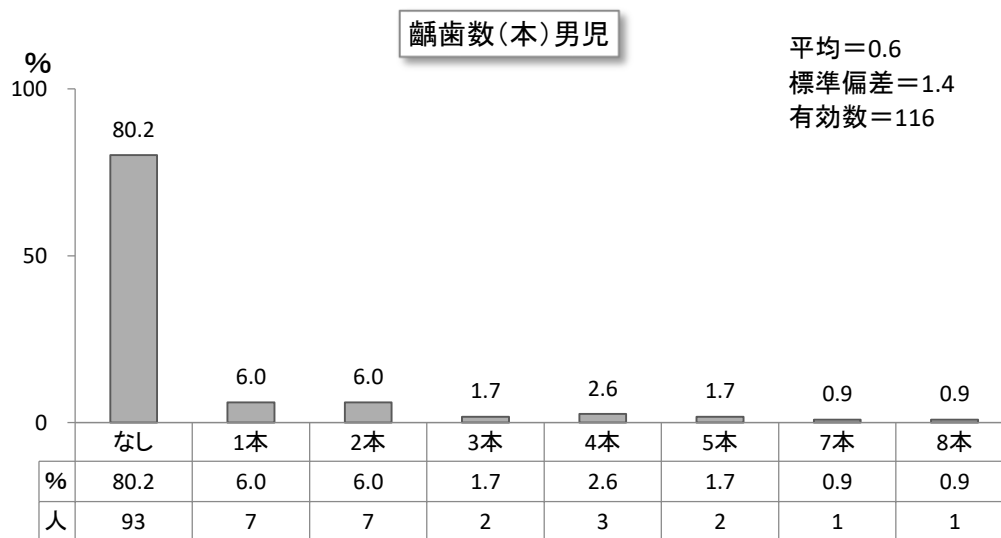
(8) 肥満度



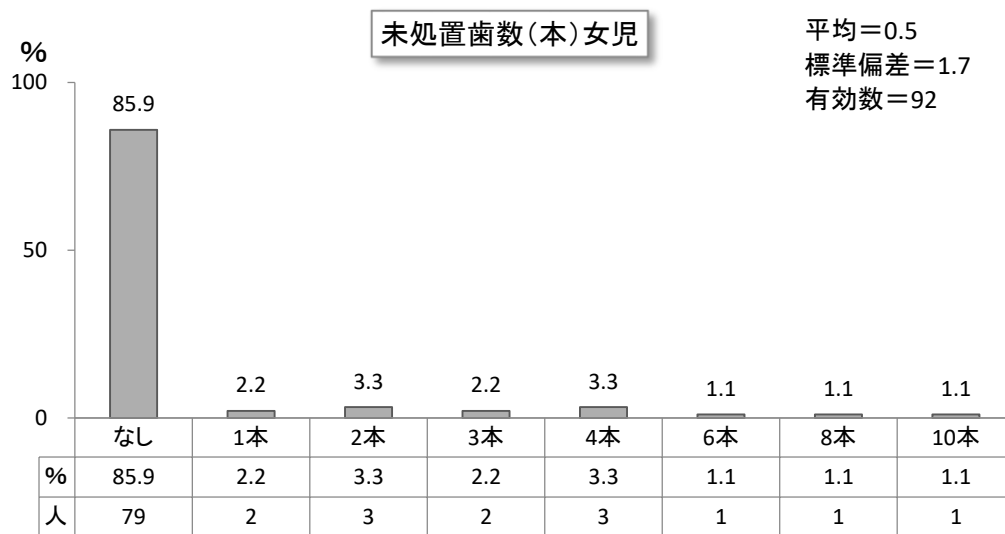
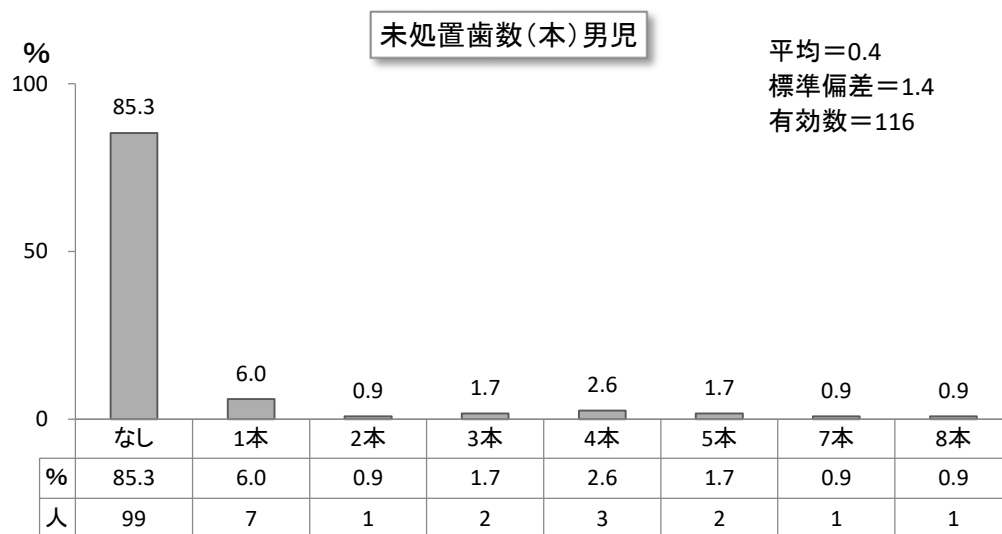
(9) 総歯数



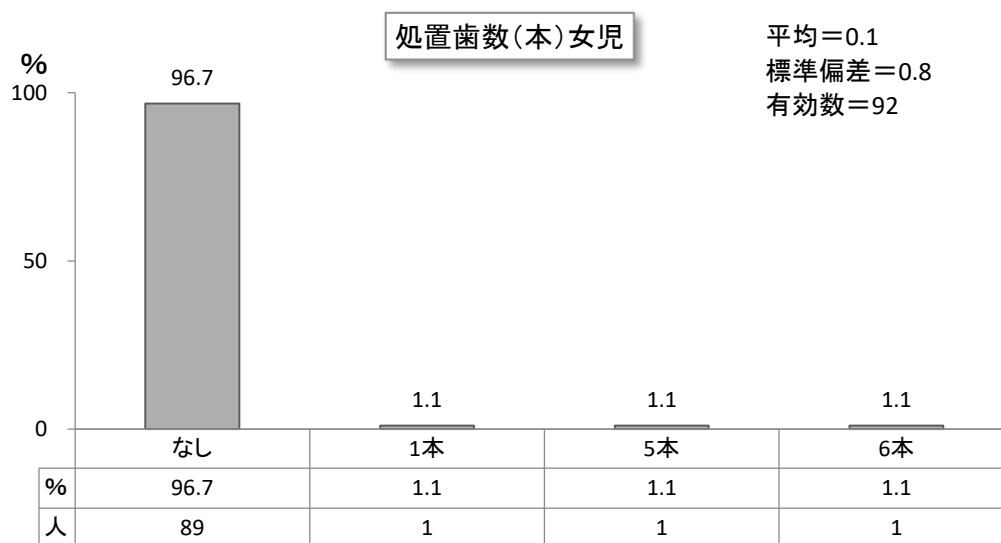
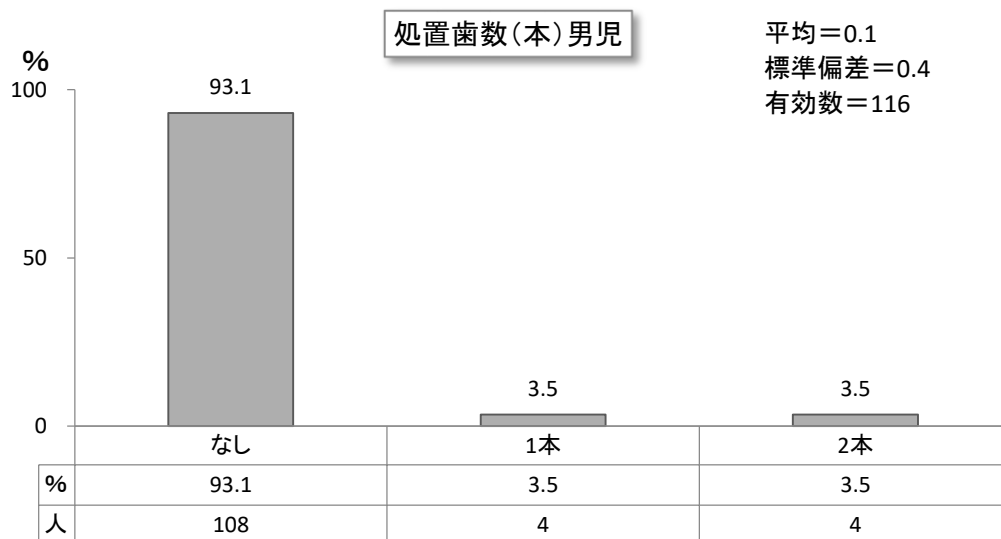
(10) 齲歯数



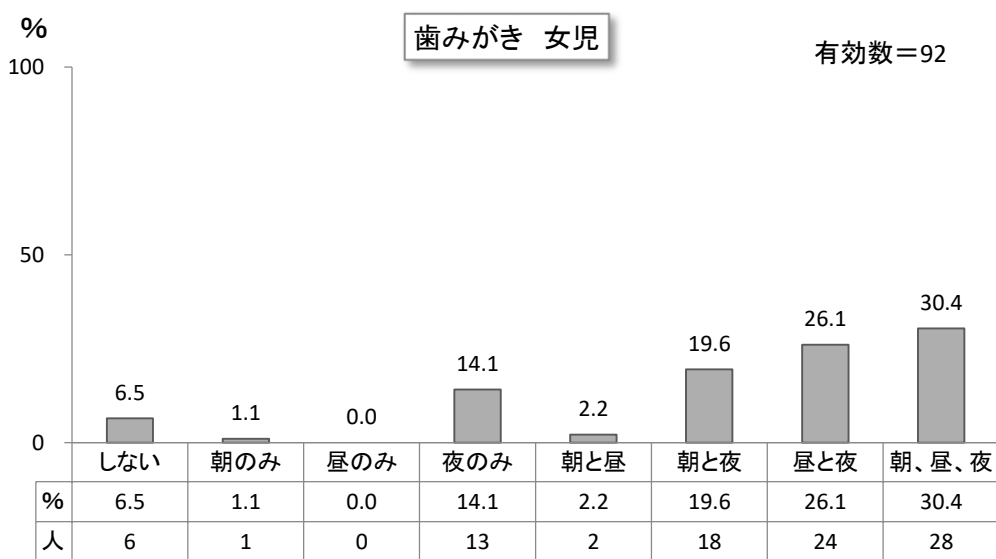
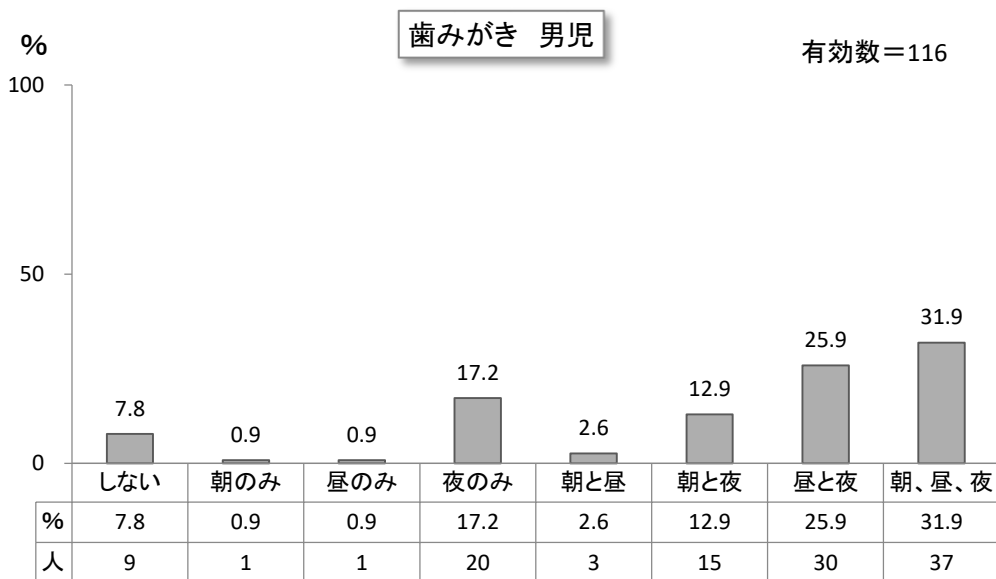
(11) 未処置歯数



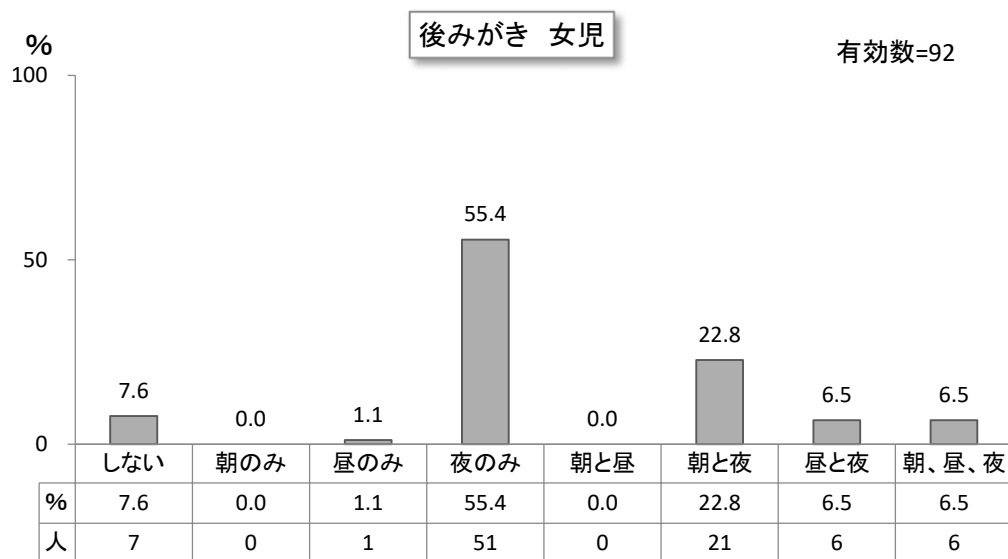
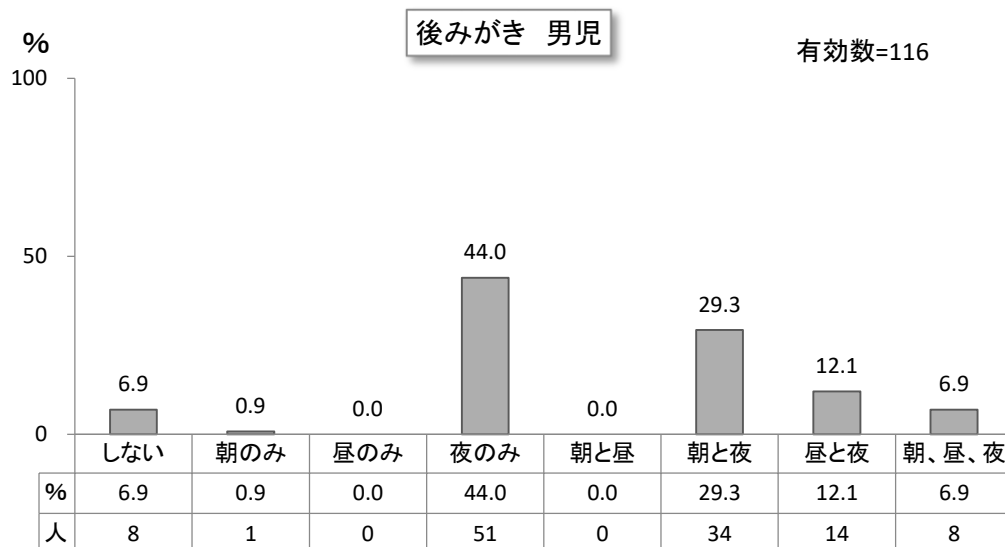
(12) 処置歯数



(13) 歯みがき

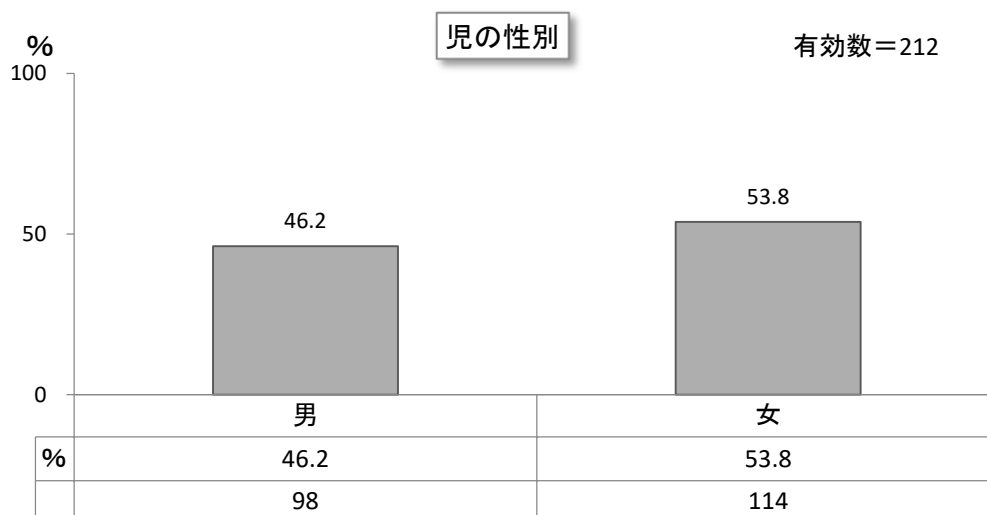


(14) 後みがき

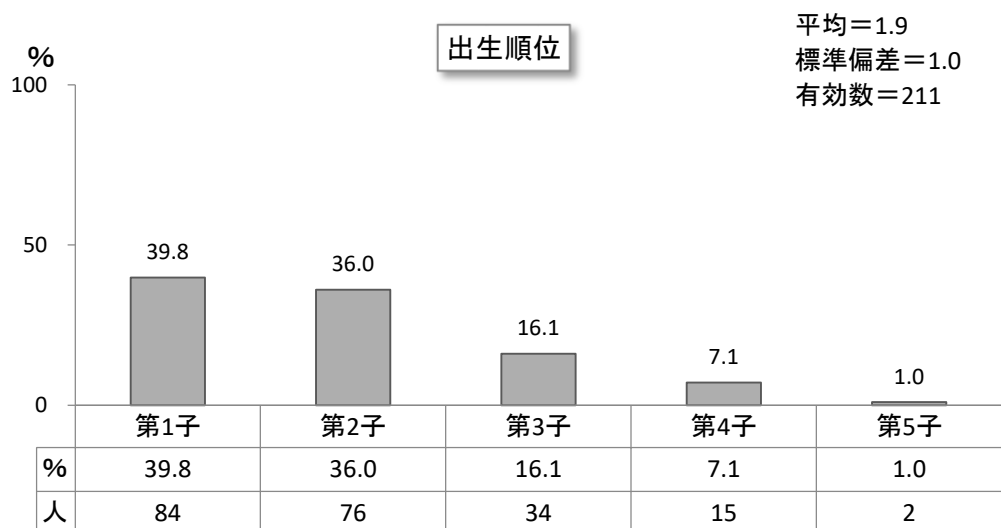


7.5 歳児健診時

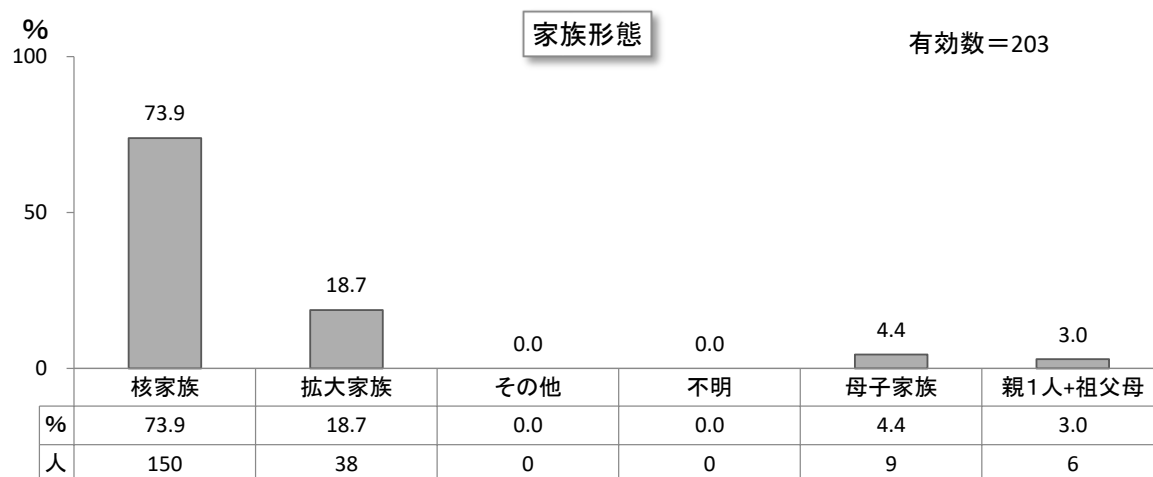
(1) 児の性別



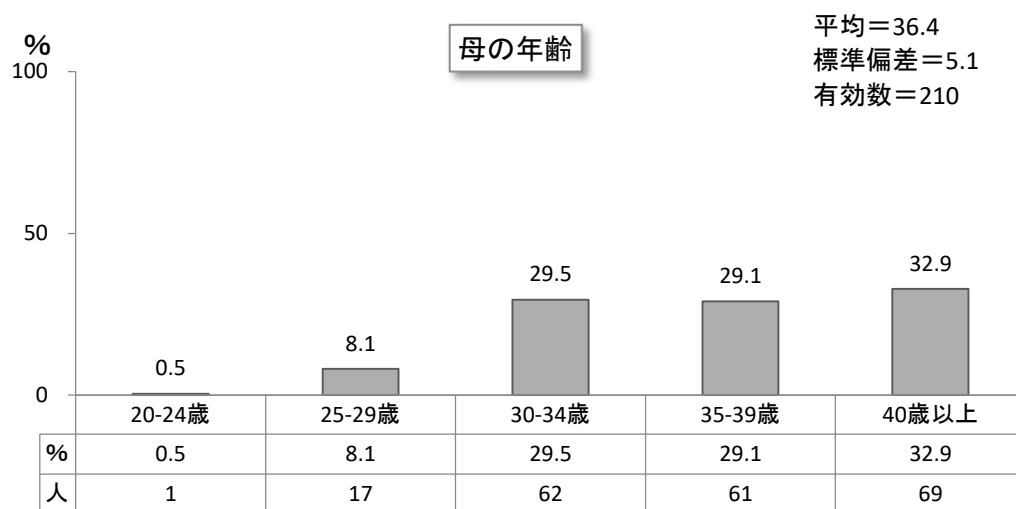
(2) 出生順位



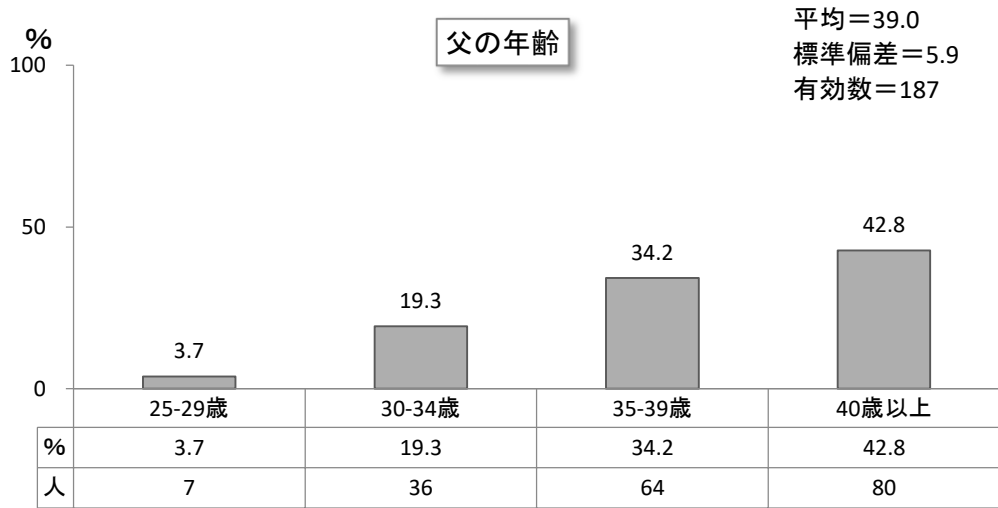
(3) 家族形態



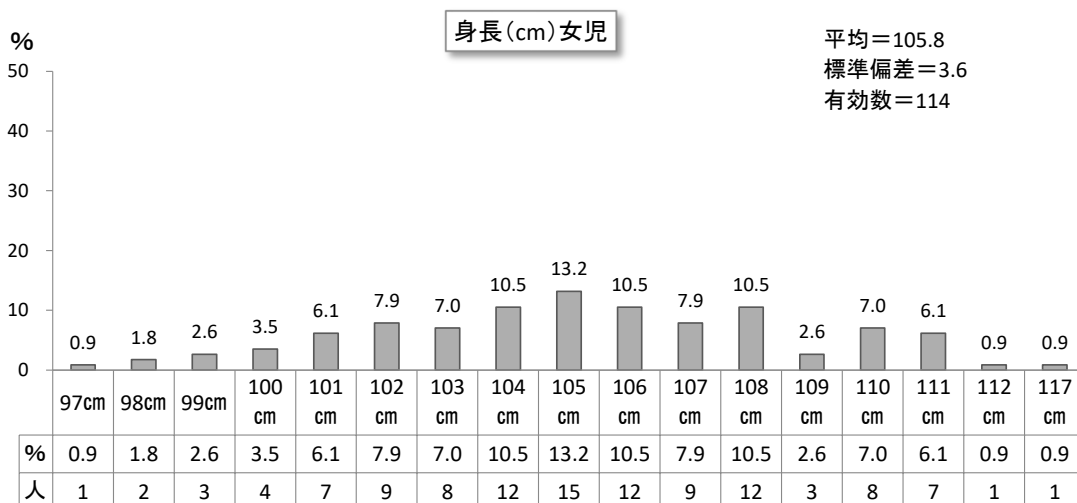
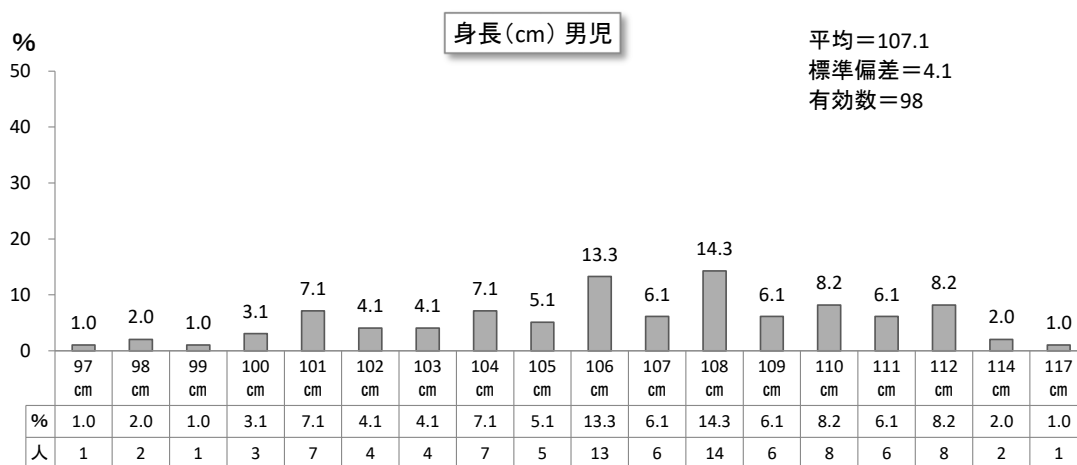
(4) 母親の年齢



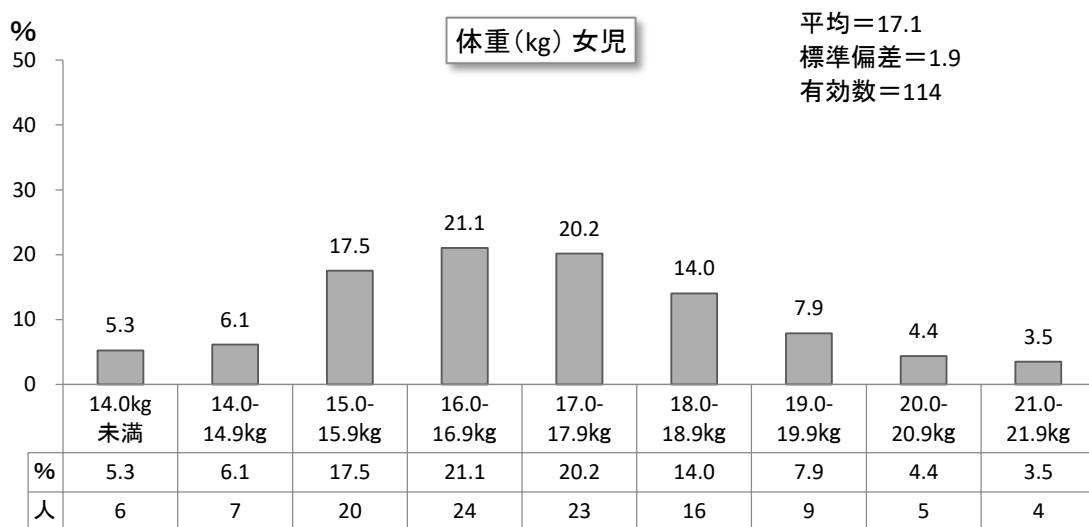
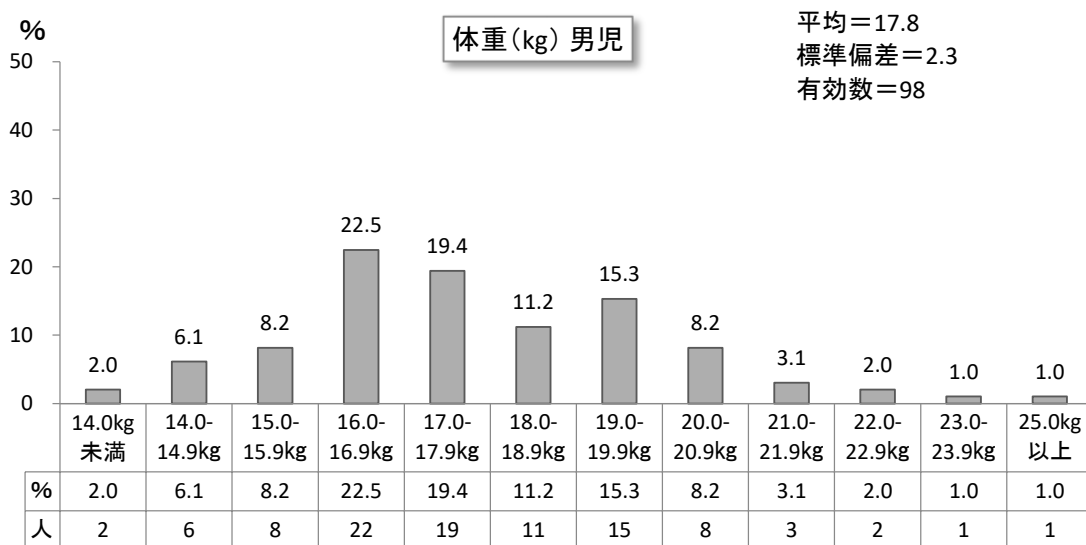
(5) 父親の年齢



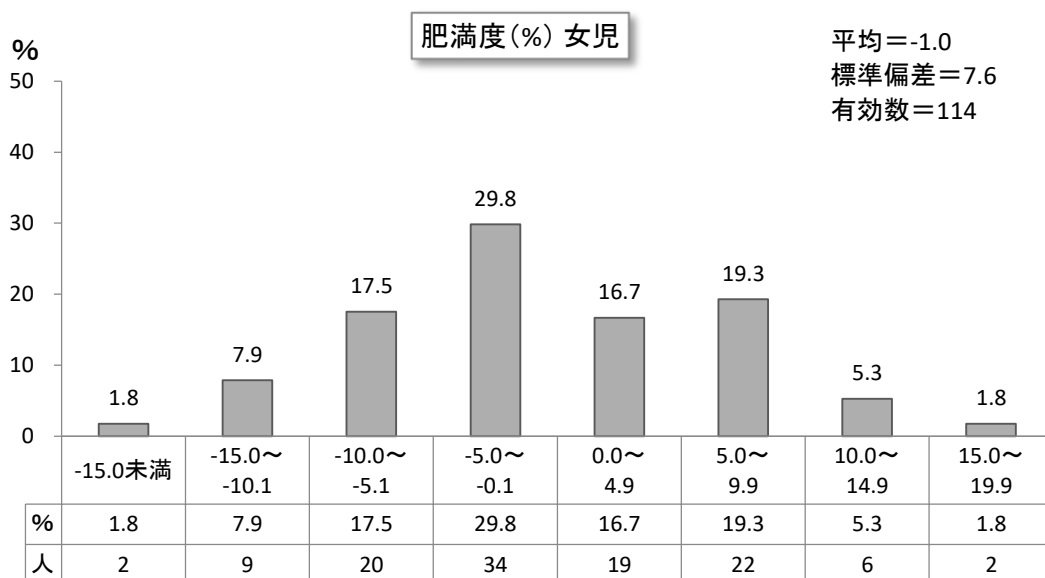
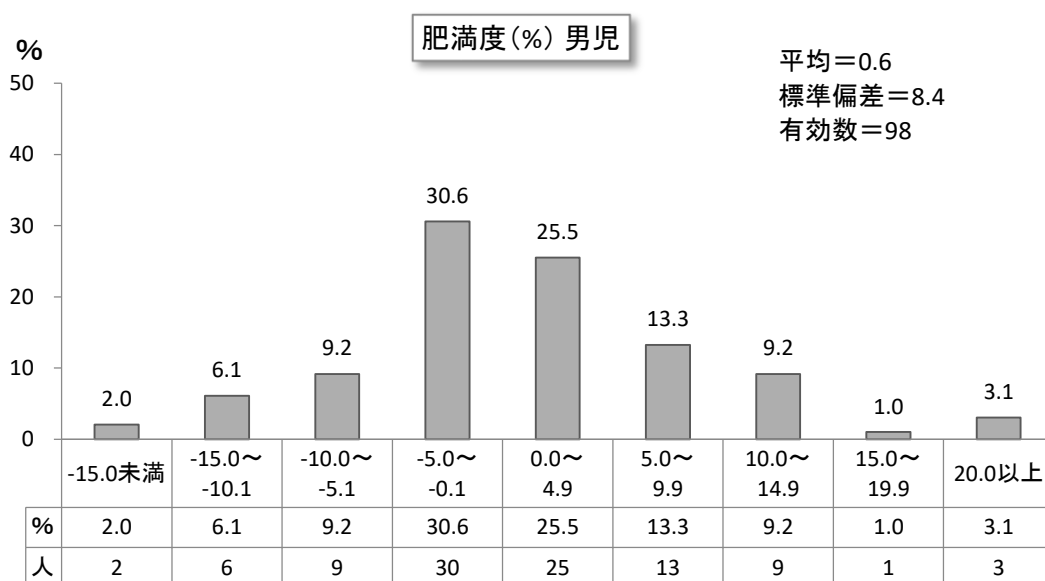
(6) 身長



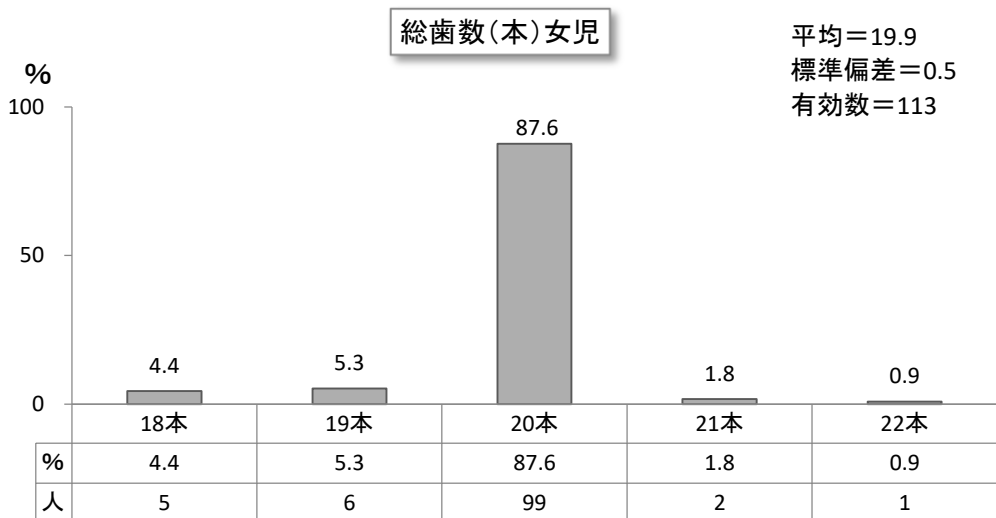
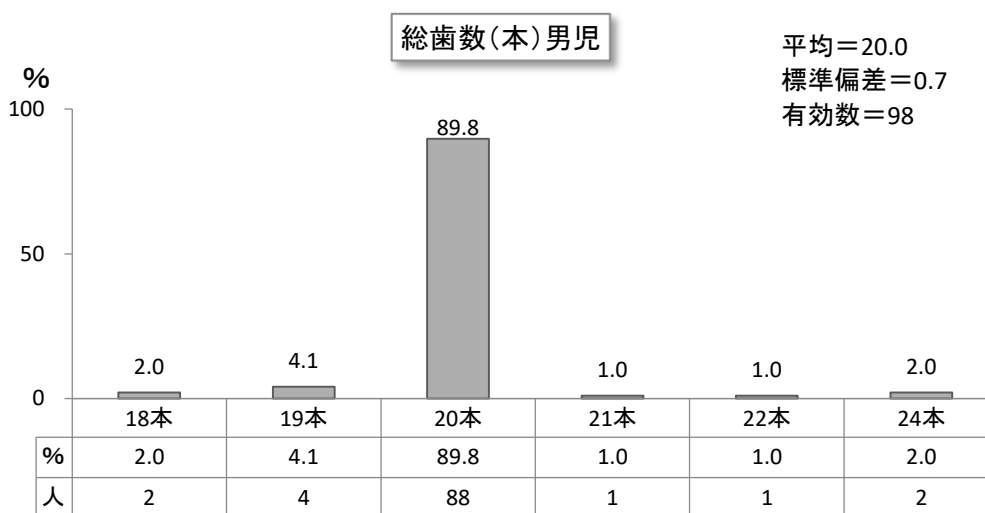
(7) 体重



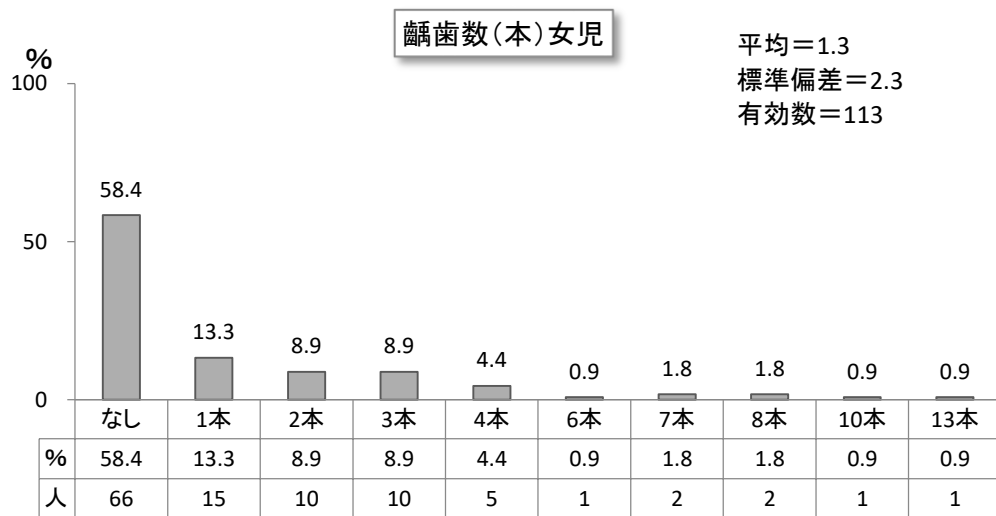
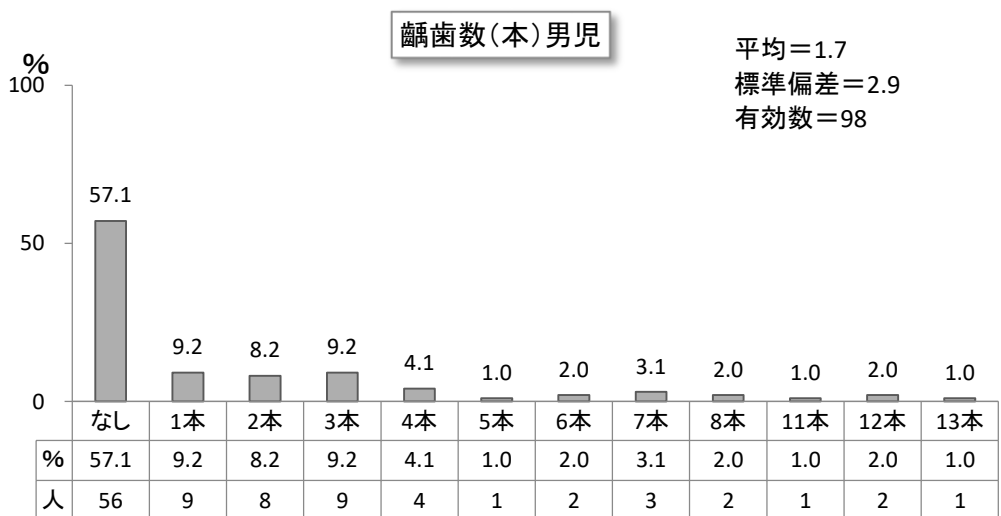
(8) 肥満度



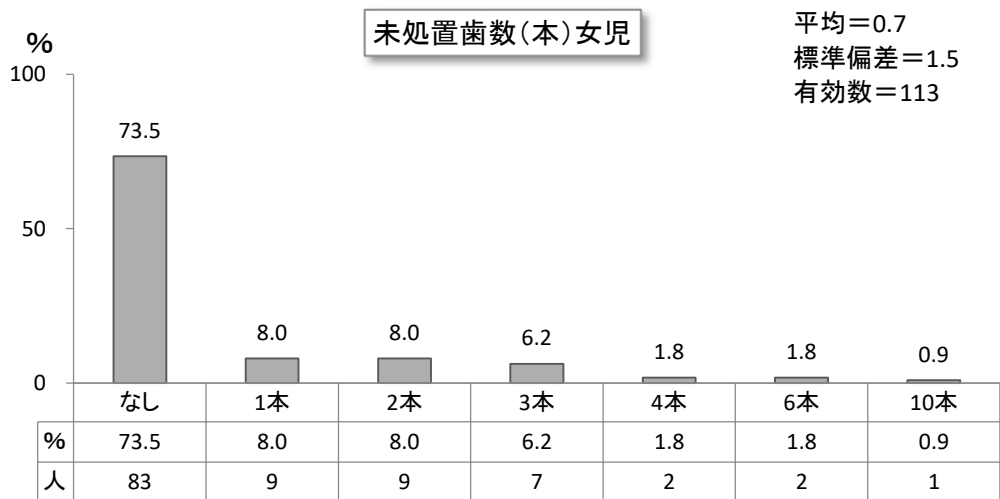
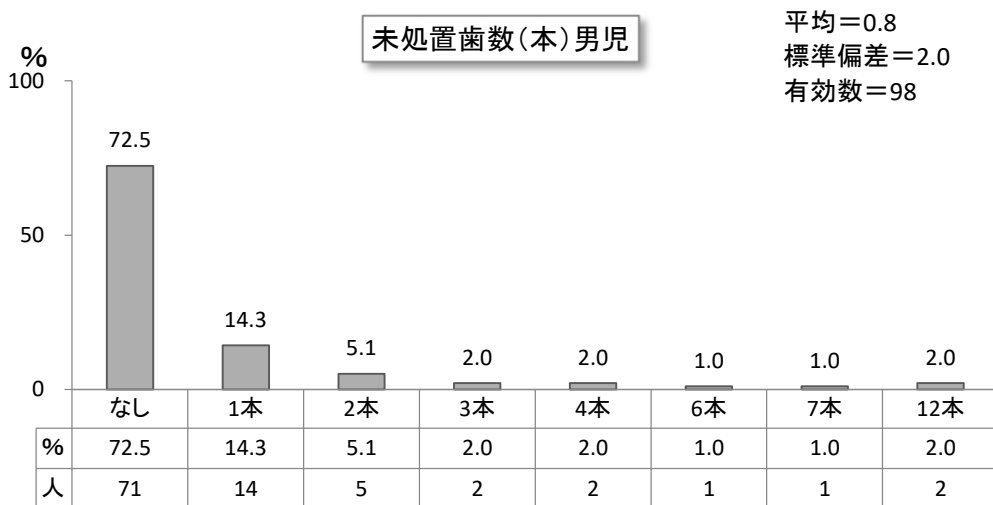
(9) 総歯数



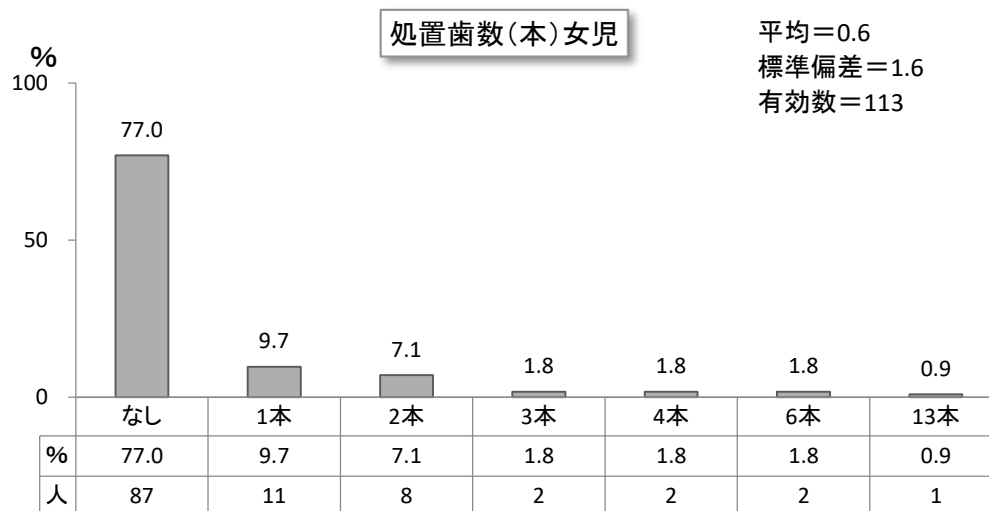
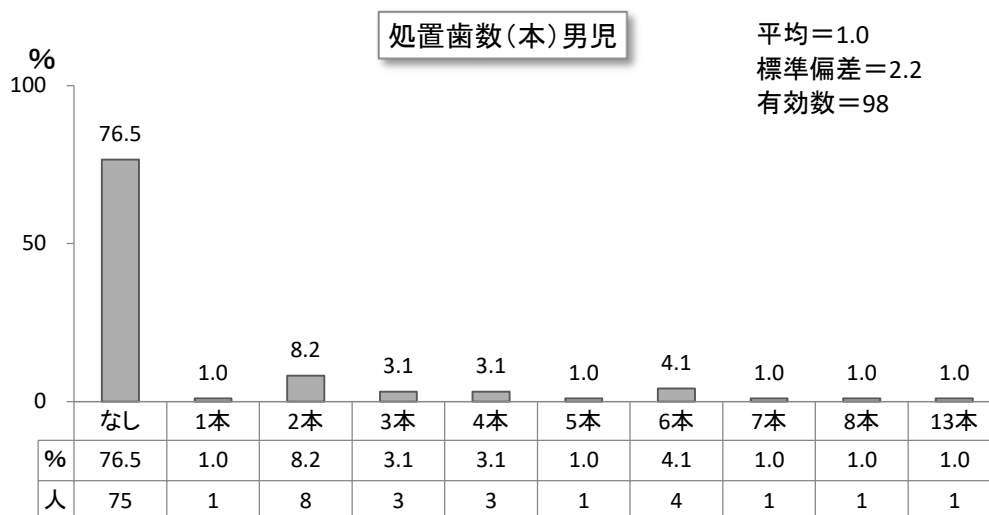
(10) 齲歯数



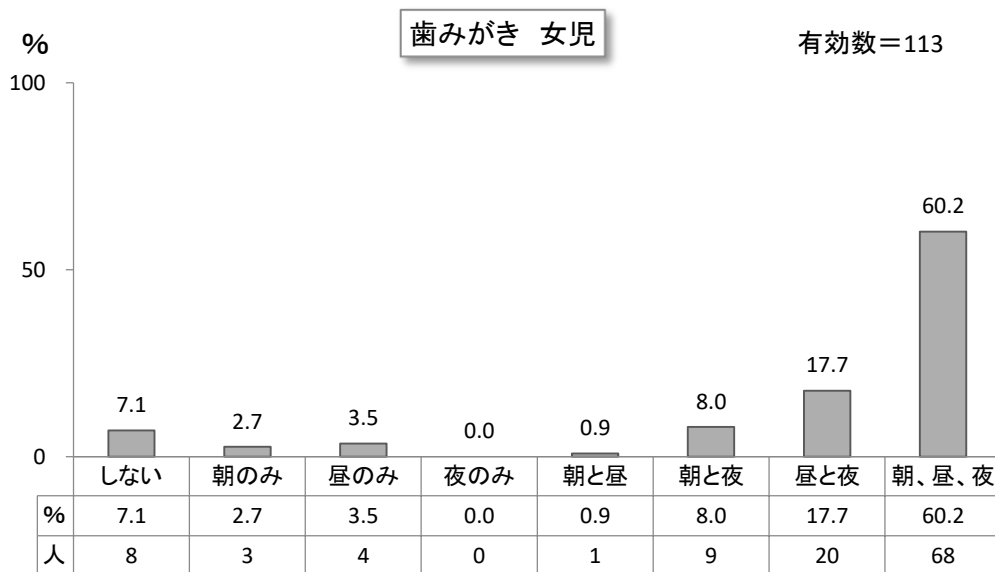
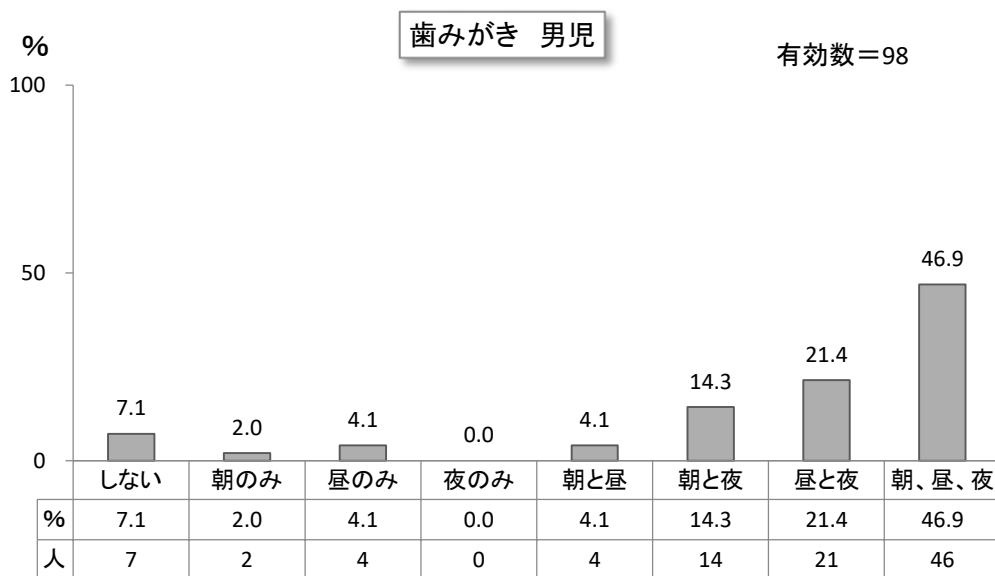
(11) 未処置歯数



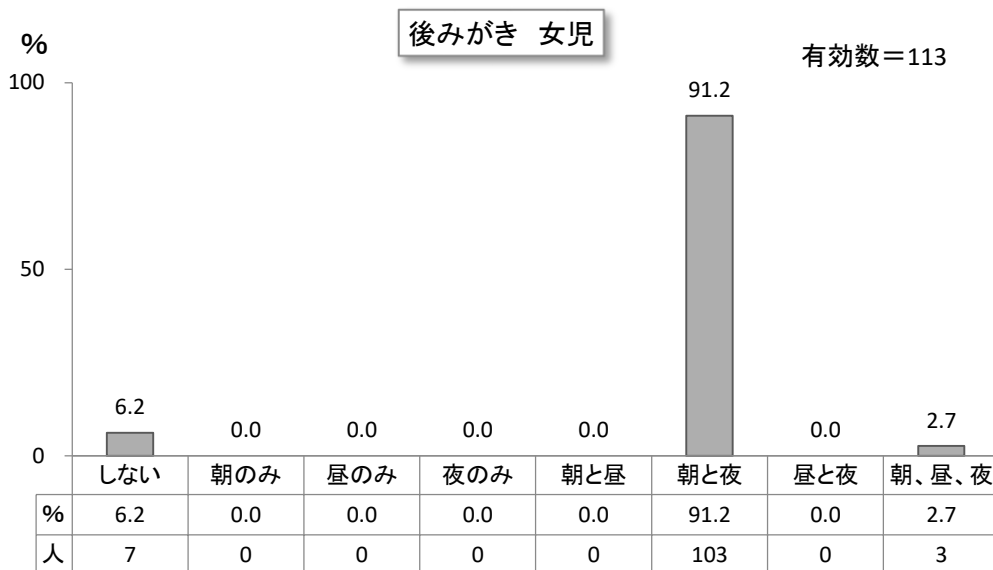
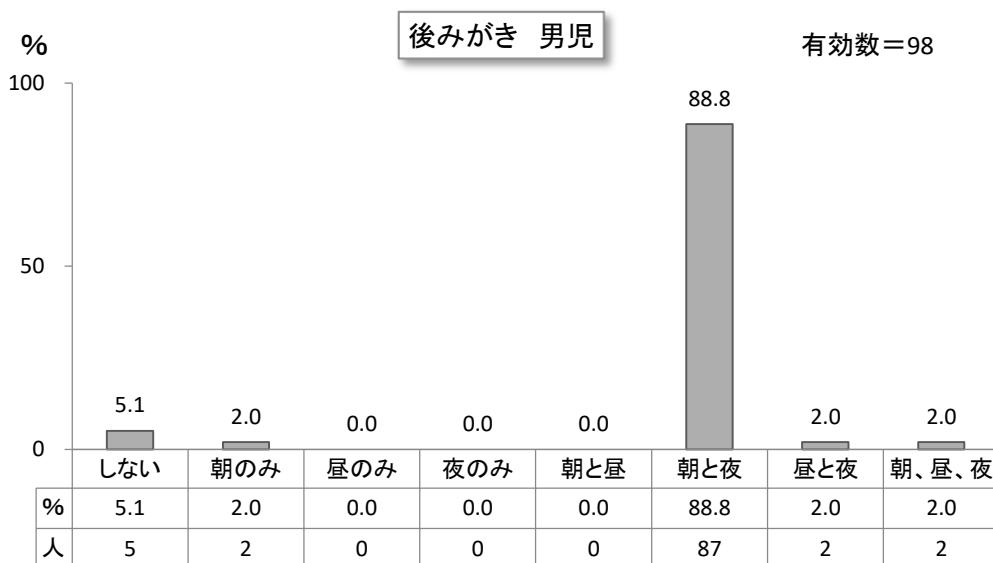
(12) 処置歯数



(13) 歯みがき



(14) 後みがき



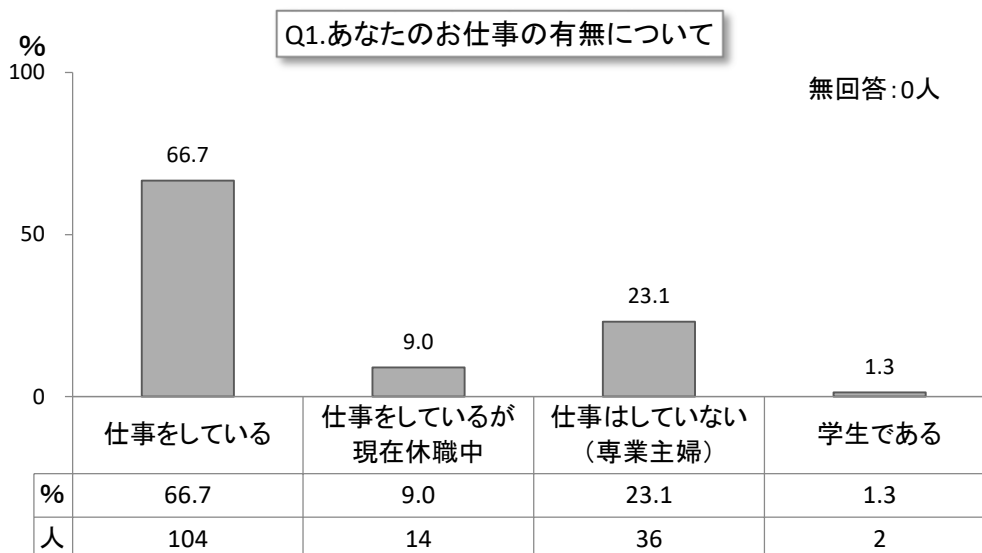
IV. 調查結果

IV-1. 母子健康手帳交付時

IV. 調査結果 (1. 母子健康手帳交付時)

Q1. あなたのお仕事の有無について次の中からお選びください。

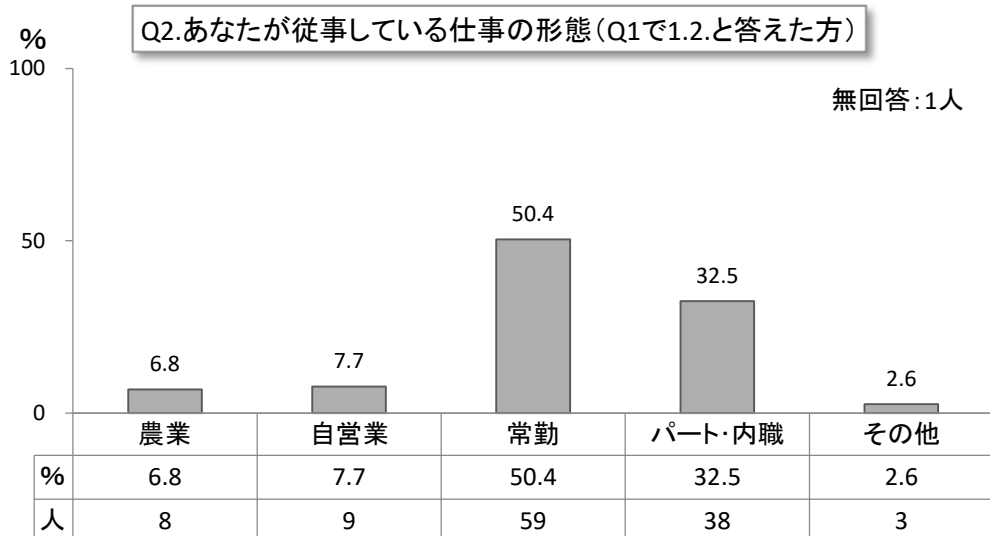
- 1. 仕事をしている
 - 2. 仕事はしているが現在休職中である
 - 3. 仕事はしていない (専業主婦である)
 - 4. 学生である
- } →3. 4. と答えた方は
Q3. へお進みください



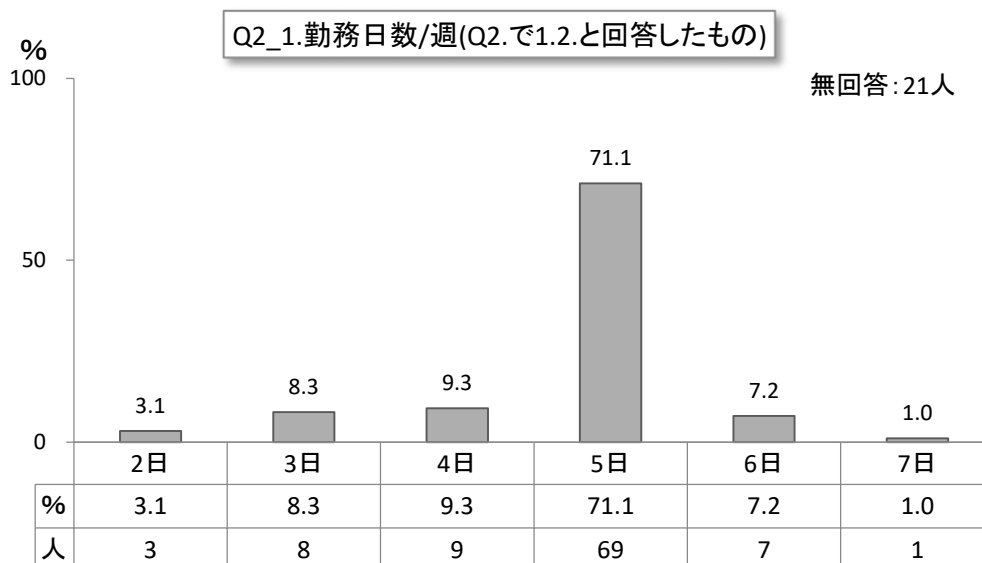
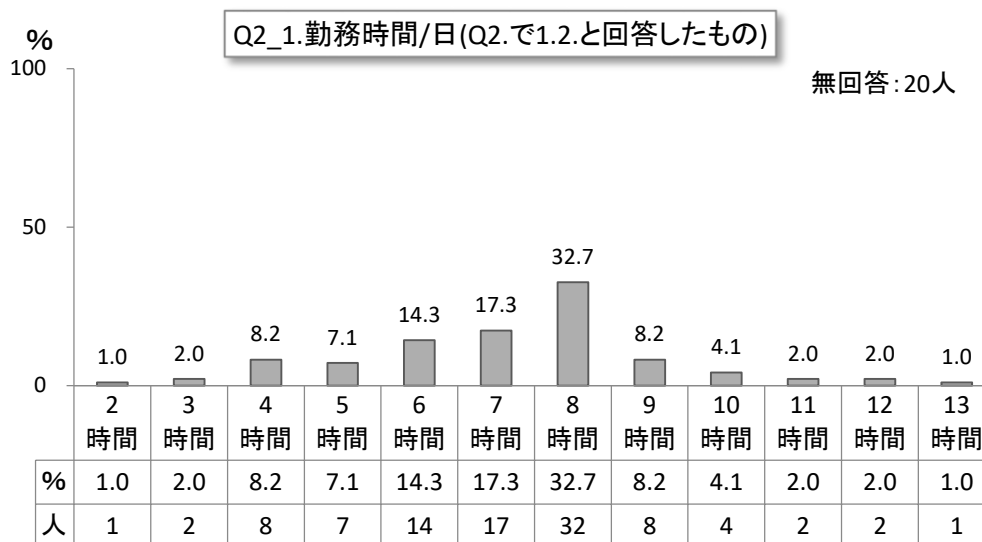
Q2. Q1 で 1. 2. と答えた方のみお答えください。

あなたが従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

- 1. 農業
- 2. 自営業
- 3. 常勤
- 4. パート・内職
- 5. その他 ()

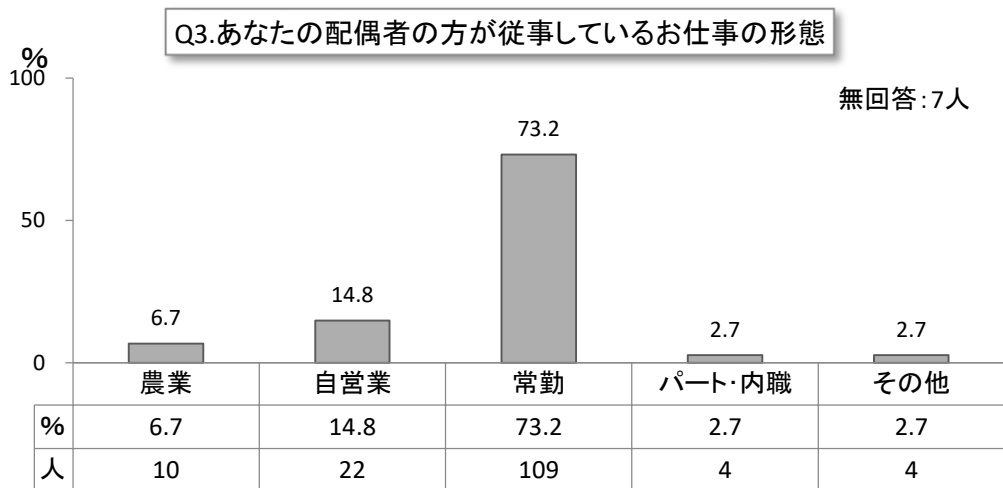


2-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

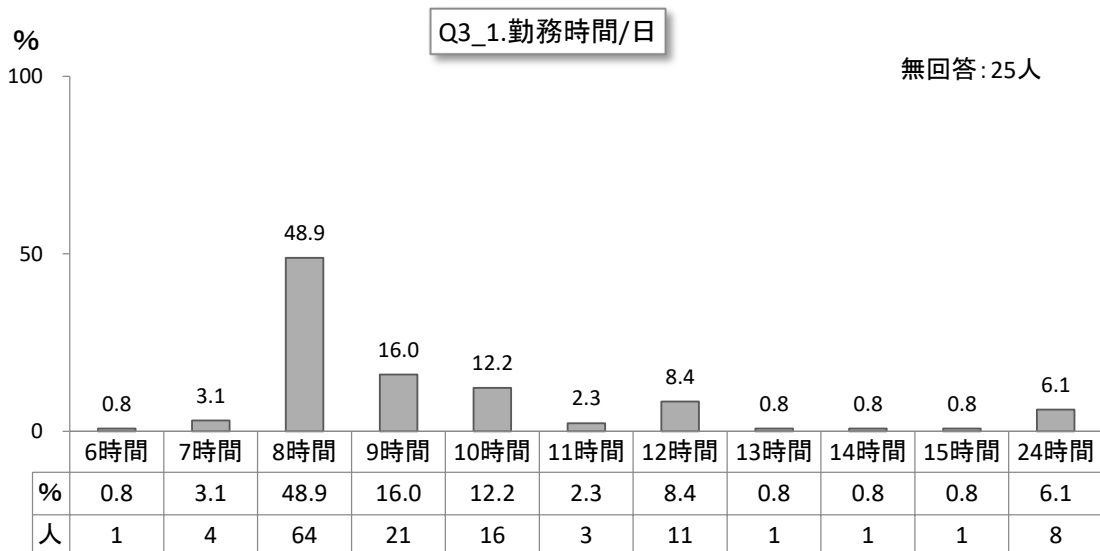


Q3. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中から選びください。

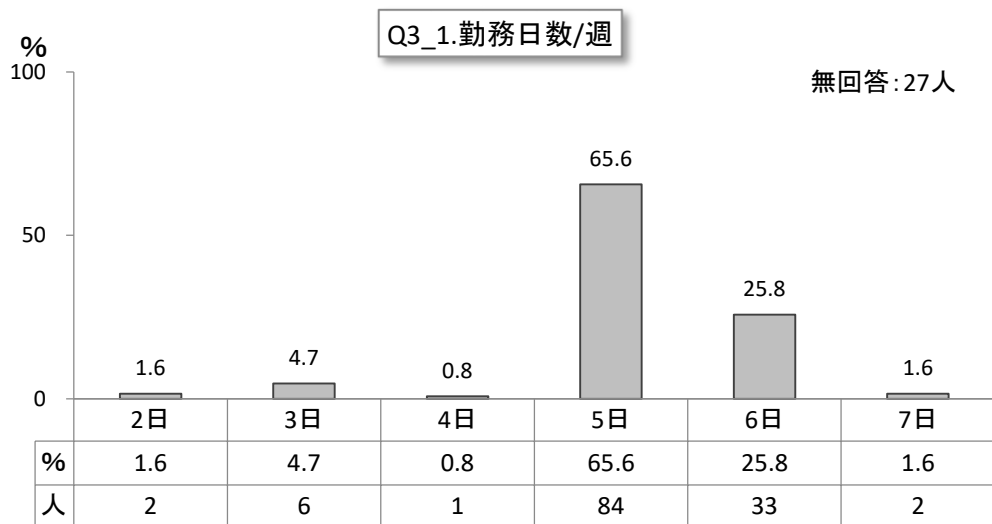
1. 農業 2. 自営業 3. 常勤 4. パート・内職
5. その他 ()



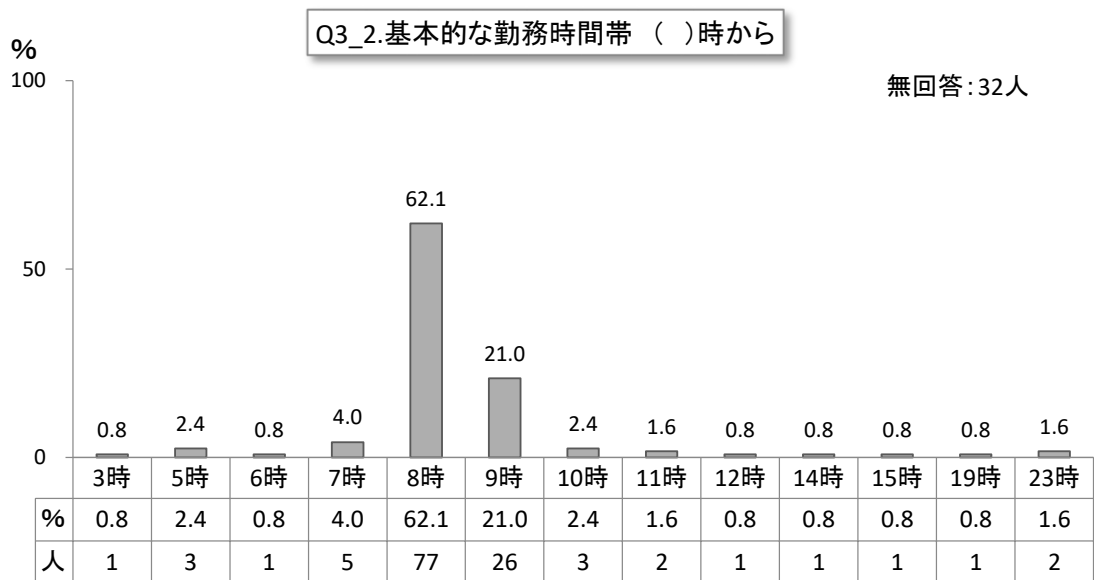
3-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

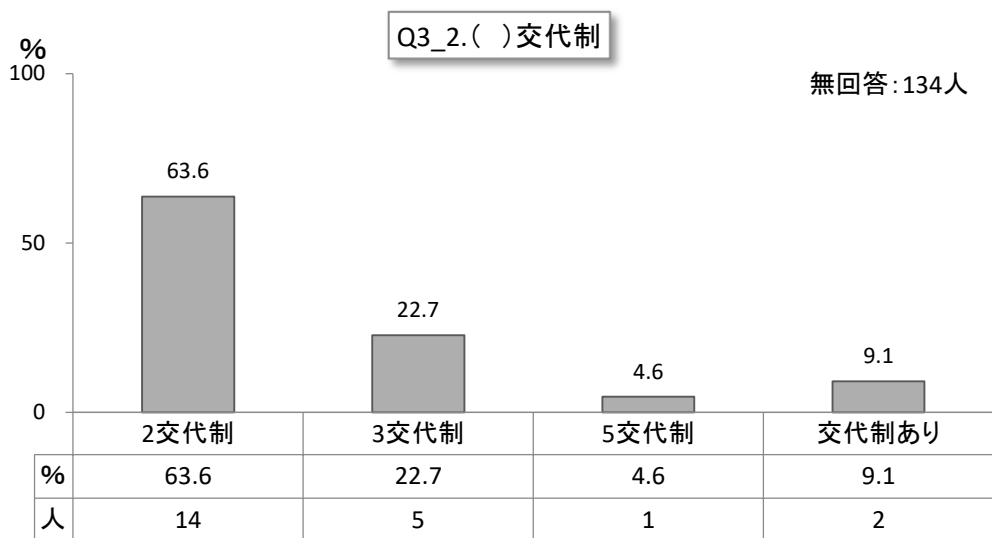
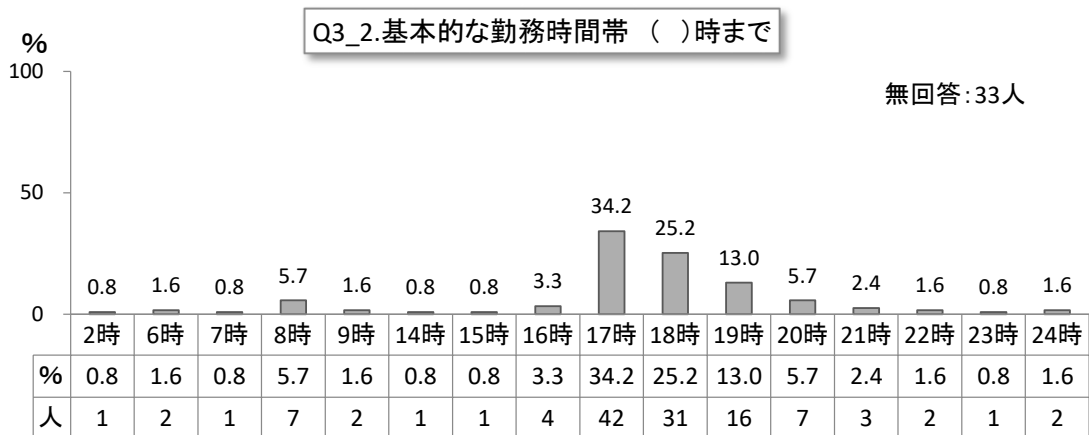


IV. 調査結果 (1. 母子健康手帳交付時)



3-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。 () 時～ () 時 () 交代制





Q4. 妊娠とわかった時の気持ちはどんなでしたか。

SQ1. あなた自身

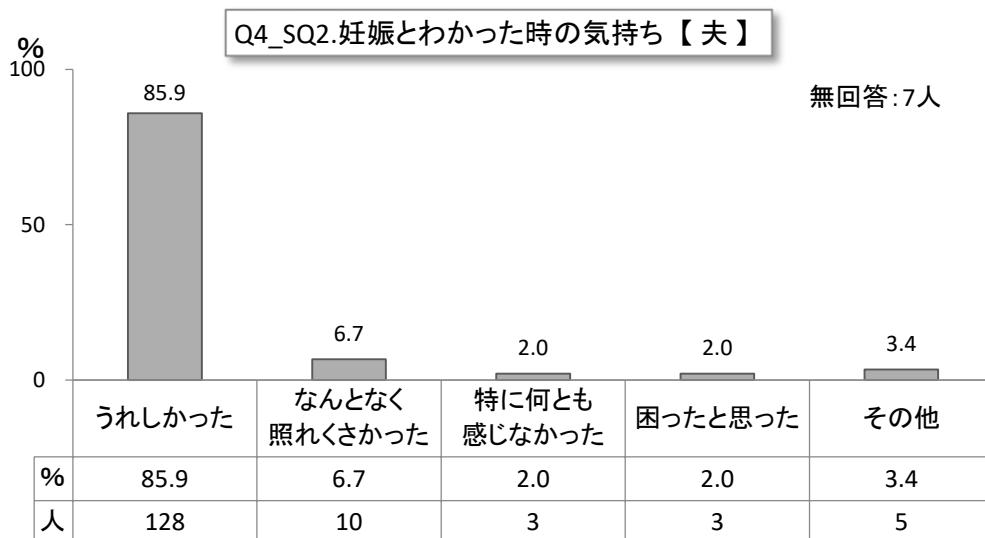
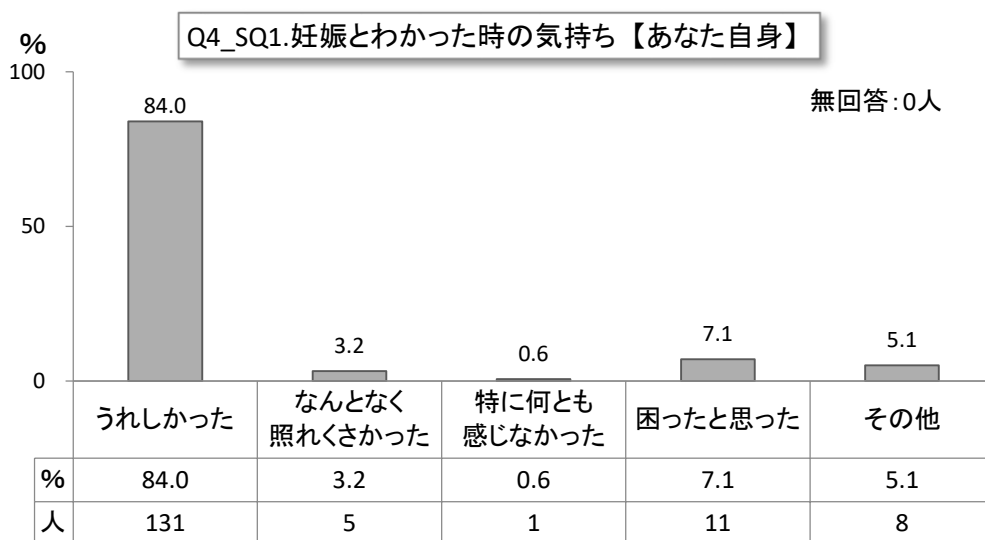


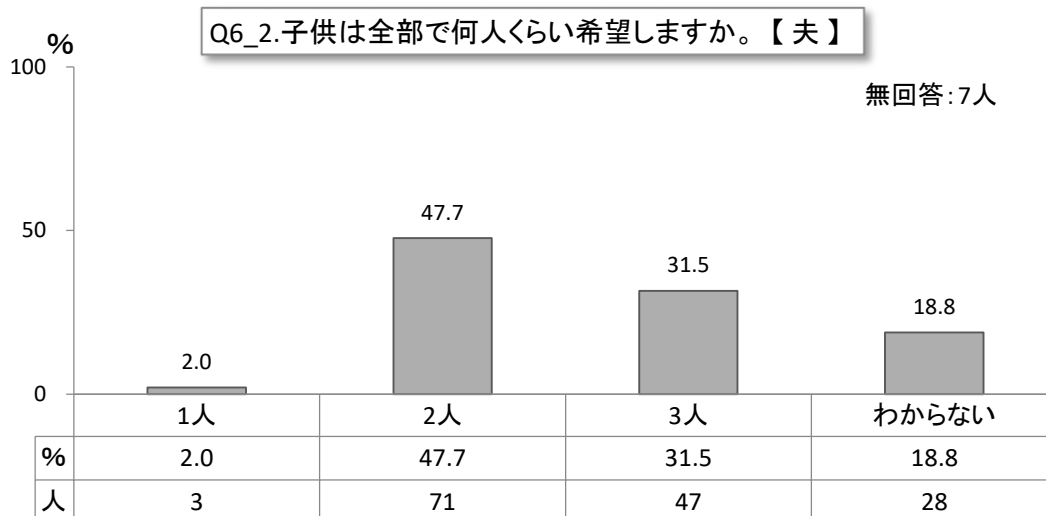
1. うれしかった
2. なんとなく照れくさかった
3. 特に何とも感じなかった
4. 困ったと思った
5. その他 ()

SQ2. 夫



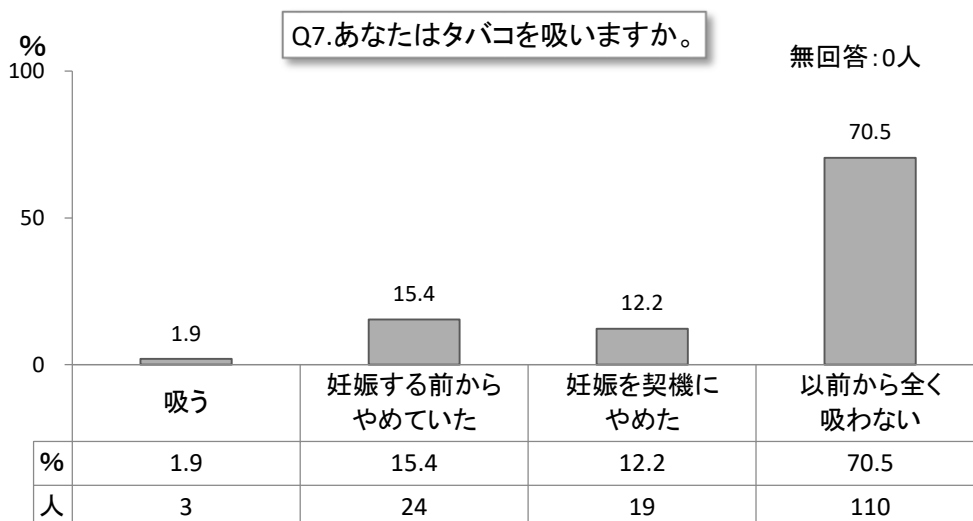
1. うれしかった
2. なんとなく照れくさかった
3. 特に何とも感じなかった
4. 困ったと思った
5. その他 ()

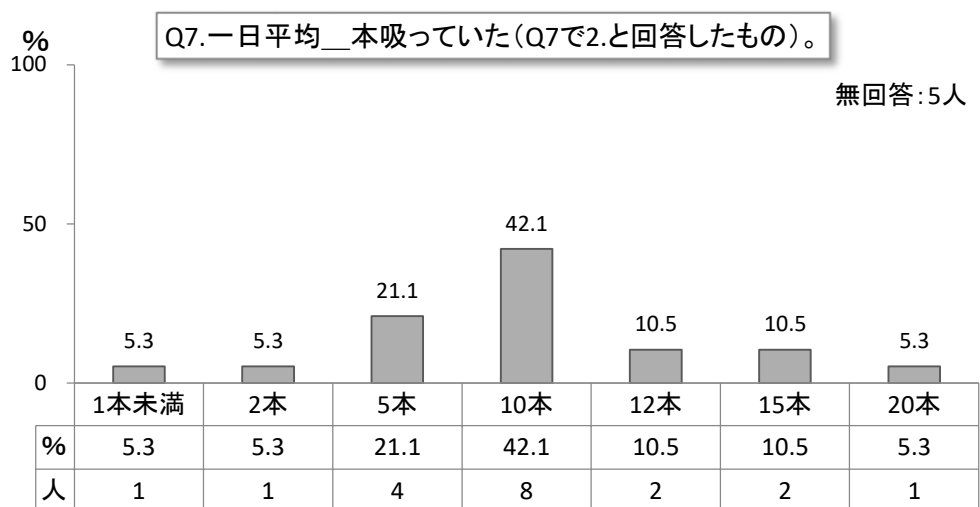
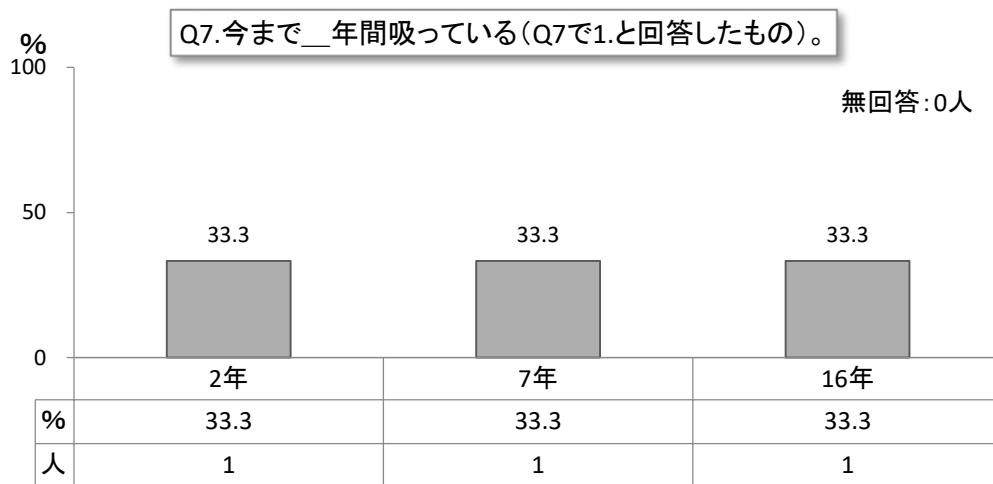
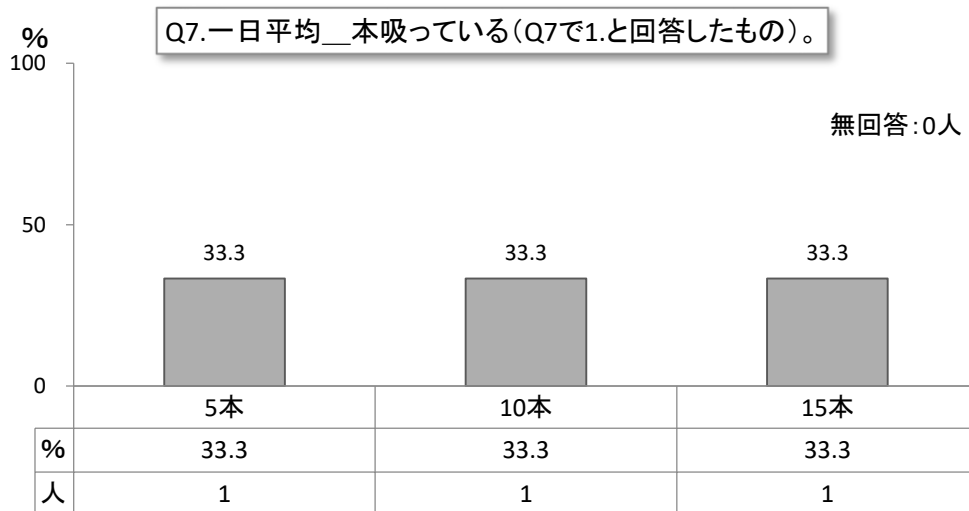


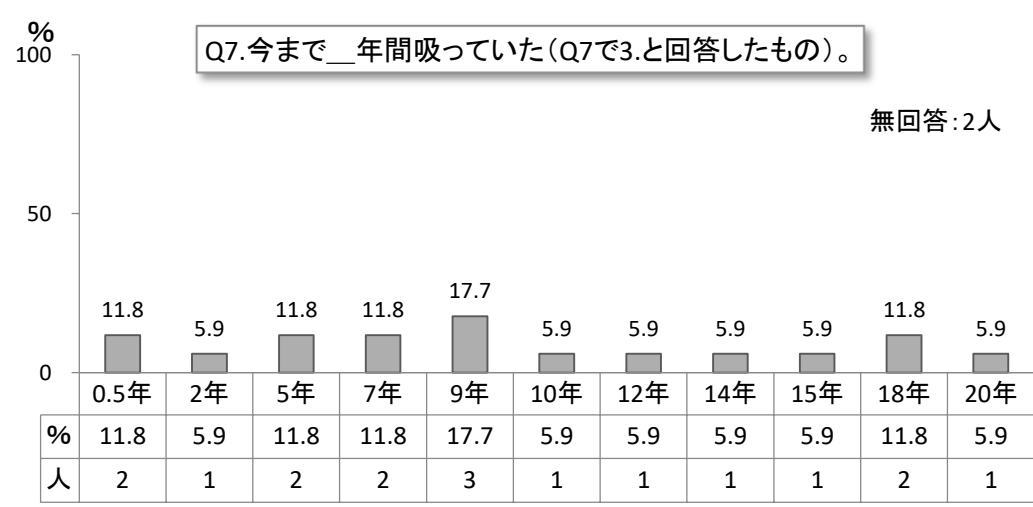
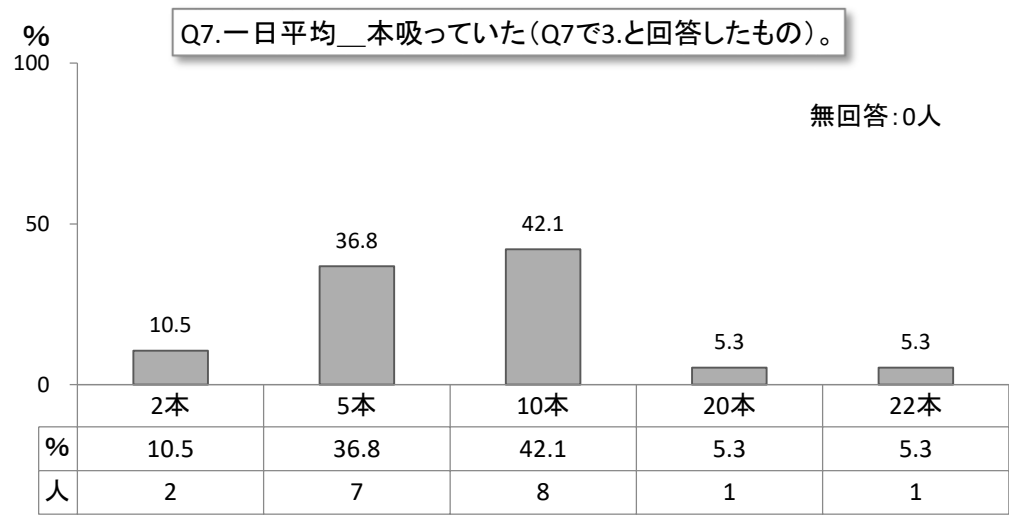
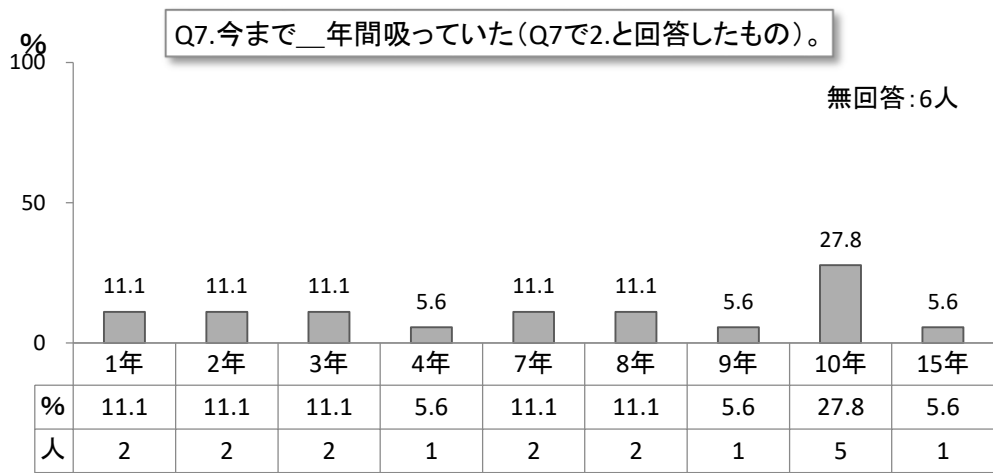


Q7. あなたはタバコを吸いますか。

1. 吸う (一日平均___本、今まで___年間吸っている)
2. 妊娠する前からやめていた (以前一日平均___本、今まで___年間吸った)
3. 妊娠を契機にやめた (以前一日平均___本、今まで___年間吸った)
4. 以前から全く吸わない



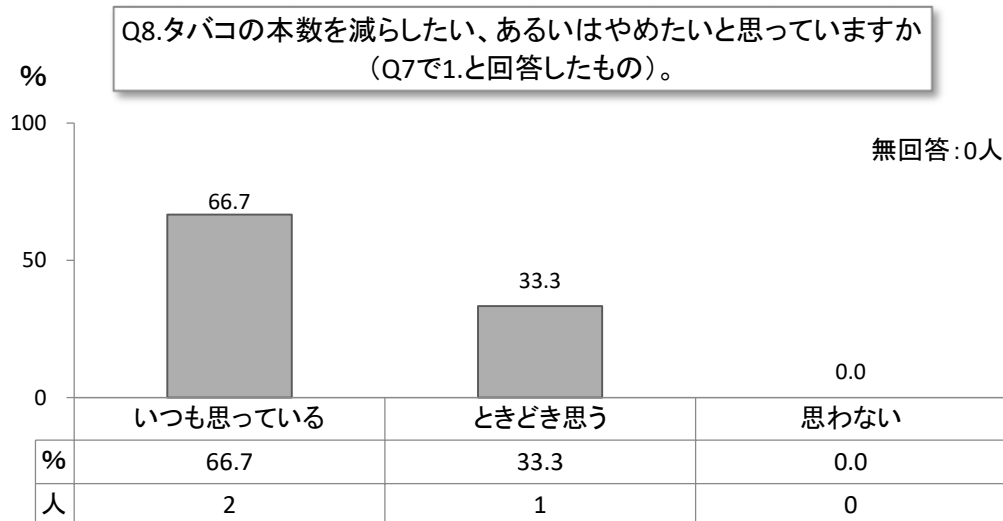




Q8. Q7で1. と答えた方のみお答えください。

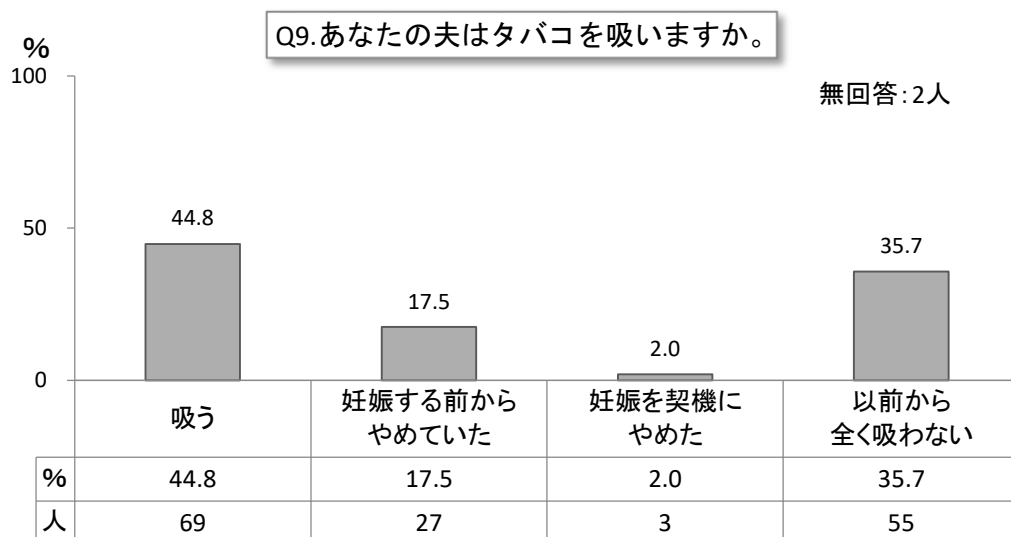
あなたはタバコの本数を減らしたい、あるいはやめたいと思っ
ていますか。

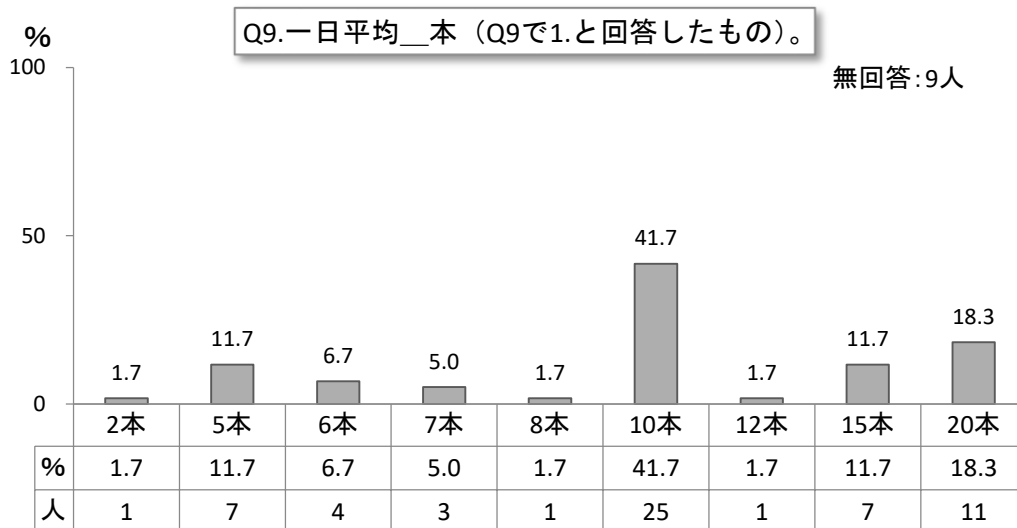
1. いつも思っている 2. ときどき思う 3. 思わない



Q9. あなたの夫はタバコを吸いますか。

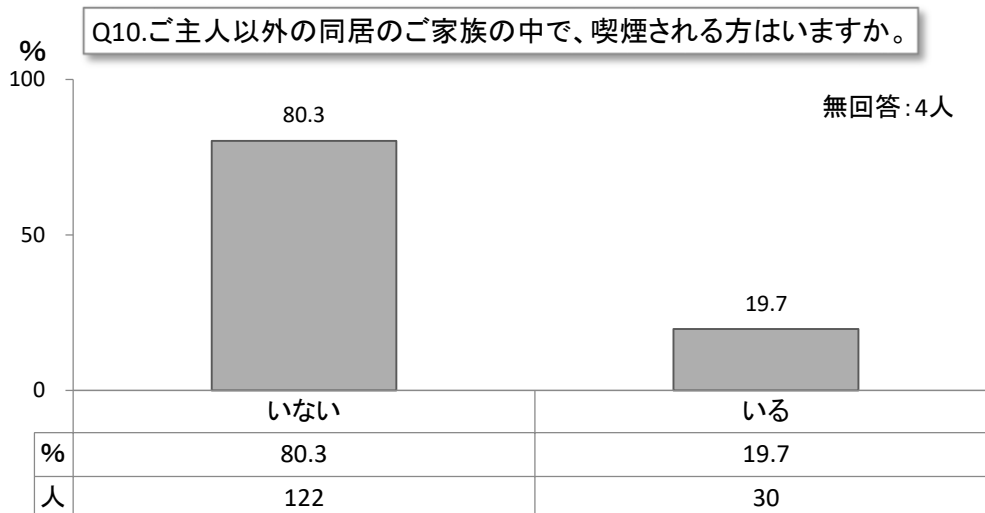
1. 吸う (一日平均___本)
2. 妊娠する前からやめていた
3. 妊娠を契機にやめた
4. 以前から全く吸わない





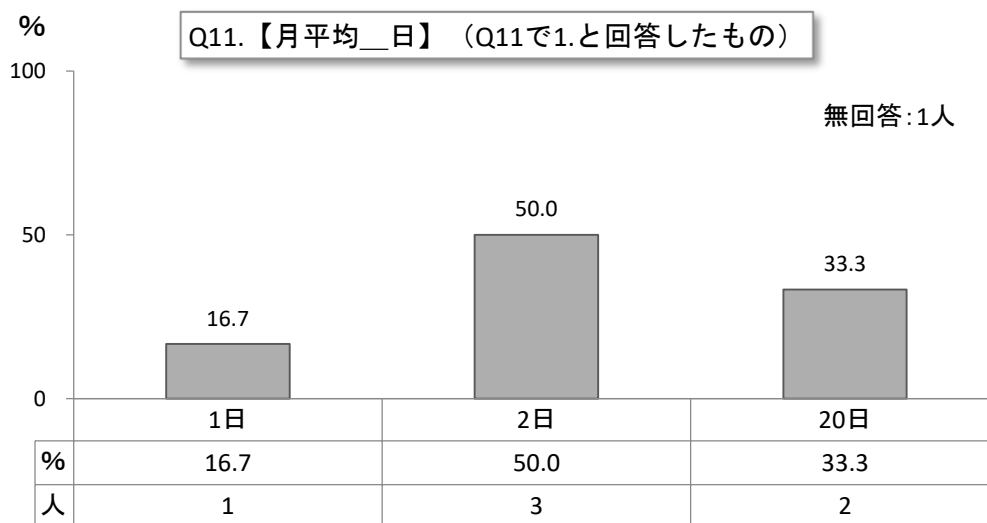
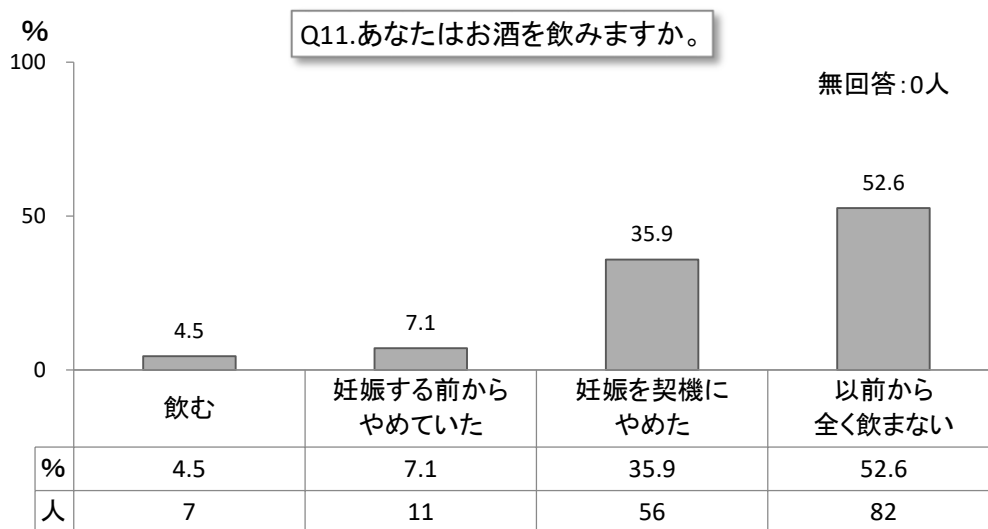
Q10. ご主人以外の同居のご家族の中で、喫煙される方はいますか。

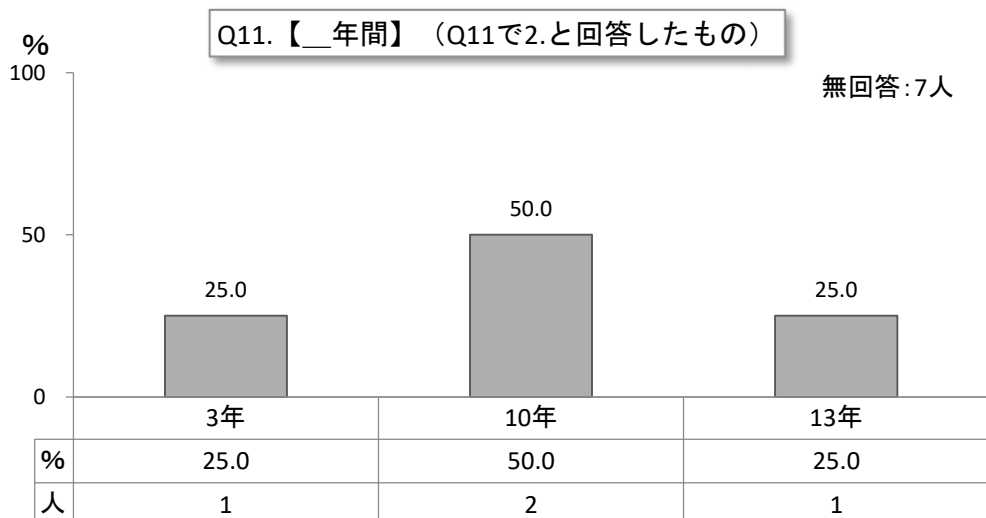
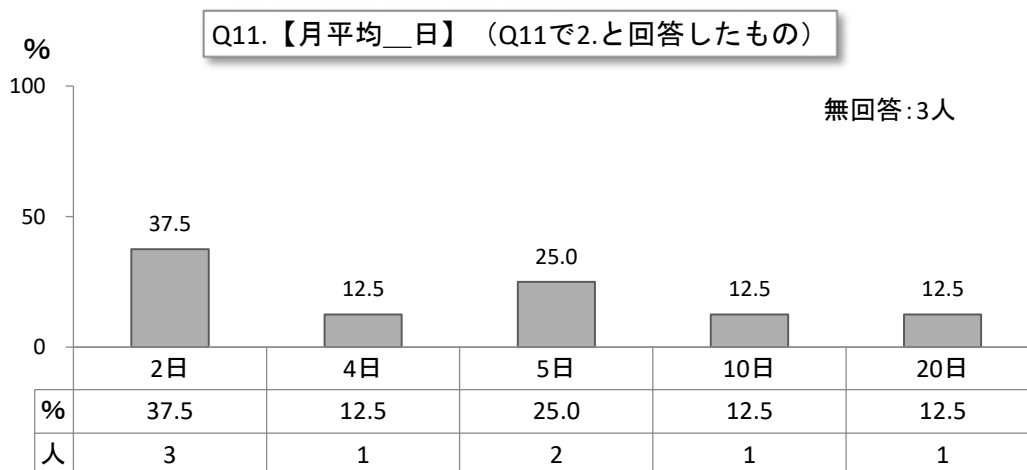
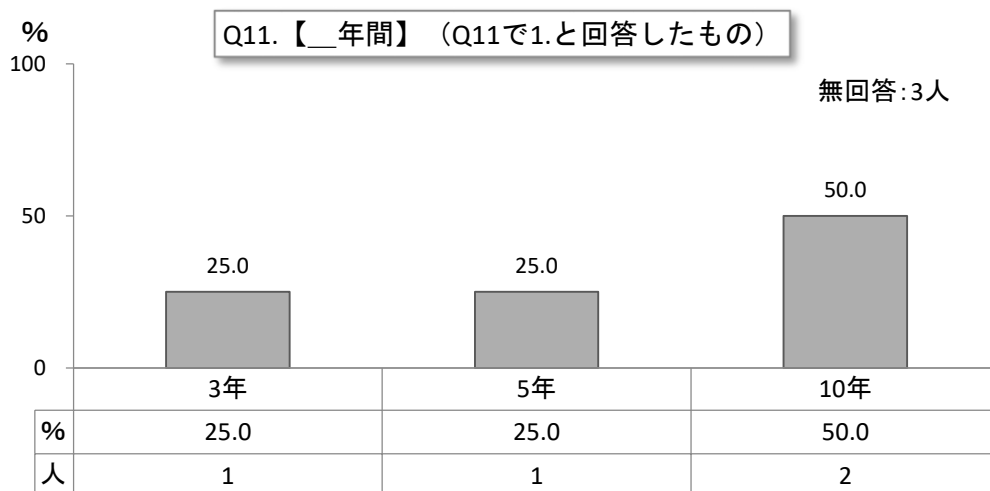
1. いない 2. いる (どなたですか? :)



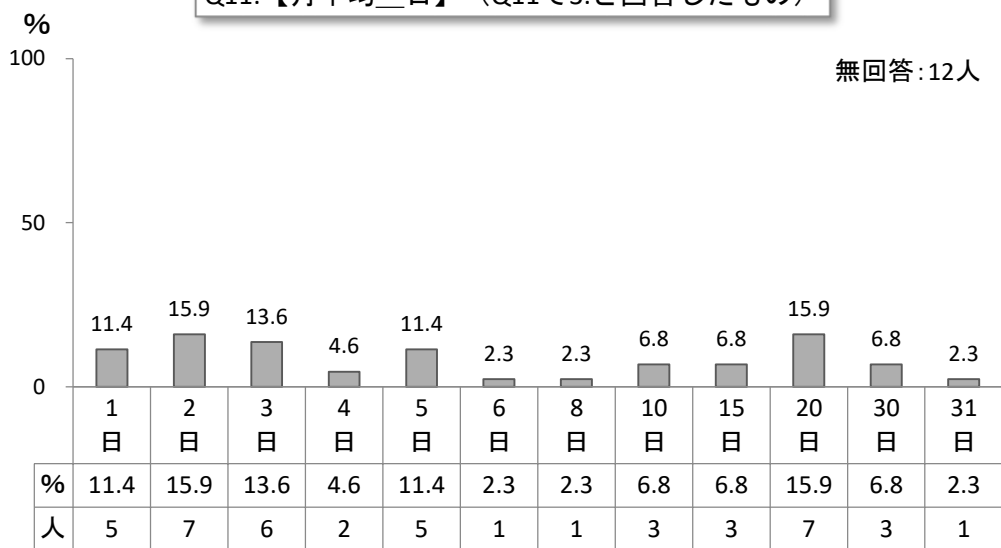
Q11. あなたはお酒を飲みますか。

1. 飲む (月平均__日、__年間飲んでいる)
2. 妊娠する前からやめていた (以前、月平均__日、__年間飲んでいた)
3. 妊娠を契機にやめた (以前、月平均__日、__年間飲んでいた)
4. 以前から全く飲まない





Q11. 【月平均__日】 (Q11で3.と回答したもの)



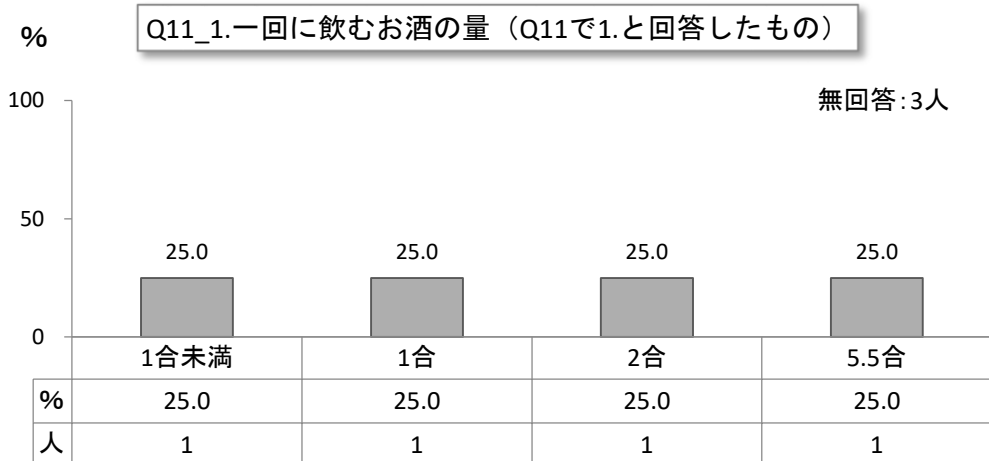
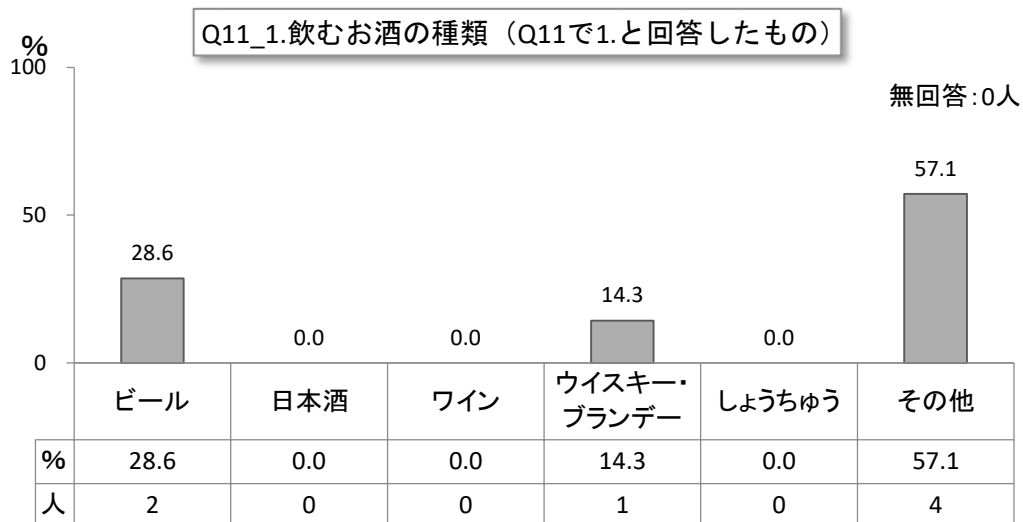
Q11. 【__年間】 (Q11で3.と回答したもの)



(Q11で1と答えた方のみお答えください。)

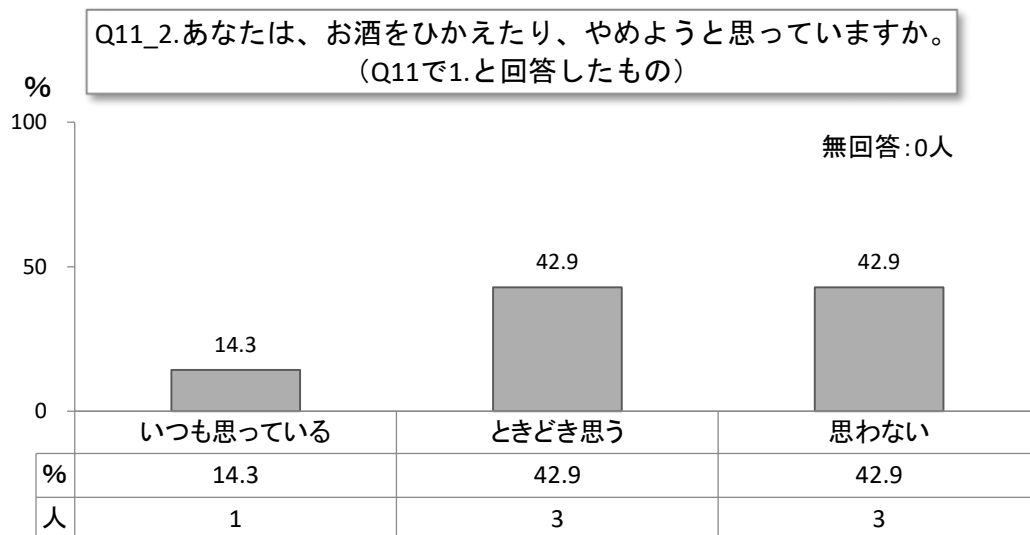
11-1. 飲むお酒の種類は何ですか。一番多いものひとつに○をつけて、一回に飲むお酒の量を記入してください。

1. ビール (大びん__本)
2. 日本酒 (__合)
3. ワイン (__合)
4. ウイスキー・ブランデー (水割り__杯)
5. しょうちゅう (水割り等__杯)
6. その他 ()



11-2. あなたは、お酒をひかえたり、やめようと思っていますか。

1. いつも思っている 2. ときどき思う 3. 思わない

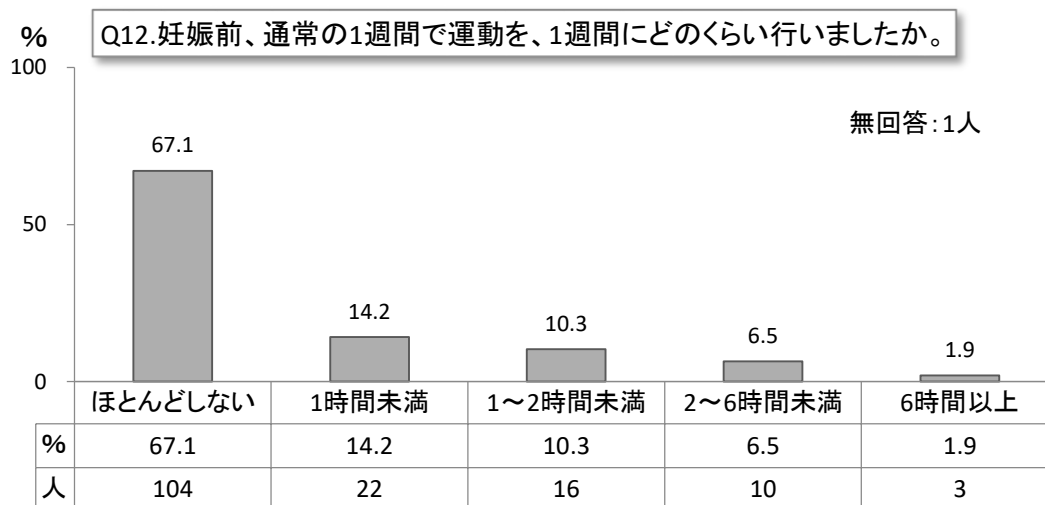


Q12. 妊娠前、通常の1週間で運動（体力の維持・向上を目的として、計画的・意図的に実施するウォーキングやスポーツなど）を1週間にどのくらい行いましたか。

1. ほとんどしない 2. 1時間未満 3. 1～2時間未満
4. 2～6時間未満 5. 6時間以上

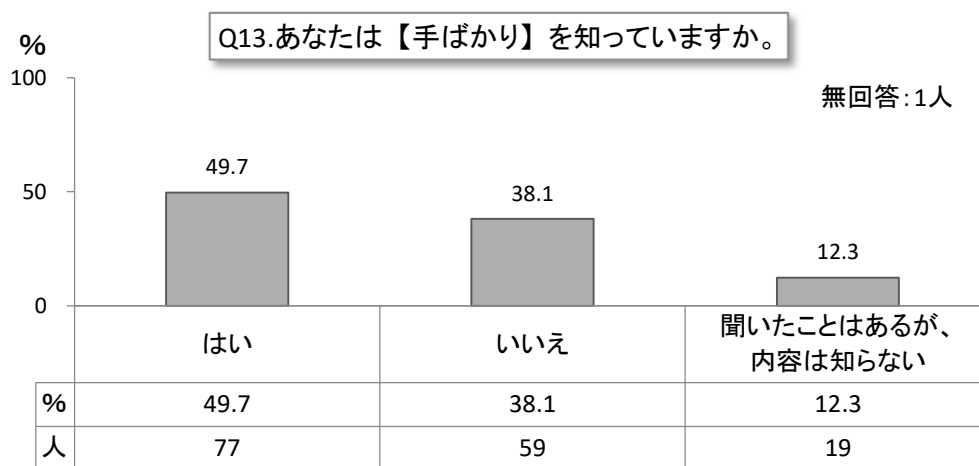
12-1. 行っているという方はどのような内容ですか。具体的にお書きください。

()



Q13. あなたは「手ばかり」を知っていますか。

1. はい 2. いいえ 3. 聞いた事はあるが、内容は知らない

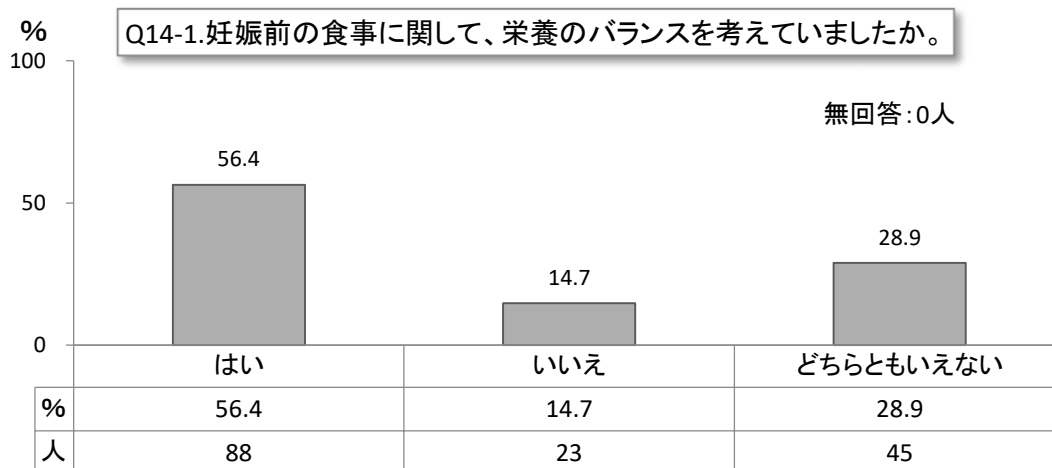


Q14. 妊娠前の食事に関してうかがいます。

※妊娠前とは、おおよそ妊娠する1年間くらい前までのこととお考えください。

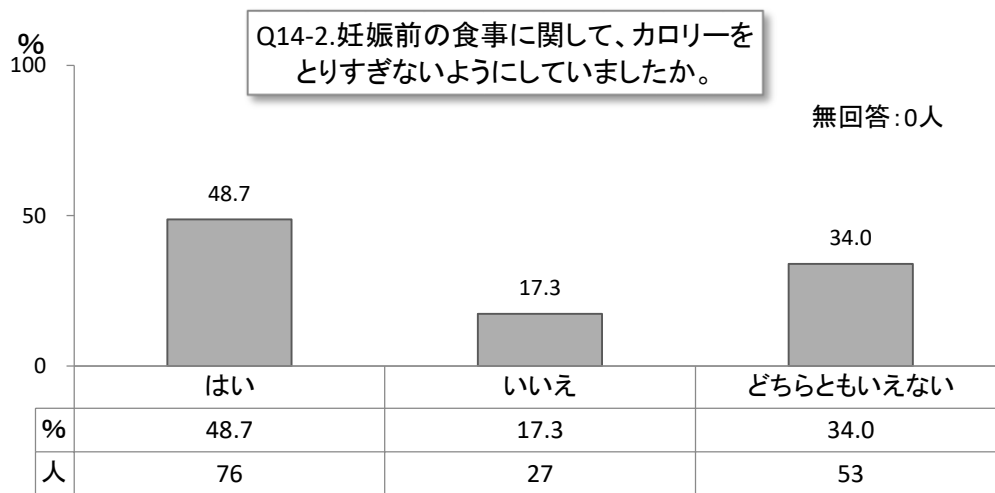
14-1. 栄養のバランスを考えていましたか。

1. は い 2. いいえ 3. どちらともいえない



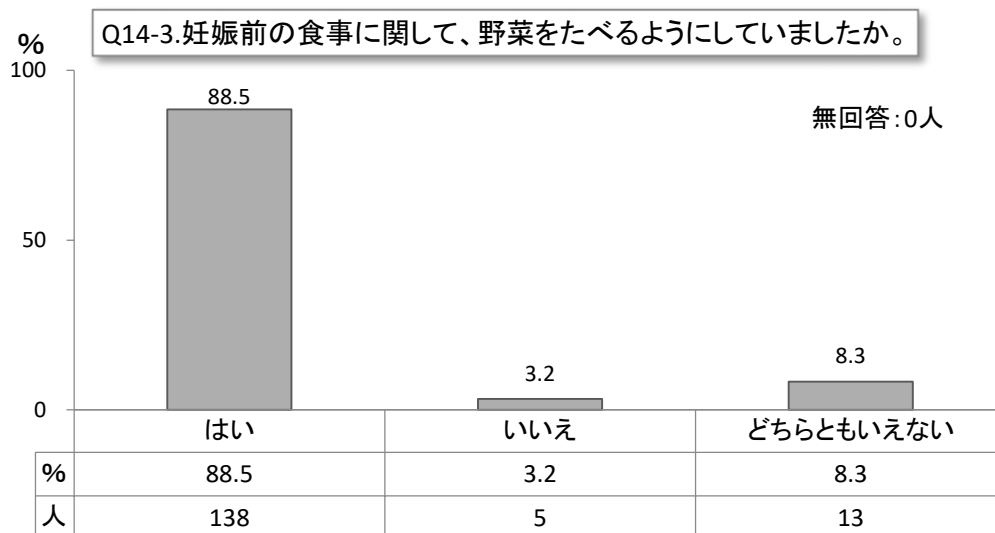
14-2. カロリーをとりすぎないようにしていましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



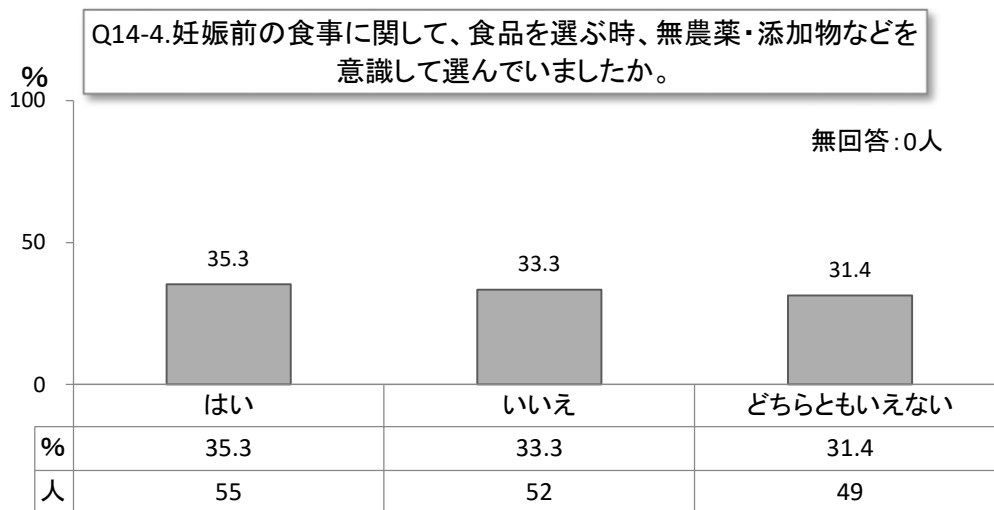
14-3. 野菜を食べるようにしていましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



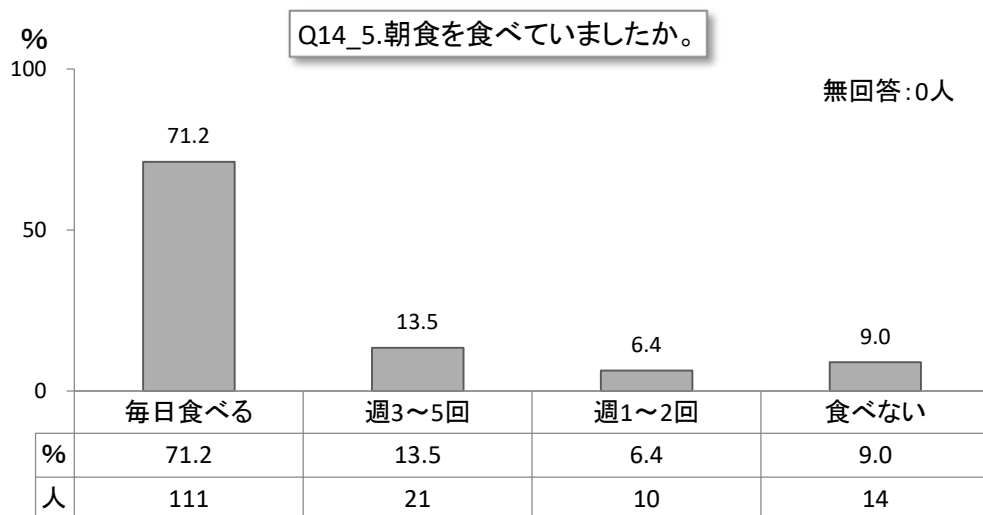
14-4. 食品を選ぶ時、無農薬・添加物などを意識して選んでいましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



14-5. 朝食を食べていましたか。

1. 毎日食べる 2. 週3~5回 3. 週1~2回 4. 食べない



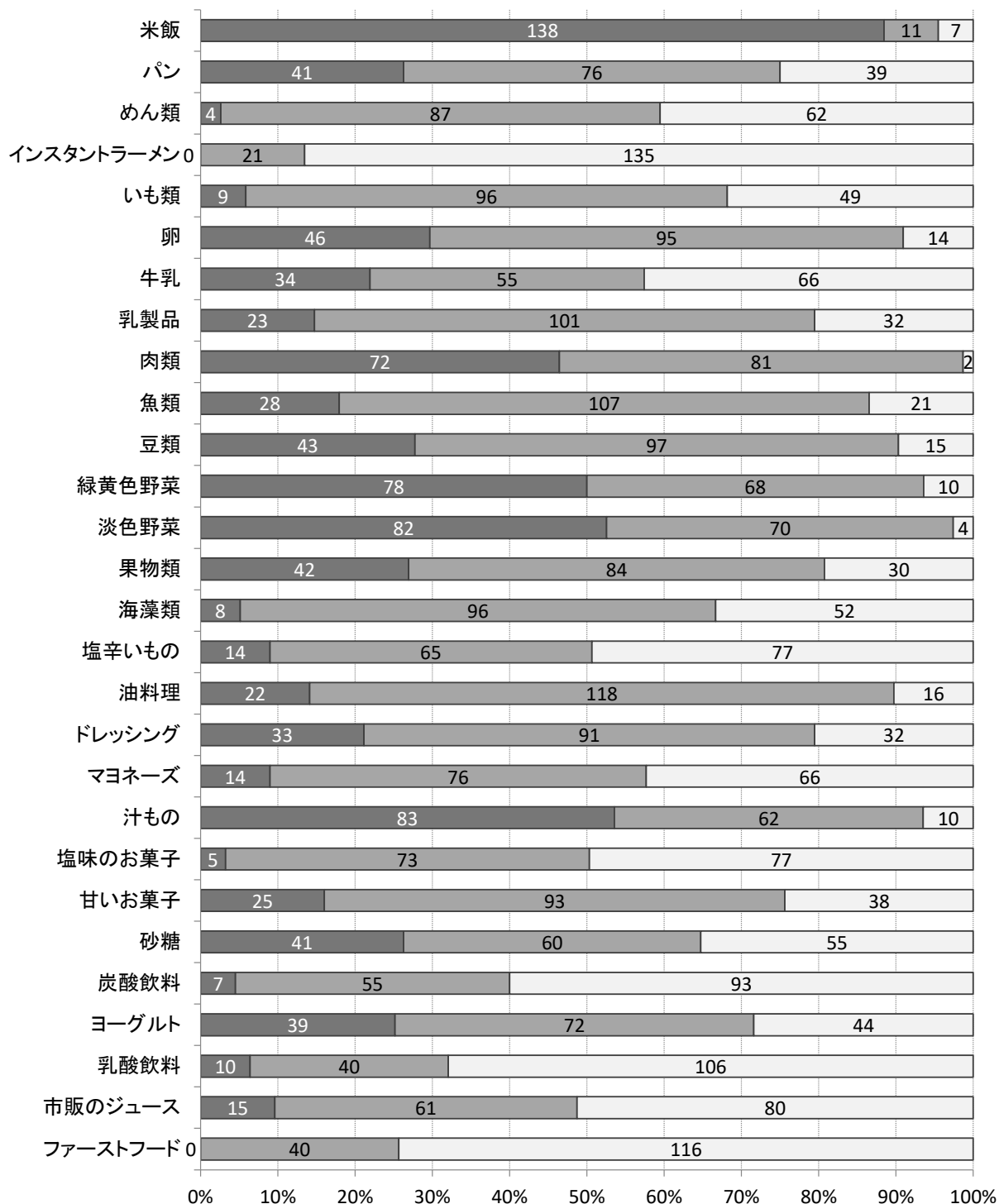
Q15. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通1週間にどのくらい食べていましたか。

当てはまる箇所に○をつけてください。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

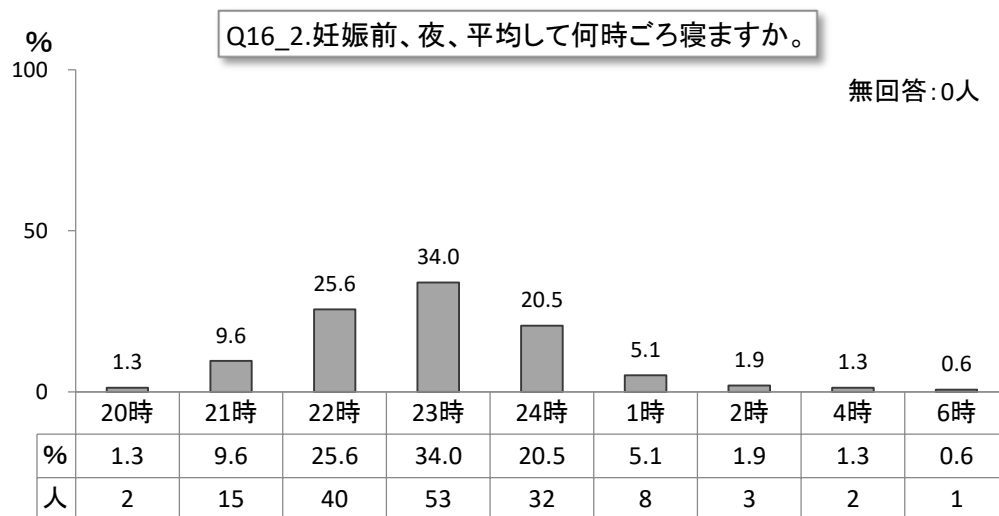
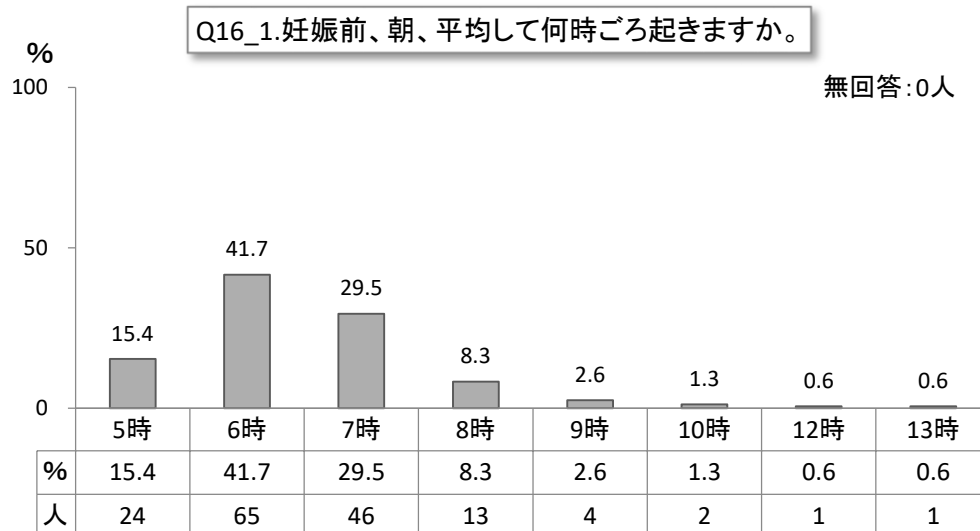
Q15.妊娠前、以下に挙げる食品について、普通1週間にどのくらい食べていましたか。

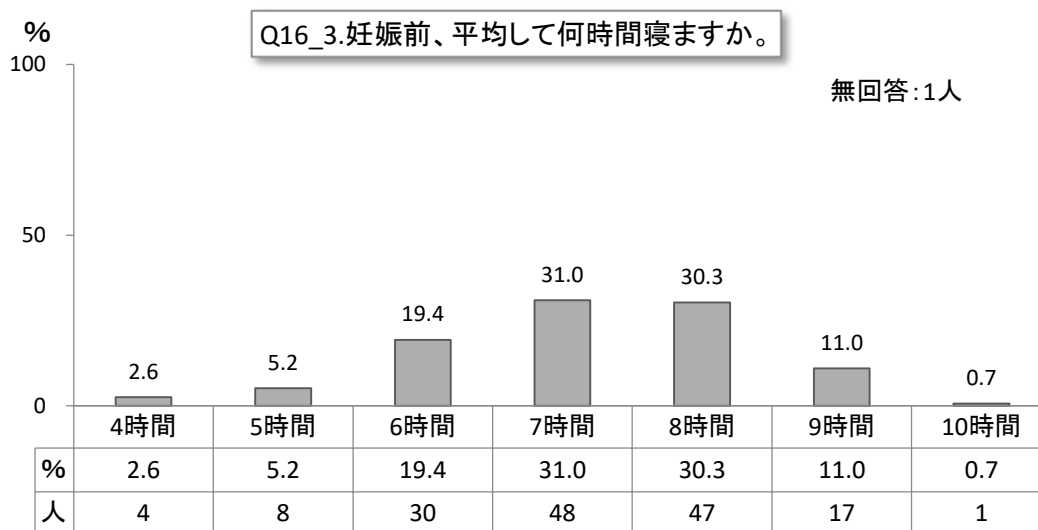
■ほとんど毎日 ■週3回位 □ほとんどとらない



Q16. 妊娠前のあなたの平日（土、日を除く）の起床・就寝時間についてうかがいます。

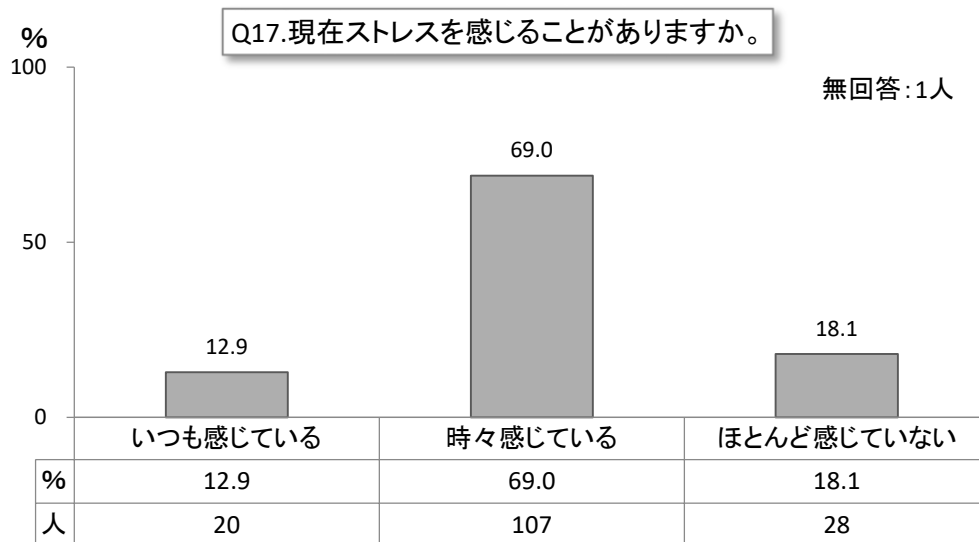
1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか () 時ころ
3. 平均して何時間寝ますか () 時間位





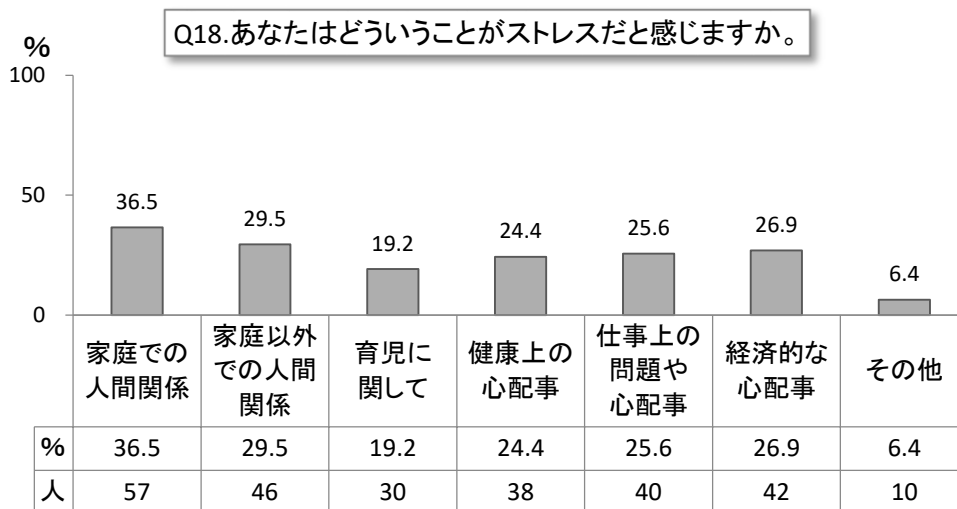
Q17. 現在ストレスを感じるがありますか。

1. いつも感じている 2. 時々感じている 3. ほとんど感じていない

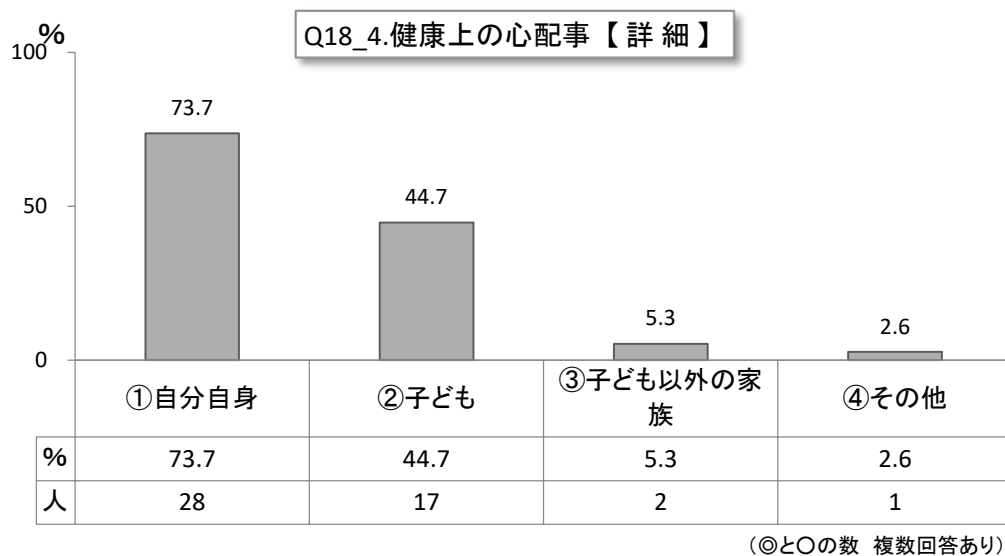
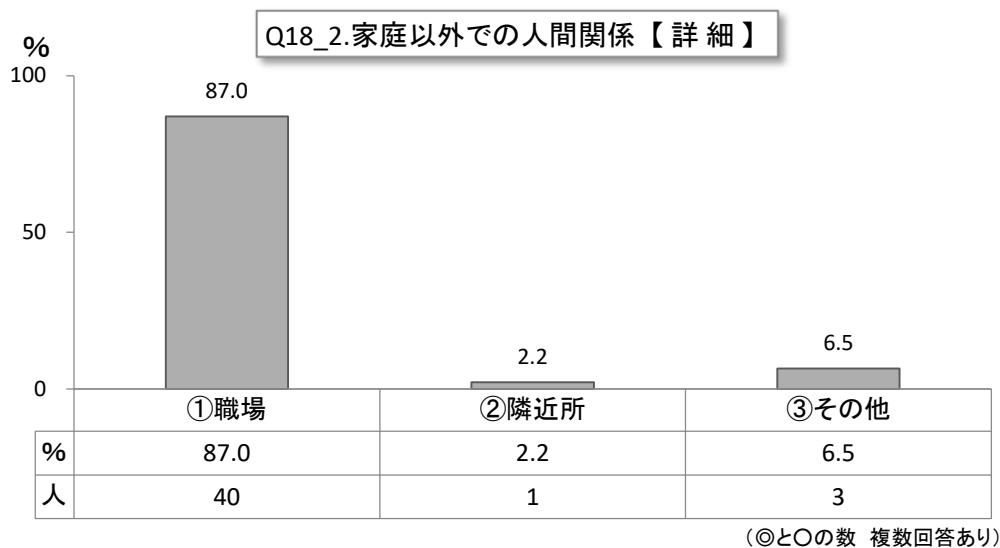
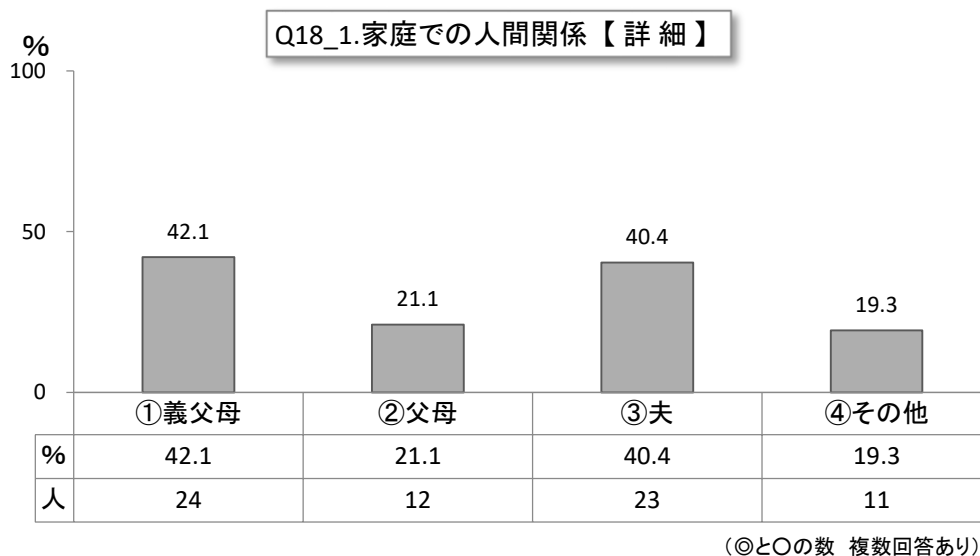


Q18. あなたはどのようなことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることにすべてに○をつけてください。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。

1. 家庭での人間関係
 - ①義父母
 - ②父母
 - ③夫
 - ④その他 ()
2. 家庭以外での人間関係
 - ①職場
 - ②隣近所
 - ③その他 ()
3. 育児に関して
4. 健康上の心配事
 - ①自分自身
 - ②子ども
 - ③子ども以外の家族
 - ④その他 ()
5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
6. 経済的な心配事
7. その他 ()

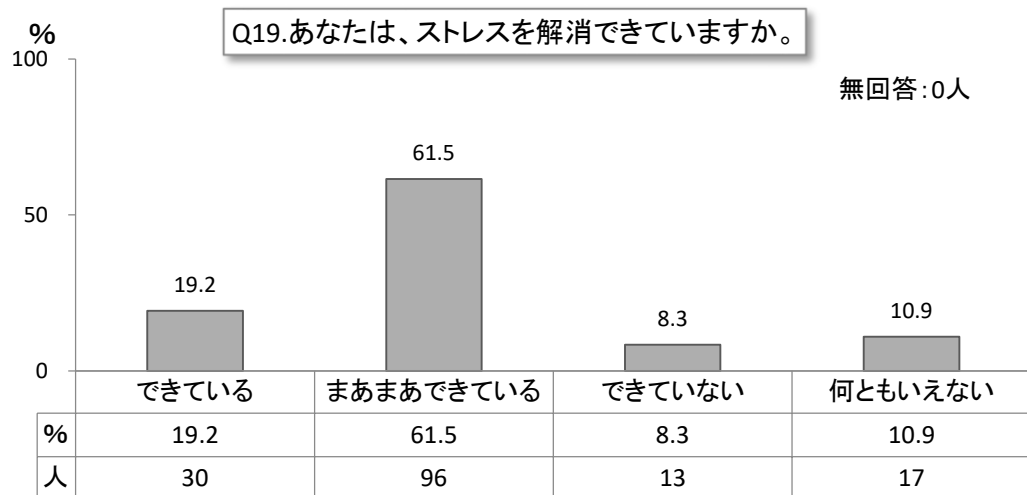


(◎と○の数 複数回答あり)



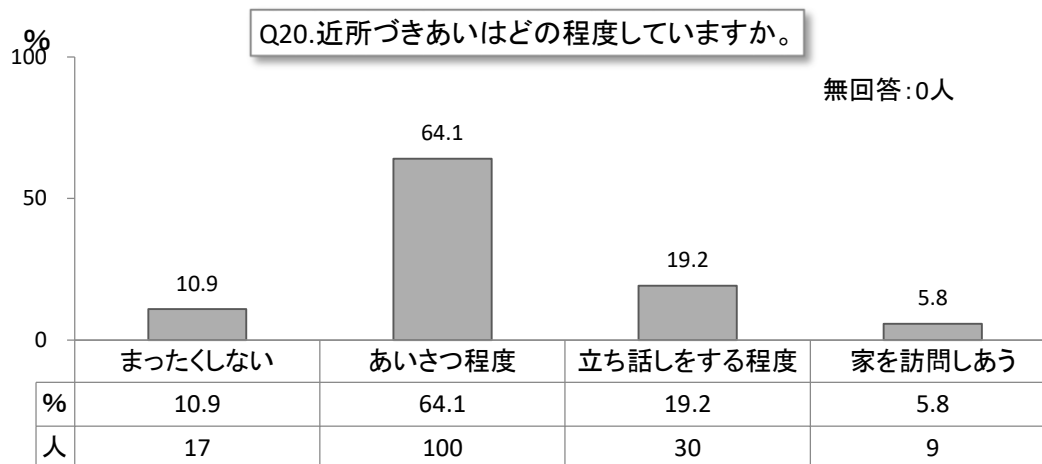
Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている 2. まあまあできている 3. できていない 4. 何ともいえない



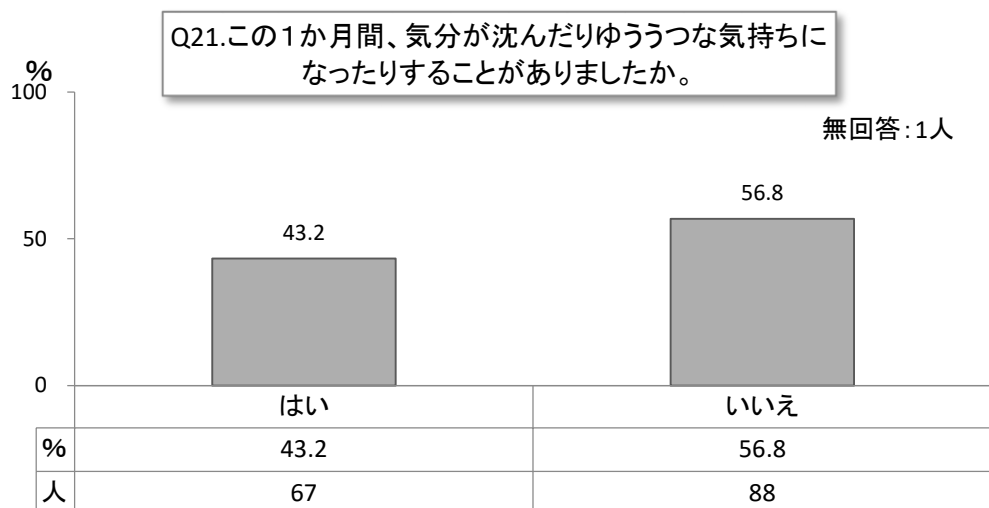
Q20. 近所づきあいほどの程度していますか。

1. まったくしない 2. あいさつ程度 3. 立ち話しをする程度 4. 家を訪問しあう



Q21. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

1. はい 2. いいえ



IV. 調査結果 (1. 母子健康手帳交付時)

IV-2.1 歳 6 ヶ月児健診時

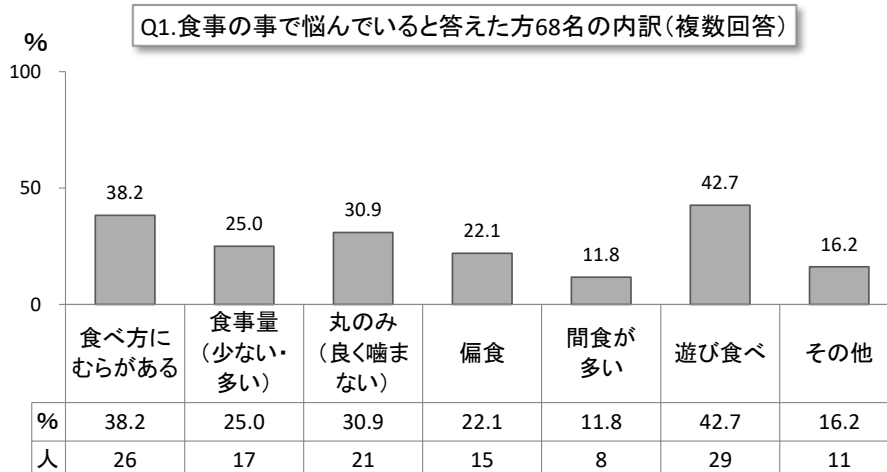
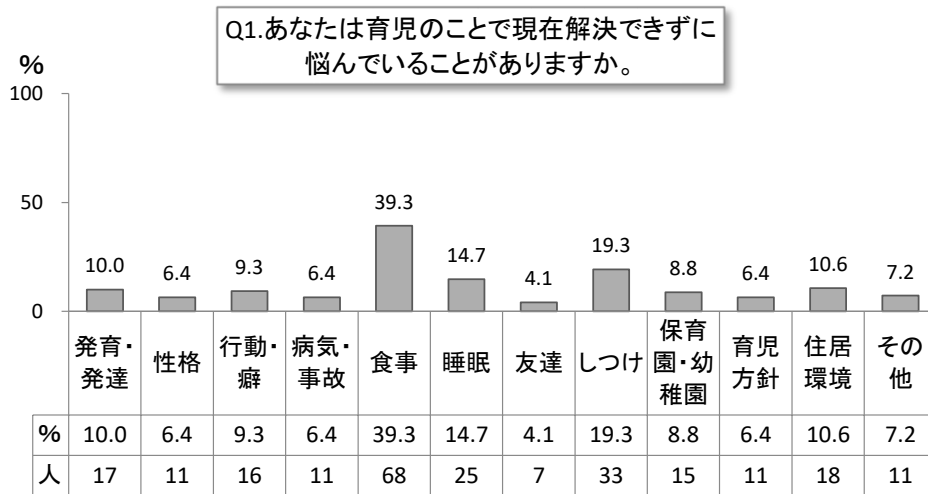
IV. 調査結果 (2.1 歳 6 ヶ月児健診時)

Q1. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

- ①発育・発達のこと 1. ない 2. ある ()
- ②性格のこと 1. ない 2. ある ()
- ③行動・癖のこと 1. ない 2. ある ()
- ④病気・事故のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑤食事のこと 1. ない 2. ある ()

あると答えた方はどのようなことですか。当てはまるもの全てに○を付けてください。

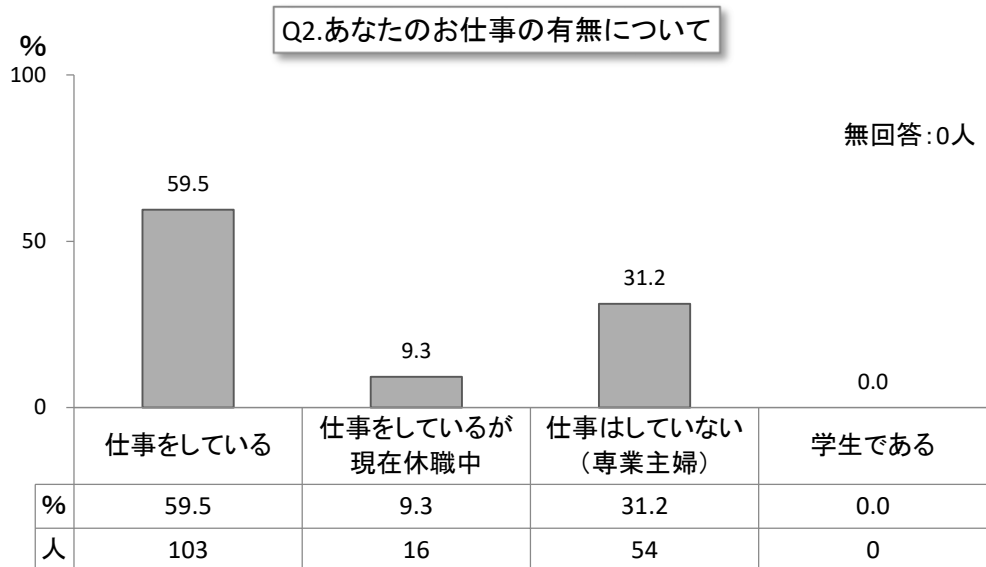
- 1. 食べ方にむらがある 2. 食事量 (少ない・多い) 3. 丸のみ (良く噛まない)
- 4. 偏食 5. 間食が多い 6. 遊び食べ 7. その他 ()
- ⑥睡眠のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑦お友達のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑧しつけについて (トイレトレーニング含む) 1. ない 2. ある ()
- ⑨保育園・幼稚園について 1. ない 2. ある ()
- ⑩祖父母との育児方針 1. ない 2. ある ()
- ⑪住居環境のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑫その他 1. ない 2. ある ()



Q2. あなたのお仕事の有無について次の中からお選びください。

1. 仕事をしている
2. 仕事はしているが現在休職中である
3. 仕事はしていない (専業主婦である)
4. 学生である

→3. 4. と答えた方は
Q4. へお進みください

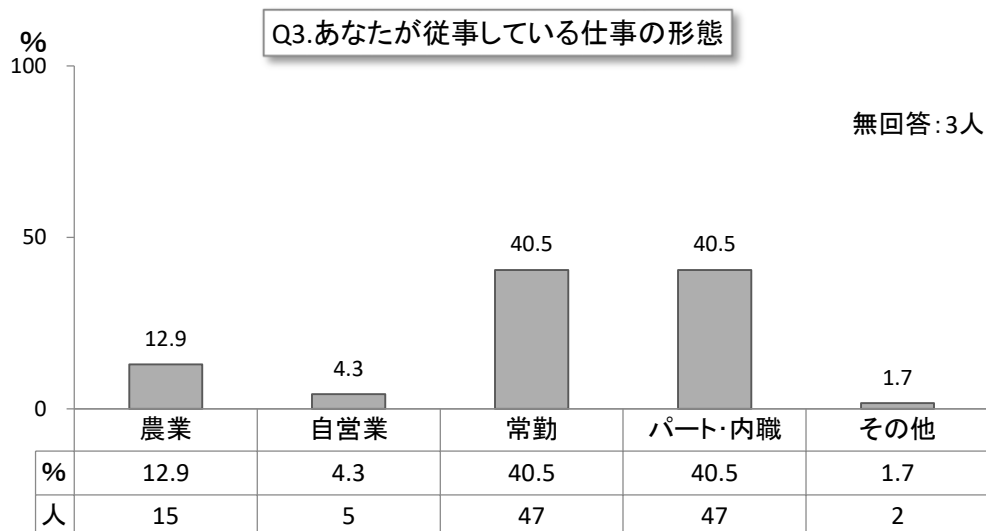


Q3. Q2で1. 2. と答えた方のみお答えください。

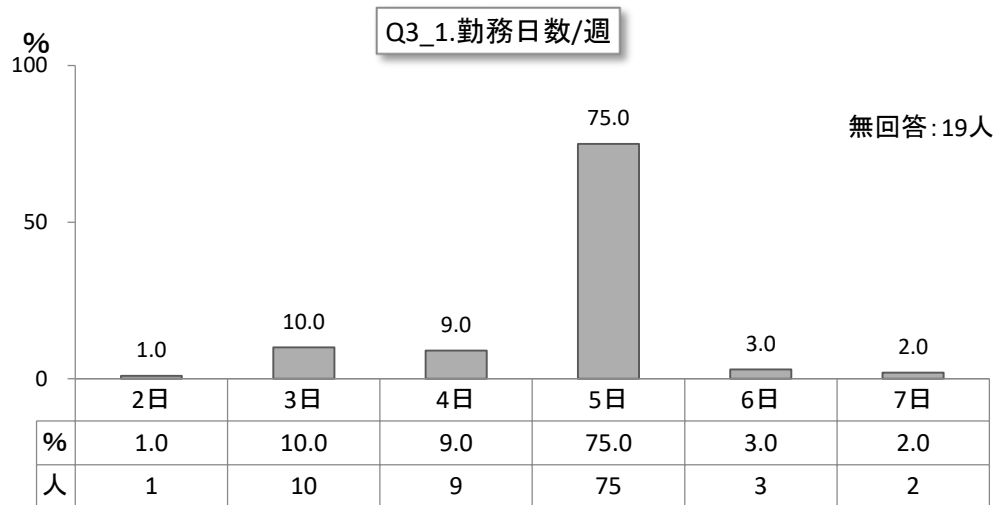
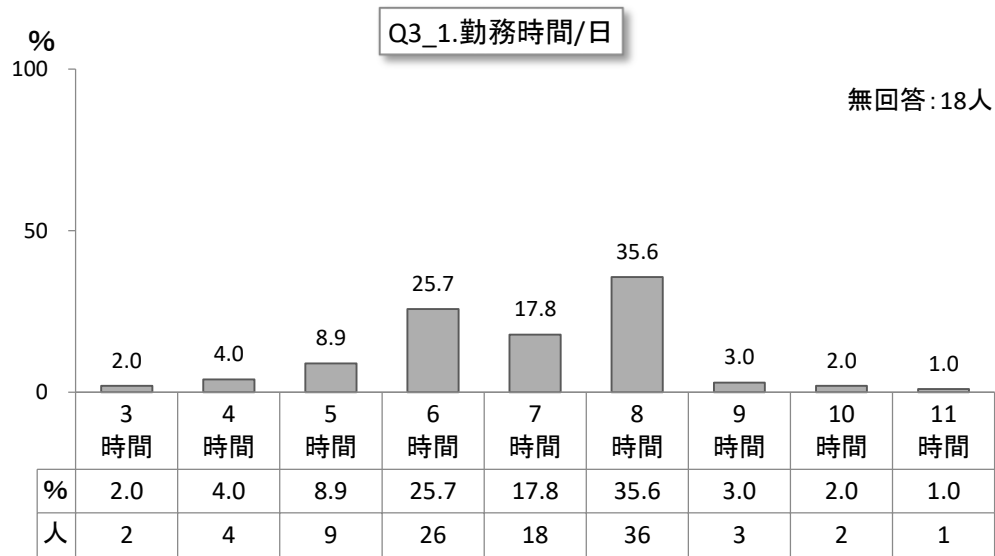
あなたが従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

1. 農業
2. 自営業
3. 常勤
4. パート・内職
5. その他 ()

3-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

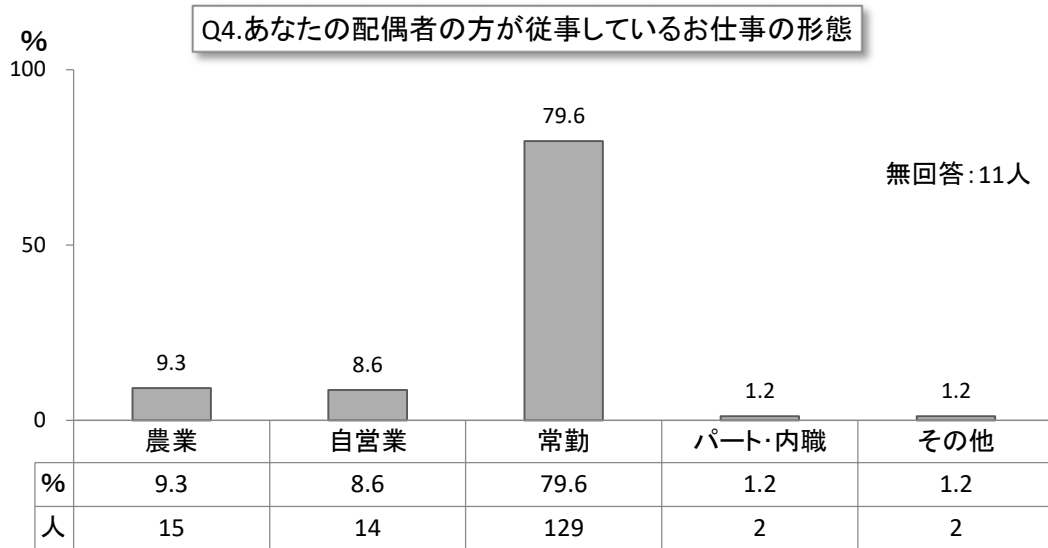


IV. 調査結果 (2.1 歳 6 ヶ月児健診時)

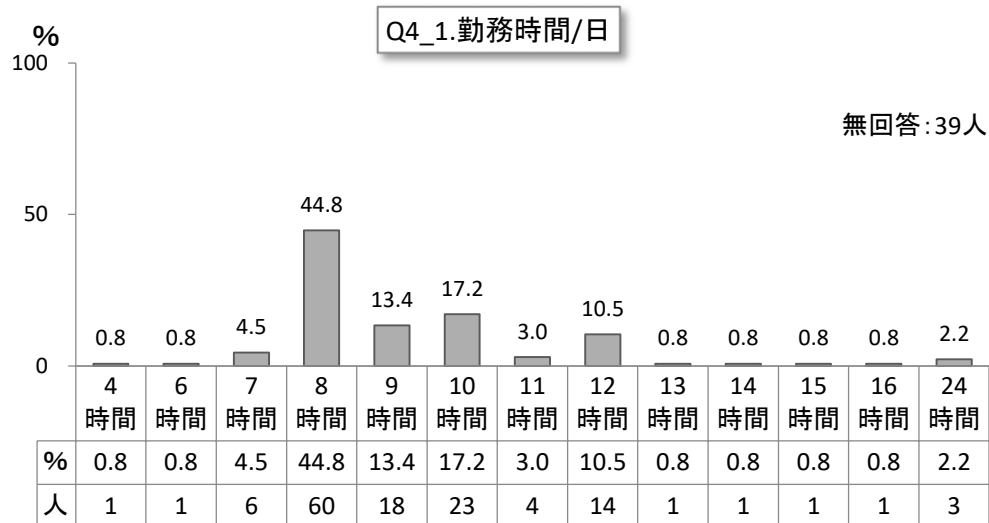


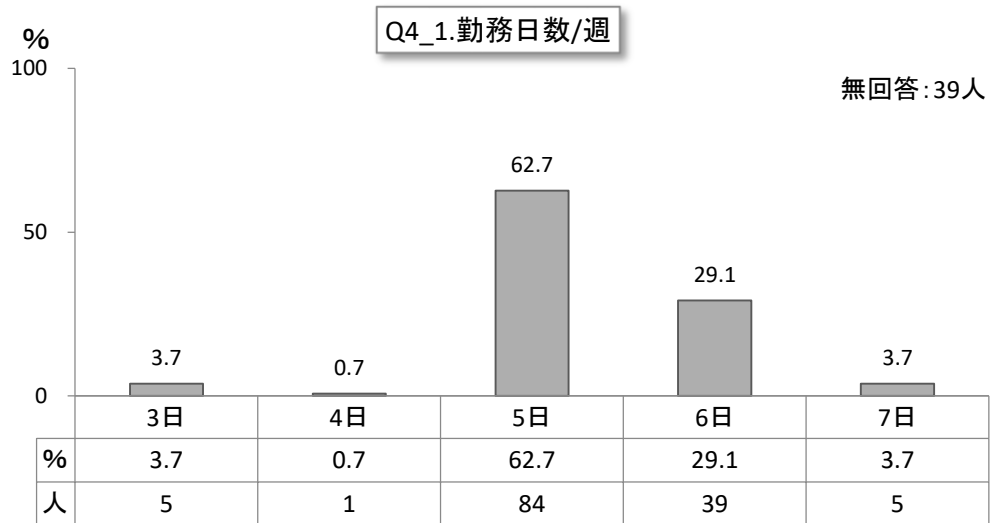
Q4. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

1. 農業 2. 自営業 3. 常勤 4. パート・内職
5. その他 ()

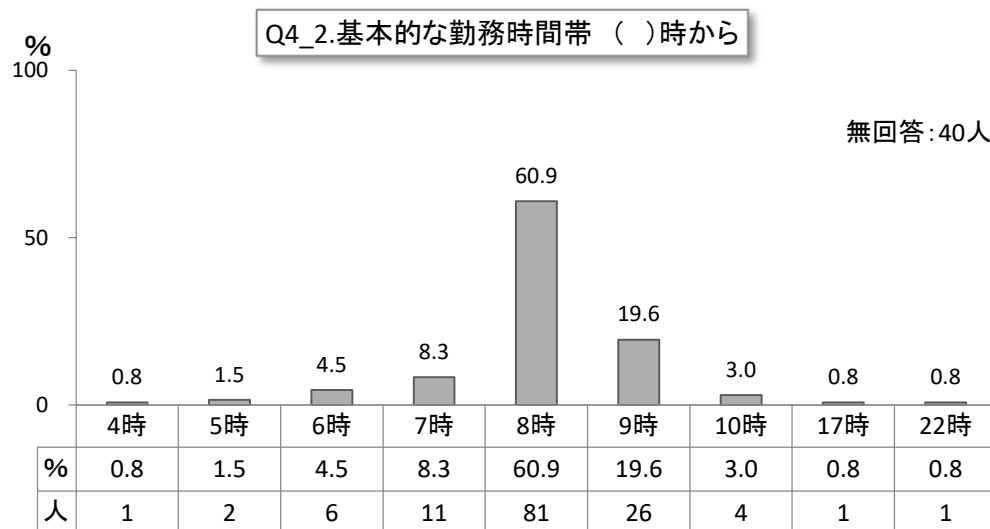


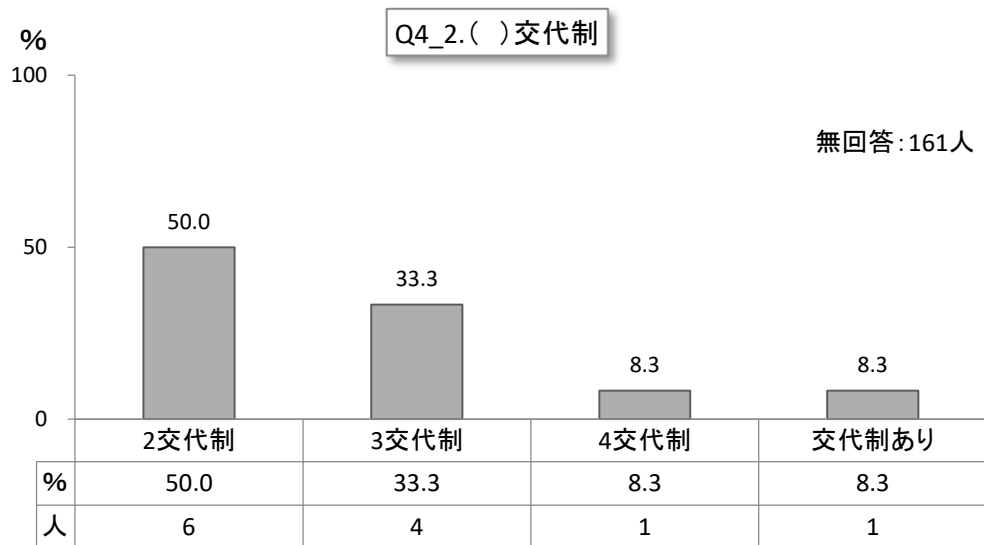
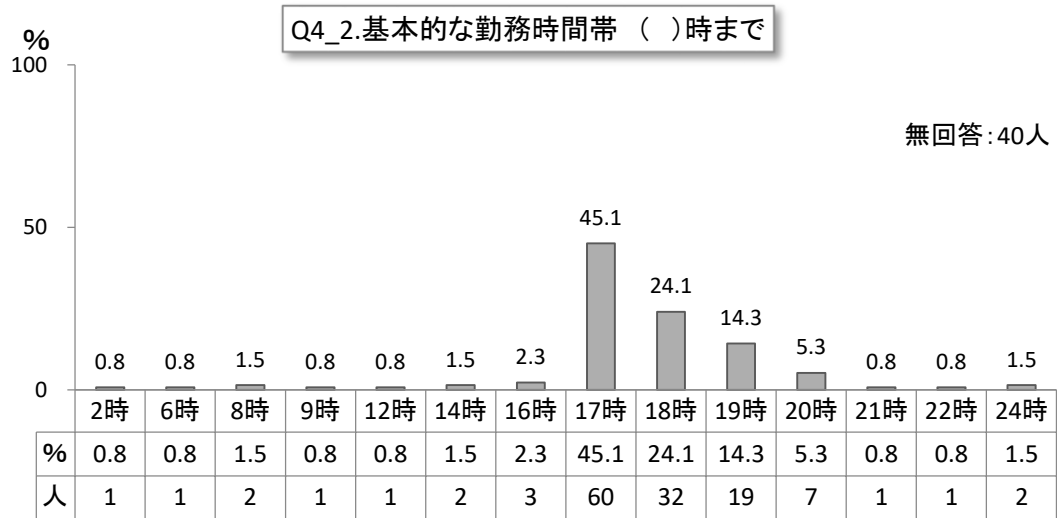
4-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務





4-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。 () 時～ () 時 () 交代制

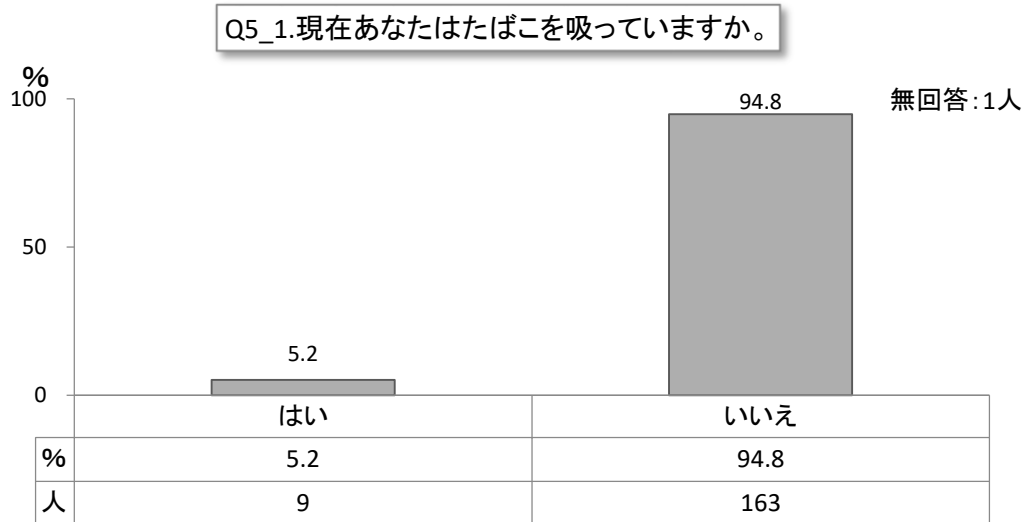




Q5. たばこについておききします。

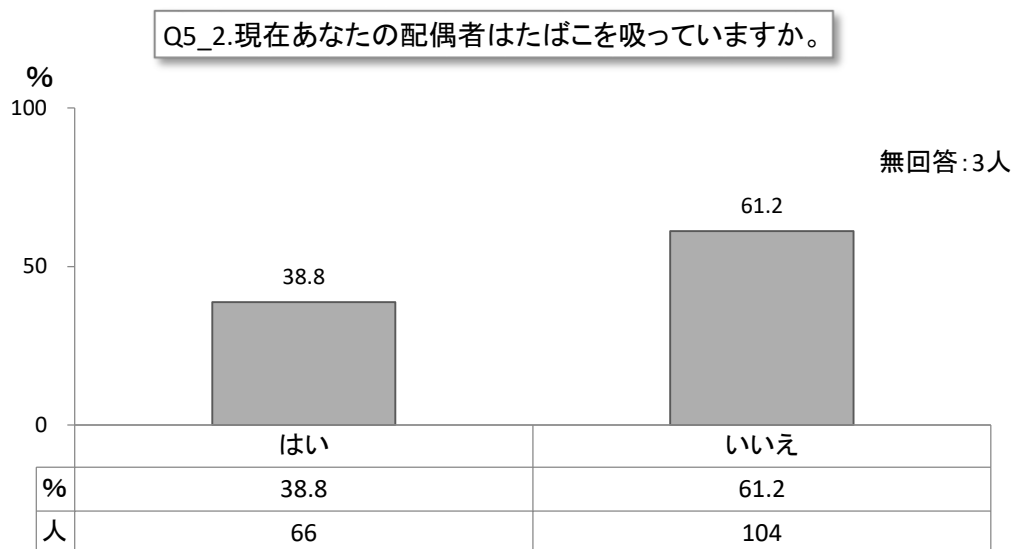
5-1. 現在あなたはたばこを吸っていますか。

1. はい 2. いいえ



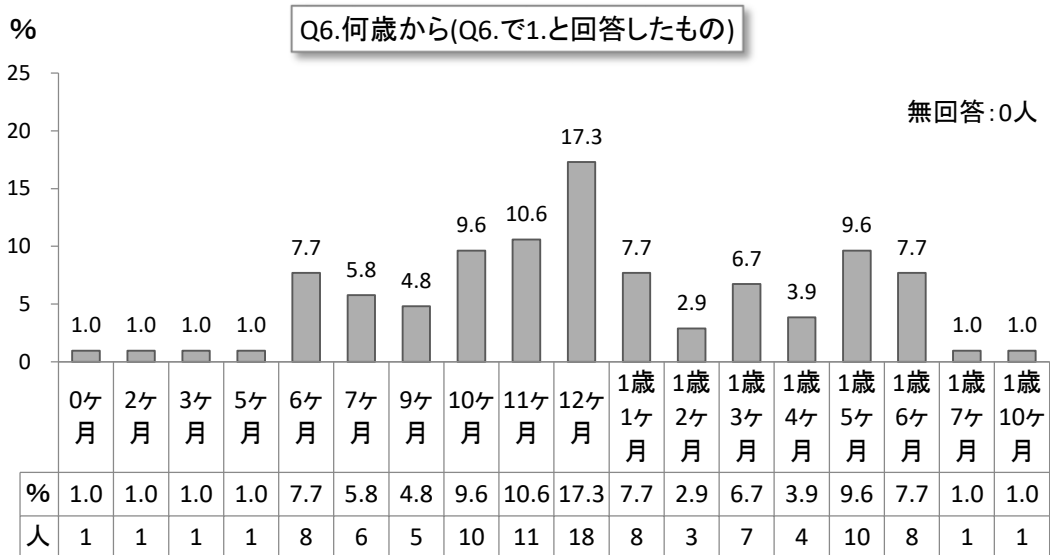
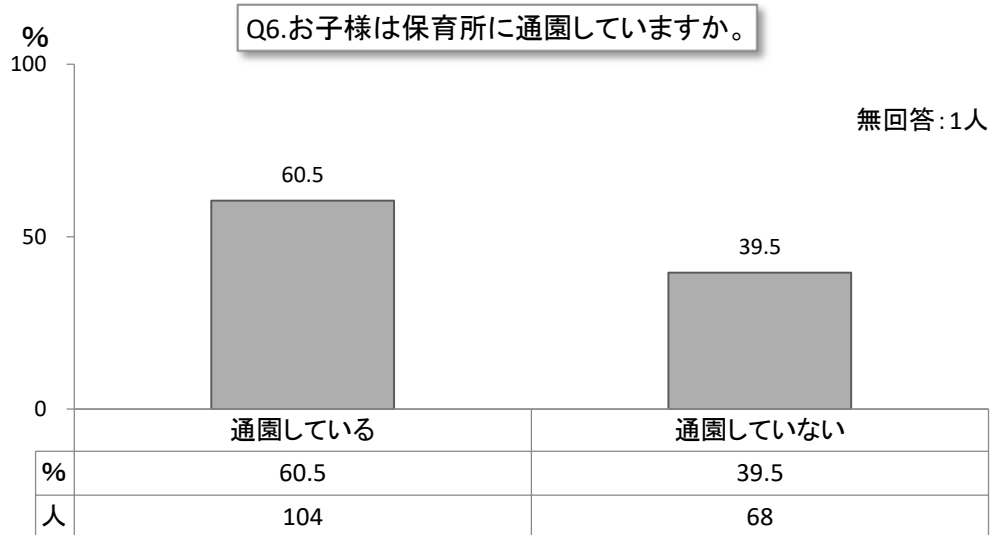
5-2. 現在あなたの配偶者はたばこを吸っていますか。

1. はい 2. いいえ



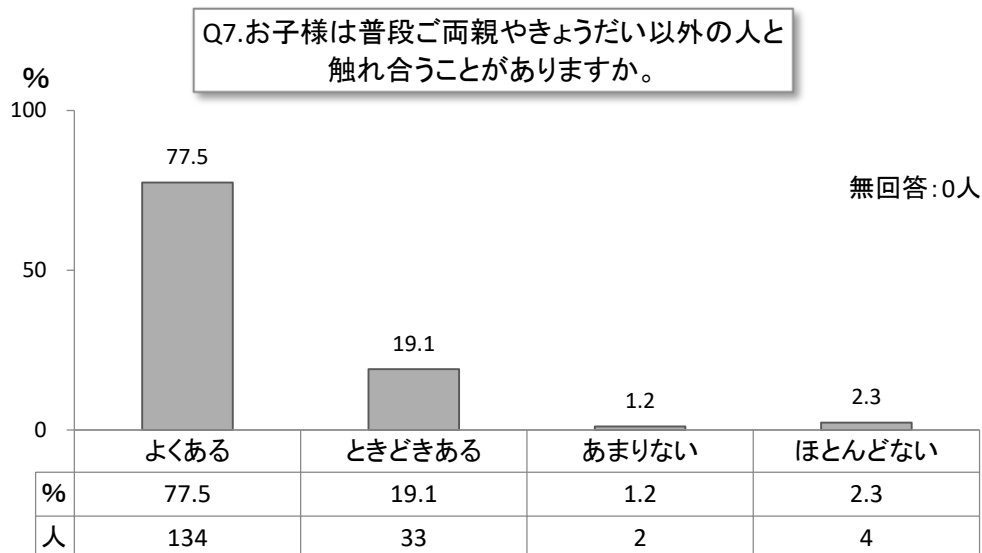
Q6. お子様は保育所に通園していますか。

1. 通園している (歳 カ月から) 2. 通園していない



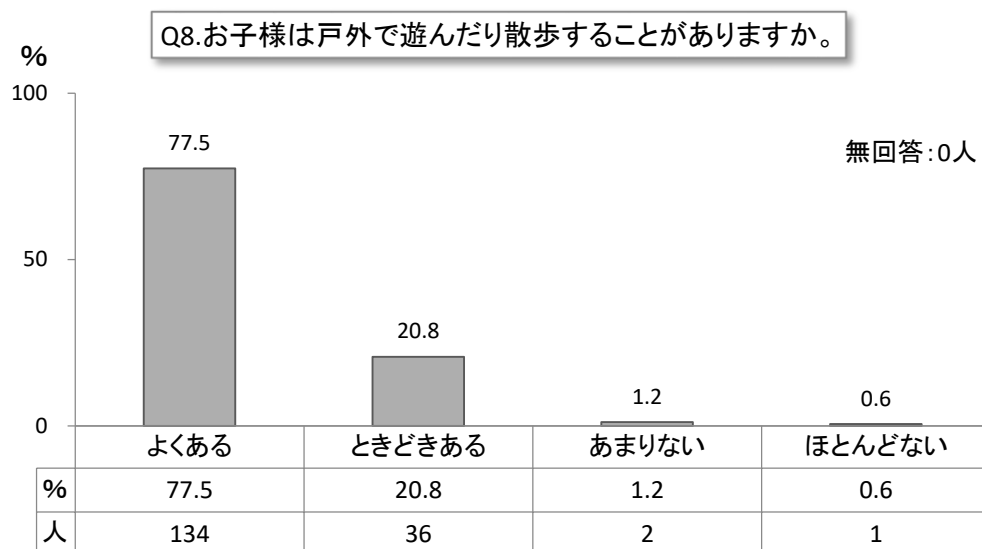
Q7. お子様は普段ご両親やきょうだい以外の人と触れ合うことがありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. ほとんどない



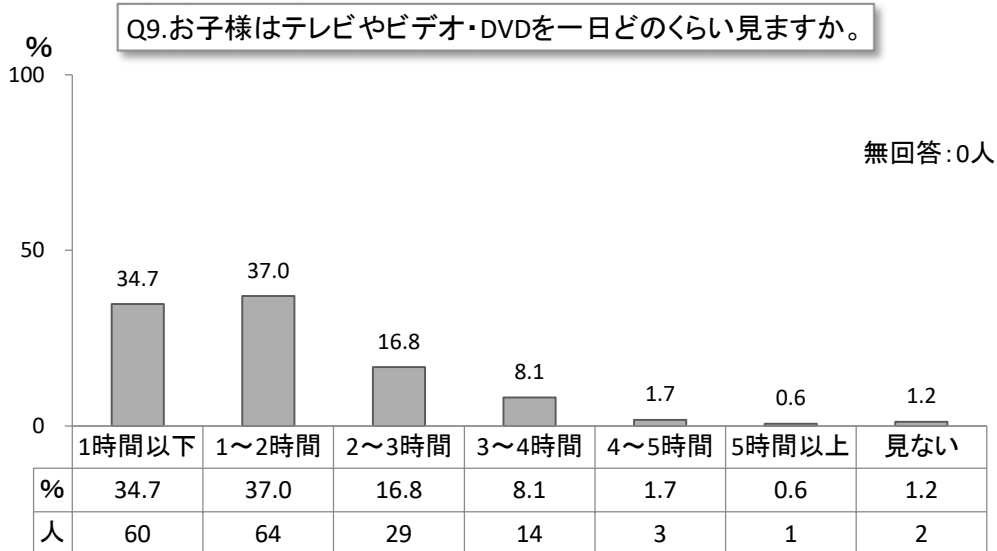
Q8. お子様は戸外で遊んだり散歩することがありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. ほとんどない



Q9. お子様はテレビやビデオ・DVDを一日どのくらい見ますか。

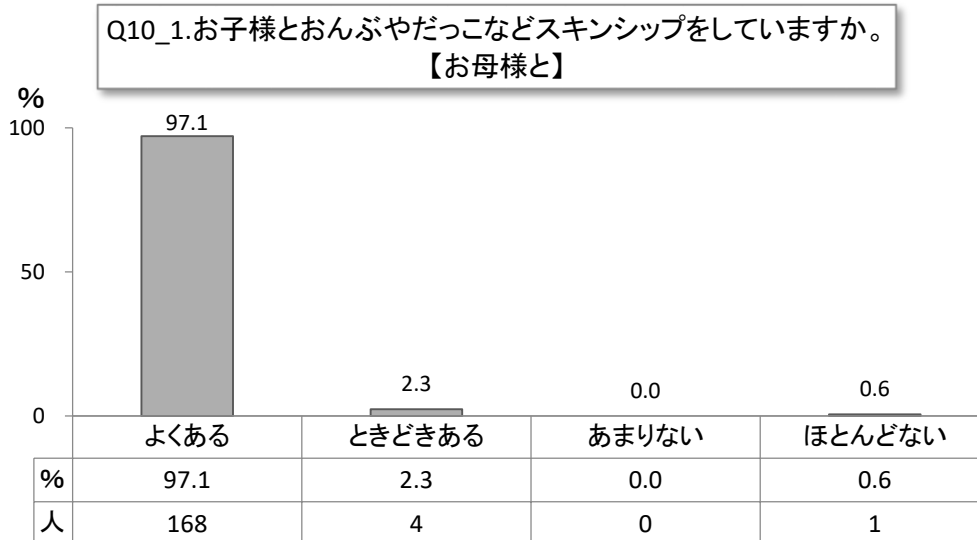
1. 1時間以下 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3～4時間
5. 4～5時間 6. 5時間以上 7. 見ない



Q10. お母様は、お子様とおんぶやだっこなどスキンシップをしていますか。お母様とお母様以外の人とについてそれぞれお答えください。

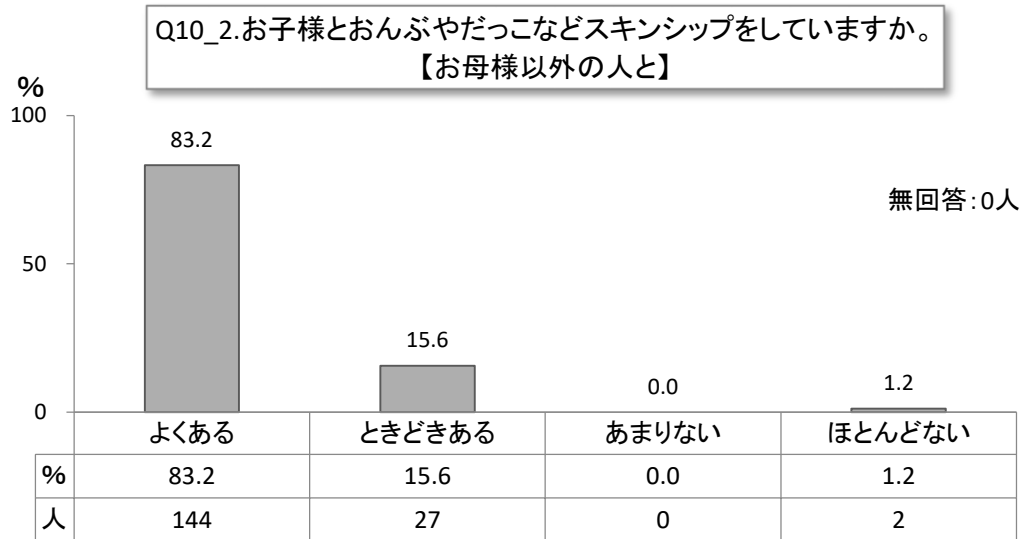
10-1. お母様とはどうですか

1. よくある 2. ときどきある
3. あまりない 4. ほとんどない



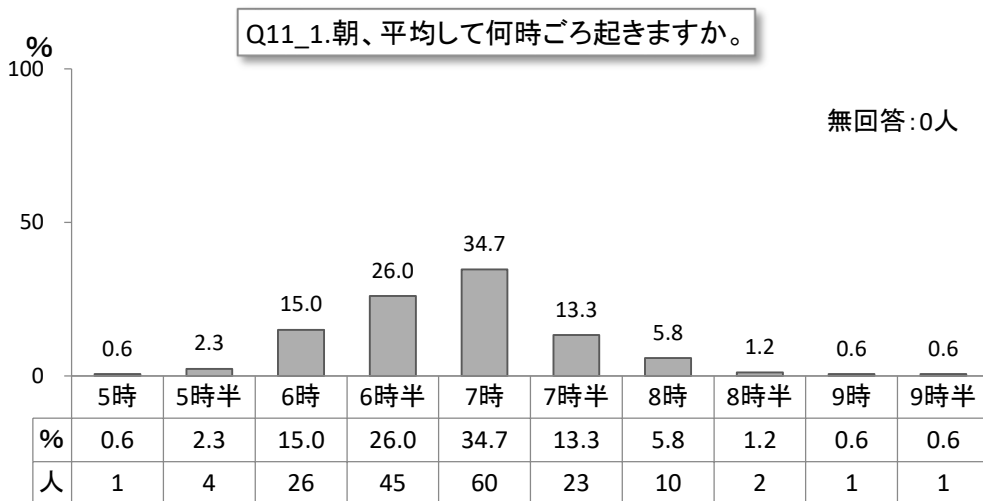
10-2. お母様以外の人とはどうですか

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. ほとんどない

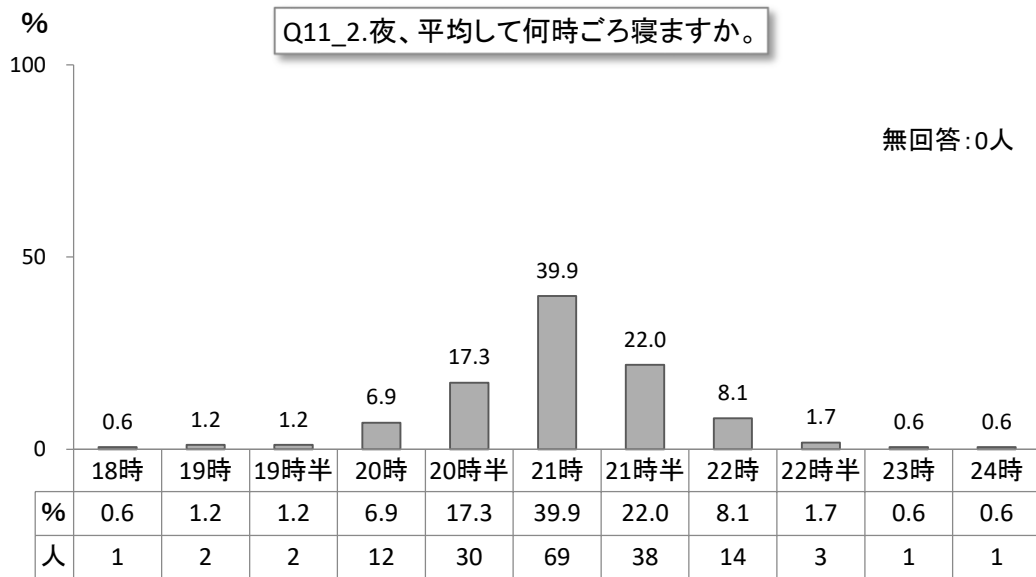


Q11. お子様の起床・就寝など睡眠の様子についてうかがいます。

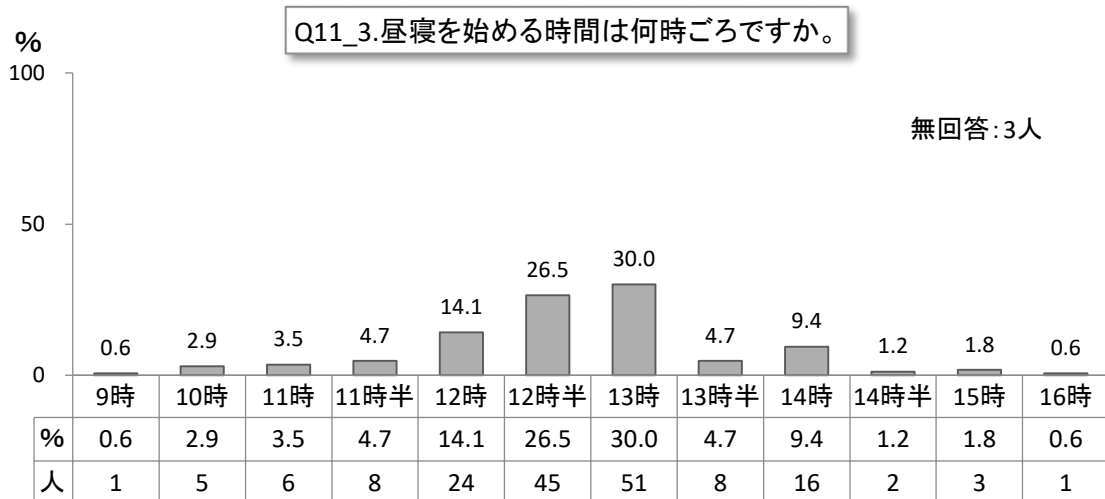
11-1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時 () 分ころ



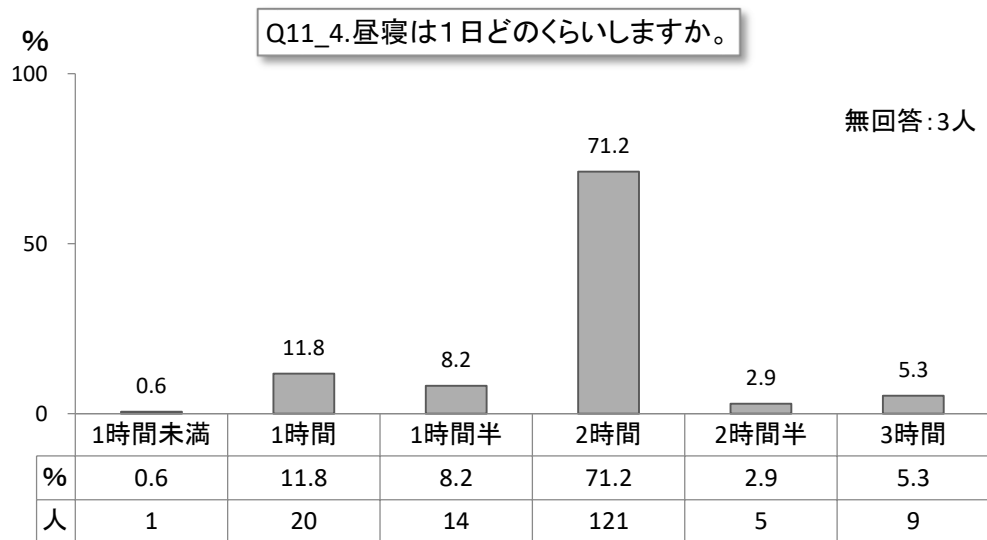
11-2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ()時()分ころ



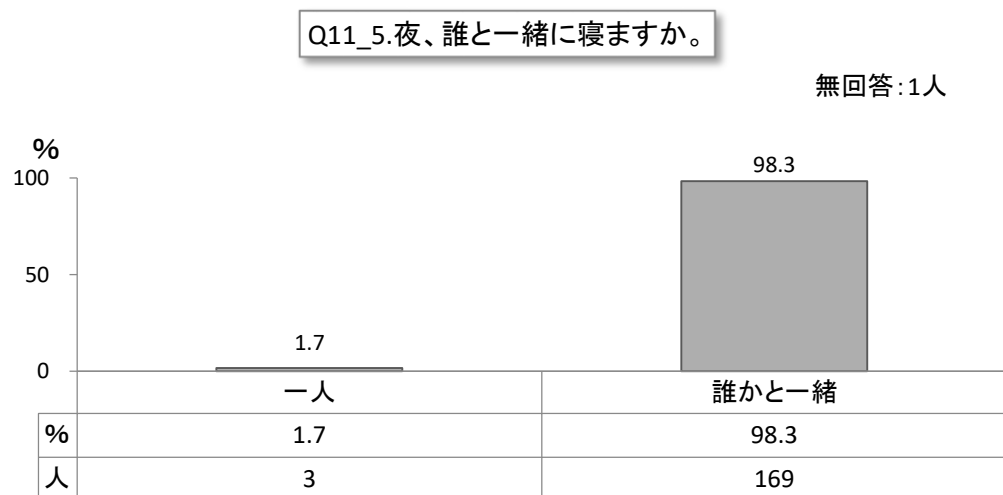
11-3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか ()時()分ころ



11-4. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位

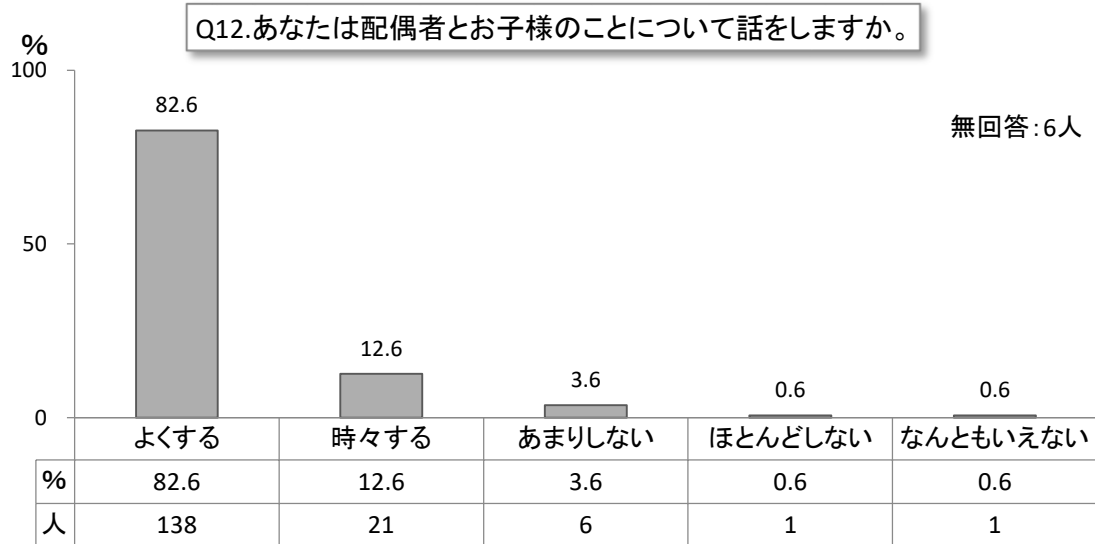


11-5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰 :)



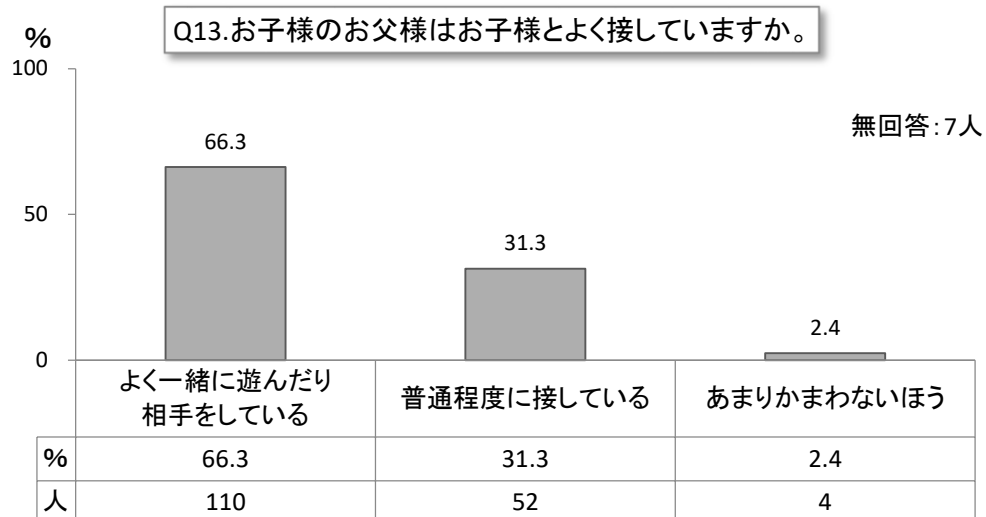
Q12. あなたは配偶者とお子様のことについて話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない



Q13. お子様のお父様はお子様とよく接していますか。

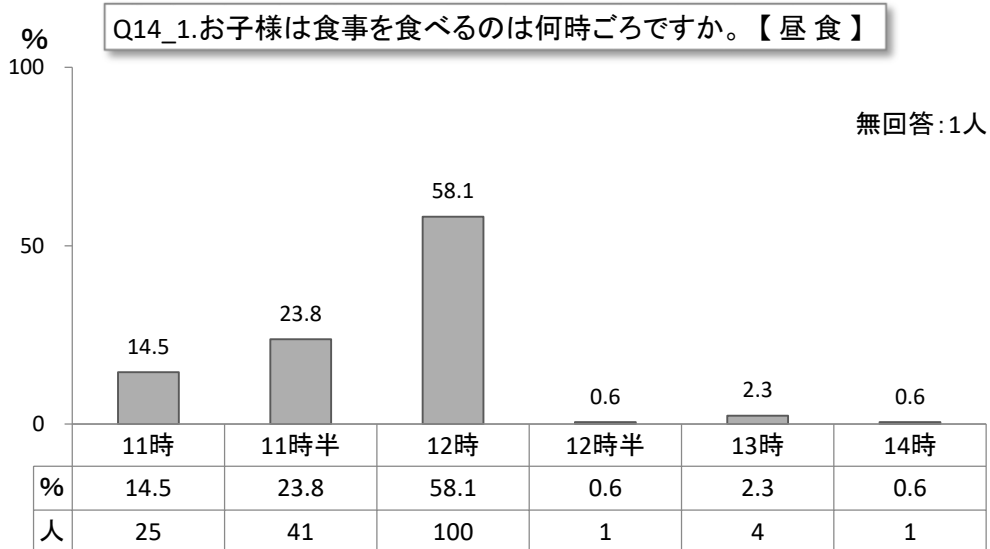
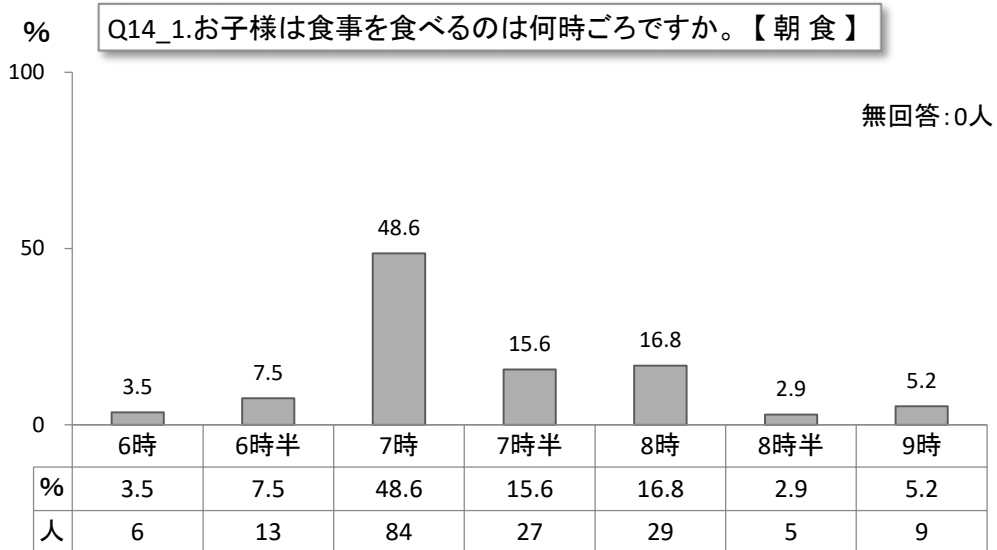
1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである

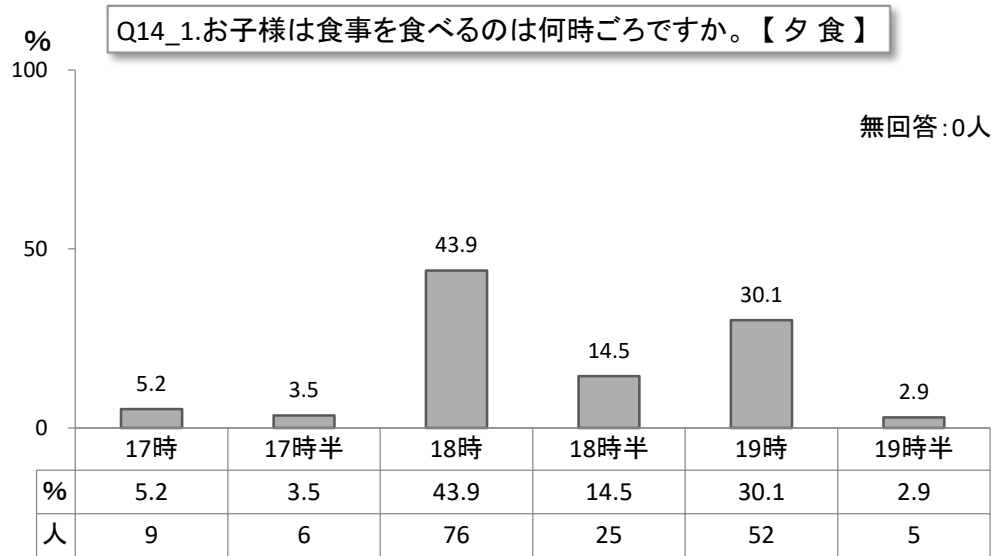


Q14. お子様の食事について伺います。

14-1. お子様の1日の食事の時間についてうかがいます。それぞれの食事を食べるのは何時ごろですか。平日と休日で異なる場合は平日のことをお書きください。

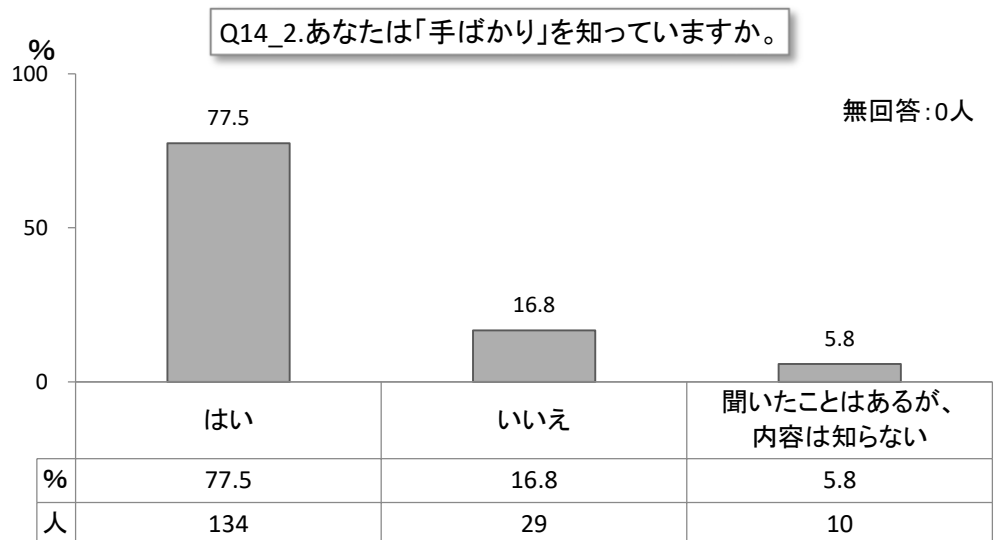
朝食 () 時 ころ
 昼食 () 時 ころ
 夕食 () 時 ころ





14-2. あなたは「手ばかり」を知っていますか。

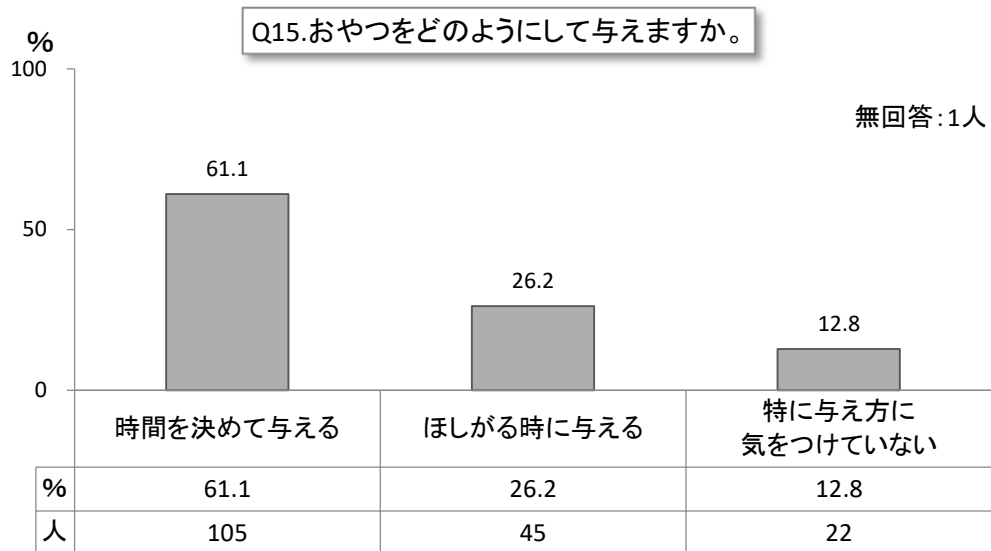
1. はい 2. いいえ 3. 聞いた事はあるが、内容は知らない



Q15. お子様のおやつ（食事以外のおかし、飲物、果物など）をどのようにして与えますか。

(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。)

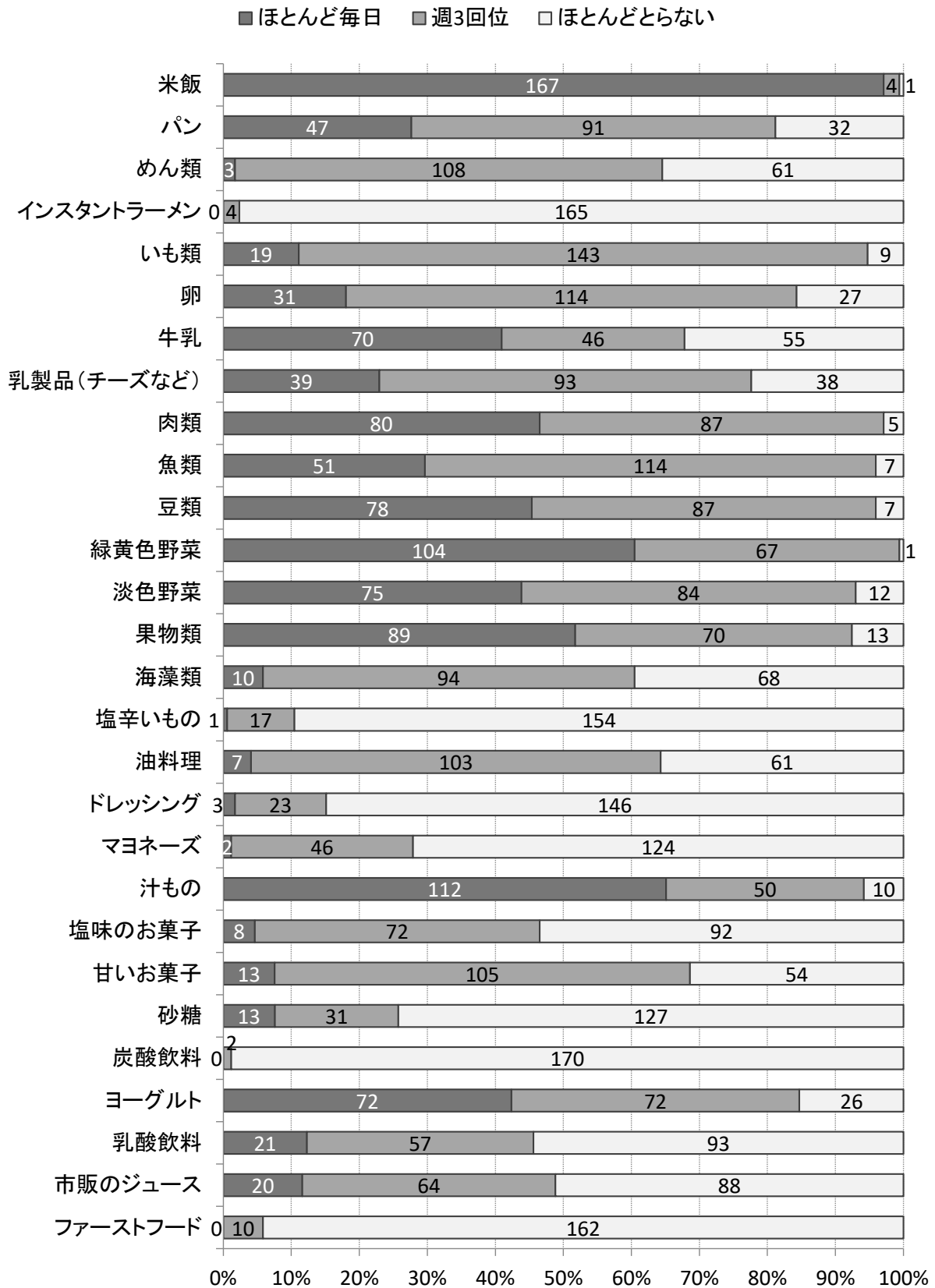
1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



Q16. お子様の食事について、核当する番号に○をつけて下さい。

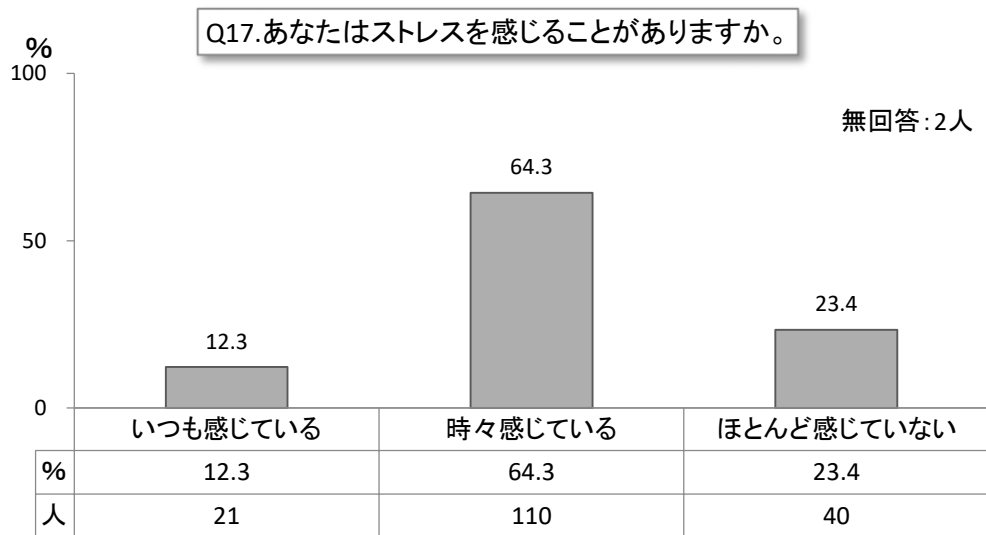
	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に入れる ものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

Q16.お子様の食事について該当する番号に○をつけて下さい。



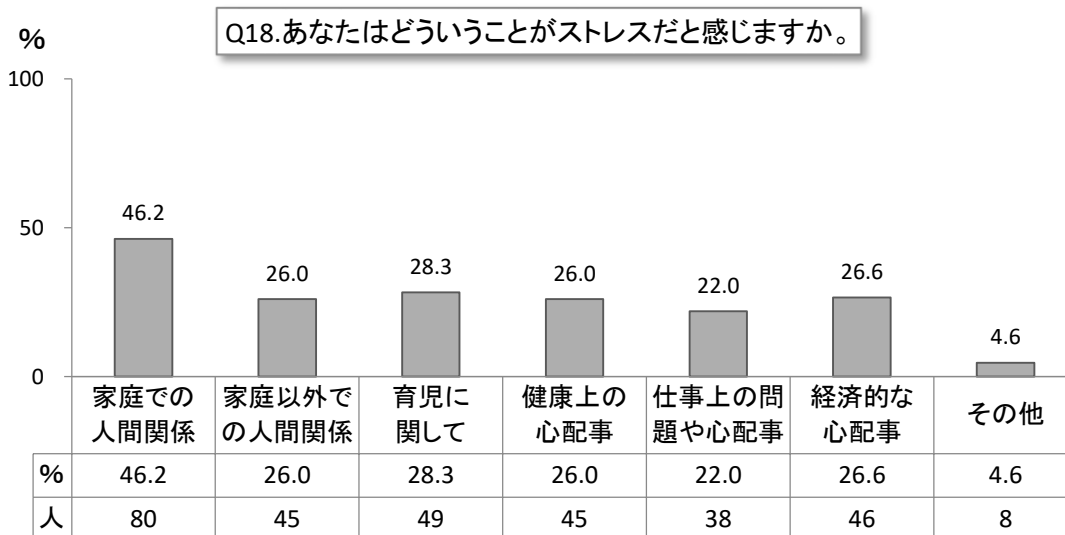
Q 17. あなたはストレスを感じることがありますか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じていない

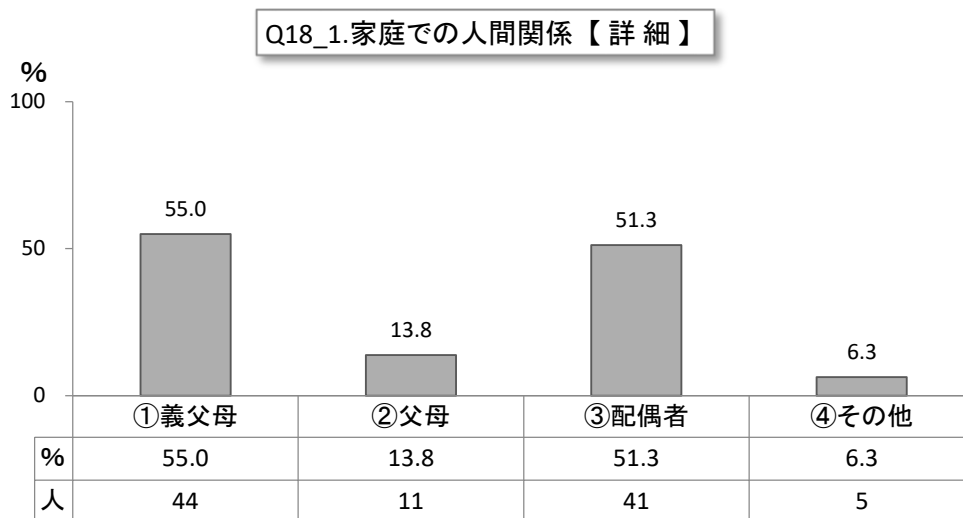


Q18. あなたはどのようなことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることにすべてに○をつけてください。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。

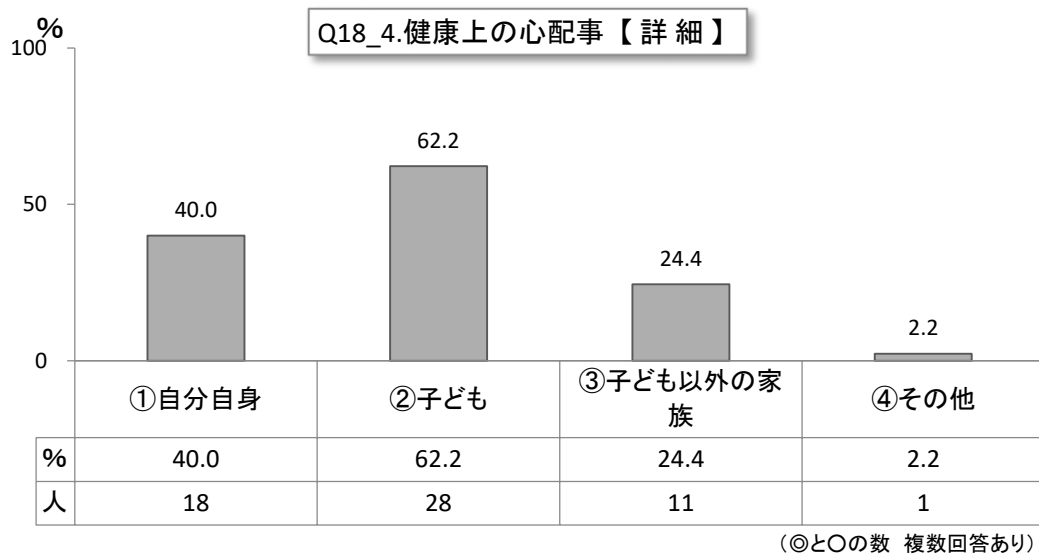
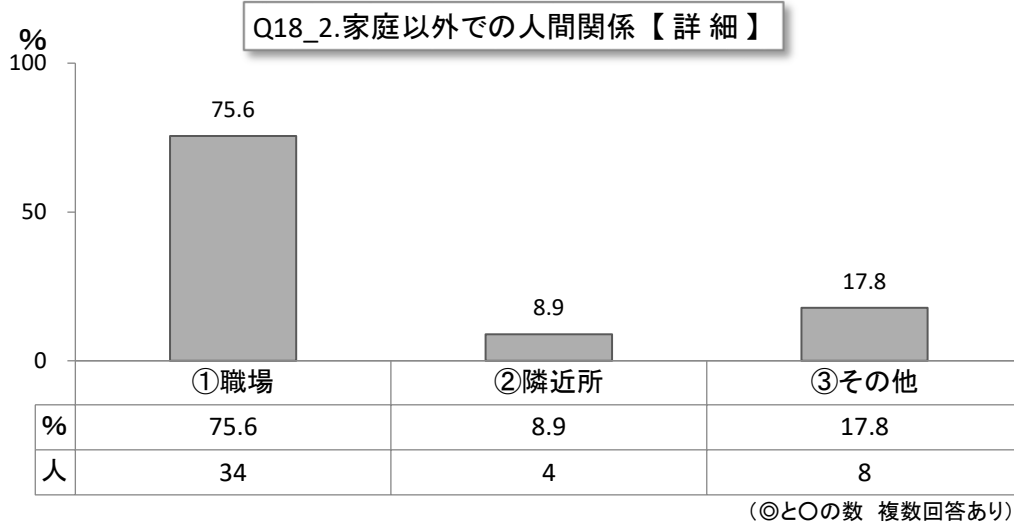
1. 家庭での人間関係
 - ①義父母
 - ②父母
 - ③配偶者
 - ④その他 ()
2. 家庭以外での人間関係
 - ①職場
 - ②隣近所
 - ③その他 ()
3. 育児に関して
4. 健康上の心配事
 - ①自分自身
 - ②子ども
 - ③子ども以外の家族
 - ④その他 ()
5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
6. 経済的な心配事
7. その他 ()



(◎と○の数 複数回答あり)

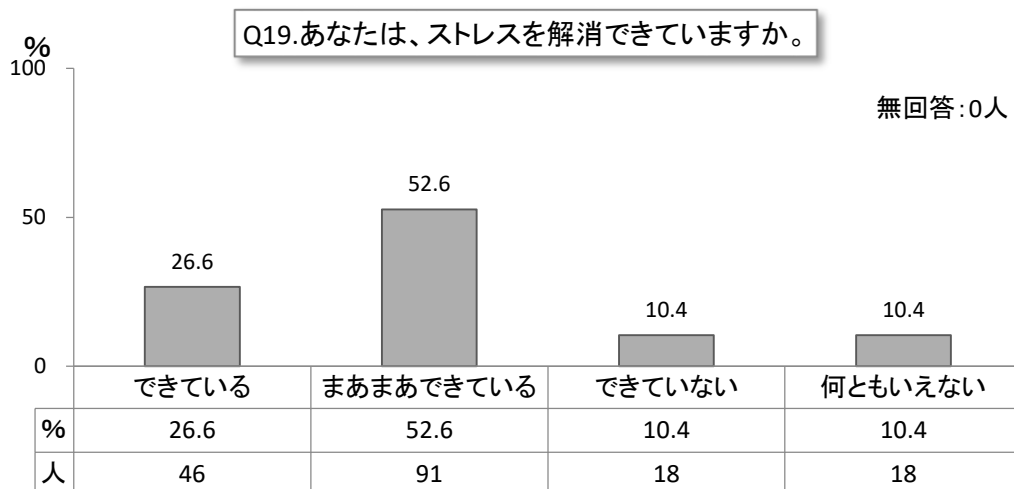


(◎と○の数 複数回答あり)



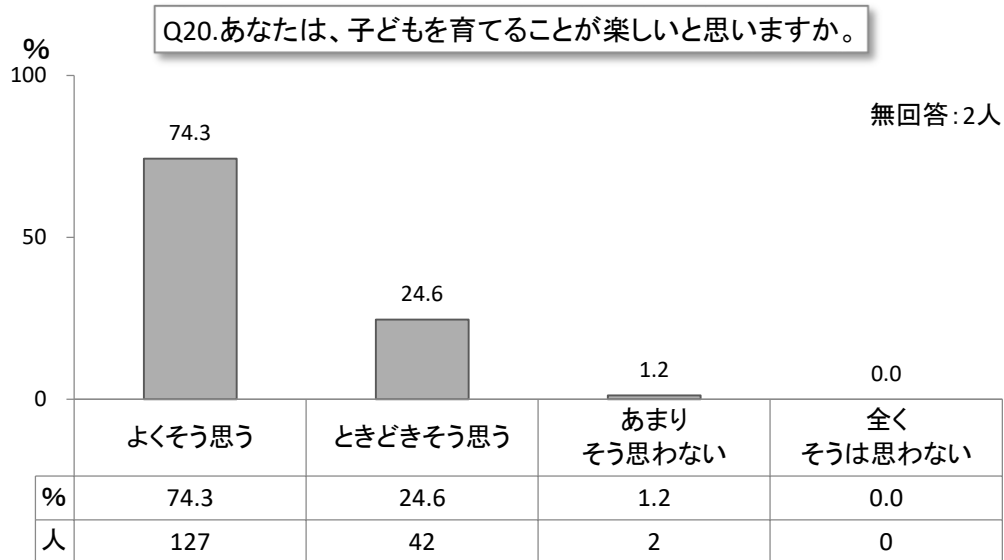
Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている 2. まあまあできている 3. できていない 4. 何ともいえない



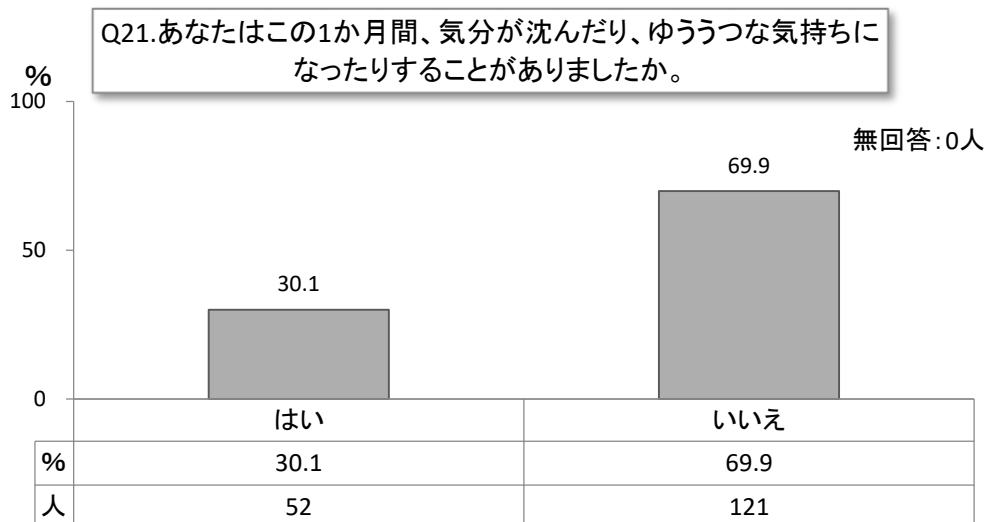
Q20. あなたは、子どもを育てることが楽しいと思いますか。

1. よくそう思う
2. ときどきそう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそうは思わない



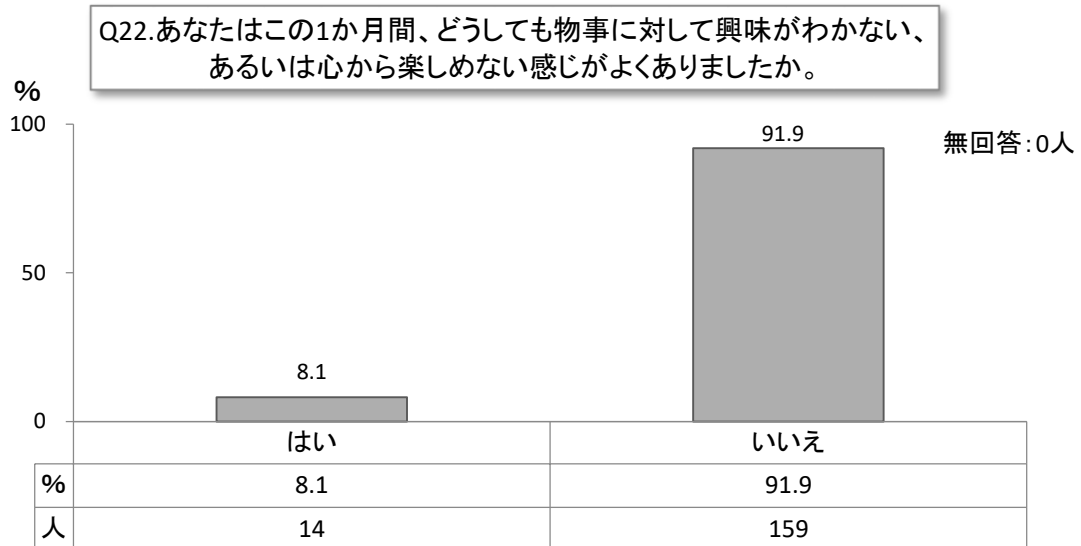
Q21. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

1. はい
2. いいえ



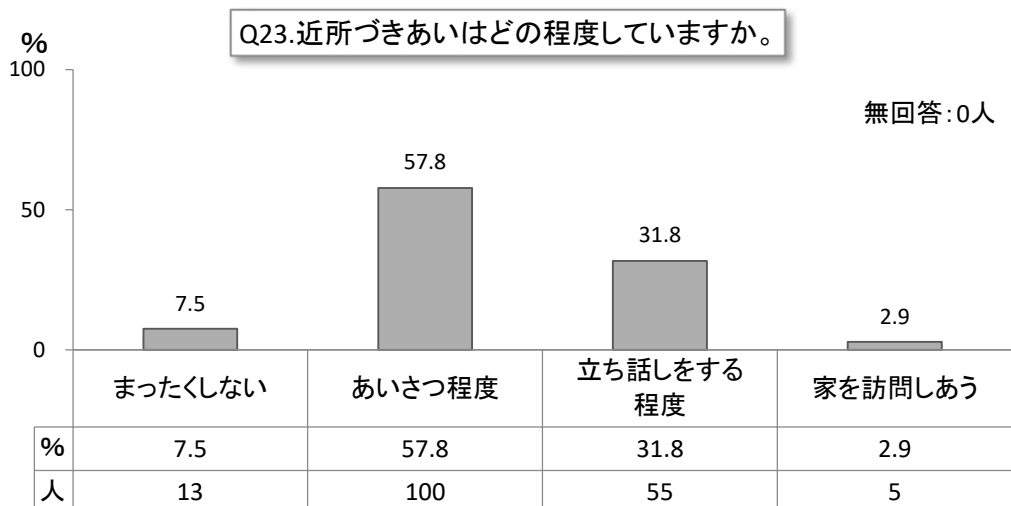
Q22. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

1. はい 2. いいえ



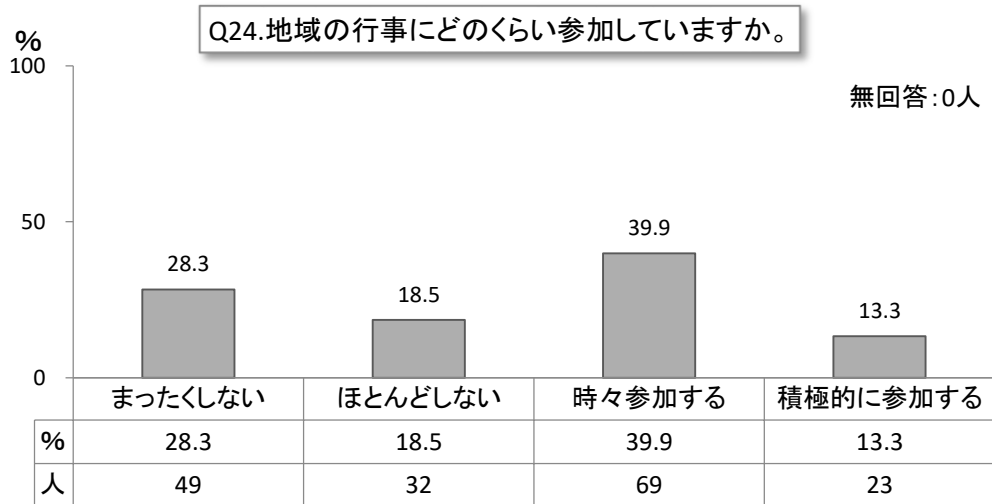
Q23. 近所付き合いはどの程度していますか。

1. まったくしない 2. あいさつ程度
3. 立ち話しをする程度 4. 家を訪問しあう



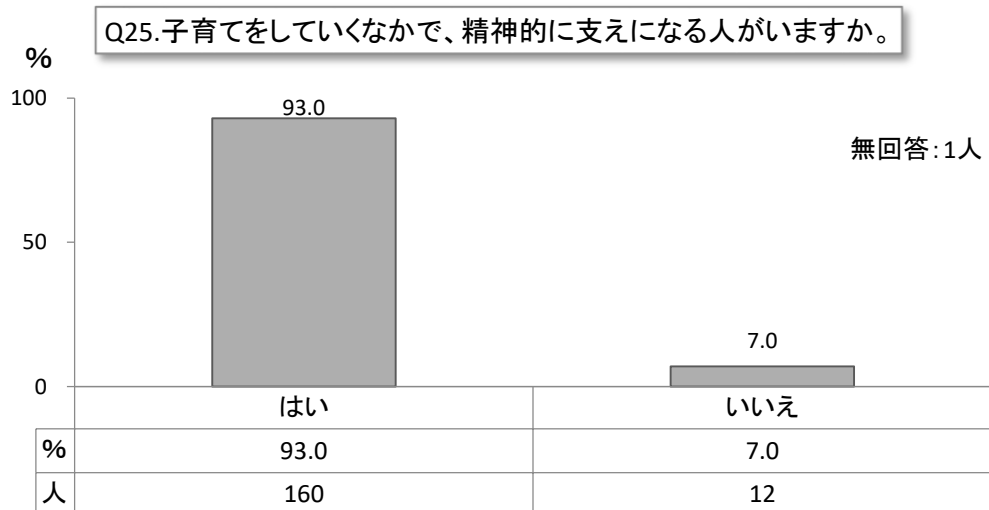
Q24. 地域の行（区や組の行事）にどのくらい参加していますか。

- 1. まったくしない
- 2. ほとんどしない
- 3. 時々参加する
- 4. 積極的に参加する



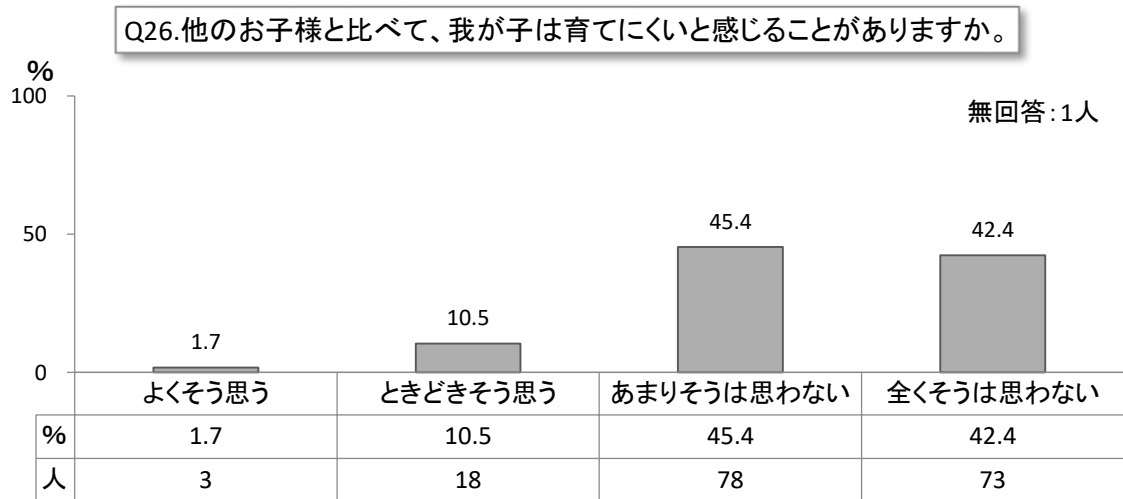
Q25. 子育てをしていくなかで、あなたにとって誰か精神的に支えになる人がいますか。

- 1. はい
- 2. いいえ



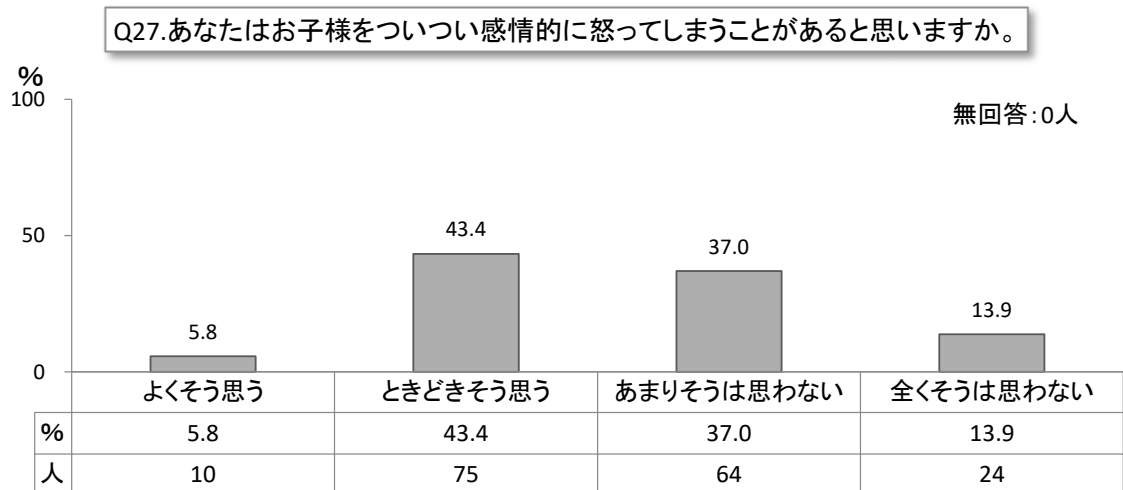
Q26. あなたは他のお子様と比べて、(我が子は) 育てにくいと感じることがありますか。

1. よくそう思う
2. ときどきそう思う
3. あまりそうは思わない
4. 全くそうは思わない



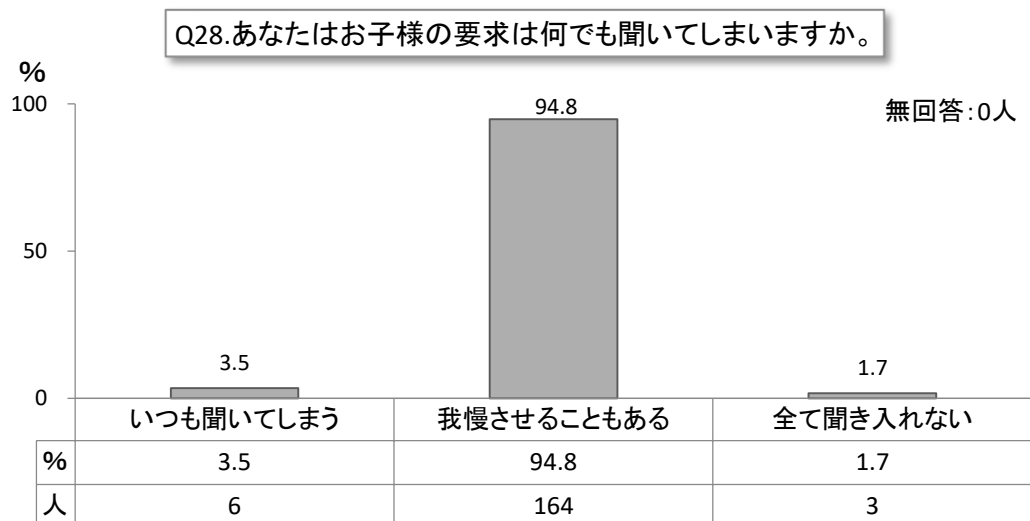
Q27. あなたはお子様をじっくり感情的に怒ってしまうことがあると思いますか。

1. よくそう思う
2. ときどきそう思う
3. あまりそうは思わない
4. 全くそうは思わない



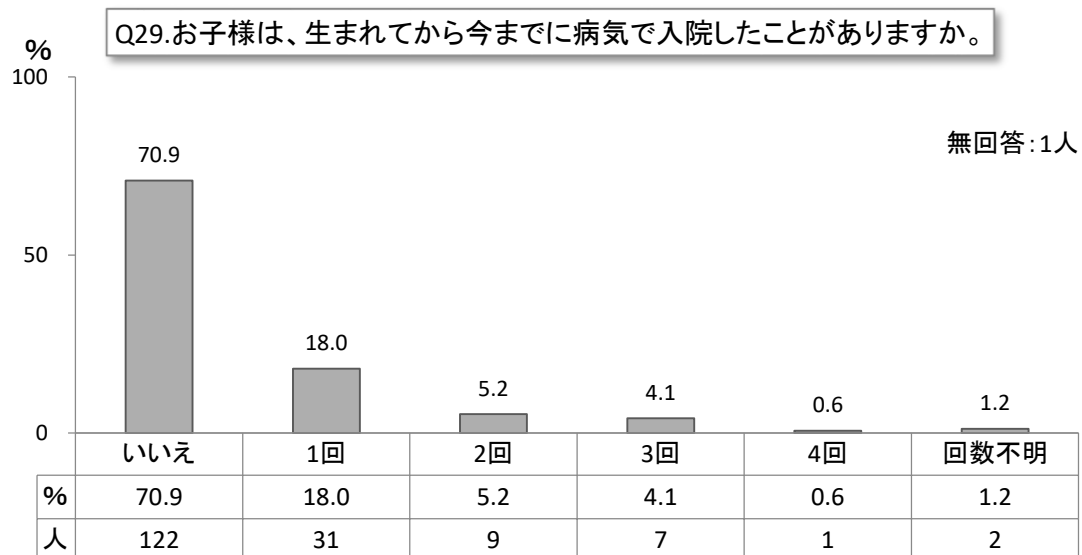
Q28. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。

1. いつも聞いてしまう
2. 我慢させることもある
3. 全て聞き入れない



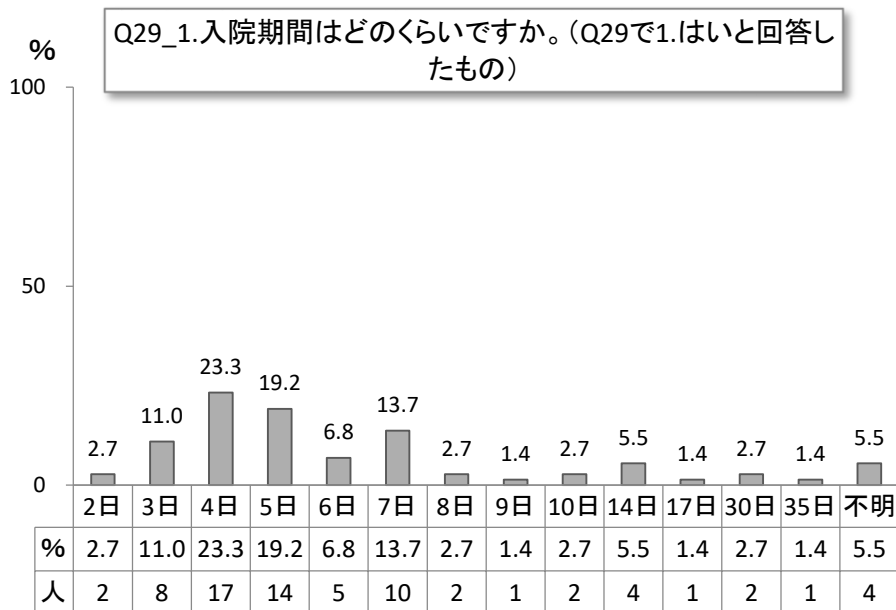
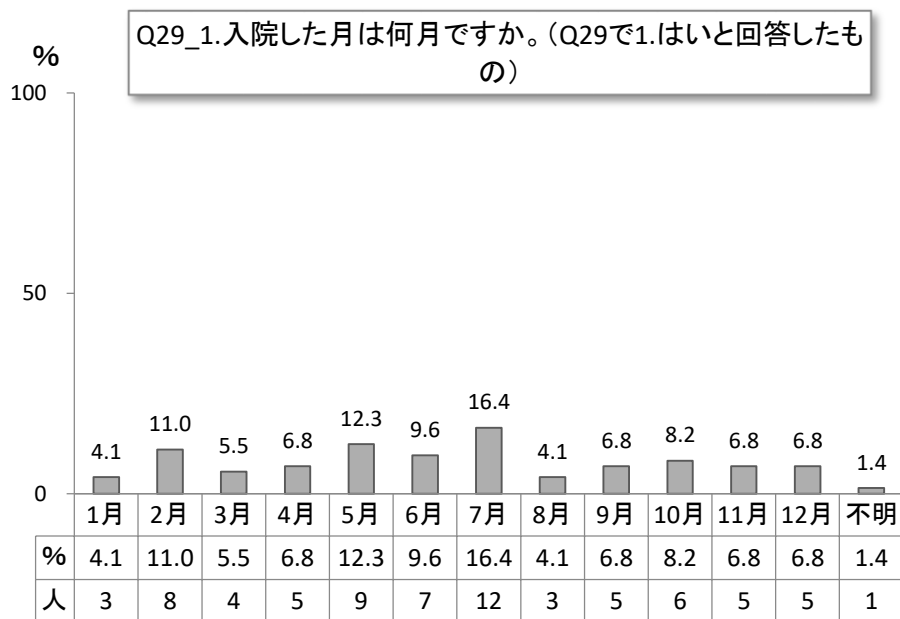
Q29. お子様は、生まれてから今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい (回)
2. いいえ



29-1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入ください。

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	(日間)	(日間)	(日間)
病名	()	()	()
医療機関名	()	()	()



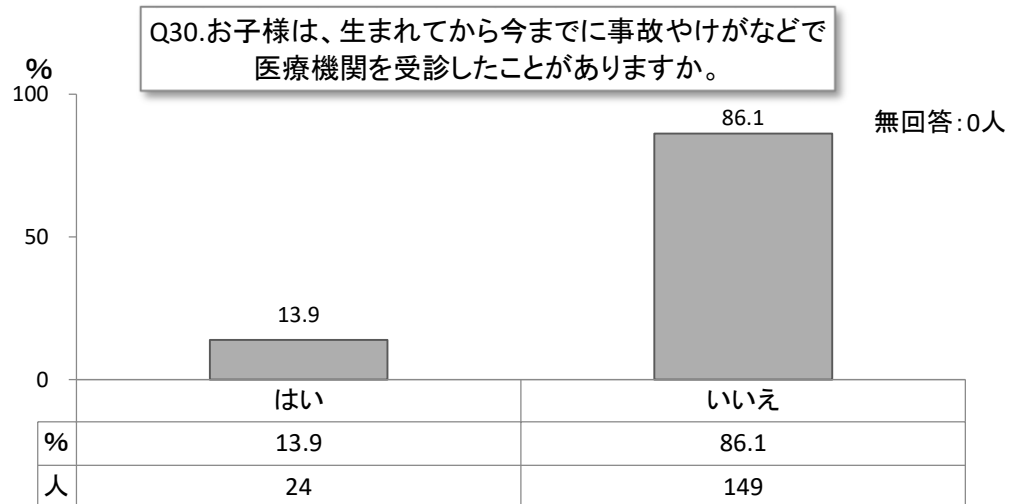
IV. 調査結果 (2.1歳6ヶ月児健診時)

肺炎	20
気管支喘息	10
RSウイルス	10
熱性けいれん	8
感冒	4
急性気管支炎	2
不明	2
川崎病	2
急性胃腸炎	1
インフルエンザ	1
手足口病、突発性発疹	1
肺動脈弁狭窄症	1
不整脈	1
プール熱、突発性発疹	1
ヘルペス歯肉口内炎	1
左水腎症水尿管症	1
消化器系	1
心房中隔欠損	1
新生児仮死	1
逆流性腎症	1
低出生体重	1
予防接種副作用	1
頸部リンパ節炎	1

Q30. お子様は、生まれてから今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

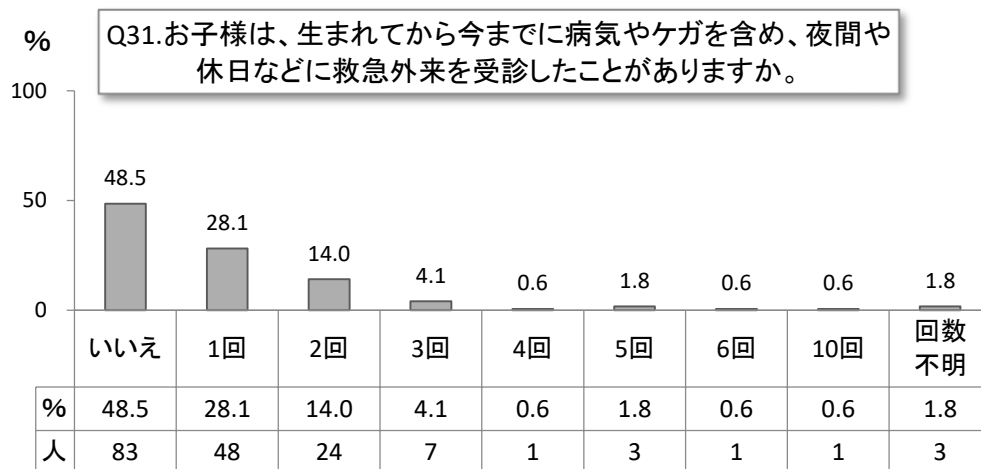
(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどをした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含まれます。)

1. はい
2. いいえ



Q31. お子様は、生まれてから今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (回)
2. いいえ

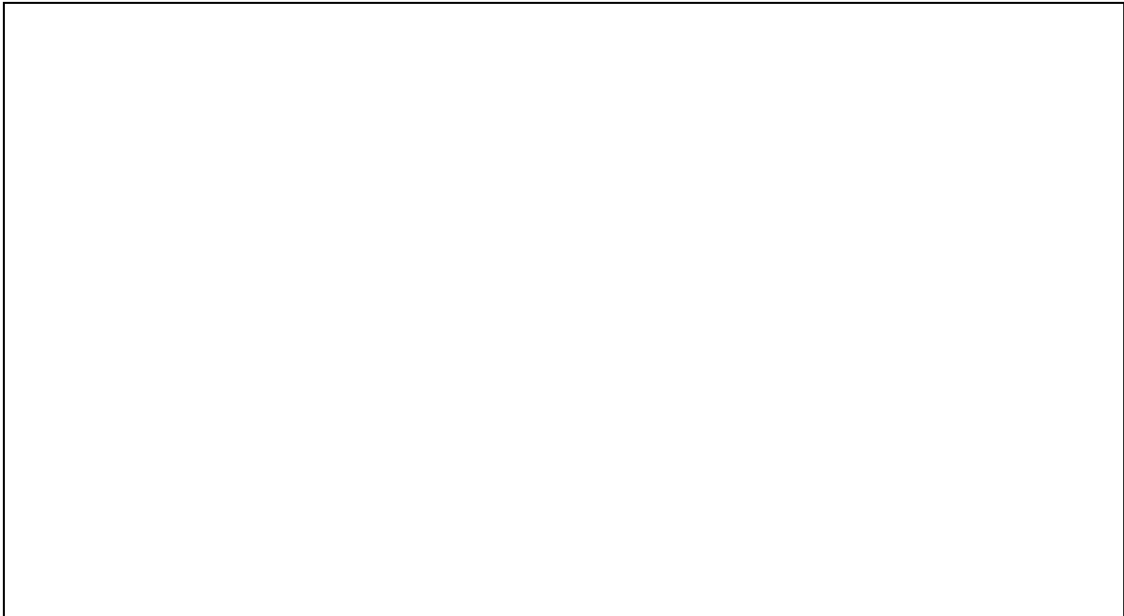


31-1. その時の病名と医療機関名は

病名 (またはその症状)	医療機関名
()	()
()	()
()	()
()	()

救急病名	人
発熱	28
風邪	19
突発性発疹	7
熱性けいれん	4
手足口病	3
発疹	3
肺炎	3
食物アレルギー	3
急性胃腸炎	3
外傷	3
嘔吐	3
インフルエンザ	3
便秘	2
肘内障	2
熱傷	2
頭部打撲	2
じんましん	2
誤飲	2
憤怒けいれん	1
結膜炎	1
ヘルパンギーナ	1
ノロウイルス	1
気管支喘息	1
花粉症	1
咳嗽	1

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、ご自由にお書きください。



以上です。ご協力ありがとうございました。

IV-3.3 歳児健診時

Ⅳ. 調査結果 (3.3 歳児健診時)

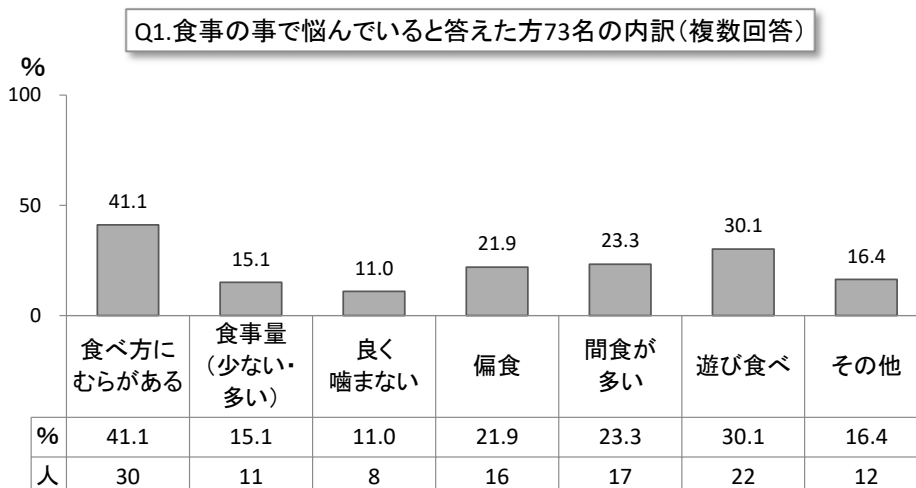
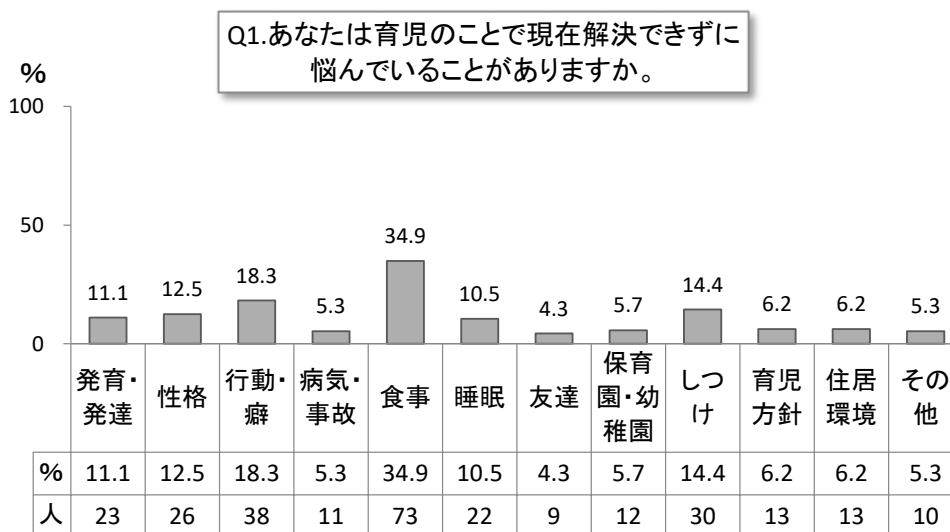
Q1. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

- ①発育・発達のこと 1. ない 2. ある ()
- ②性格のこと 1. ない 2. ある ()
- ③行動・癖のこと 1. ない 2. ある ()
- ④病気・事故のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑤食事のこと 1. ない 2. ある ()

あると答えた方はどのようなことですか。当てはまるもの全てに○を付けてください。

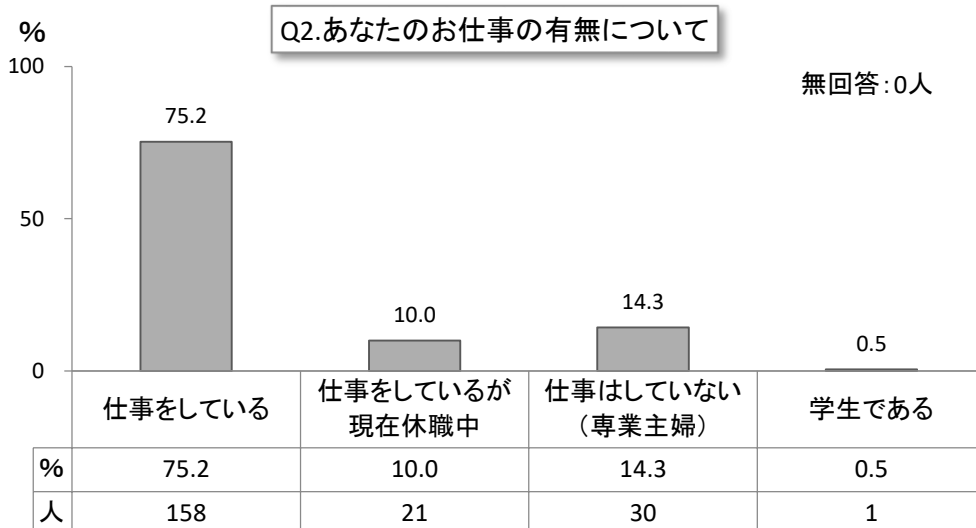
- 1. 食べ方にむらがある 2. 食事量 (少ない・多い) 3. 良く噛まない
- 4. 偏食 5. 間食が多い 6. 遊び食べ 7. その他 ()

- ⑥睡眠のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑦お友達のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑧保育園・幼稚園について 1. ない 2. ある ()
- ⑨しつけについて 1. ない 2. ある ()
- ⑩祖父母との育児方針 1. ない 2. ある ()
- ⑪住居環境のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑫その他 1. ない 2. ある ()



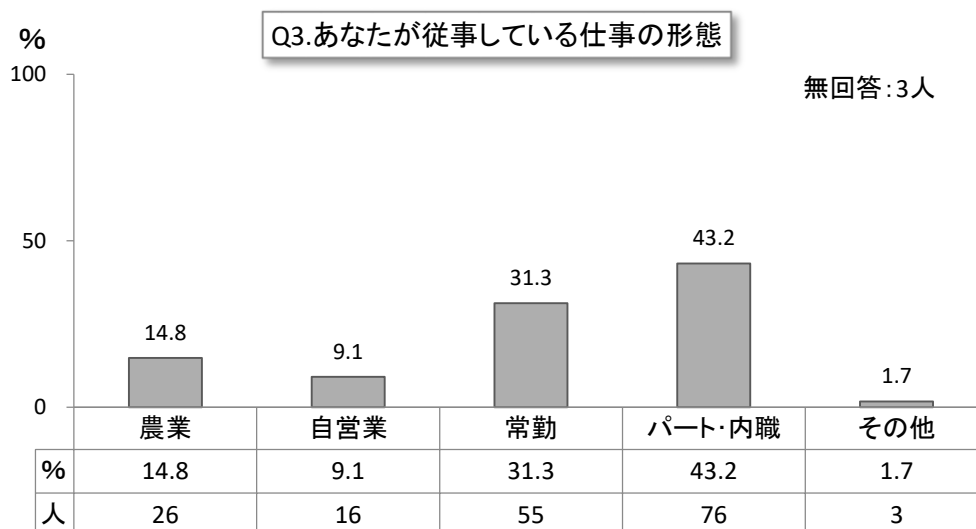
Q2. あなたのお仕事の有無について次の中からお選び下さい。

- 1. 仕事をしている
 - 2. 仕事はしているが現在休職中である
 - 3. 仕事はしていない (専業主婦である)
 - 4. 学生である
- 3. 4. と答えた方は
Q4. へお進みください

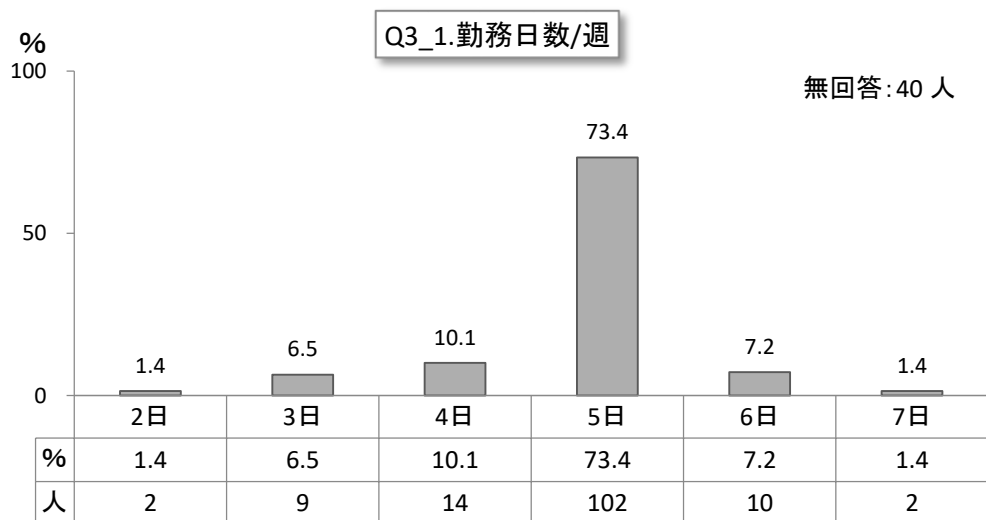
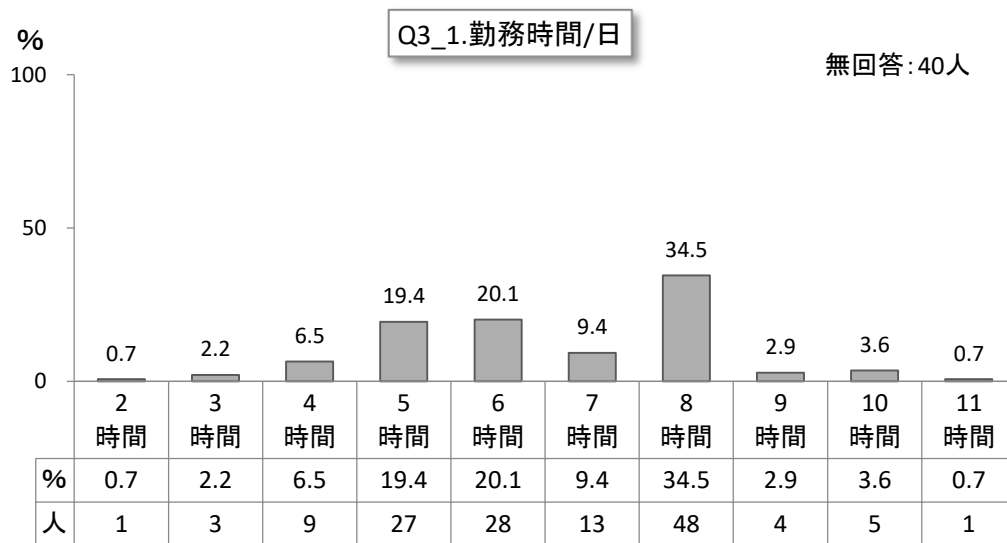


Q3. あなたが従事している仕事の形態を次の中からお選び下さい。

- 1. 農業
- 2. 自営業
- 3. 常勤
- 4. パート・内職
- 5. その他 ()

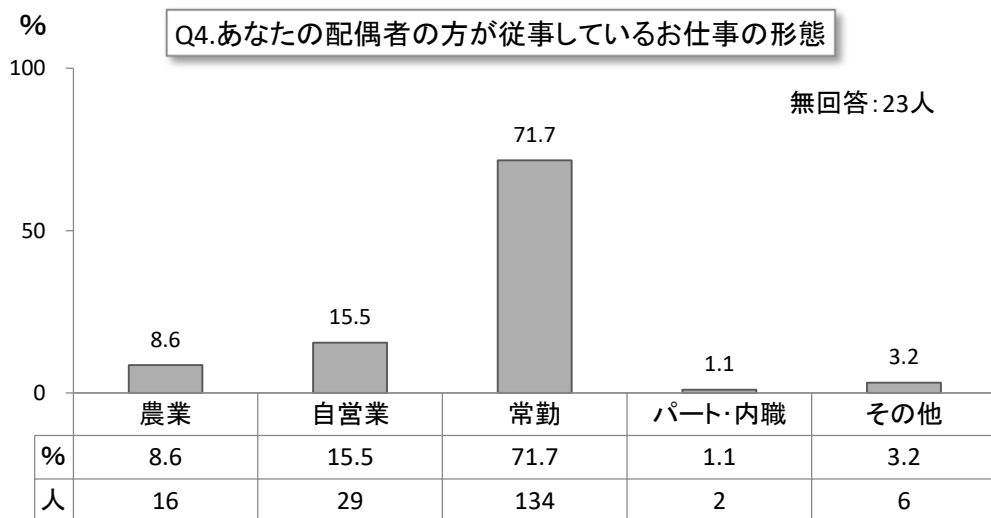


3-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

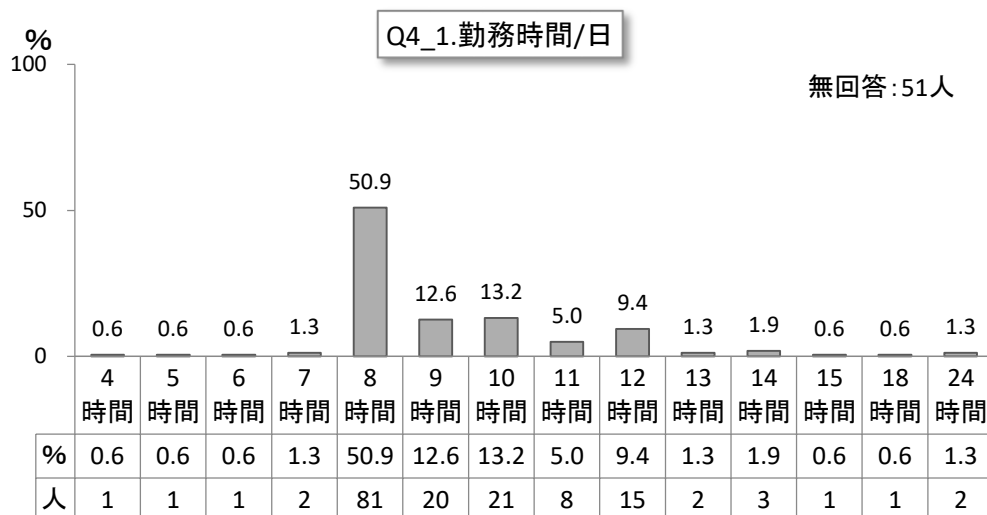


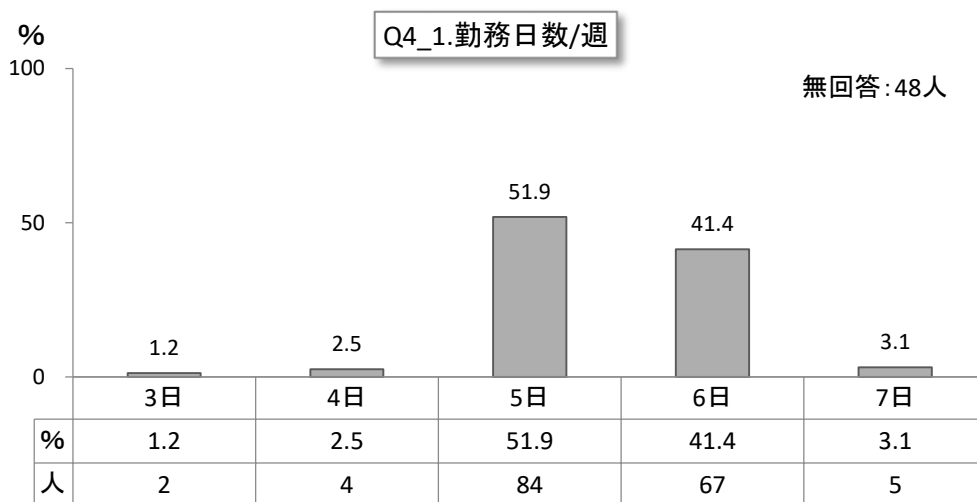
Q4. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選び下さい。

1. 農業 2. 自営業 3. 常勤 4. パート・内職
5. その他 ()

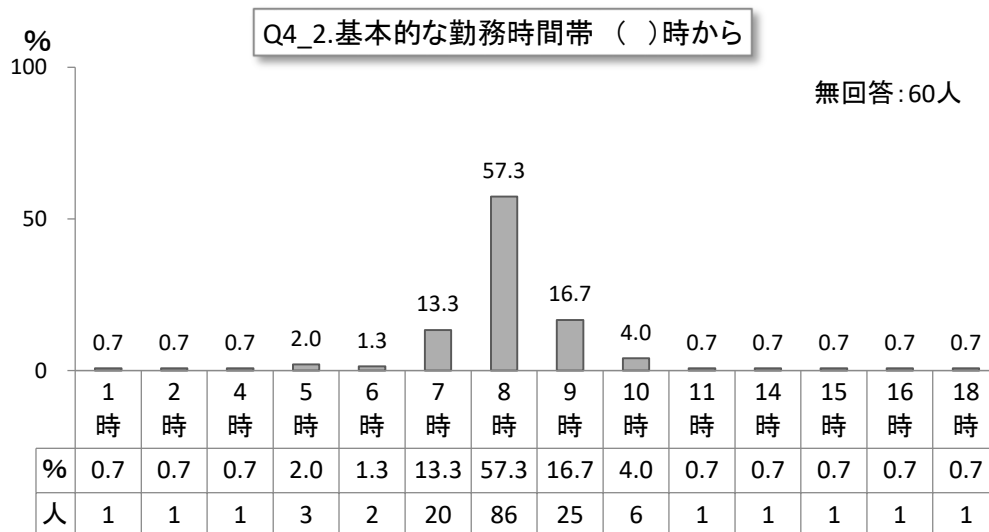


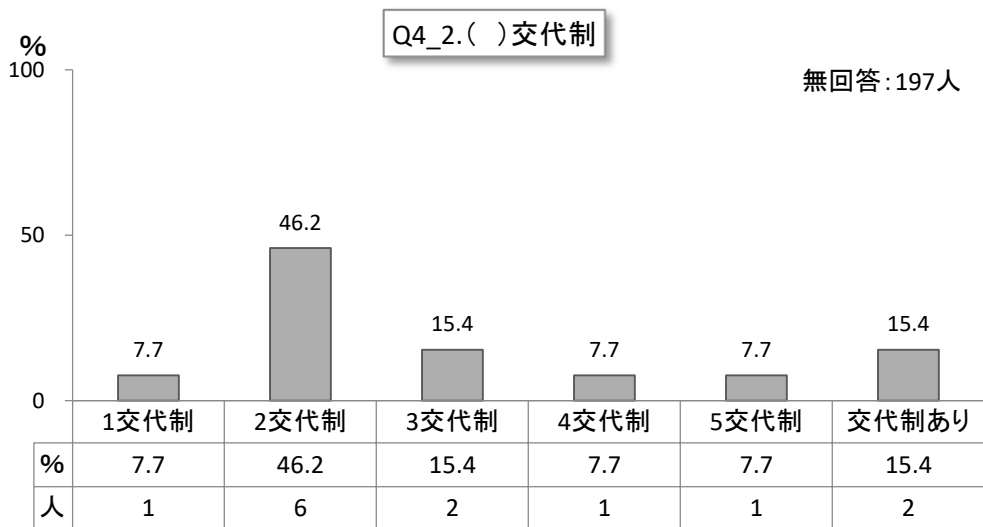
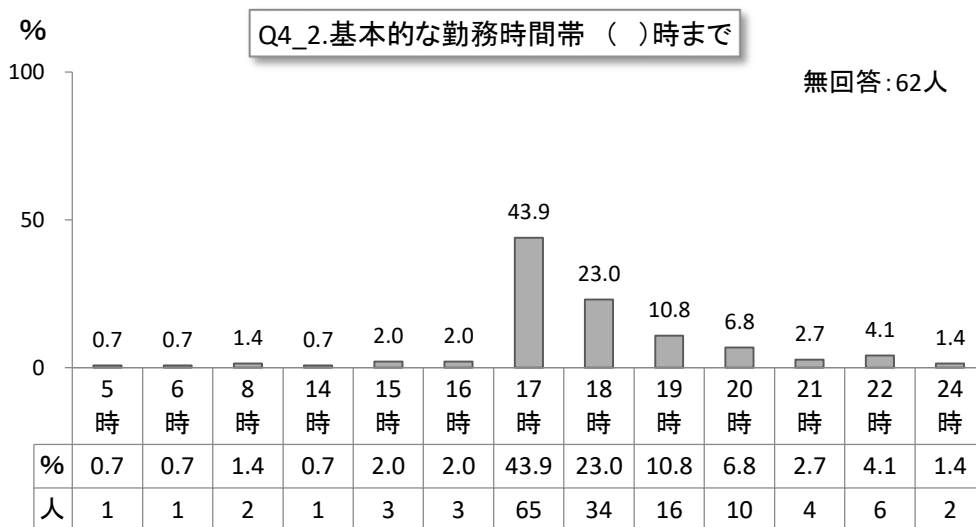
4-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務





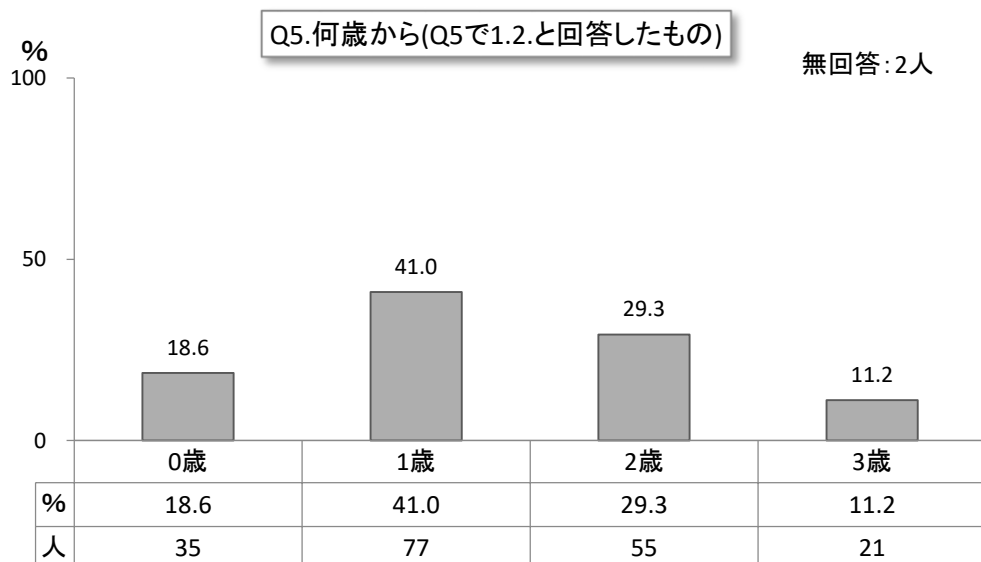
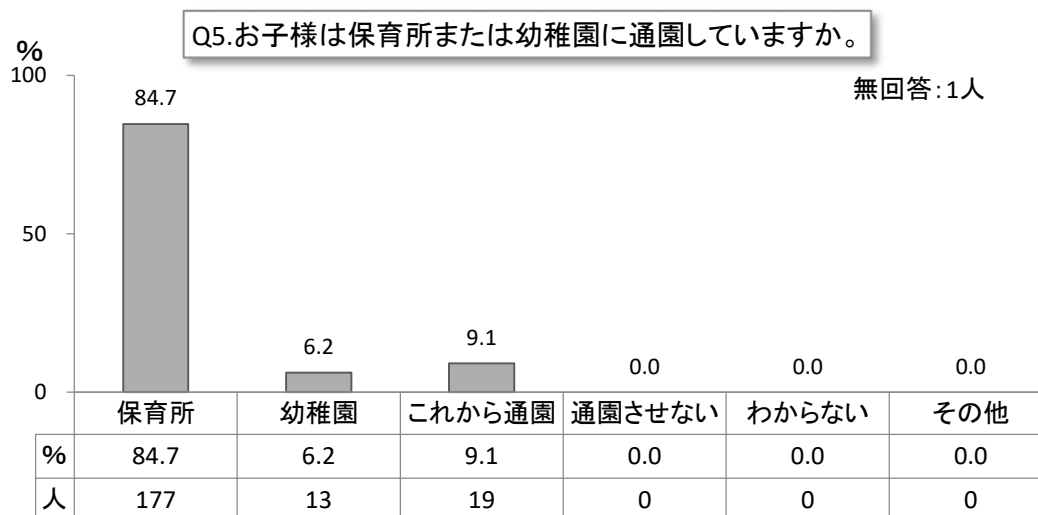
4-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。 () 時～ () 時 () 交代制





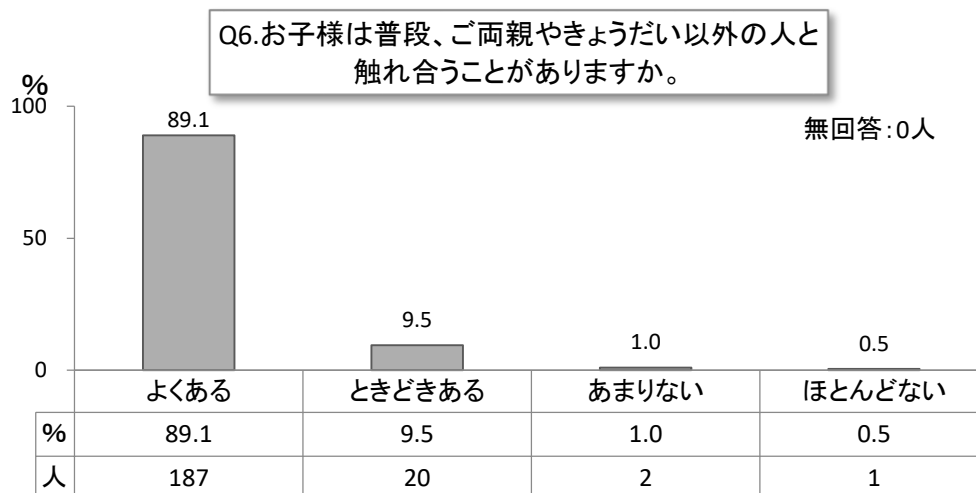
Q5. お子様は保育所または幼稚園に通園していますか。

1. 保育所に通園している (歳から)
2. 幼稚園に通園している (歳から)
3. 通園していないが、これから通園させたい (歳から)
4. ずっと通園させないつもりである
5. わからない／なんともいえない
6. その他



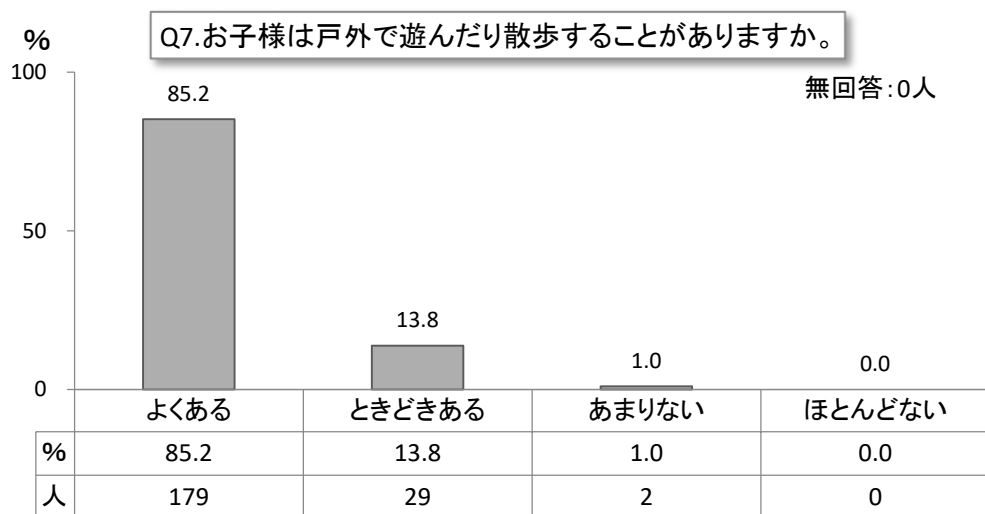
Q6. お子様は普段、ご両親やきょうだい以外の人と触れ合うことがありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. ほとんどない



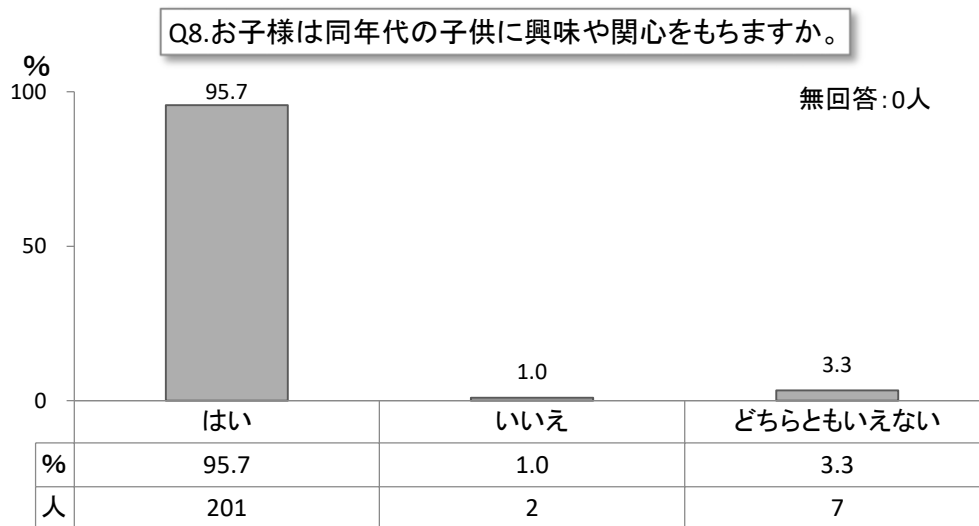
Q7. お子様は戸外で遊んだり散歩することがありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. ほとんどない



Q8. お子様は同年代の子どもに興味や関心を持ちますか。

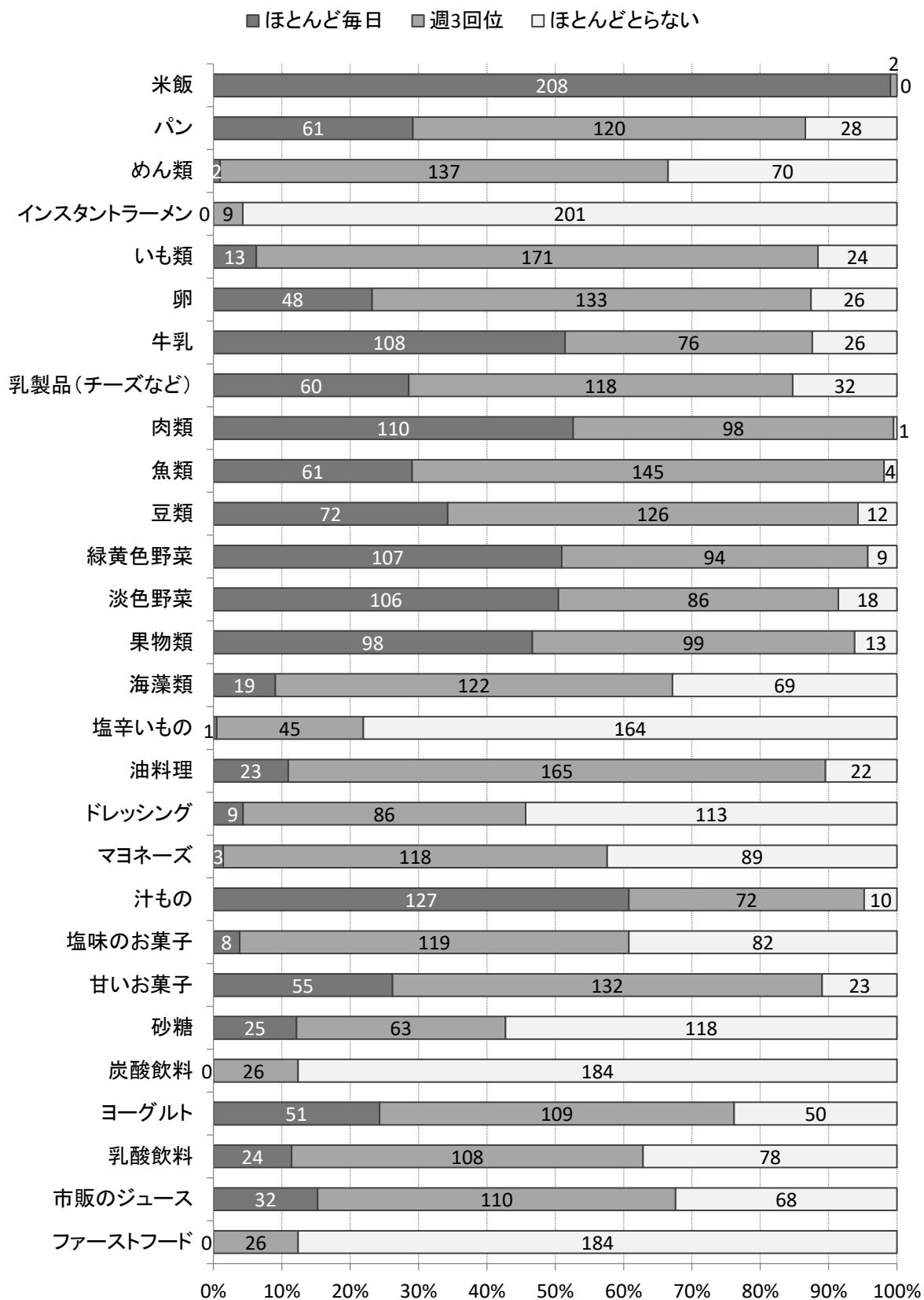
1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



Q9. お子様の食事について、該当する番号に○をつけてください。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に 入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

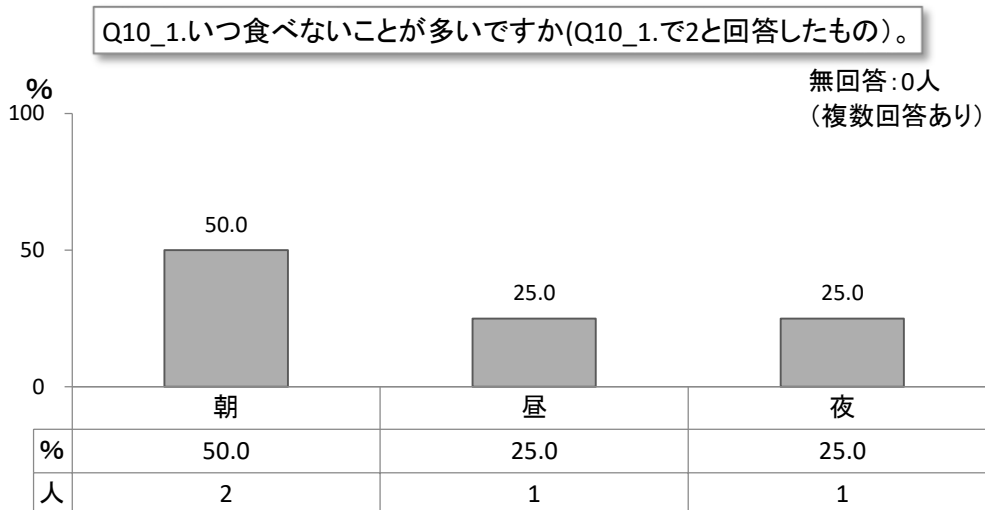
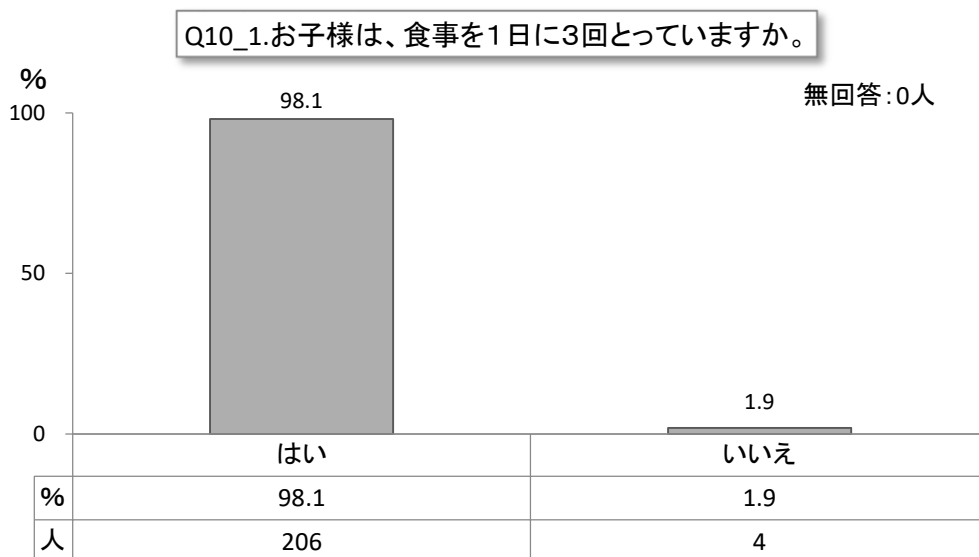
Q9.お子様の食事について該当する番号に○をつけて下さい。



Q10. お子様の食事について伺います。

10-1. お子様は、食事を1日に3回とっていますか。

1. はい
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか： 朝 ・ 昼 ・ 夜)

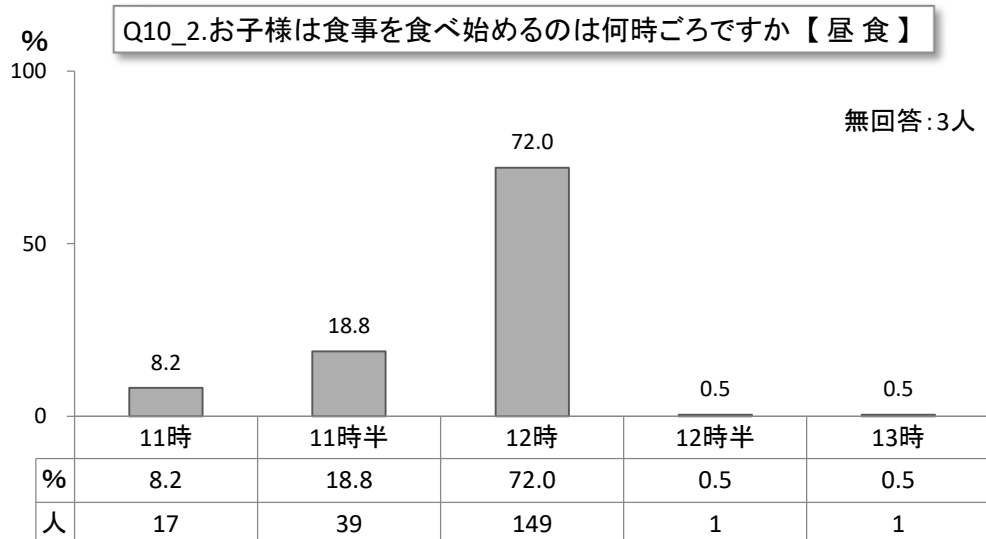
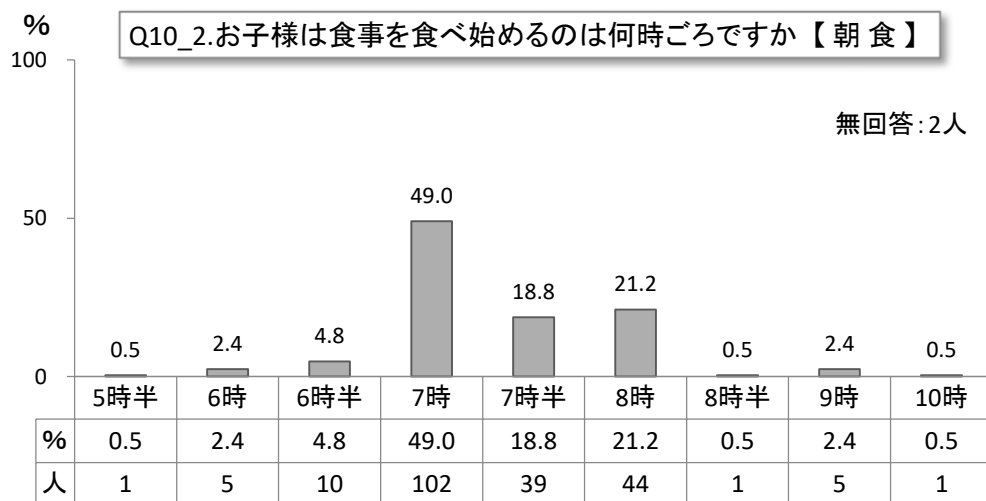


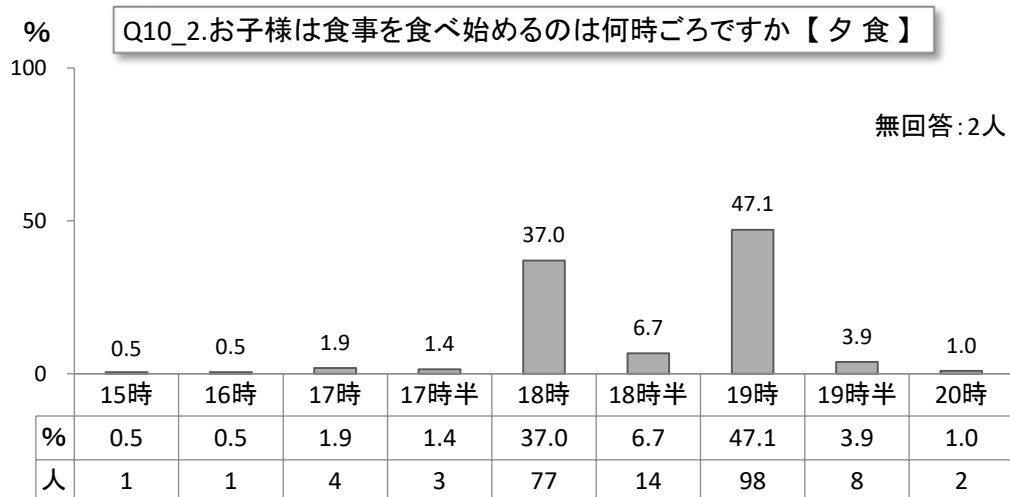
10-2. お子様の1日の食事の時間についてうかがいます。それぞれの食事を食べ始めるのは何時ごろですか。平日と休日で異なる場合は平日のことをお書きください。

朝食 () 時 ころ

昼食 () 時 ころ

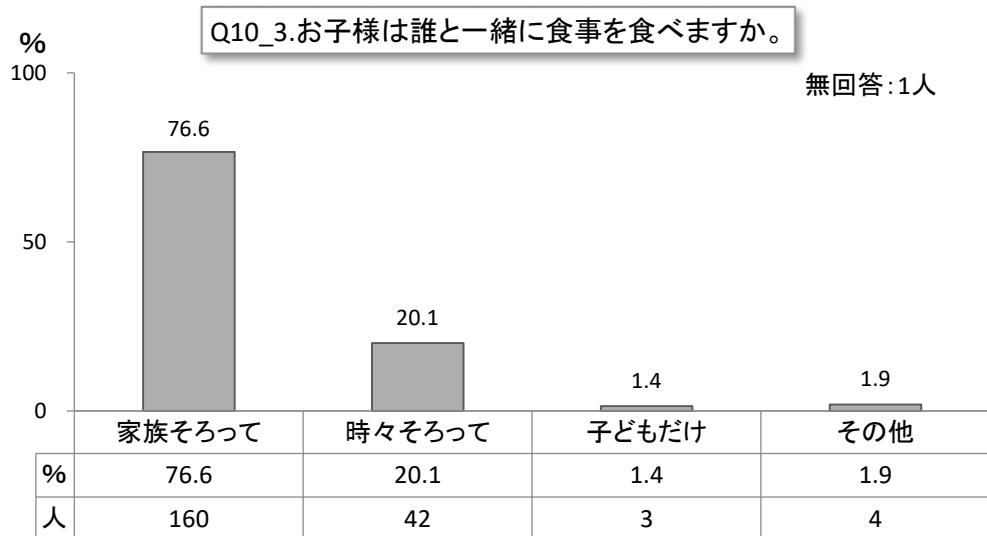
夕食 () 時 ころ





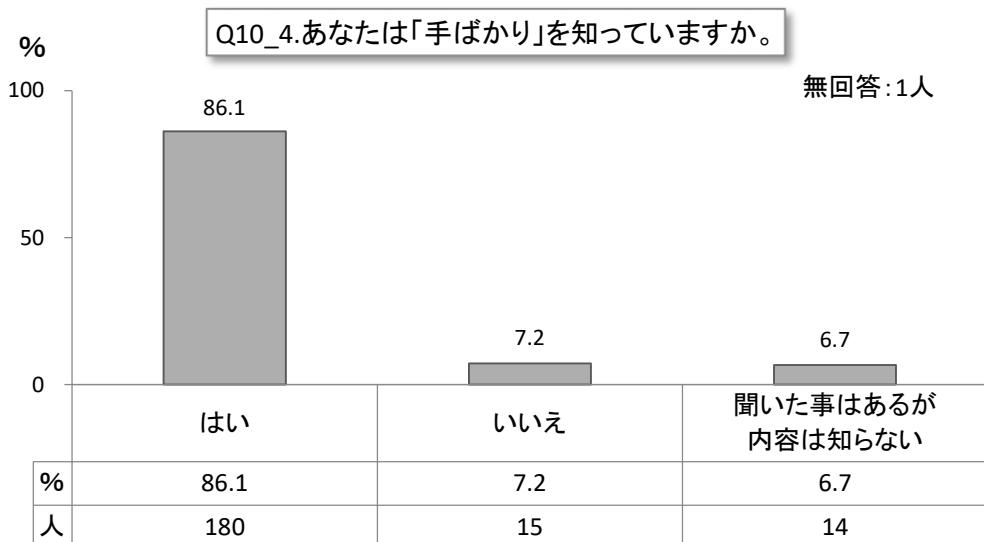
10-3. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子どもだけ
4. その他 ()



10-4. あなたは「手ばかり」を知っていますか。

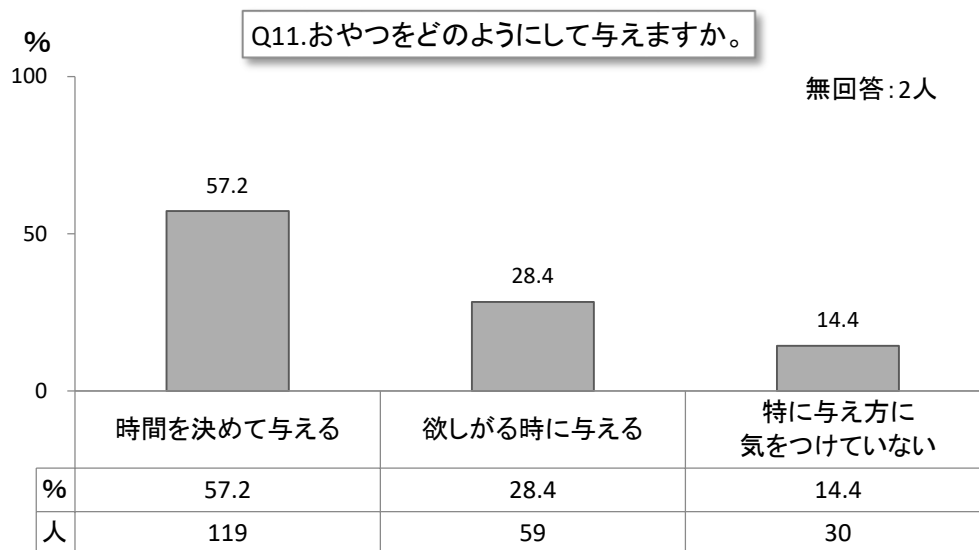
1. はい 2. いいえ 3. 聞いた事はあるが、内容は知らない



Q11. お子様のおやつ（食事以外のおかし、飲物、果物など）はどのようにして与えますか。

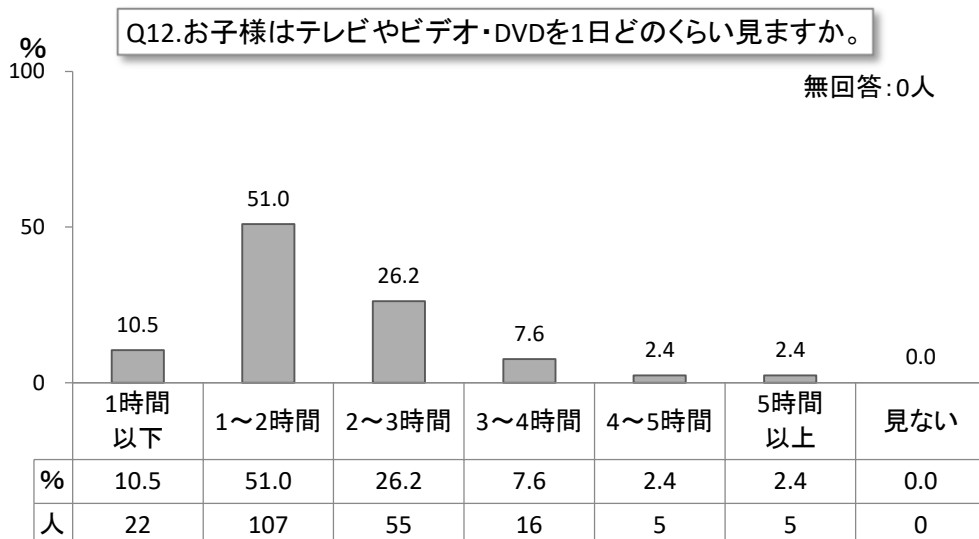
（保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい）

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



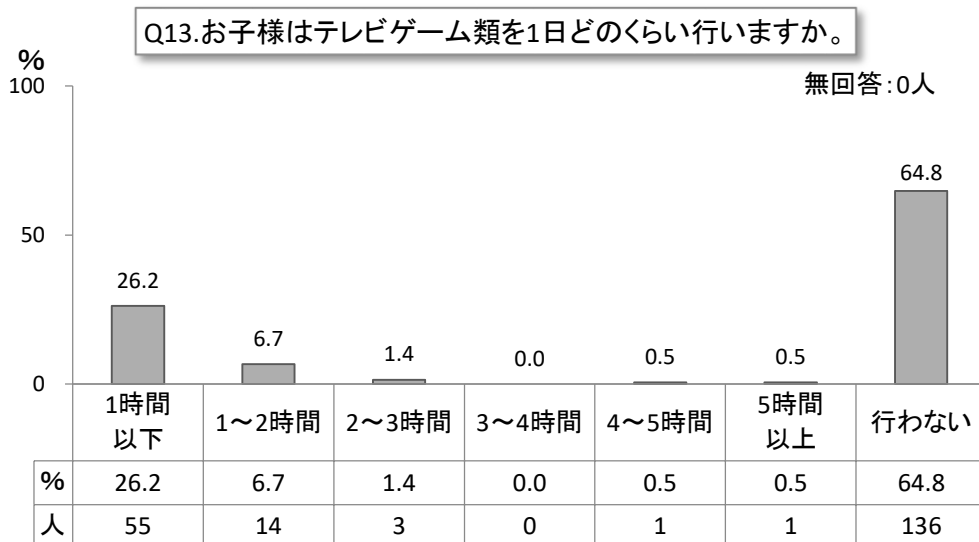
Q12. お子様はテレビやビデオ・DVD を一日どのくらい見ますか。

1. 1 時間以下 2. 1～2 時間 3. 2～3 時間 4. 3～4 時間
 5. 4～5 時間 6. 5 時間以上 7. 見ない



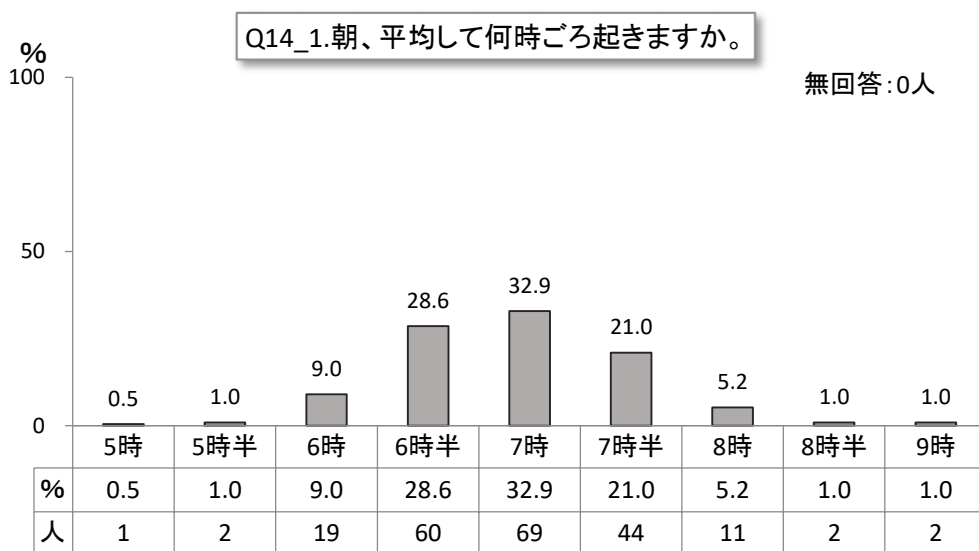
Q13. お子様はテレビゲーム類 (ゲームボーイ・携帯電話のゲーム・コンピューターゲーム等も含む) を一日どのくらい行いますか。

1. 1 時間以下 2. 1～2 時間 3. 2～3 時間 4. 3～4 時間
 5. 4～5 時間 6. 5 時間以上 7. 行わない

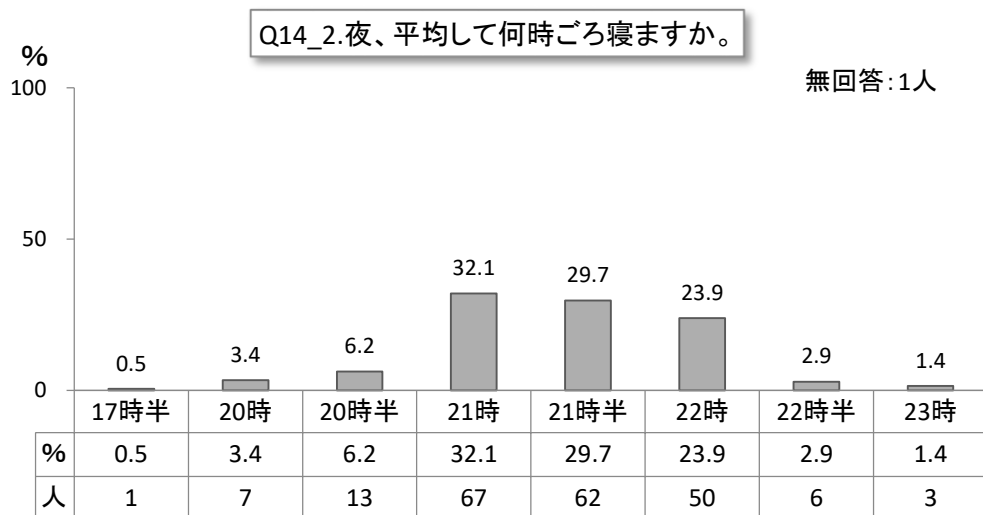


Q14. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

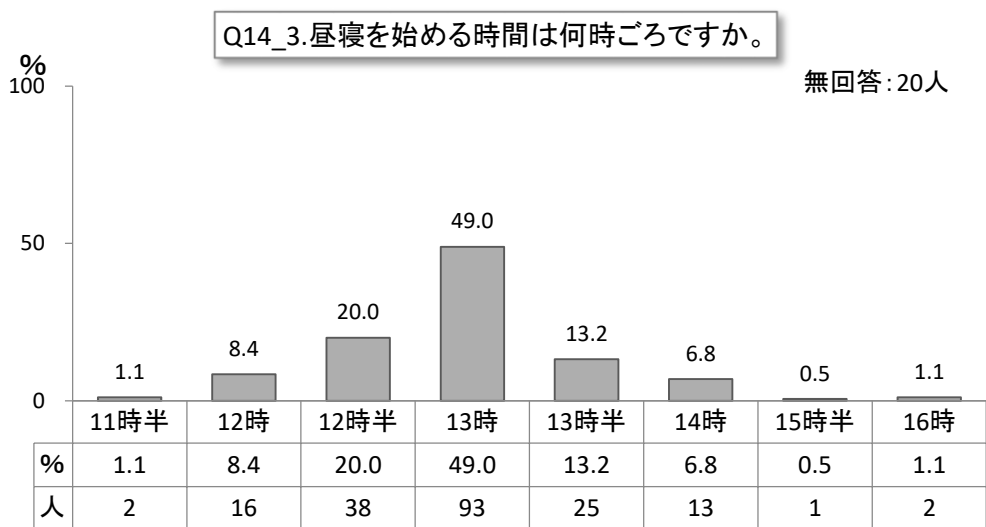
14-1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時 () 分ころ



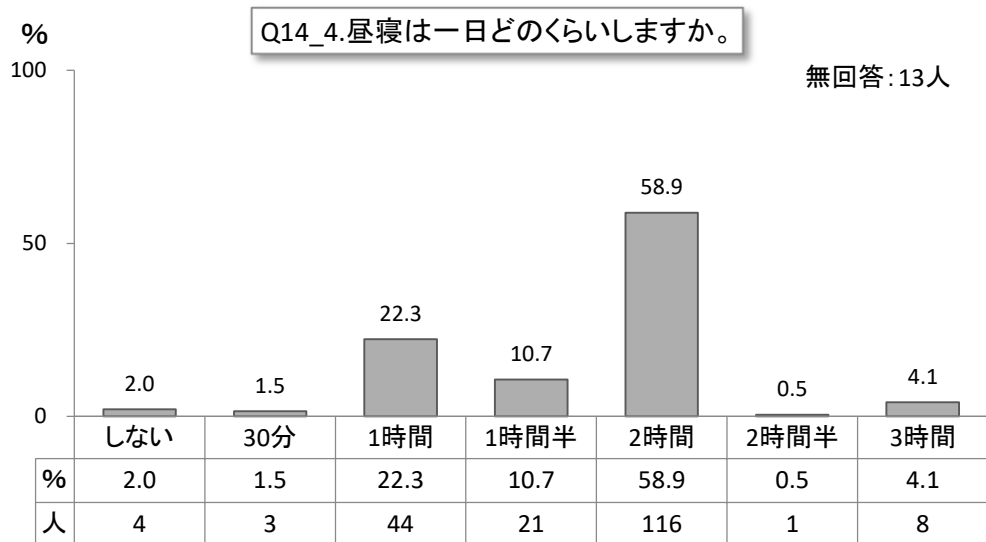
14-2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか () 時 () 分ころ



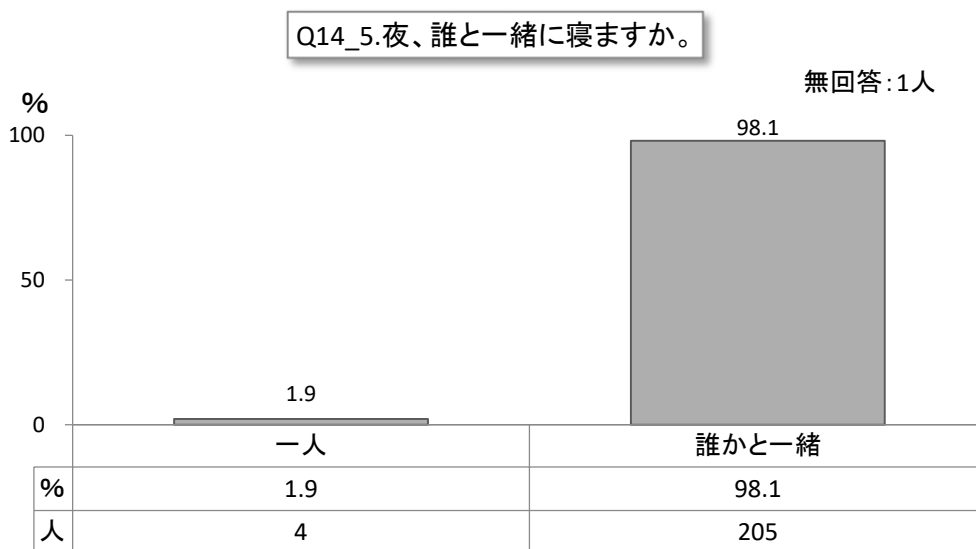
14-3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか () 時 () 分ころ



14-4. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位

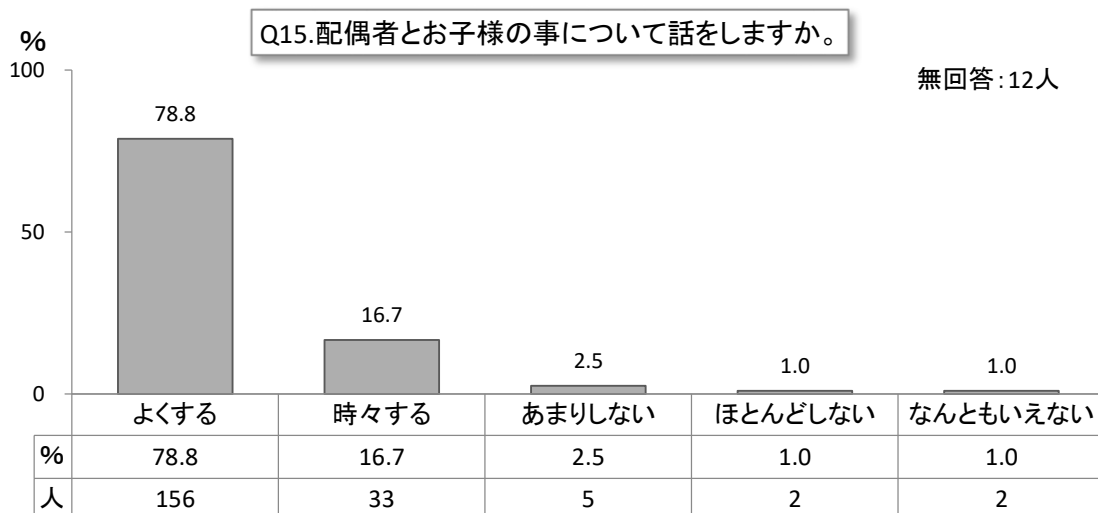


14-5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰 :)



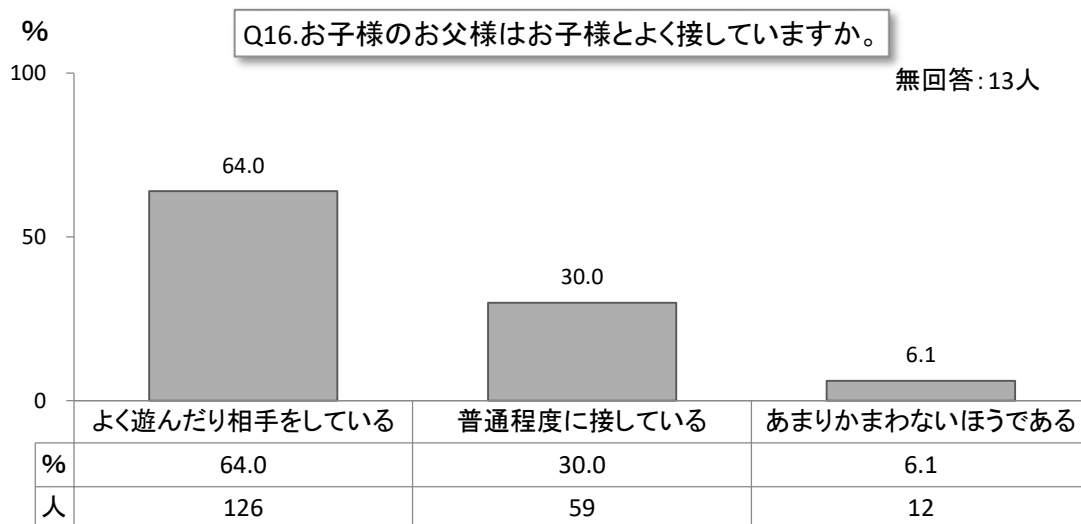
Q15. あなたは配偶者とお子様の事について話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない



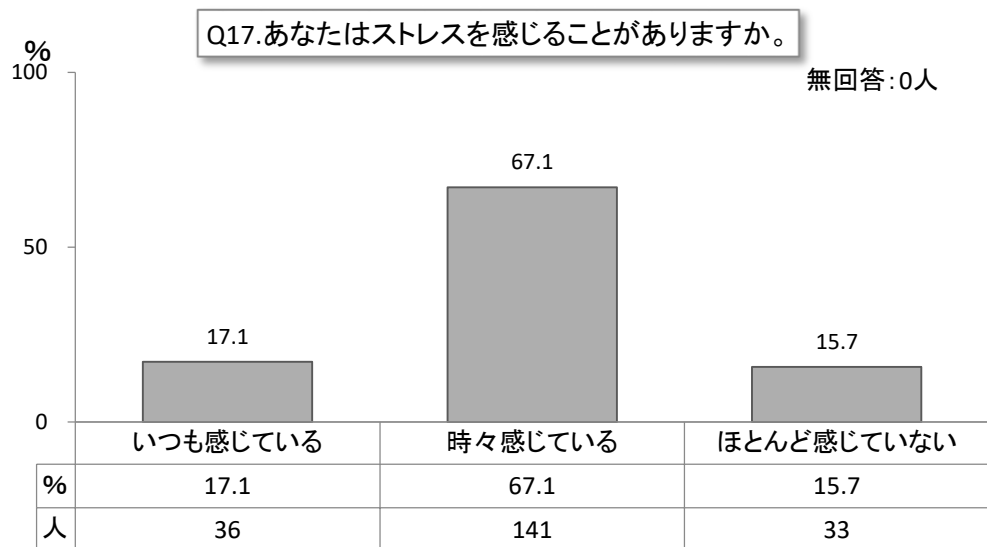
Q16. お子様のお父様はお子様とよく接していますか。

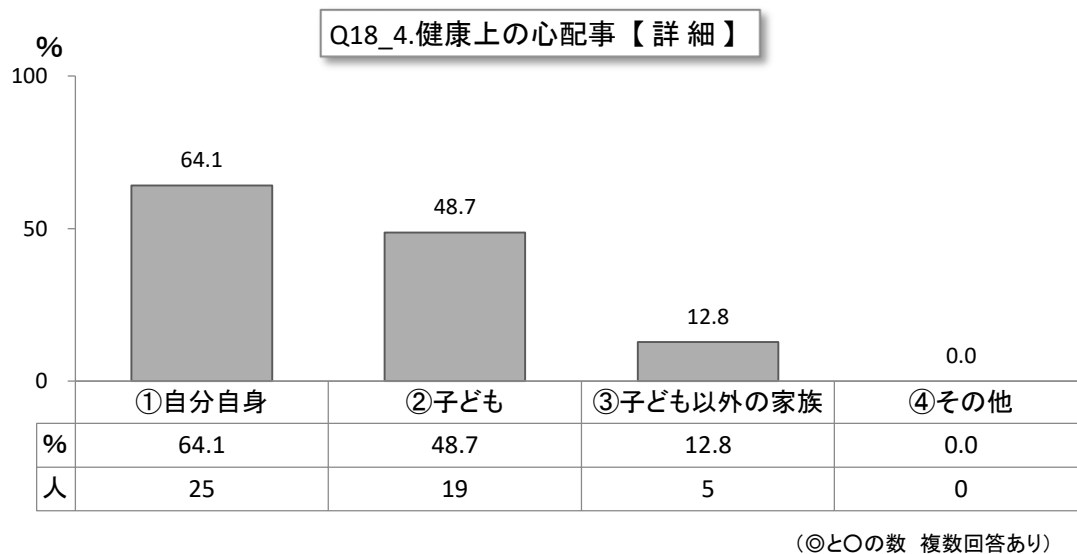
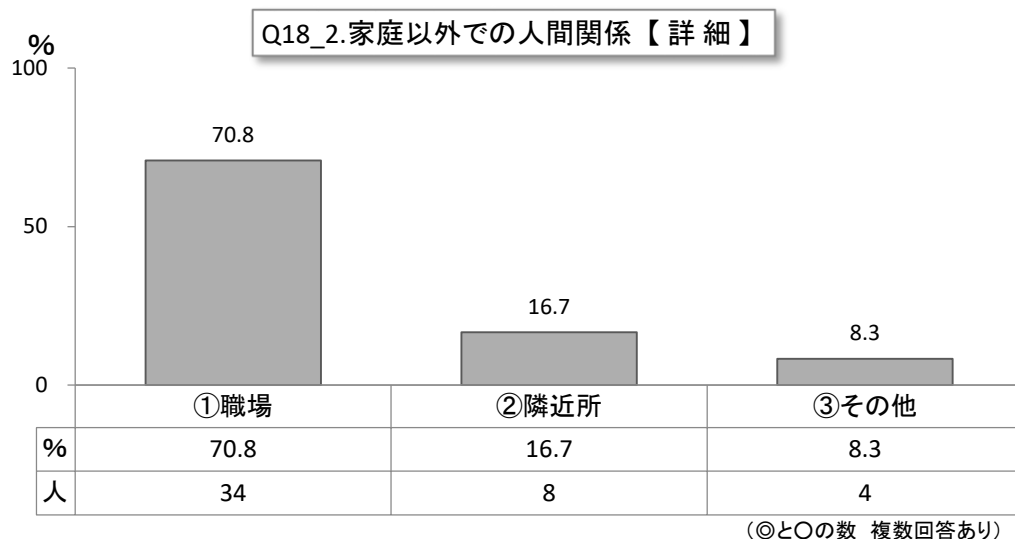
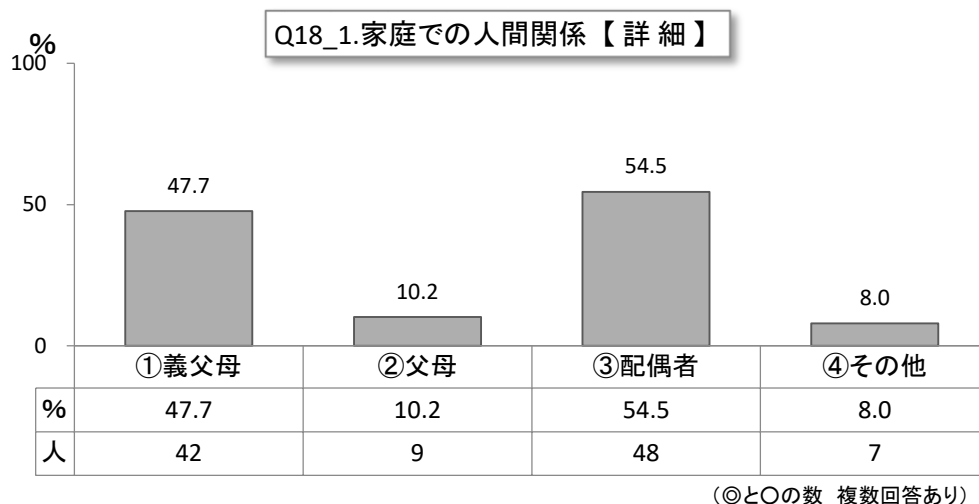
1. よく遊んだり、相手をしている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである



Q17. あなたはストレスを感じることはありますか。

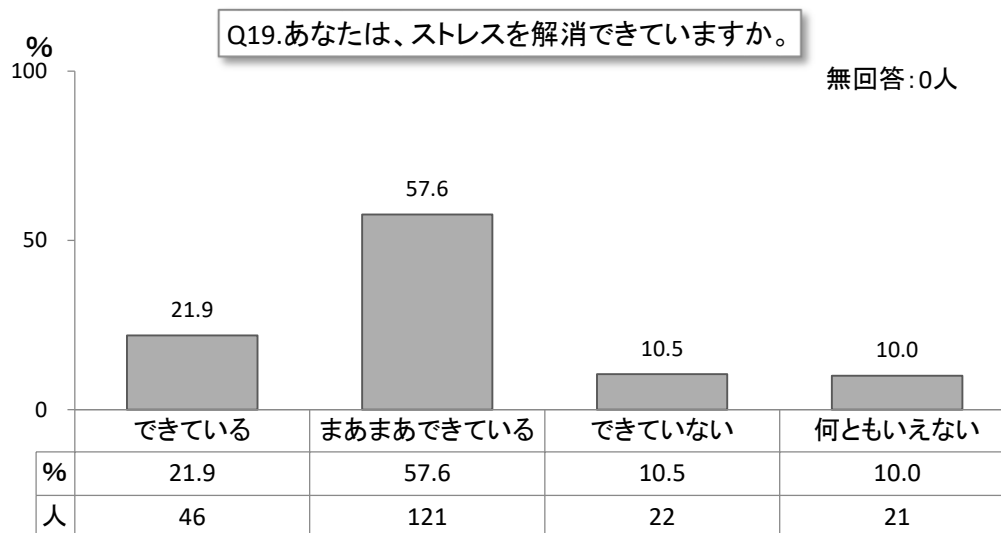
1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じていない





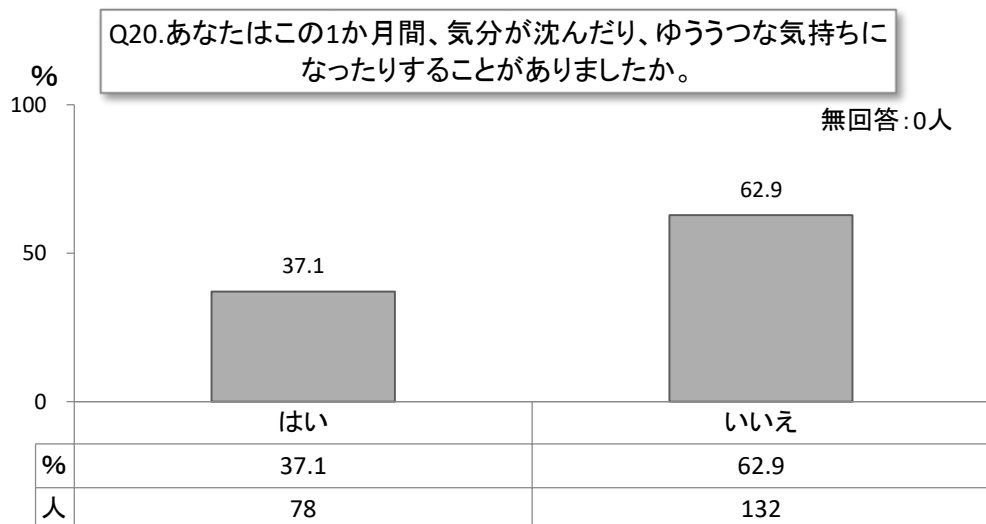
Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない



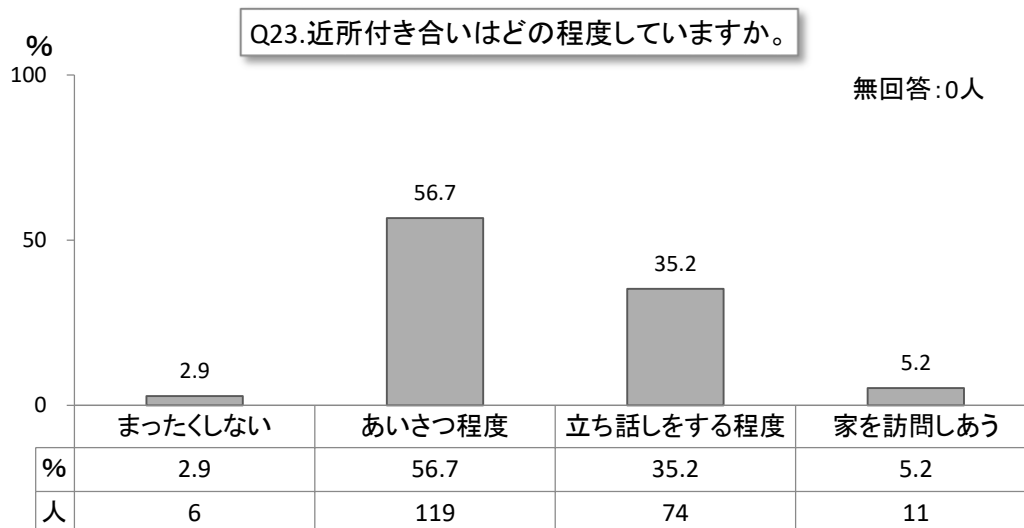
Q20. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

1. はい
2. いいえ



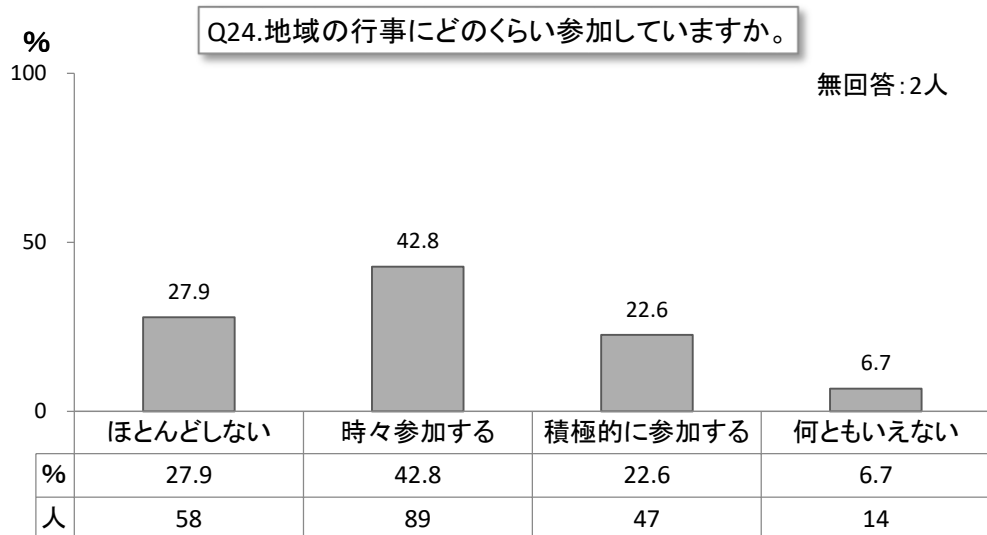
Q23. 近所付き合いはどの程度していますか。

- 1. まったくしない
- 2. あいさつ程度
- 3. 立ち話しをする程度
- 4. 家を訪問しあう



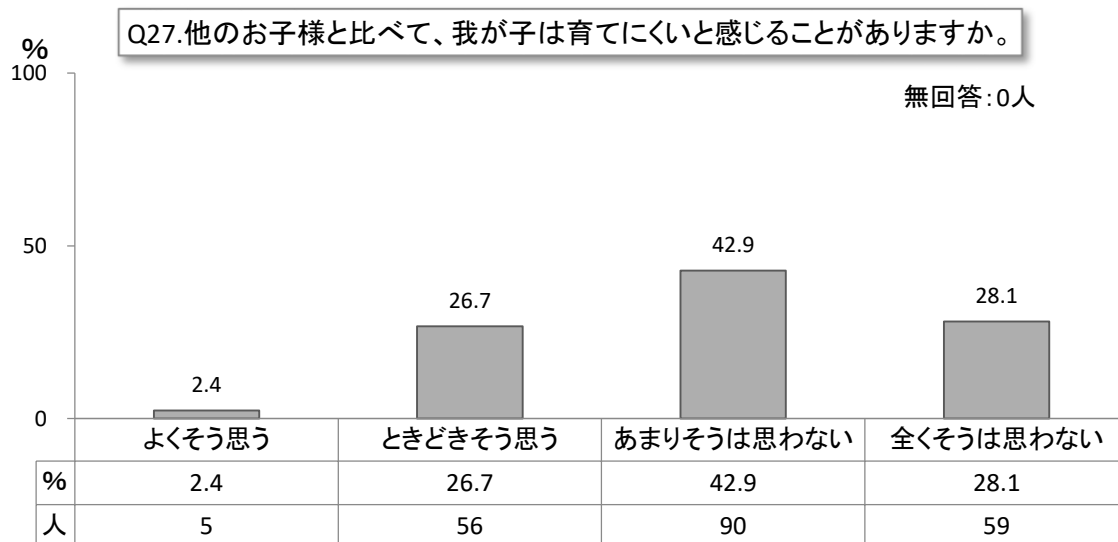
Q24. 地域の行事（区や組の行事）にどのくらい参加していますか。

- 1. ほとんどしない
- 2. 時々参加する
- 3. 積極的に参加する
- 4. 何ともいえない



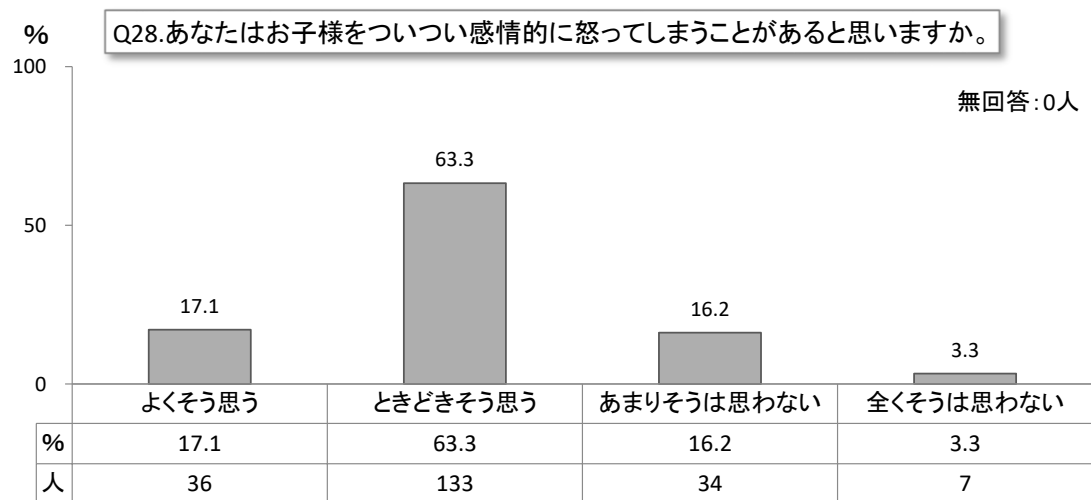
Q27. あなたは他のお子様と比べて、(我が子は) 育てにくいと感じることがありますか。

1. よくそう思う
2. ときどきそう思う
3. あまりそうは思わない
4. 全くそうは思わない



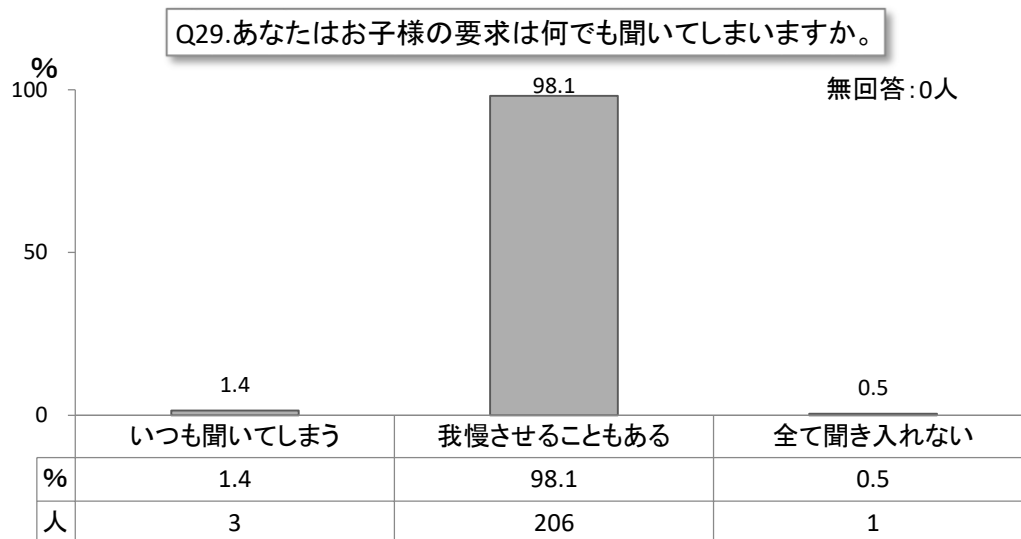
Q28. あなたはお子様をじっくり感情的に怒ってしまうことがあると思いますか。

1. よくそう思う
2. ときどきそう思う
3. あまりそうは思わない
4. 全くそうは思わない



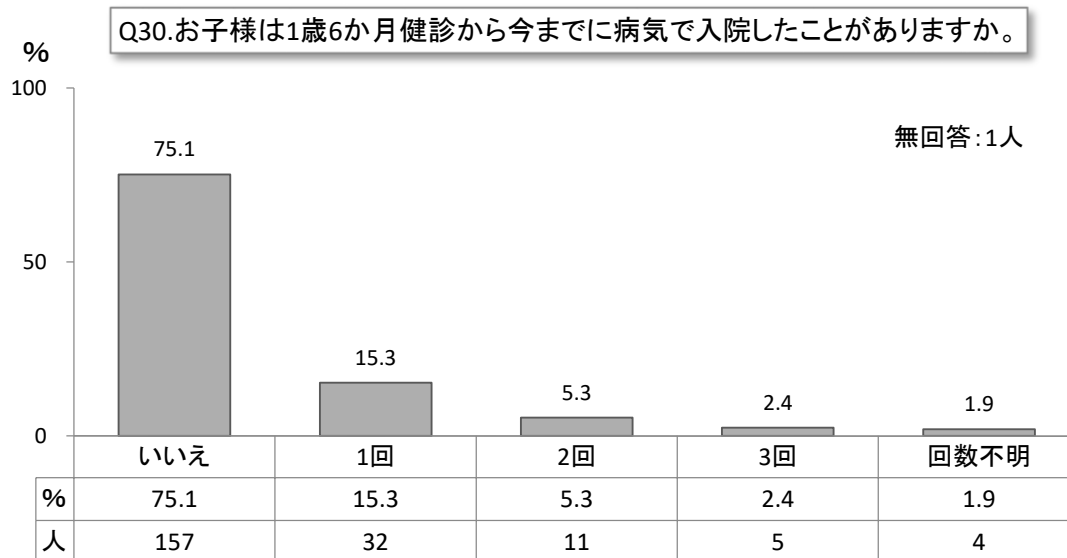
Q29. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。

1. いつも聞いてしまう
2. 我慢させることもある
3. 全て聞き入れない



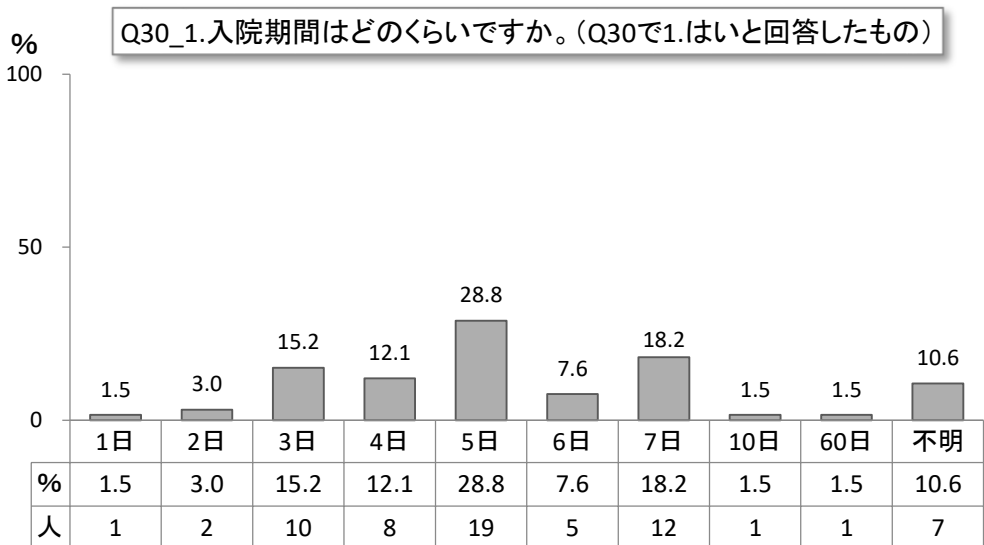
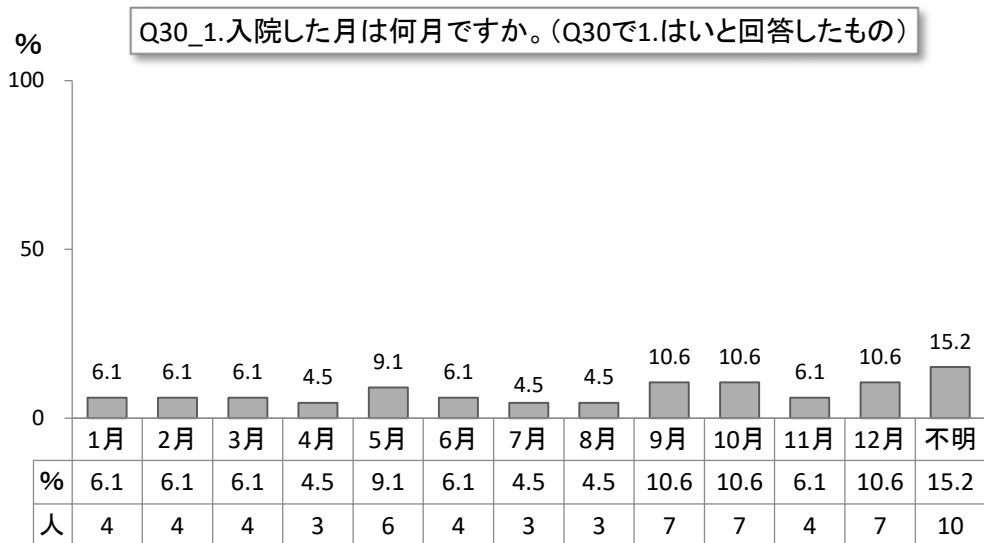
Q30. お子様は、1歳6か月健診から今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい (回)
2. いいえ



30-1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1 回目	2 回目	3 回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	(日間)	(日間)	(日間)
病名	()	()	()
医療機関名	()	()	()

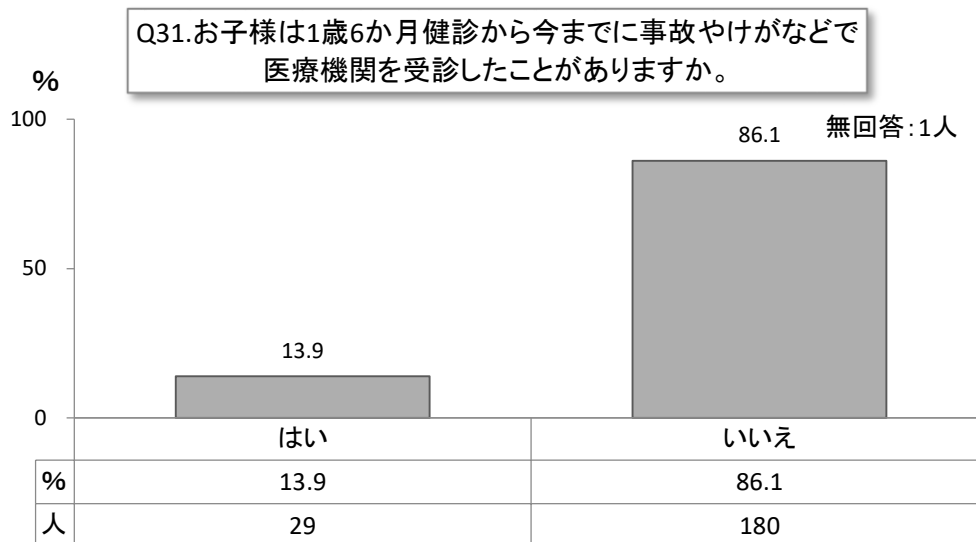


入院病名	人
肺炎	22
熱性けいれん	9
気管支喘息	8
RSウイルス	5
クループ症候群	5
不明	4
アデノウイルス	3
急性胃腸炎	2
急性気管支炎	1
感冒	1
そけいヘルニア	1
インフルエンザ	1
停留鞏丸	1
血球貪食症候群	1
食物アレルギー負荷試験	1
脱臼	1

Q31. お子様は、1歳6か月健診から今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

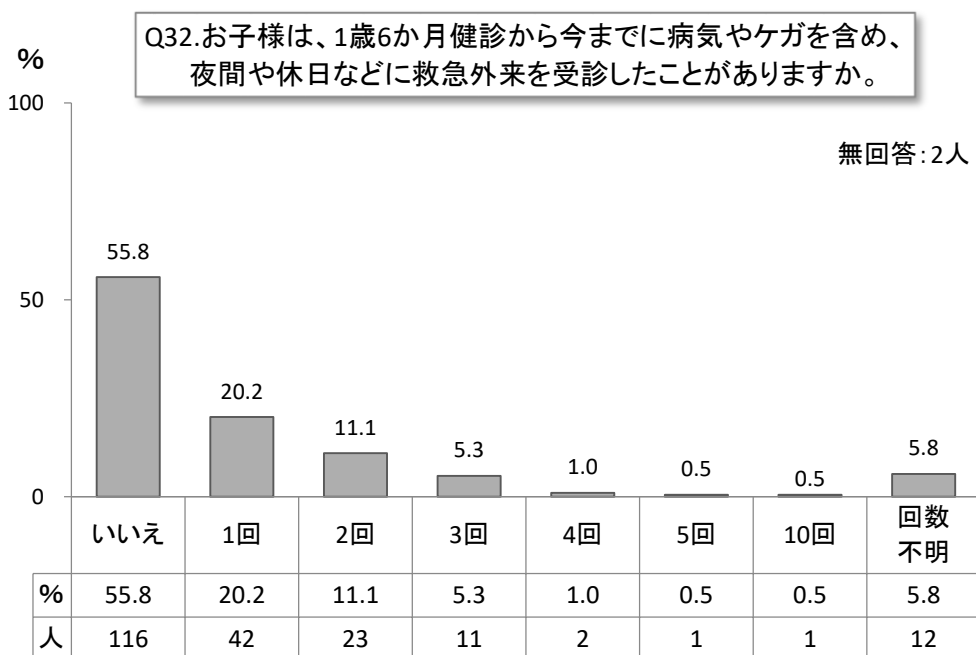
(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含みます)

1. はい
2. いいえ



Q32. お子様は、1歳6か月健診から今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (回)
2. いいえ



32-1. その時の病名と医療機関名は

病名 (またはその症状)	医療機関名
()	()
()	()
()	()
()	()

救急病名	人
風邪	20
発熱	15
インフルエンザ	9
クループ	7
切創	6
熱性けいれん	6
急性胃腸炎	5
気管支喘息	5
じんましん	4
嘔吐	4
外傷	3
頭部打撲	2
肺炎	2
溶連菌	2
腹痛	2
咳嗽	2
動物咬傷	2
突発性発疹	2
気管支炎	1
中耳炎	1
食物アレルギー	1
脱臼	1
ロタウイルス	1
RSウイルス	1
ノロウイルス	1
ヘルパンギーナ	1
骨折	1
流行性耳下腺炎	1
誤飲	1
肘内障	1
転落	1

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。



以上です。ご協力ありがとうございました。

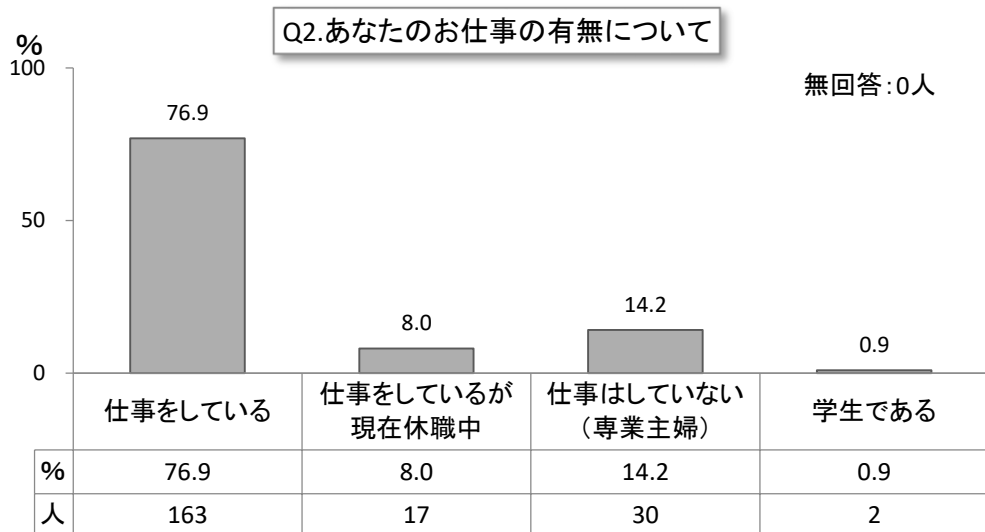
Ⅳ. 調査結果 (3.3 歳児健診時)

IV-4.5 歳児健診時

IV. 調査結果（4.5 歳児健診時）

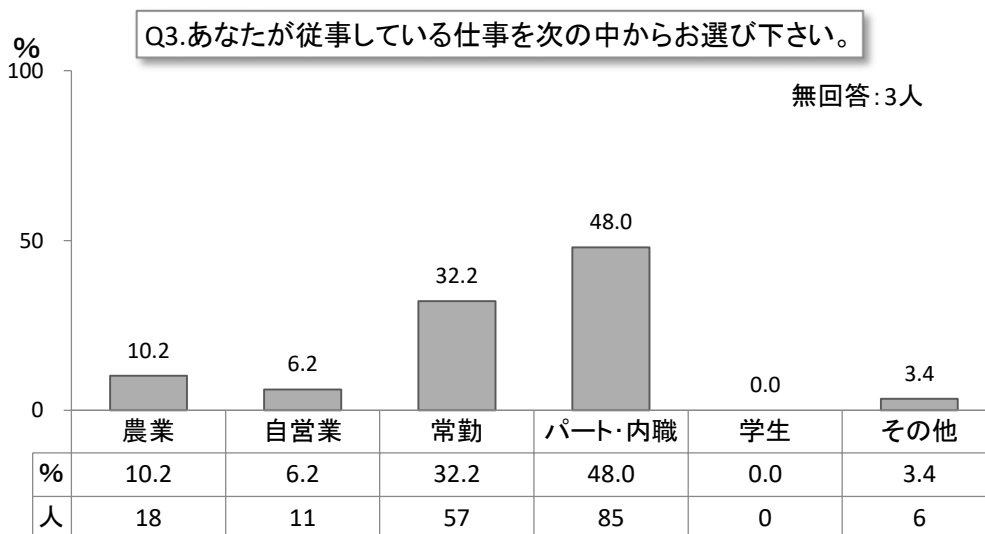
Q2. あなたのお仕事の有無について次の中からお選び下さい。

- 1. 仕事をしている
 - 2. 仕事はしているが現在休職中である
 - 3. 仕事はしていない (専業主婦である)
 - 4. 学生である
- 3. 4. と答えた方は
Q4. へお進みください

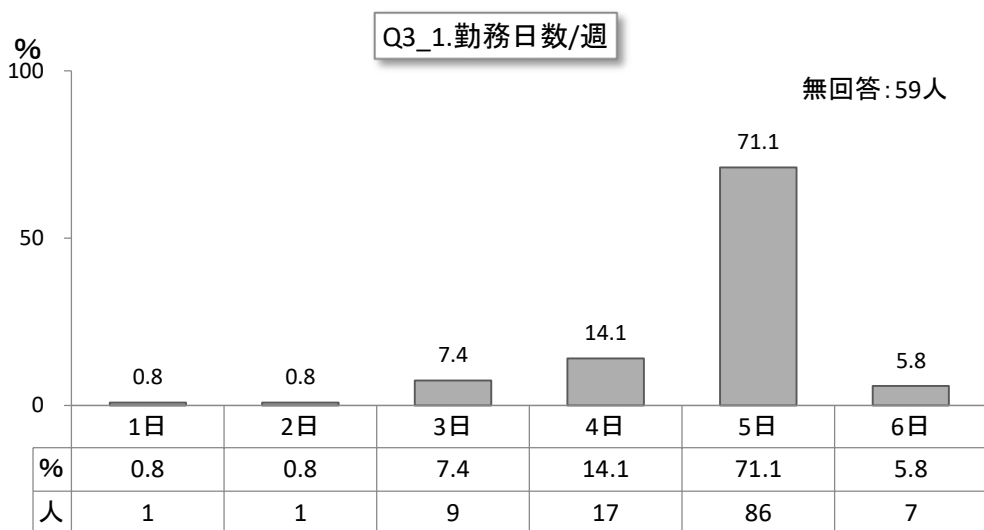
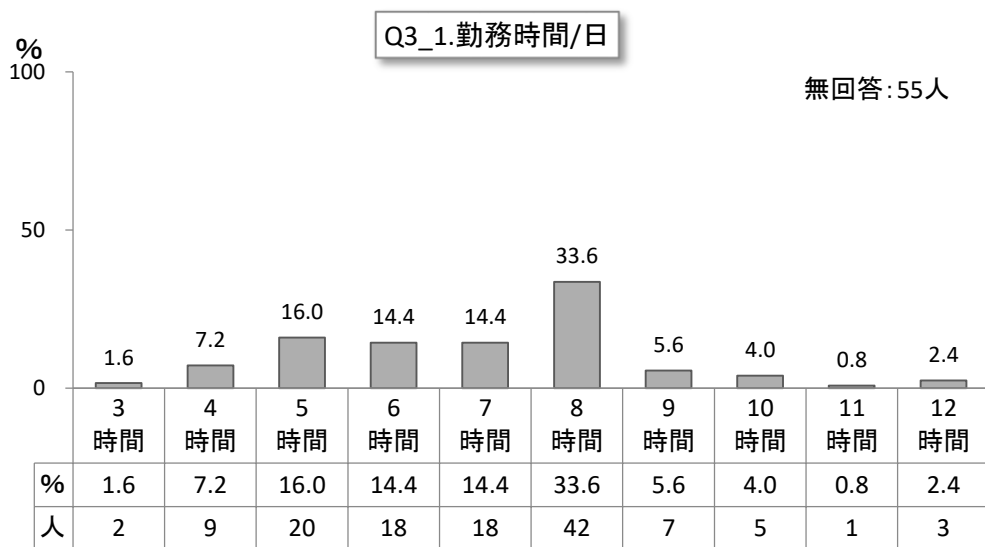


Q3. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

- 1. 農業
- 2. 自営業
- 3. 常勤
- 4. パート・内職
- 5. 学生
- 6. その他 ()

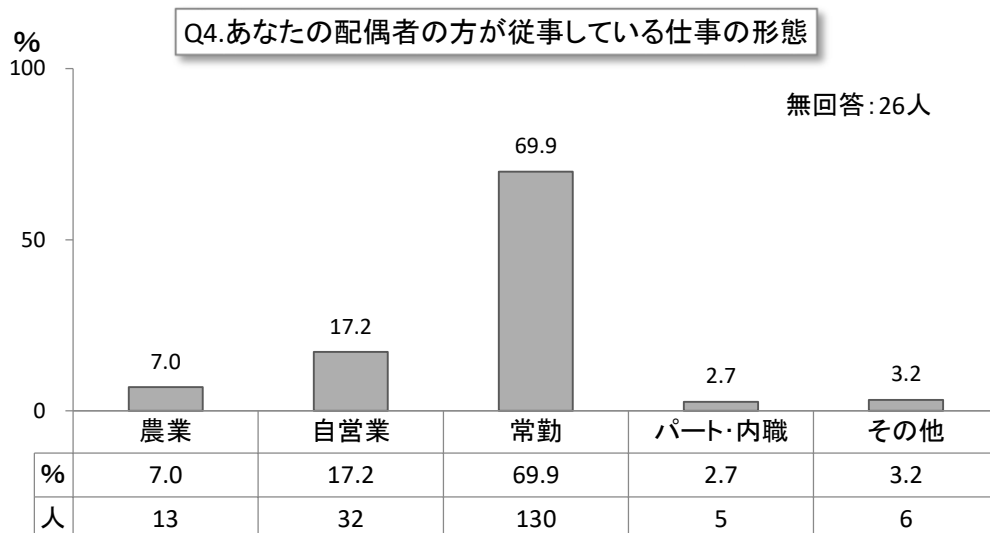


3-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

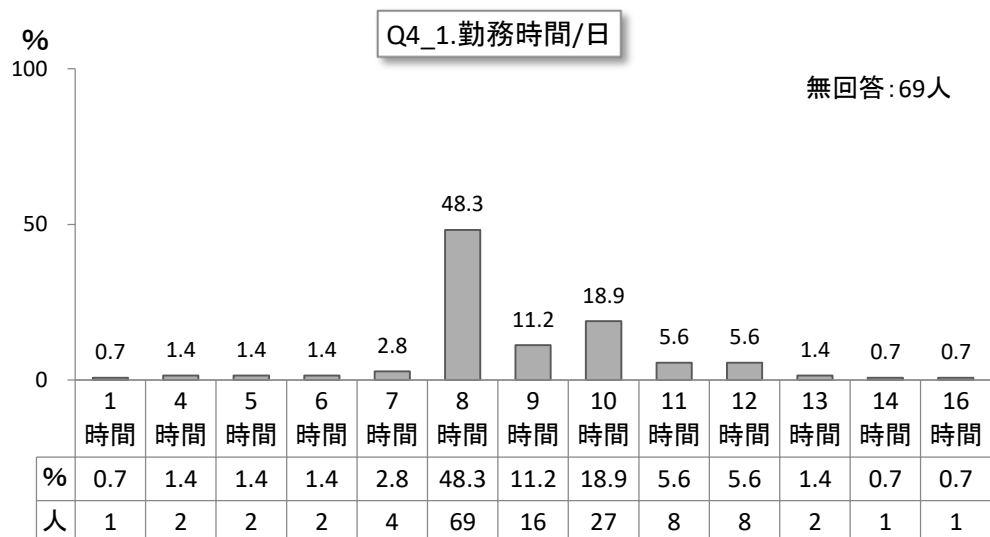


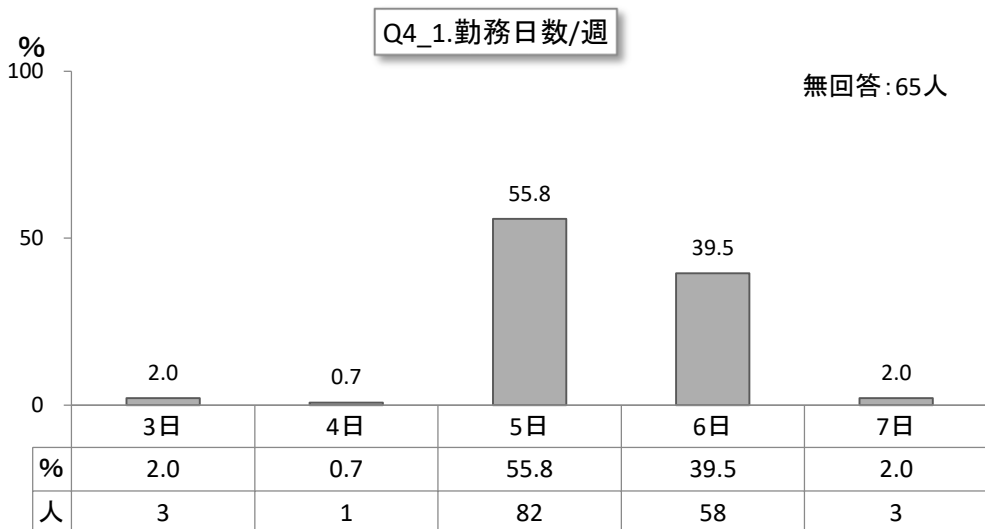
Q4. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選び下さい。

1. 農業 2. 自営業 3. 常勤 4. パート・内職
5. その他 ()

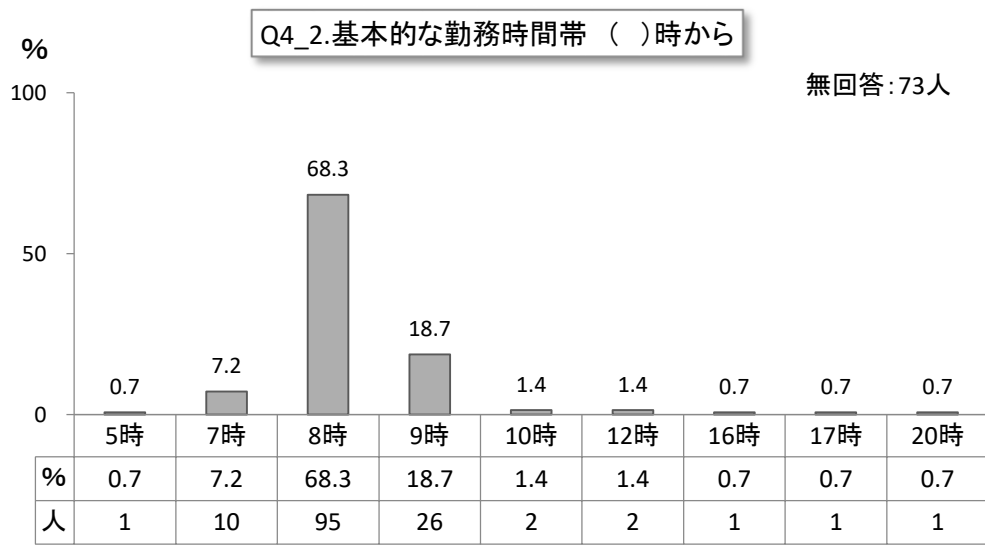


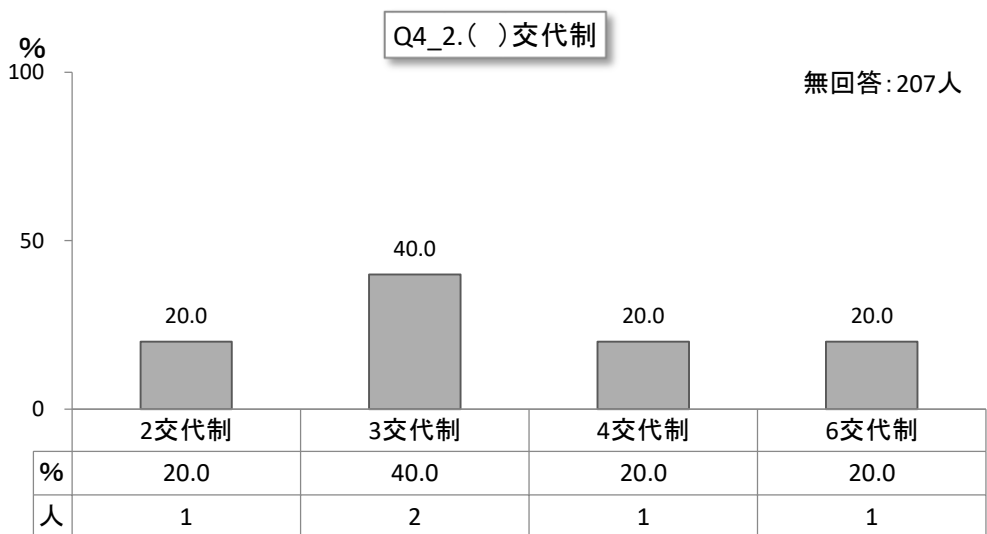
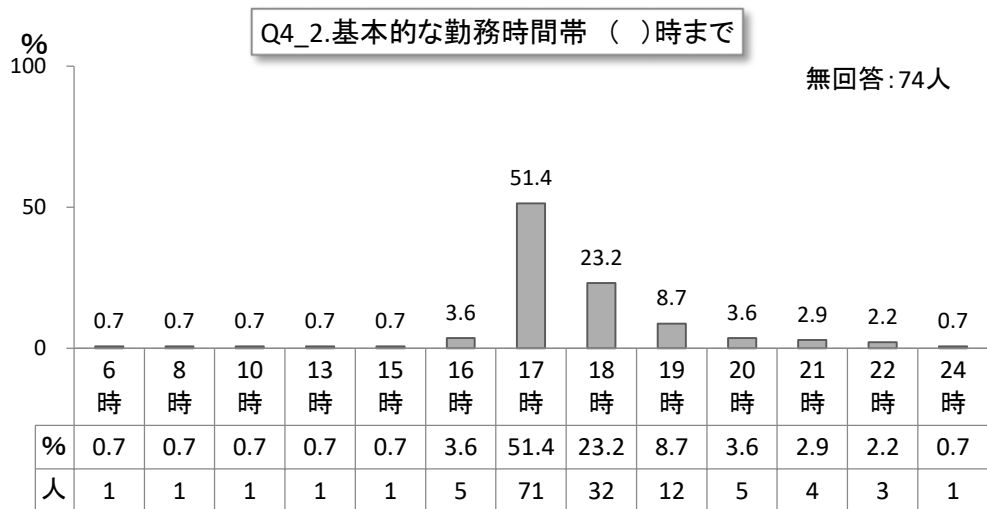
4-1. 仕事をする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務





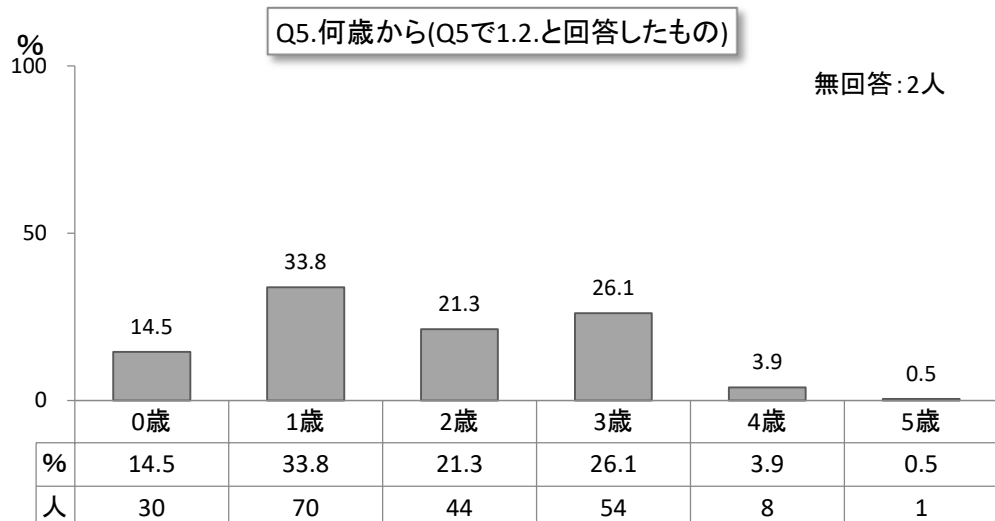
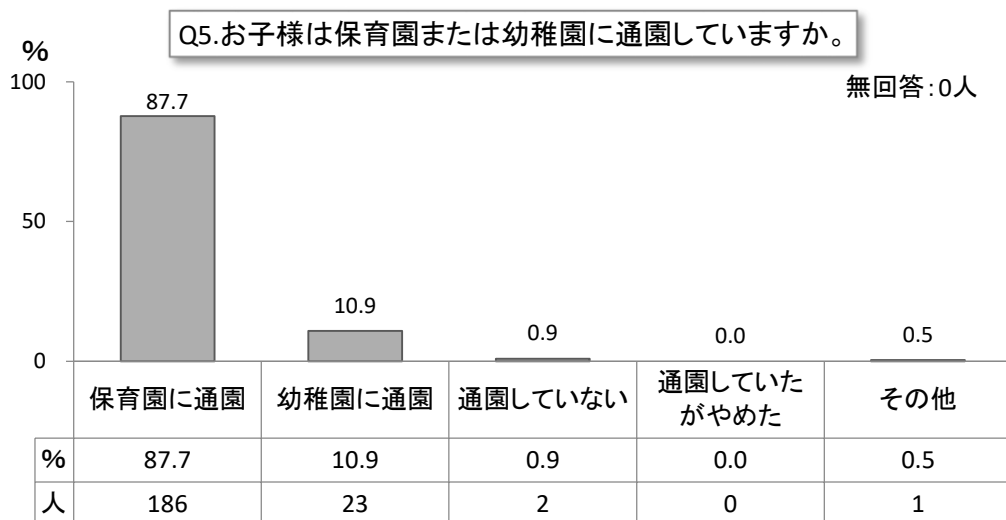
4-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。 () 時～ () 時 () 交代制





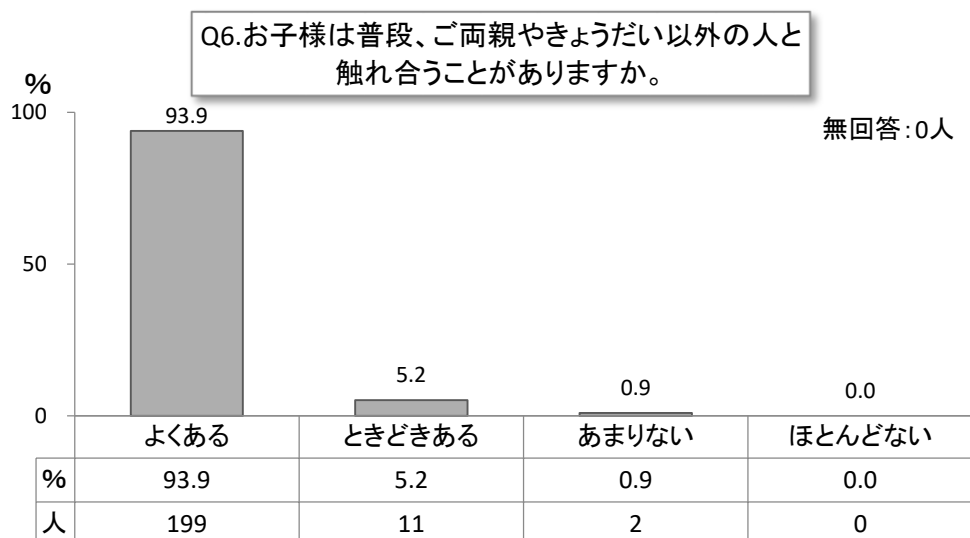
Q5. お子様は保育園または幼稚園に通園していますか。

1. 保育園に通園している (歳から)
2. 幼稚園に通園している (歳から)
3. 通園していない
4. 通園していたがやめた
5. その他 ()



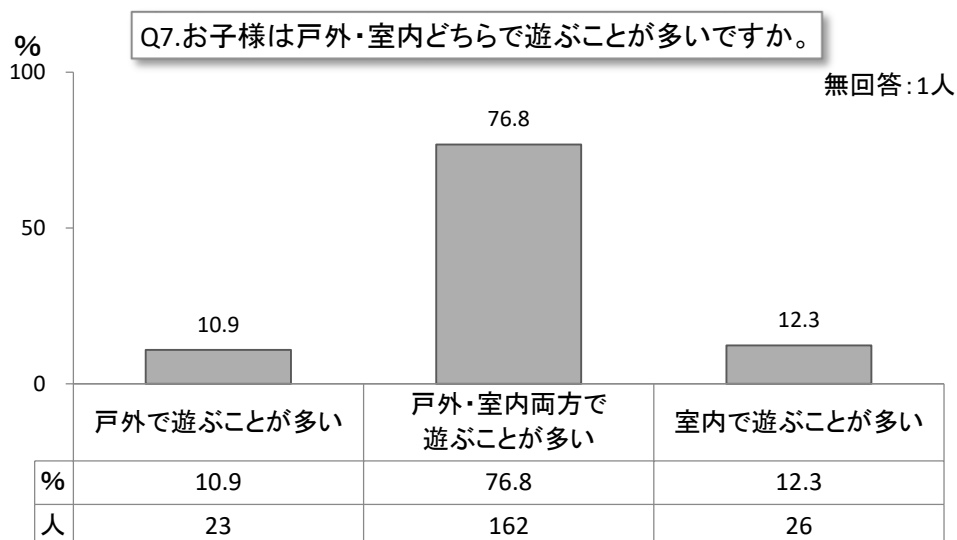
Q6. お子様は普段ご両親やきょうだい以外の人と触れ合うことがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. ほとんどない



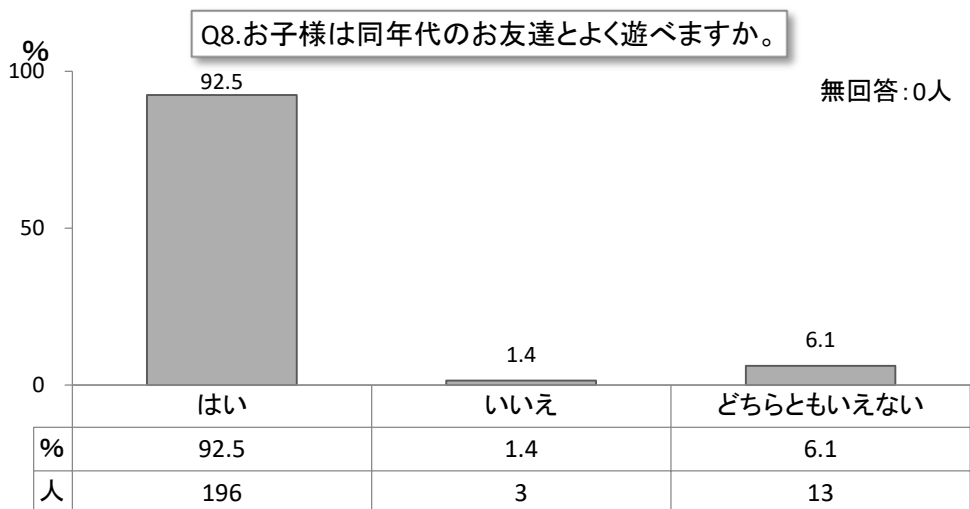
Q7. お子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い。
2. 戸外・室内両方で遊ぶことが多い。
3. 室内で遊ぶことが多い。



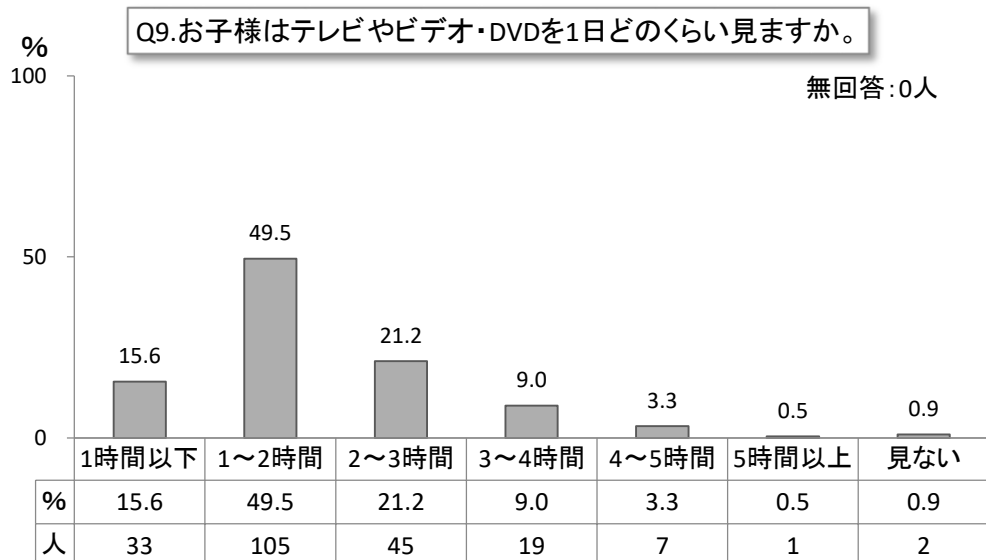
Q8. お子様は同年代のお友達とよく遊べますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



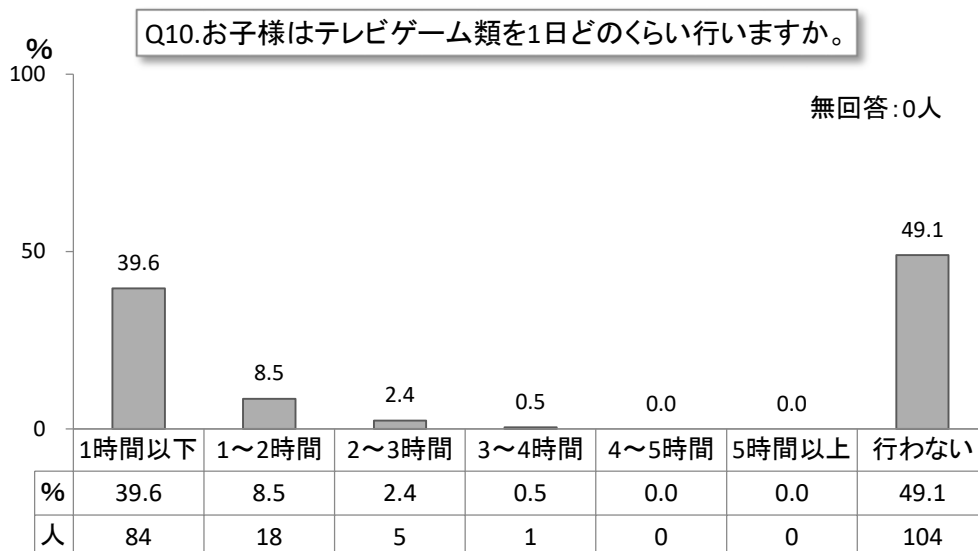
Q9. お子様はテレビやビデオ・DVDを一日どのくらい見ますか。

1. 1時間以下 2. 1~2時間 3. 2~3時間 4. 3~4時間
5. 4~5時間 6. 5時間以上 7. 見ない



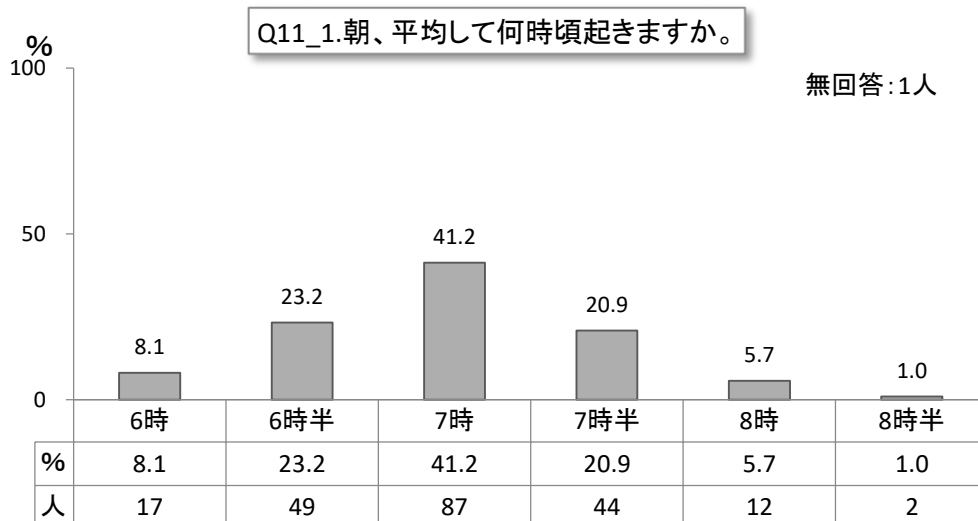
Q10. お子様はテレビゲーム、テレビゲーム類 (ゲームボーイ・携帯電話のゲーム・コンピューターゲーム等も含む) を一日どのくらい行いますか。

1. 1時間以下 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3～4時間
 5. 4～5時間 6. 5時間以上 7. 行わない

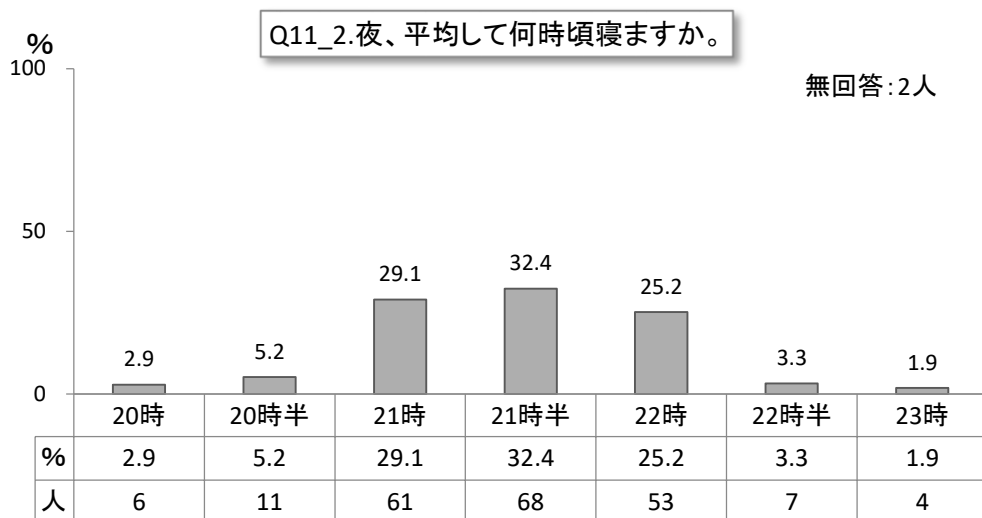


Q11. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

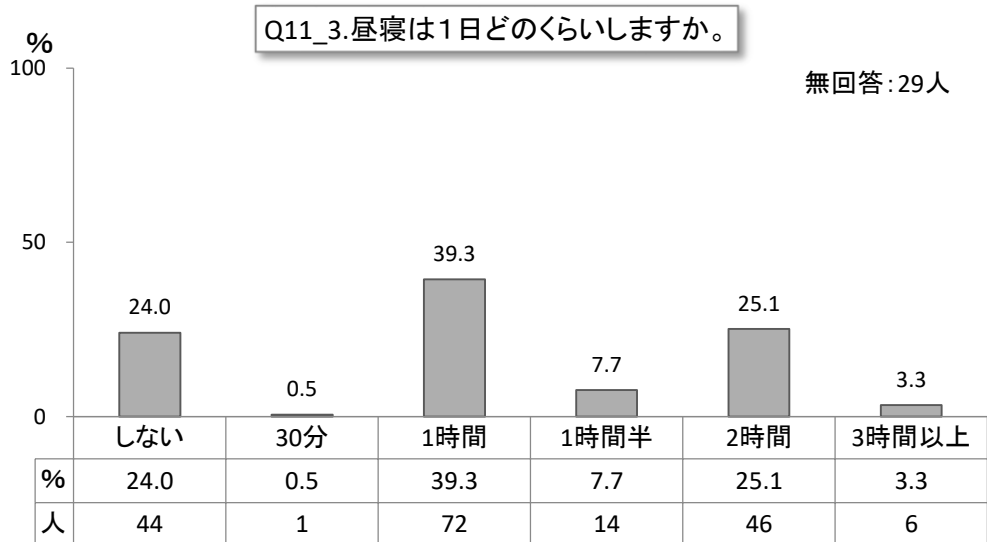
11-1. 朝、平均して何時頃起きますか () 時 () 分ころ



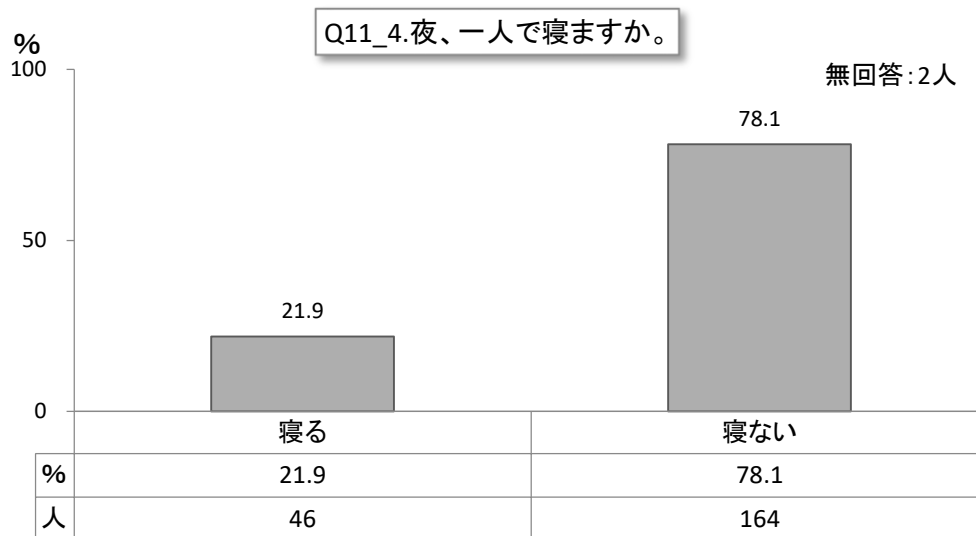
11-2. 夜、平均して何時頃寝ますか () 時 () 分ころ



11-3. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位



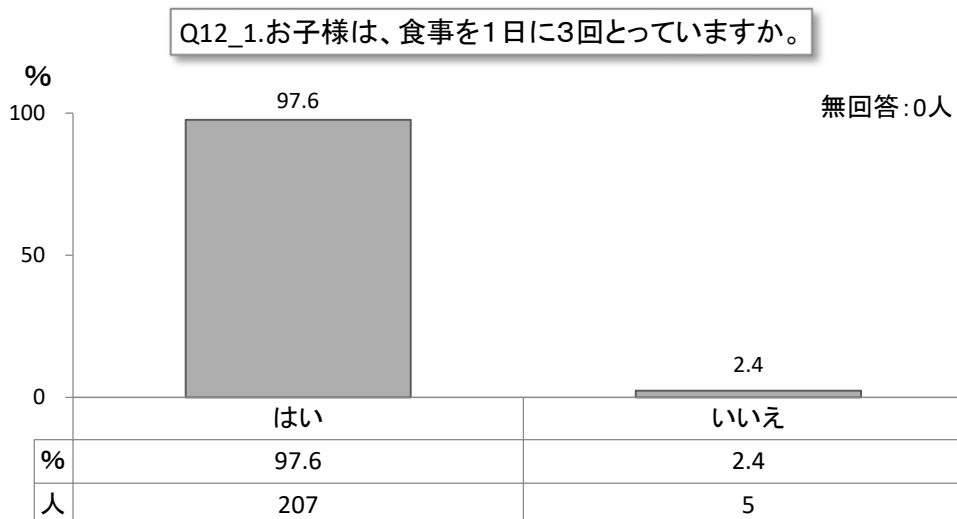
11-4. 夜、一人で寝ますか → ①寝る ②寝ない (誰と:)



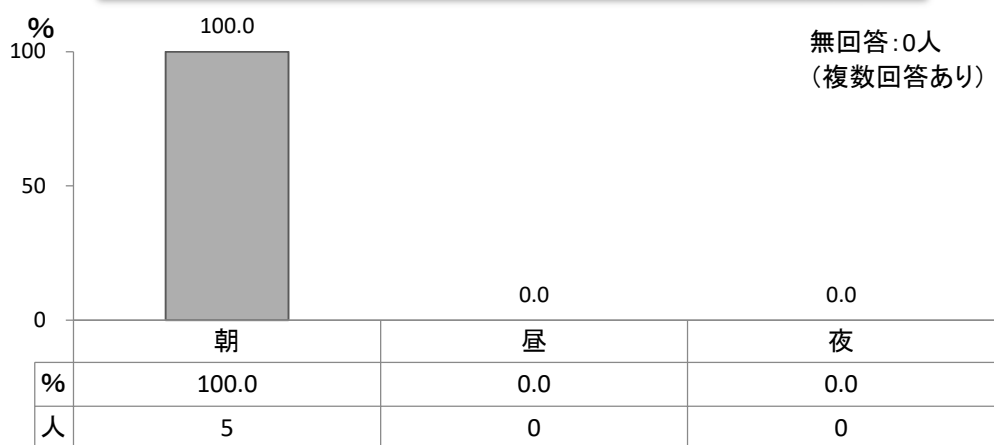
Q12. お子様の食事について伺います。

12-1. お子様は、食事を1日に3回とっていますか。

1. はい
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか: 朝・昼・夜)



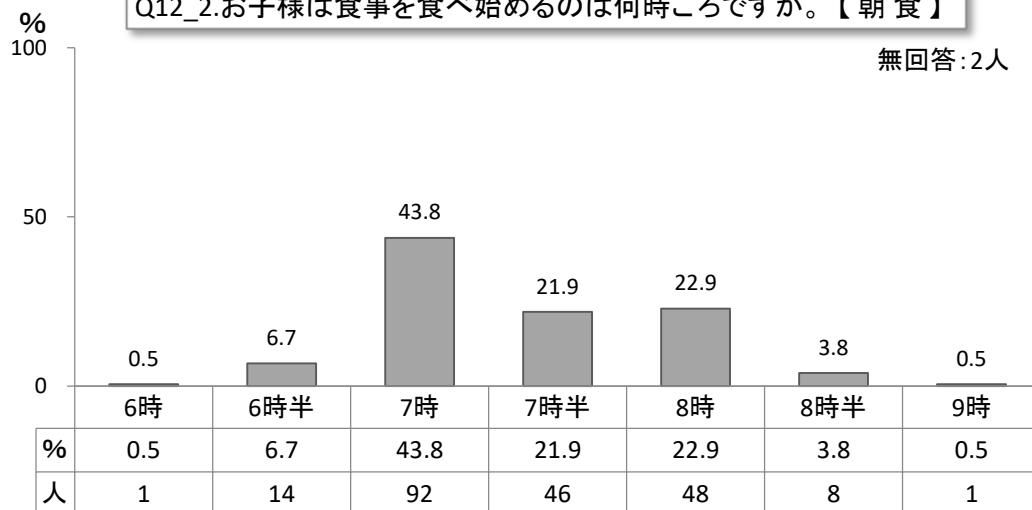
Q12_1.いつ食べないことが多いですか(Q12_1.で2と回答したもの)。

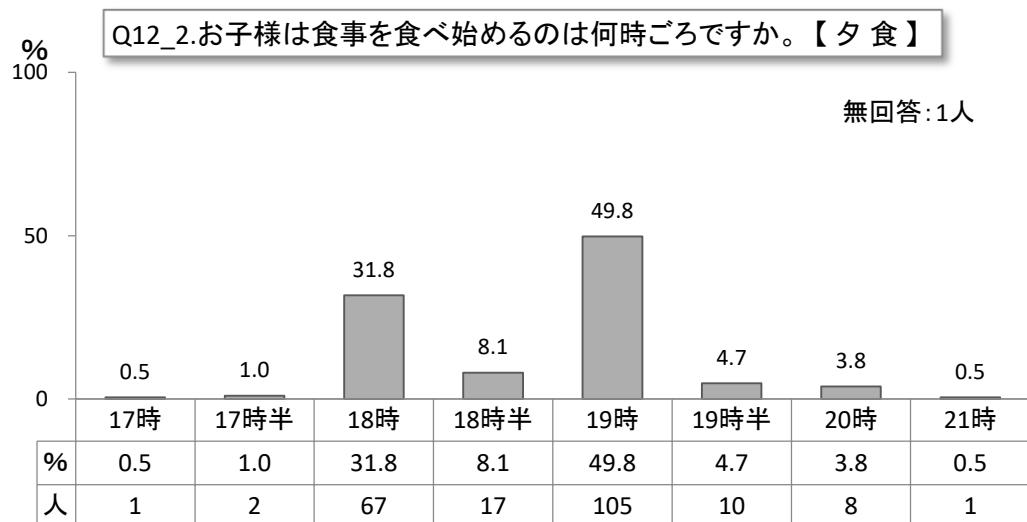
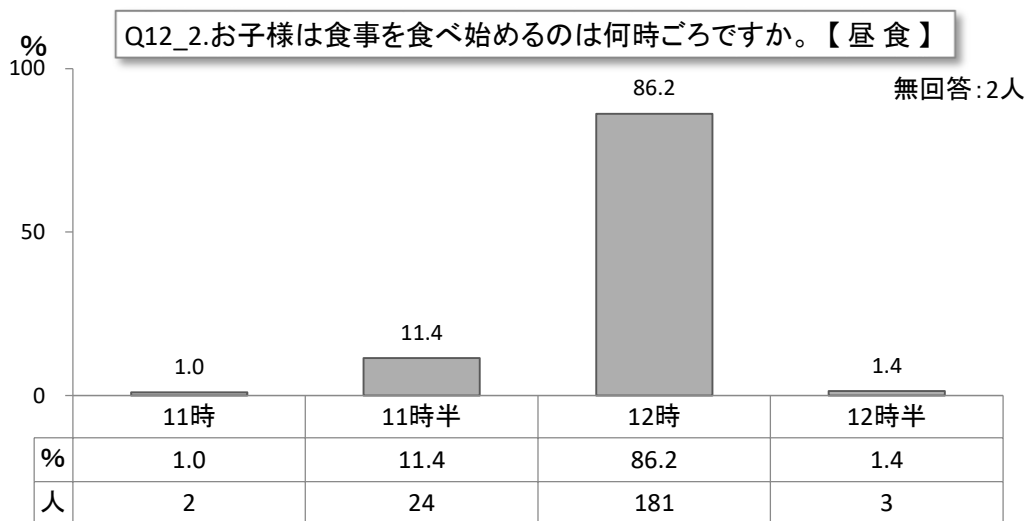


12-2. お子様の1日の食事の時間についてうかがいます。それぞれの食事を食べるのは何時ごろですか。平日と休日で異なる場合は平日のことをお書きください。

朝食 () 時 ころ
 昼食 () 時 ころ
 夕食 () 時 ころ

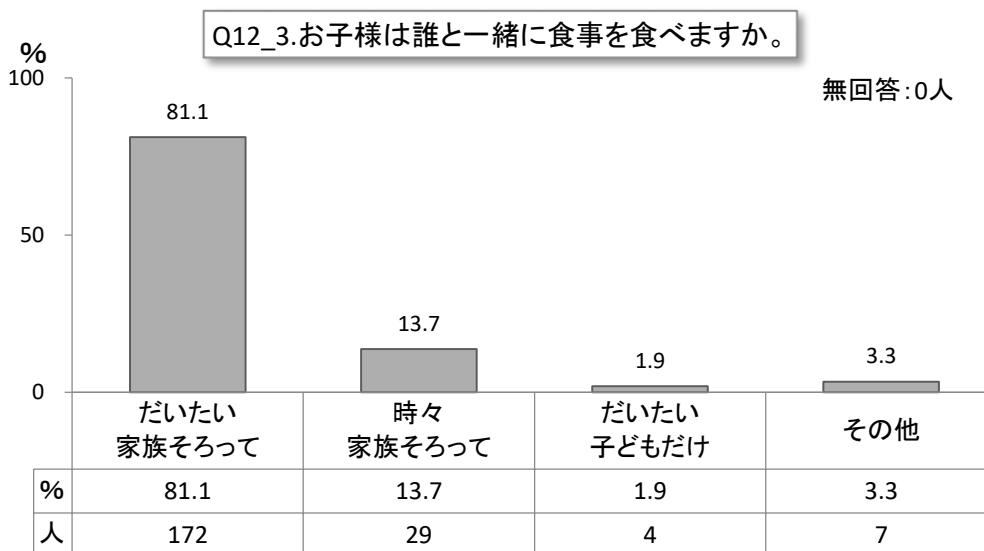
Q12_2.お子様は食事を食べ始めるのは何時ごろですか。【朝食】





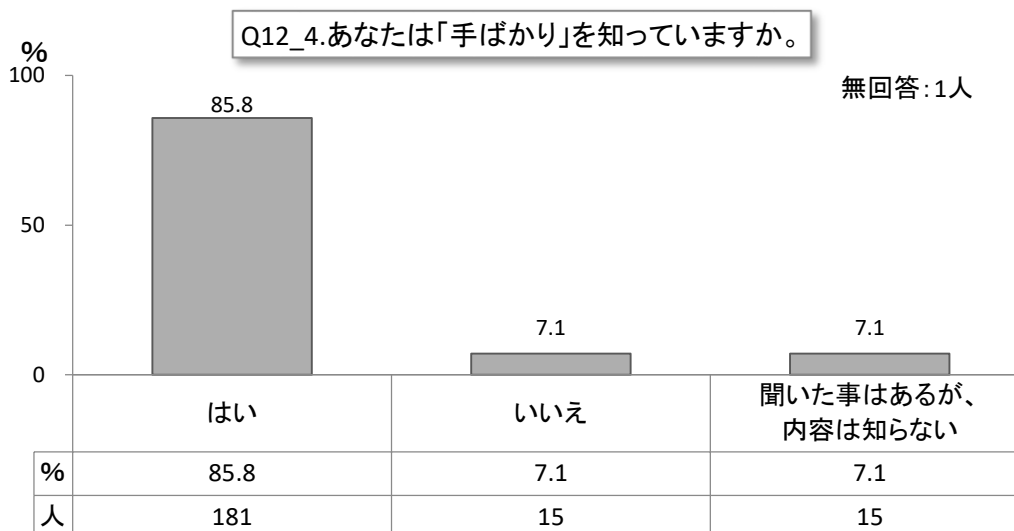
12-3. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子どもだけ
4. その他 ()



12-4. あなたは「手ばかり」を知っていますか。

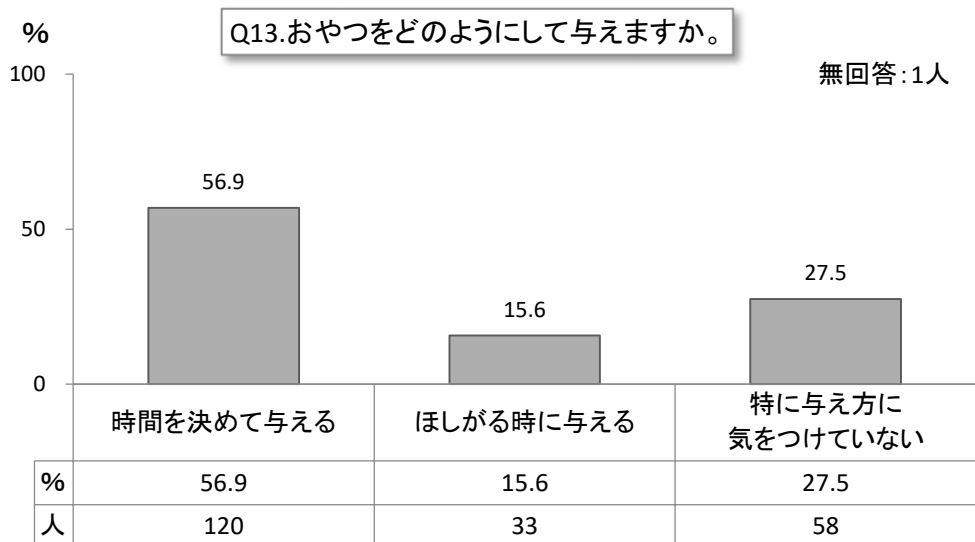
1. はい
2. いいえ
3. 聞いた事はあるが、内容は知らない



Q13. お子様のおやつ（食事以外のおかし、飲物、果物など）はどのようにして与えますか。

（保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい）

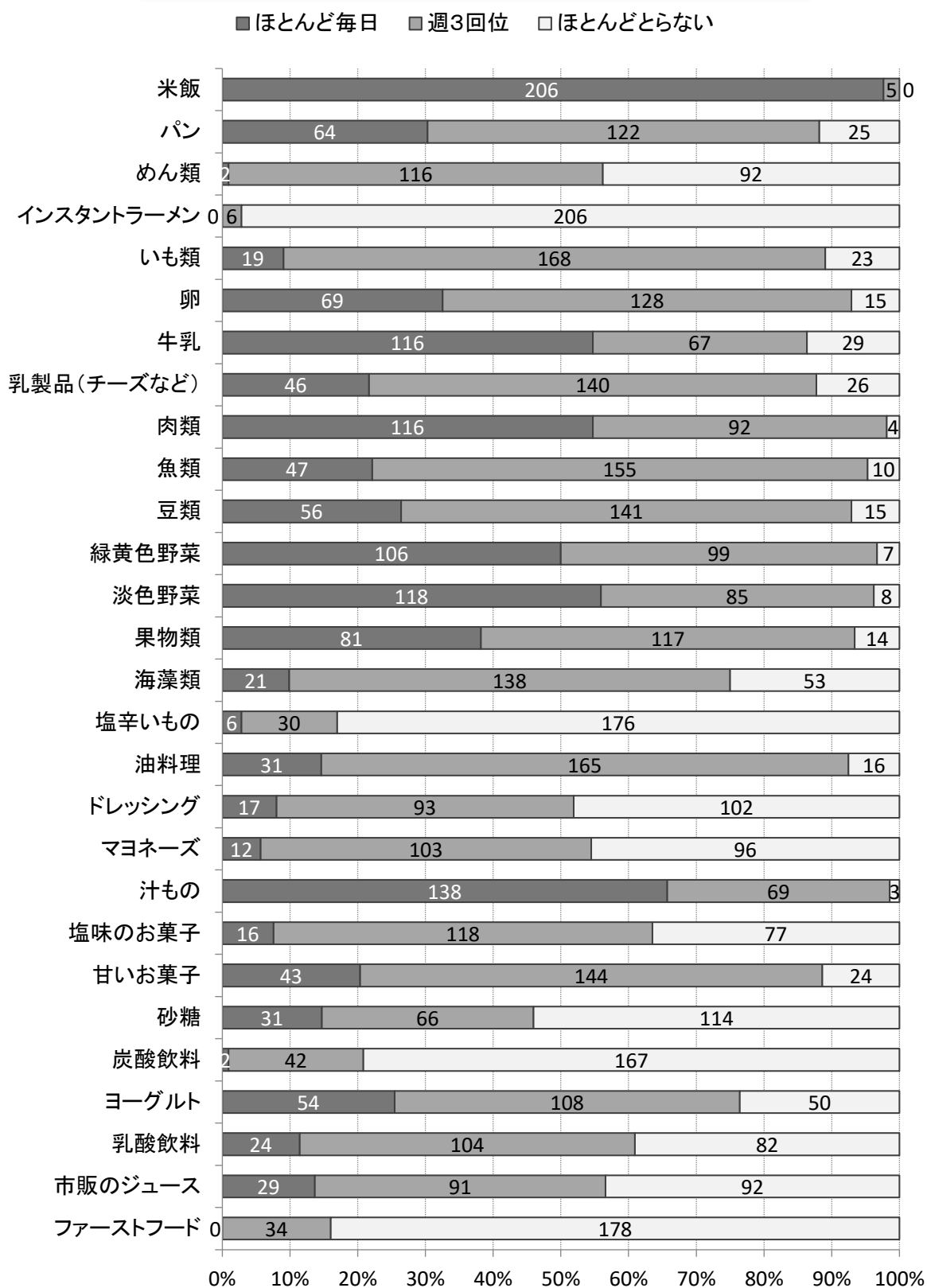
1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



Q14. お子様の食事について、核当する番号に○をつけて下さい。

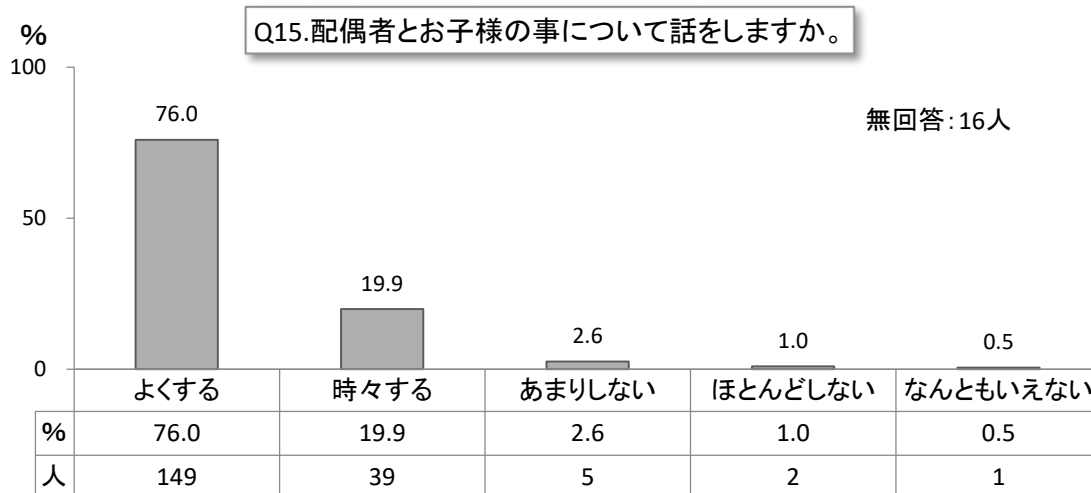
	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に 入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

Q14. お子様の食事について該当する番号に○をつけて下さい。



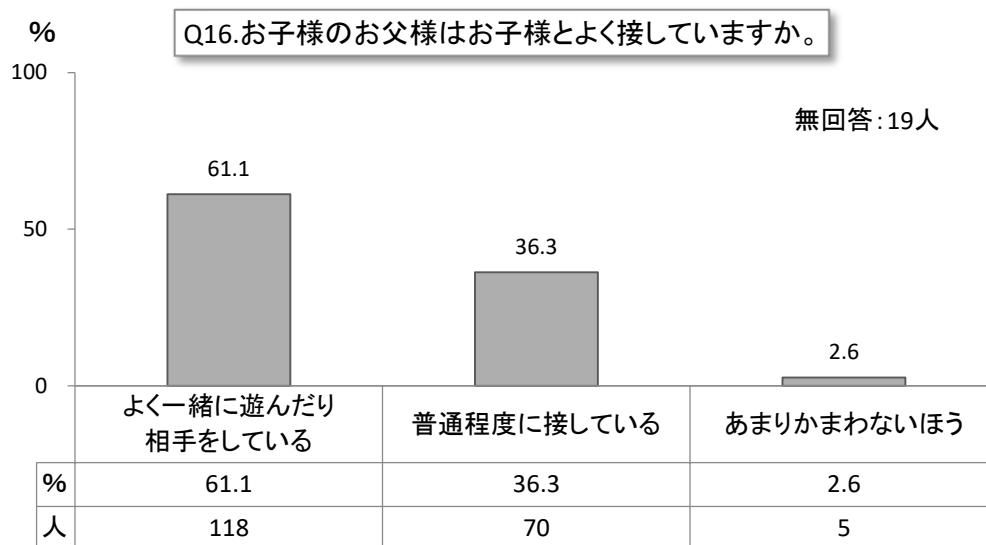
Q15. あなたの配偶者とお子様の事について話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない



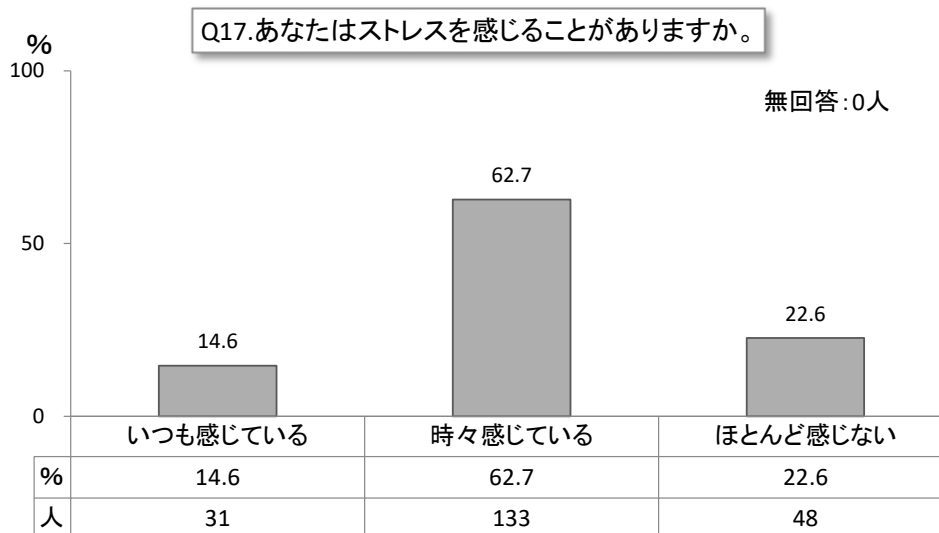
Q16. お子様のお父様はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである



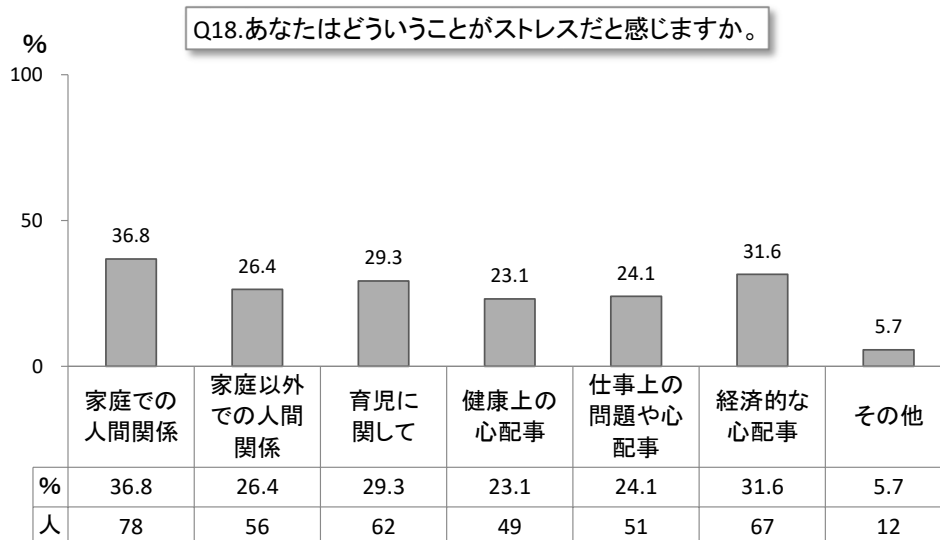
Q17. あなたはストレスを感じるがありますか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じない

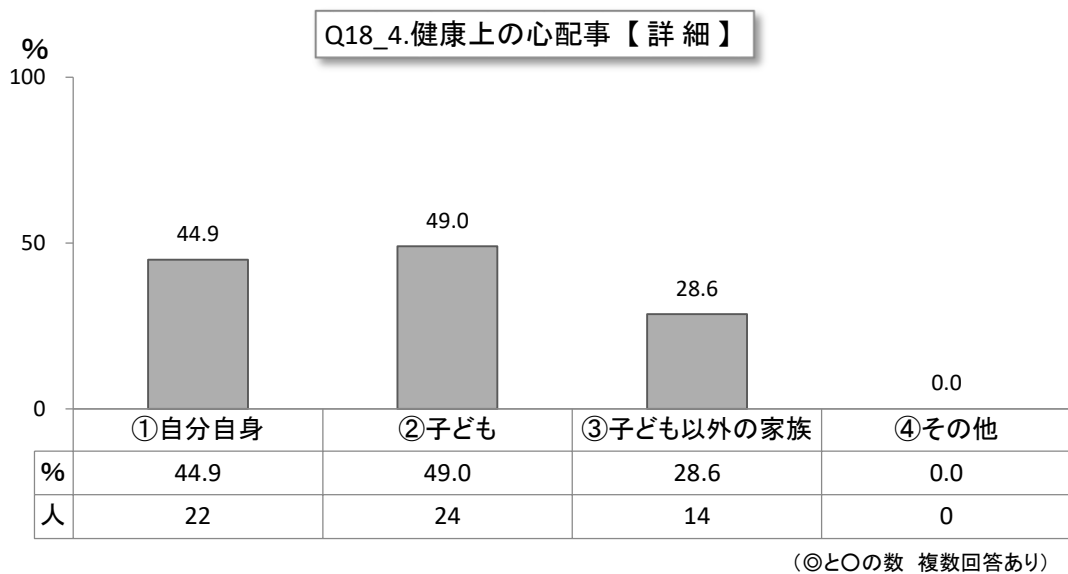
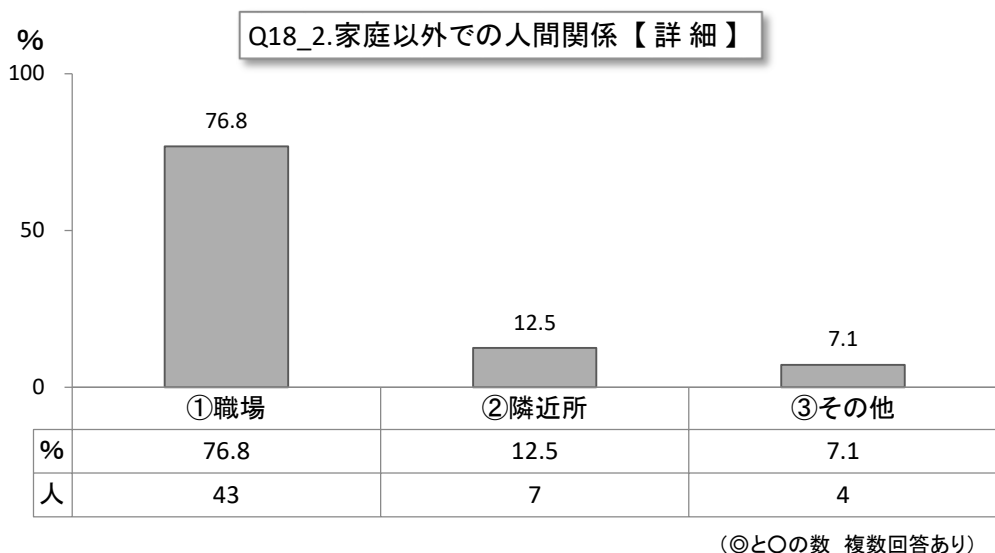
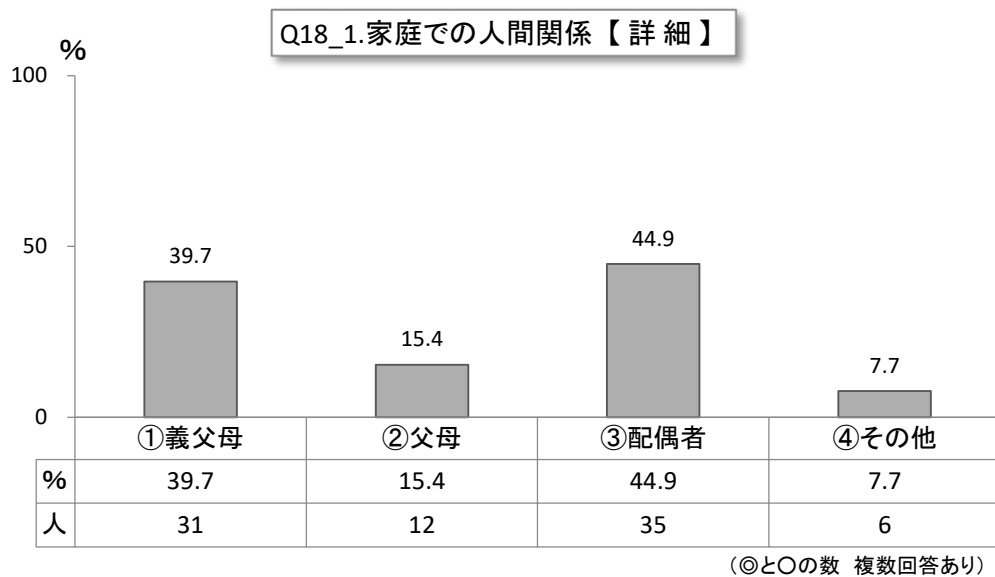


Q18. あなたはどのようなことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることにすべてに○をつけて下さい。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。

1. 家庭での人間関係
 - ①義父母
 - ②父母
 - ③配偶者
 - ④その他 ()
2. 家庭以外での人間関係
 - ①職場
 - ②隣近所
 - ③その他 ()
3. 育児に関して
4. 健康上の心配事
 - ①自分自身
 - ②子ども
 - ③子ども以外の家族
 - ④その他 ()
5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
6. 経済的な心配事
7. その他 ()

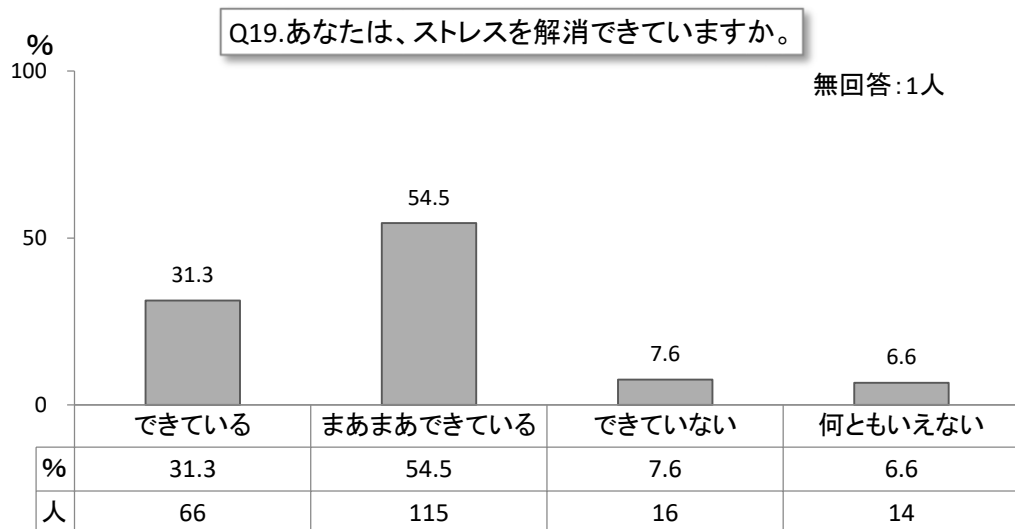


(◎と○の数 複数回答あり)



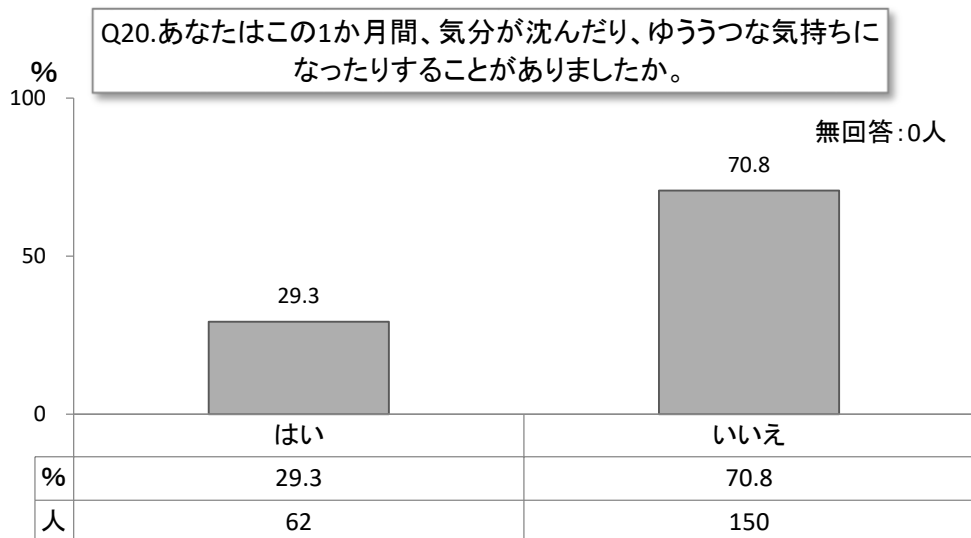
Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。

- 1. できている
- 2. まあまあできている
- 3. できていない
- 4. 何ともいえない



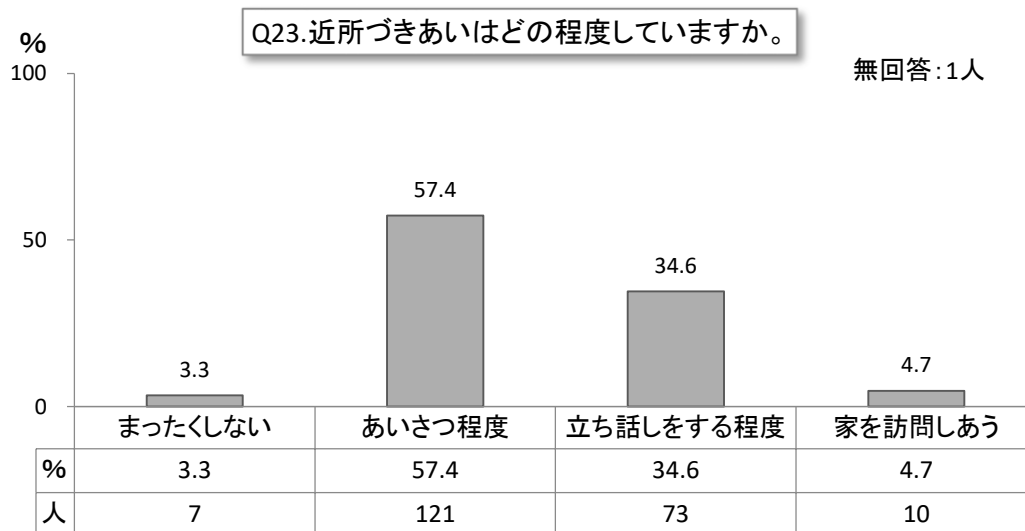
Q20. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

- 1. はい
- 2. いいえ



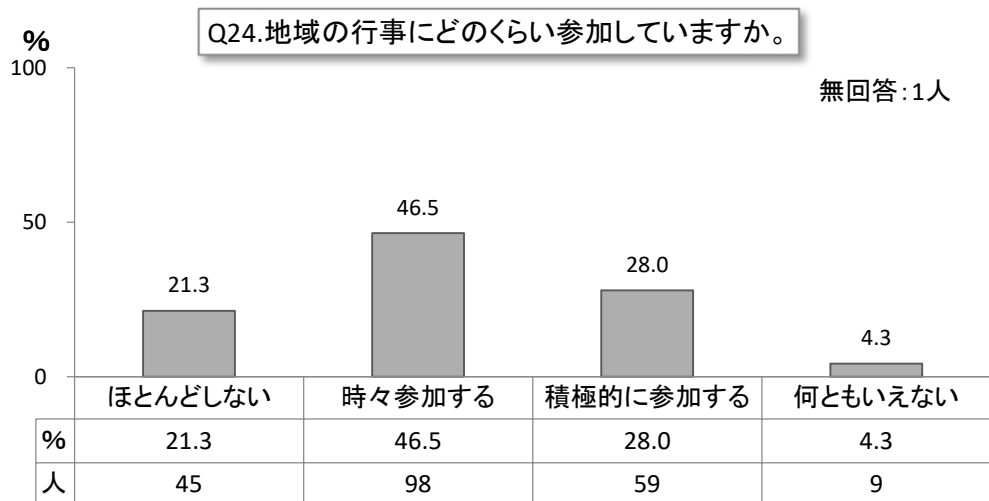
Q23. 近所付き合いはどの程度していますか。

- 1. まったくしない
- 2. あいさつ程度
- 3. 立ち話しをする程度
- 4. 家を訪問しあう



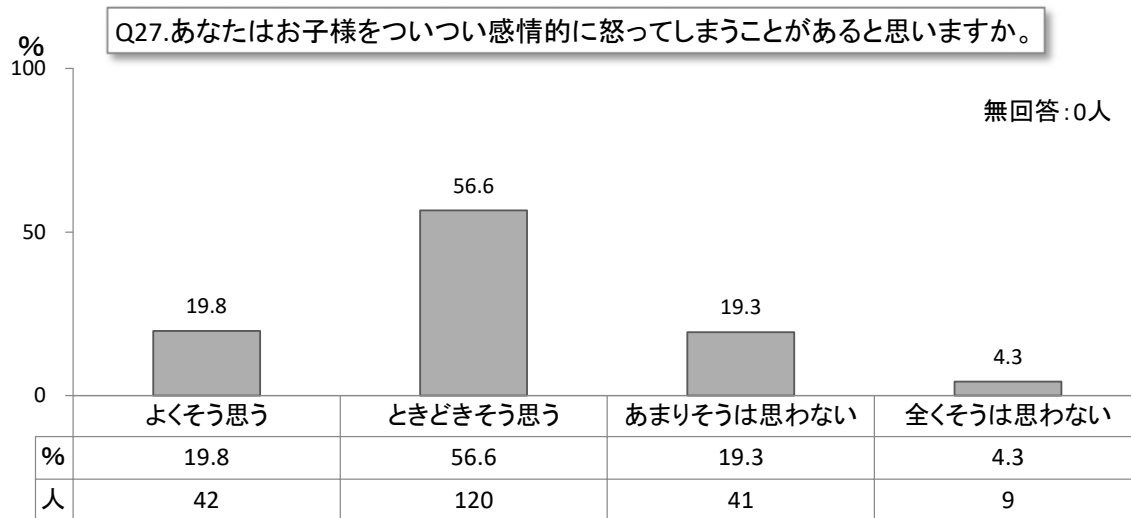
Q24. 地域の行事（区や組の行事）にどのくらい参加していますか。

- 1. ほとんどしない
- 2. 時々参加する
- 3. 積極的に参加する
- 4. 何ともいえない



Q27. あなたはお子様をじっくり感情的に怒ってしまうことがあると思いますか。

- 1. よくそう思う
- 2. ときどきそう思う
- 3. あまりそうは思わない
- 4. 全くそうは思わない



今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。

以上です。御協力ありがとうございました。

V. 調査票

Q4. 妊娠とわかった時の気持ちなどはどんなでしたか。

- SQ1. あなた自身 ↓
- うれしかった
 - なんとなく照れくさかった
 - 特に何とも感じなかった
 - 困ったと思った
 - その他 ()
- SQ2. 夫 ↓
- うれしかった
 - なんとなく照れくさかった
 - 特に何とも感じなかった
 - 困ったと思った
 - その他 ()
- Q5. 今回の妊娠は計画的な妊娠ですか。
- はい
 - いいえ
 - どちらともいえない

Q6. 子どもは全部で何人くらい希望しますか。

- 6-1. 自分は ① () 人 ② わからない
- 6-2. 夫は ① () 人 ② わからない

Q7. あなたはタバコを吸いますか。

- 吸う (一日平均__本、今まで__年間吸っている)
- 妊娠する前からやめていた (以前一日平均__本、今まで__年間吸った)
- 妊娠を契機にやめた (以前一日平均__本、今まで__年間吸った)
- 以前から全く吸わない

Q8. Q7で1.と答えた方のみお答えください。

あなたはタバコの本数を減らしたい、あるいはやめたいと思っていますか。

- いつも思っている
- ときどき思う
- 思わない

Q9. あなたの夫はタバコを吸いますか。

- 吸う (一日平均__本)
 - 妊娠する前からやめていた
 - 妊娠を契機にやめた
 - 以前から全く吸わない
- Q10. ご主人以外の同居のご家族の中で、喫煙される方はいますか。
- いない
 - いる (どなたですか?)

Q11. あなたはお酒を飲みますか。

- 飲む (月平均__日、__年間飲んでいる)
- 妊娠する前からやめていた (以前、月平均__日、__年間飲んでいました)
- 妊娠を契機にやめた (以前、月平均__日、__年間飲んでいました)
- 以前から全く飲まない

母子健康手帳の交付を受けられる方へ (H22～)

妊娠おめでとうございます。新しい生命の誕生に向け、期待に胸をふくらませていることと思います。

さて、甲州市 (健康増進課) では皆様方が妊娠中の生活を健やかに送れますように、様々な方面から健康支援に努めております。より健やかにお子様のご誕生を迎えられるよう、皆様方と一緒に考えていくために、アンケート調査を行っています。このアンケートの結果は、山梨大学医学部社会医学講座の先生方の協力を得てまとめ、皆様の妊娠中の健康支援に役立たせると共に、将来妊娠される方々の保健指導にも生かしていきたいと思っております。

記入された個々の内容に関しては、秘密が守られますので、ありのままにお答えください。

甲州市役所 健康増進課
世帯 _____
個人 _____

注：妊娠された本人以外の方が母子健康手帳を受け取る場合は、窓口の指示により本アンケート用紙を家庭に持ち帰り、必ず本人が記入したうえで早急に健康増進課まで届けてください。
(記入法：各質問に対し、該当する番号に○印や記入をしてください。)

氏名 _____
出生予定日 年 月 日
記入年月日 年 月 日

Q1. あなたのお仕事の有無について次の中からお選びください。

- 仕事をしている
- 仕事はしているが現在休職中である
- 仕事はしていない (専業主婦である)
- 学生である

→3. 4と答えた方は
Q3. へお進みください

Q2. Q1で1. 2.と答えた方のみお答えください。

あなたが従事している仕事の形態を次からお選びください。

- 農業
 - 自営業
 - 常勤
 - パート・内職
 - その他 ()
- 2-1. 仕事をされる時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

Q3. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

- 農業
 - 自営業
 - 常勤
 - パート・内職
 - その他 ()
- 3-1. 仕事をされる時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務
- 3-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。 () 時～ () 時 () 交代制

Q15. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通1週間にどのくらい食べていましたか。当てはまる箇所には○をつけてください。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップスなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

(Q11で1と答えた方のみお答えください。)
 11-1. 飲むお酒の種類は何ですか。一番多いものひとつに○をつけて、一回に飲むお酒の量を記入してください。

1. ビール (大びん__本) 2. 日本酒 (__合) 3. ワイン (__合)
 4. ウイスキー・ブランデー (水割り__杯) 5. しょうゆ (水割り等__杯)
 6. その他 ()

11-2. あなたは、お酒をひかえたり、やめようと思っていますか。
 1. いつも思っている 2. ときどき思う 3. 思わない

Q12. 妊娠前、通常の1週間で運動 (体力の維持・向上を目的として、計画的・意図的に実施するウォーキングやスポーツなど) を、1週間にどのくらい行いましたか。

1. ほとんどしない 2. 1時間未満 3. 1～2時間未満
 4. 2～6時間未満 5. 6時間以上
- 12-1. 行っているという方はどのような内容ですか。具体的にお書きください。
 ()

Q13. あなたは「手ばかり」を知っていますか。
 1. はい 2. いいえ 3. 聞いた事はあるが、内容は知らない

Q14. 妊娠前の食事に関してうかがいます。
 ※妊娠前とは、おおよそ妊娠する1年間くらい前までのこととお考えください。

14-1. 栄養のバランスを考えていましたか。
 1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

14-2. カロリーをとりすぎないようにしていましたか。
 1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

14-3. 野菜をたべないようにしていましたか。
 1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

14-4. 食品を選ぶ時、無農薬・添加物などを意識して選んでいましたか。
 1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

14-5. 朝食を食べていましたか。
 1. 毎日食べる 2. 週3～5回 3. 週1～2回 4. 食べない

Q16. 妊娠前のあなたの平日（土、日を除く）の起床・就寝時間についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか () 時ころ
3. 平均して何時間寝ますか () 時間位

Q17. 現在ストレスを感じることはありませんか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じていない

Q18. あなたはどのようなことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることすべてに○をつけてください。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。

1. 家庭での人間関係
 - ①義父母 ②父母 ③夫 ④その他 ()
2. 家庭以外での人間関係
 - ①職場 ②隣近所 ③その他 ()
3. 育児に関して
4. 健康上の心配事
 - ①自分自身 ②子ども ③子ども以外の家族 ④その他 ()
5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
6. 経済的な心配事
7. その他 ()

Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない

Q20. 近所づきあいはどの程度していますか。

1. まったくしない
2. あいさつ程度
3. 立ち話しをする程度
4. 家を訪問しあう

Q21. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか？

1. はい
2. いいえ

Q22. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？

1. はい
2. いいえ

以上です。ご協力ありがとうございました。

1歳6ヵ月か月児健康診査に来られる保護者の皆様へ (H22～)

1歳6ヵ月を迎えられたお子様のご様子はいかがでしょうか。ご家族の愛情にはぐくまれ、健やかにご成長のことと思います。

さて甲州市(健康増進課)では、お子様が心身ともに一層健やかにご成長されますよう、保護者の皆様と一緒に考えていくために、1歳6ヵ月児に関するアンケート調査を行っています。このアンケートの結果は山梨大学医学部社会医学講座の先生方の協力を得てまとめ、お子様のこれからの健康支援に役立つ大切なものです。また記入された内容につきましては、固く秘密がまもられますので、どうぞご安心の上、ありのままにお答えください。

甲州市役所 健康増進課
世帯
個人

【この調査用紙は、保護者様ご自身で記入の上、健診会場にお持ち下さい。】
(記入法：各質問の該当する番号に○印や記入をしてください。)

記入年月日 → ()年()月()日 記入者続柄【 父 母 その他()】
お子様のお名前 () 生年月日 ()年()月()日生

Q1. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

- ①発育・発達のこと 1. ない 2. ある()
 - ②性格のこと 1. ない 2. ある()
 - ③行動・癖のこと 1. ない 2. ある()
 - ④病気・事故のこと 1. ない 2. ある()
 - ⑤食事のこと 1. ない 2. ある()
- あると答えた方はどのようなことですか当てはまるもの全てに○を付けてください。
- 1. 食べ方にむらがある 2. 食事が多い 3. 丸のみ(良く噛まない)
 - 4. 偏食 5. 間食が多い 6. 遊び食べ 7. その他()
 - ⑥睡眠のこと 1. ない 2. ある()
 - ⑦お友達のこと 1. ない 2. ある()
 - ⑧しつけについて(トイレトレーニング含む) 1. ない 2. ある()
 - ⑨保育園・幼稚園について 1. ない 2. ある()
 - ⑩祖父母との育児方針 1. ない 2. ある()
 - ⑪住居環境のこと 1. ない 2. ある()
 - ⑫その他 1. ない 2. ある()

Q2. あなたのお仕事の有無について次の中からお選びください。

- 1. 仕事をしている
 - 2. 仕事はしているが現在休職中である
 - 3. 仕事はしていない(専業主婦である)
 - 4. 学生である
- 3, 4と答えた方は
Q4へお進みください

Q3. Q2で1, 2と答えた方のみお答えください。

- あなたが従事している仕事の形態を次の中からお選びください。
- 1. 農業 2. 自営業 3. 常勤 4. パート・内職
 - 5. その他()
- 3-1. 仕事をされる時間はどのくらいですか。 1日()時間 週()日勤務

Q4. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

- 1. 農業 2. 自営業 3. 常勤 4. パート・内職
 - 5. その他()
- 4-1. 仕事をされる時間はどのくらいですか。 1日()時間 週()日勤務
- 4-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。()時～()時()交代制

Q5. たばこについてお答えください。

- 5-1. 現在あなたはたばこを吸っていますか。
- 1. はい 2. いいえ

5-2. 現在あなたの配偶者はたばこを吸っていますか。

- 1. はい 2. いいえ

Q6. お子様は保育所に通園していますか。

- 1. 通園している()歳()月から 2. 通園していない

Q7. お子様は普段ご両親やきょうだい以外の人と触れ合うことがありますか。

- 1. よくある 2. ときどきある
- 3. あまりない 4. ほとんどない

Q8. お子様は戸外で遊んだり散歩することがありますか。

- 1. よくある 2. ときどきある
- 3. あまりない 4. ほとんどない

Q9. お子様はテレビやビデオ・DVDを一日どのくらい見ますか。

- 1. 1時間以下 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3～4時間
- 5. 4～5時間 6. 5時間以上 7. 見ない

Q16. お子様のご食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップスなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に 入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

Q10. お母様は、お子様とおんぶやだっこなどスキンシップをしていますか？お母様とお母様以外の人についてそれぞれお答えください。

- 10-1. お母様とはどうですか
1. よくある
 2. ときどきある
 3. あまりない
 4. ほとんどない
- 10-2. お母様以外の人とはどうですか
1. よくある
 2. ときどきある
 3. あまりない
 4. ほとんどない

Q11. お子様の起床・就寝など睡眠の様子についてうかがいます。

- 11-1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時 () 分
- 11-2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか () 時 () 分
- 11-3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか () 時 () 分
- 11-4. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位
- 11-5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰 :)

Q12. あなたは配偶者とお子様のことについて話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない

Q13. お子様のお父様はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないうほうである

Q14. お子様のご食事について伺います。

14-1. お子様1日の食事の時間についてうかがいます。それぞれの食事を食べるのは何時ごろですか？平日と休日で異なる場合は平日のことをお書きください。

- 朝食 () 時 () 分
- 昼食 () 時 () 分
- 夕食 () 時 () 分

14-2. あなたは「手ばかり」を知っていますか。

1. はい
2. いいえ
3. 聞いた事はあるが、内容は知らない

Q15. お子様のおやつ (食事以外のおかし、飲物、果物など) をどのようにして与えますか。(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい)

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

- Q25. 子育てをしていくなかで、あなたにとって誰か精神的に支えになる人がいますか。
 1. はい 2. いいえ
- Q26. あなたは他のお子様と比べて、(我が子は) 育てにくいと感じることがありますか。
 1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q27. あなたはお子様をいつい感情的に怒ってしまうことがあると思いますか。
 1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q28. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。
 1. いつも聞いてしまう
 2. 我慢させることもある
 3. 全て聞き入れない
- Q29. お子様は、生まれてから今までに病気で入院したことがありますか。
 1. はい (回)
 2. いいえ

29-1. 上記で「1. はい」と答えられた方は、その時の詳しい内容をご記入ください

入院年月日	1回目			2回目			3回目		
	年	月	日	年	月	日	年	月	日
入院期間	()	()	()	()	()	()	()	()	()
病名	()	()	()	()	()	()	()	()	()
医療機関名	()	()	()	()	()	()	()	()	()

- Q30. お子様は、生まれてから今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。
 (注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどをした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含まれます)
 1. はい
 2. いいえ

- Q17. あなたはストレスを感じることはありませんか。
 1. いつも感じている 2. 時々感じている 3. ほとんど感じていない
- Q18. あなたはどういうことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることに○をつけてください。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。
 1. 家庭での人間関係
 ①義父母 ②父母 ③配偶者 ④その他 ()
 2. 家庭以外での人間関係
 ①職場 ②隣近所 ③その他 ()
 3. 育児に関して
 4. 健康上の心配事
 ①自分自身 ②子ども ③子ども以外の家族 ④その他 ()
 5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
 6. 経済的な心配事
 7. その他 ()

- Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。
 1. できている 2. まあまあできている 3. できていない 4. 何ともいえない
- Q20. あなたは、子どもを育てることが楽しいと思いますか。
 1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. 全くそうは思わない

- Q21. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか？
 1. はい 2. いいえ

- Q22. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？
 1. はい 2. いいえ

- Q23. 近所付き合いはどの程度していますか。
 1. まったくしない 2. あいさつ程度 3. 立ち話をする程度 4. 家を訪問しあう

- Q24. 地域の行事 (区や組の行事) にどのくらい参加していますか。
 1. まったくしない 2. ほとんどしない 3. 時々参加する 4. 積極的に参加する

Q31. お子様は、生まれてから今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

- 1. はい (回)
- 2. いいえ

31-1. その時の病名と医療機関名は

病名 (またはその症状)	医療機関名
()	()
()	()
()	()
()	()

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

以上です。ご協力ありがとうございました。

Q2. あなたのお仕事の有無について次の中からお選び下さい。

1. 仕事をしている
 2. 仕事はしているが現在休職中である
 3. 仕事はしていない (専業主婦である) → 3. 4. と答えた方は
 4. 学生である
- Q4. へお進みください

Q3. あなたが従事している仕事の形態を次の中からお選び下さい。

1. 農業
 2. 自営業
 3. 常勤
 4. パート・内職
 5. その他 ()
- 3-1. 仕事をすする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

Q4. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

1. 農業
 2. 自営業
 3. 常勤
 4. パート・内職
 5. その他 ()
- 4-1. 仕事をすする時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務
- 4-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。() 時～() 時 () 交代制

Q5. お子様は保育所または幼稚園に通園していますか。

1. 保育所に通園している (歳から)
2. 幼稚園に通園している (歳から)
3. 通園していないが、これから通園させたい (歳から)
4. ずっと通園させないつもりである
5. わからない/なんともいえない
6. その他

Q6. お子様は普段、ご両親やきょうだい以外の人と触れ合うことがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. ほとんどない

Q7. お子様は戸外で遊んだり散歩することがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. ほとんどない

Q8. お子様は同年代の子どもに興味や関心を持ちますか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

3 歳児健康診査に来られる保護者様へ (H22～)

3 歳を迎えられたお子様のご様子はいかがでしょうか。ご家族の方の愛情にはぐくまれ、健やかにご成長のことと思います。

さて甲州市 (健康増進課) では、お子様が心身ともに一層健やかにご成長されますよう、保護者の皆様と一緒に考えていくために、3 歳児に関するアンケート調査を行っています。

この調査の結果は山梨大学医学部社会医学講座の先生方の協力を得てまとめ、お子様の今後の健康支援に生かされる大切なものです。また記入された内容につきましては、固く秘密がまもられますので、どうぞご安心の上、ありのままにお答え下さい。

甲州市役所 健康増進課
世帯 _____
個人 _____

[この調査用紙は、保護者様ご自身で記入の上、健診会場にお持ち下さい。]
(記入法：各質問の該当する番号に○印や記入をしてください。)

記入年月日 → () 年 () 月 () 日 記入者続柄【 父 母 その他 () 】
お子様のお名前 () 生年月日 () 年 月 日 生

Q1. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

- ①発育・発達のこと 1. ない 2. ある ()
- ②性格のこと 1. ない 2. ある ()
- ③行動・癖のこと 1. ない 2. ある ()
- ④病気・事故のこと 1. ない 2. ある ()
- ⑤食事のこと 1. ない 2. ある ()

あると答えた方はどのようなことですか当てはまるもの全てに○を付けてください。

- | | | |
|--------------|----------------|-----------|
| 1. 食べ方にむらがある | 2. 食量 (少ない・多い) | 3. 良く噛まない |
| 4. 偏食 | 5. 間食が多い | 6. 遊び食べ |
| 7. その他 () | | |
- ⑥睡眠のこと 1. ない 2. ある ()
 - ⑦お友達のこと 1. ない 2. ある ()
 - ⑧保育園・幼稚園について 1. ない 2. ある ()
 - ⑨しつけについて 1. ない 2. ある ()
 - ⑩祖父母との育児方針 1. ない 2. ある ()
 - ⑪住居環境のこと 1. ない 2. ある ()
 - ⑫その他 1. ない 2. ある ()

Q10. お子様の食事について伺います。

Q9. お子様の食事について、該当する番号に○をつけてください。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップスなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に 入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

- 10-1. お子様は、食事を1日に3回とっていますか。
 1. はい
 2. いいえ (いつ食べないことが多いですか： 朝・昼・夜)
- 10-2. お子様の1日の食事の時間についてうかがいます。それぞれの食事を食べ始めるのは何時ごろですか？平日と休日で異なる場合は平日のことをお書きください。
 朝食 () 時 ころ
 昼食 () 時 ころ
 夕食 () 時 ころ
- 10-3. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。
 1. だいたい家族そろって
 2. 時々家族そろって
 3. だいたい子どもだけ
 4. その他 ()
- 10-4. あなたは「手ばかり」を知っていますか。
 1. はい
 2. いいえ
 3. 聞いた事はあるが、内容は知らない
- Q11. お子様のおやつ (食事以外のおかし、飲物、果物など) はどのようなように与えますか。
 (保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい)
 1. 時間を決めて与える
 2. ほしがる時に与える
 3. 特に与え方に気をつけていない
- Q12. お子様はテレビやビデオ・DVDを一日どのくらい見ますか。
 1. 1時間以下
 2. 1~2時間
 3. 2~3時間
 4. 3~4時間
 5. 4~5時間
 6. 5時間以上
 7. 見ない
- Q13. お子様はテレビゲーム類 (ゲームボーイ・携帯電話のゲーム・コンピューターゲーム等も含む) を一日どのくらい行いますか。
 1. 1時間以下
 2. 1~2時間
 3. 2~3時間
 4. 3~4時間
 5. 4~5時間
 6. 5時間以上
 7. 行わない
- Q14. お子様の起床・就寝についてうかがいます。
 14-1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時 () 分 ころ
 14-2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか () 時 () 分 ころ
 14-3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか () 時 () 分 ころ
 14-4. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位
 14-5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰：)

- Q22. あなたは、子どもを育てることが楽しいと思いますか。
1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q23. 近所付き合いはどの程度していますか。
1. まったくしない
 2. あいさつ程度
 3. 立ち話をする程度
 4. 家を訪問しあう程度
- Q24. 地域の行事（区や組の行事）にどのくらい参加していますか。
1. ほとんどしない
 2. 時々参加する
 3. 積極的に参加する
 4. 何ともいえない
- Q25. あなたには、子ども連れで親同士が集まれる場所がありますか。
1. はい
 2. いいえ
- Q26. 子育てをしていくなかで、あなたにとって精神的に支えになる人がいますか。
1. はい
 2. いいえ
- Q27. あなたは他のお子様と比べて、(我が子は) 育てにくいと感じることがありますか。
1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q28. あなたはお子様をいつい感情的に怒ってしまうことがありますか。
1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q29. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。
1. いつも聞いてしまう
 2. 我慢させることもある
 3. 全て聞き入れない

- Q15. あなたは配偶者とお子様の事について話をしますか。
1. よくする
 2. 時々する
 3. あまりしない
 4. ほとんどしない
 5. なんともいえない
- Q16. お子様のお父様はお子様とよく接していますか。
1. よく遊んだり、相手をしている
 2. 普通程度に接している
 3. あまりかまわないほうである
- Q17. あなたはストレスを感じることがありますか。
1. いつも感じている
 2. 時々感じている
 3. ほとんど感じていない
- Q18. あなたはどういうことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることすべてに○をつけて下さい。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。
1. 家庭での人間関係
 - ①義父母
 - ②父母
 - ③配偶者
 - ④その他 ()
 2. 家庭以外での人間関係
 - ①職場
 - ②隣近所
 - ③その他 ()
 3. 育児に関して
 4. 健康上の心配事
 - ①自分自身
 - ②子ども
 - ③子ども以外の家族
 - ④その他 ()
 5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
 6. 経済的な心配事
 7. その他 ()
- Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。
1. できている
 2. まあまあできている
 3. できていない
 4. 何ともいえない
- Q20. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか？
1. はい
 2. いいえ
- Q21. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？
1. はい
 2. いいえ

Q30. お子様は、1歳6か月健診から今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい (回)
2. いいえ

30-1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	(日間)	(日間)	(日間)
病名	()	()	()
医療機関名	()	()	()

Q31. お子様は、1歳6か月健診から今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含みます)

1. はい
2. いいえ

Q32. お子様は、1歳6か月健診から今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (回)
2. いいえ

32-1. その時の病名と医療機関名は

病名 (またはその症状)	医療機関名
()	()
()	()
()	()

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

Q2. あなたのお仕事の有無について次の中からお選び下さい。

1. 仕事をしている
 2. 仕事はしているが現在休職中である
 3. 仕事はしていない(専業主婦である)
 4. 学生である
- 3. 4. と答えた方は
Q4. へお進みください

Q3. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

1. 農業
 2. 自営業
 3. 常勤
 4. パート・内職
 5. 学生
 6. その他 ()
- 3-1. 仕事をされる時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務

Q4. あなたの配偶者の方が従事している仕事の形態を次の中からお選びください。

1. 農業
 2. 自営業
 3. 常勤
 4. パート・内職
 5. その他 ()
- 4-1. 仕事をされる時間はどのくらいですか。 1日 () 時間 週 () 日勤務
4-2. 基本的な勤務時間帯は何時ですか。() 時～() 時 () 交代制

Q5. お子様は保育園または幼稚園に通園していますか。

1. 保育園に通園している (歳から)
2. 幼稚園に通園している (歳から)
3. 通園していない
4. 通園していたがやめた
5. その他 ()

Q6. お子様は普段ご両親やきょうだい以外の人と触れ合うことがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. ほとんどない

Q7. お子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い。
2. 戸外・室内両方で遊ぶことが多い。
3. 室内で遊ぶことが多い。

Q8. お子様は同年代のお友達とよく遊べますか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

Q9. お子様はテレビやビデオ・DVDを一日どのくらい見ますか。

1. 1時間以下
2. 1～2時間
3. 2～3時間
4. 3～4時間
5. 4～5時間
6. 5時間以上
7. 見ない

5 歳児健康診査に来られる保護者様へ (H22～)

5歳を迎えられたお子様のご様子はいかがでしょうか。ご家族の愛情にはぐくまれ、健やかにご成長のことと思います。

さて甲州市(健康増進課)では、お子様が心身ともに一層健やかにご成長されますよう、保護者の皆様と一緒に考えていくために、5歳児に関するアンケート調査を行っています。

この調査の結果は、山梨大学医学部社会医学講座の先生方の協力を得てまとめ、お子様の今後の健康支援に生かされる大切なものです。また記入された内容につきましては、固く秘密がまもられますので、どうぞご安心の上、ありのままにお答え下さい。

甲州市役所 健康増進課
世帯 _____
個人 _____

[この調査用紙は、保護者様ご自身で記入の上、健診会場にお持ち下さい。]
(記入法：各質問の該当する番号に○印や記入をしてください。)

記入年月日 → 平成()年()月()日 記入者続柄【 父 母 その他() 】
お子様のお名前 () 生年月日 () 年 月 日生

Q1. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

- ①発育・発達のこと
 - ②性格のこと
 - ③行動・癖のこと
 - ④病気・事故のこと
 - ⑤食事のこと
- あると答えた方はどのようなことですか当てはまるもの全てに○を付けてください。

1. 食べ方にむらがある
 2. 食事量(少ない・多い)
 3. 良く噛まない
 4. 偏食
 5. 間食が多い
 6. 遊び食べ
 7. その他()
- ⑥睡眠のこと
 - ⑦お友達のこと
 - ⑧保育園・幼稚園について
 - ⑨しつけについて
 - ⑩祖父母との育児方針
 - ⑪住居環境のこと
 - ⑫その他

Q14. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米飯	1	2	3
パン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉類	1	2	3
魚類	1	2	3
豆類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩辛いもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理(フライ・肉炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味のお菓子 (ポテトチップスなど)	1	2	3
甘いお菓子 (砂糖を含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に 入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドッグ・肉まんなど)	1	2	3

Q10. お子様はテレビゲーム・テレビゲーム類 (ゲームボーイ・携帯電話のゲーム・コンピュータゲーム等も含む) を一日どのくらい行いますか

1. 1時間以下 2. 1~2時間 3. 2~3時間 4. 3~4時間
5. 4~5時間 6. 5時間以上 7. 行わない

Q11. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

- 11-1. 朝、平均して何時頃起きますか () 時 () 分 ころ
11-2. 夜、平均して何時頃寝ますか () 時 () 分 ころ
11-3. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位
11-4. 夜、一人で寝ますか → ①寝る ②寝ない (誰と:)

Q12. お子様の食事について伺います。

12-1. お子様は、食事を1日に3回とっていますか。

1. はい
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか: 朝・昼・夜)

12-2. お子様の1日の食事の時間についてうかがいます。それぞれの食事を食べるのは何時ごろですか?平日と休日と異なる場合は平日のことをお書きください。

- 朝食 () 時 ころ
昼食 () 時 ころ
夕食 () 時 ころ

12-3. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって 2. 時々家族そろって
3. だいたい子どもだけ 4. その他 ()

12-4. あなたは「手ばかり」を知っていますか。

1. はい 2. いいえ 3. 聞いた事はあるが、内容は知らない

Q13. お子様のおやつ (食事以外のおかし、飲物、果物など) はどのようにして与えますか。
(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい)

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

- Q22. あなたは、子どもを育てることが楽しいと思いますか。
1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q23. 近所付き合いはどの程度していますか。
1. まったくしない
 2. あいさつ程度
 3. 立ち話をする程度
 4. 家を訪問しあう程度
- Q24. 地域の行事 (区や組の行事) にどのくらい参加していますか。
1. ほとんどしない
 2. 時々参加する
 3. 積極的に参加する
 4. 何ともいえない
- Q25. 子育てをしていくなかで、あなたにとって精神的に支えになる人がいますか。
1. はい
 2. いいえ
- Q26. あなたは他のお子様と比べて、(我が子は) 育てにくく感じることがありますか。
1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない
- Q27. あなたはお子様をいつい感情的に怒ってしまうことがあると思いますか。
1. よくそう思う
 2. ときどきそう思う
 3. あまりそうは思わない
 4. 全くそうは思わない

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

- Q15. あなたの配偶者とお子様の事について話をしますか。
1. よくする
 2. 時々する
 3. あまりしない
 4. ほとんどしない
 5. なんともいえない
- Q16. お子様のお父様はお子様とよく接していますか。
1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
 2. 普通程度に接している
 3. あまりかまわないほうである
- Q17. あなたはストレスを感じることがありますか。
1. いつも感じている
 2. 時々感じている
 3. ほとんど感じない
- Q18. あなたはどのようなことがストレスだと感じますか。ストレスだと感じることすべてに○をつけて下さい。その中で一番強くストレスを感じることに◎をつけてください。
1. 家庭での人間関係
 - ①義父母
 - ②父母
 - ③配偶者
 - ④その他 ()
 2. 家庭以外での人間関係
 - ①職場
 - ②隣近所
 - ③その他 ()
 3. 育児に関して
 4. 健康上の心配事
 - ①自分自身
 - ②子ども
 - ③子ども以外の家族
 - ④その他 ()
 5. 仕事上の問題や心配事 (内容・地位など)
 6. 経済的な心配事
 7. その他 ()
- Q19. あなたは、ストレスを解消できていますか。
1. できている
 2. まあまあできている
 3. できていない
 4. 何ともいえない
- Q20. あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか？
1. はい
 2. いいえ
- Q21. あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？
1. はい
 2. いいえ

VI. 個別研究

原著

1 ■ 山北満哉：スポーツは Grit を育むのか。体育の科学。67 (7)：465-469, 2017. 7

0039-8985/17/¥250/ 論文 /JCOPY

体育の科学 Vol. 67 No. 7 2017

465



運動・スポーツは子どもの心身に好影響をもたらす。多くの人が首を縦に振るだろう。しかしながら、これまでに検討されてきた運動・スポーツの効果はほとんどが健康に関するものであり、人間性など目に見えないものや社会的な成功との関連を科学的に実証した報告は多くない。2000年にノーベル経済学賞を受賞した Heckman ら¹⁾の報告を端緒に経済学の分野では社会的な成功(学歴や雇用、収入等)に関連する要因として、「非認知能力(non cognitive skills)」が注目されている。さらに、近年では教育分野においてもその重要性が取り上げられている²⁾。子どもの頃の運動・スポーツが人間形成に与える影響はこれまでも議論されているが、非認知能力の形成にも寄与し、将来の成功に影響を及ぼすのだろうか。本稿では、現時点において示されている運動・スポーツと非認知能力、主に Grit(やり抜く力)との関連について概説する。

1. 非認知能力とは

経済学の分野において、学歴や雇用形態、収入などの労働市場に影響する人的資本として、知能指数(intelligence quotient: IQ)やペーパーテストなどの認知能力が重要とされてきた。近年、認知能力に加えて、学校や職場での成功に関連するものとして、やる気や忍耐力、自制心といった

態度や行動能力の重要性が示されるようになってきた³⁾。これらの資質は、通常ペーパーテストや教員の評価によって測定される認知能力とは異なるため、「非認知能力」と呼ばれている(非認知スキルや社会情動的能力(スキル)と呼ばれることもある)。Kautz ら⁴⁾は、非認知能力は IQ テストや学力テストでは測れない、労働市場や学校、その他多くの場面において評価される性格特性や目標志向性、意欲、選好等としている。すなわち、「まじめである」や「最後まであきらめない」、「思いやりがある」、「誰とでも仲良くできる」などといった、小学校のクラス目標に掲げられて大切にされてきた、いわゆる偏差値だけでは評価できない人間性と考えればよいだろう。経済学分野で非認知能力の指標として用いられている具体例を表 1 に示す。

2. 非認知能力と将来の成功との関係

非認知能力が注目される契機となったのは、1962年にアメリカのミシガン州で開始されたペリー就学前プログラムである。このプログラムではペリー幼稚園に通う所得の低い家庭の3~4歳の子どもたちを対象に、2年間にわたり平日2.5時間の教育と週1回の家庭訪問等の質の高い教育が提供された。教育プログラムを受けた子どもたちは受けていない子どもたちと比較して、5歳時

筆者：やまきた みつや(北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学単位講師)



スポーツは GRIT(やり抜く力)を 高めるか



北里大学講師
山北満哉

認知スキルとともに非認知スキルの重要性が多く研究で指摘されている。なかでも、長期的な目標達成に向けた粘り強さと情熱、グリットが注目されているが、グリットを身につけることは人の成長にどのような影響を及ぼすのか。

● 学力よりも人間性？

将来、自分のやりたいことをして成功するためには「学力」と「人間性」、どちらが重要なのだろうか。

ペーパーテストやIQ (Intelligence quotient: 知能指数) などの数値で示される能力、いわゆる「学力」は「認知スキル」と呼ばれ、経済学の分野において、将来の経済的、社会的な成功のために重要な要因であることが示されてきた。一方、真面目さや思いやりがあるといった気質や性格、いわゆる「人間性」

は認知スキルではないもの、すなわち「非認知スキル」と呼ばれる。近年、この非認知スキルが学力などの認知スキルよりも重要である可能性が多くの研究で示されている。

● 非認知スキルとは？

「非認知スキル」と聞くと、なにやら新しいもののように感じられるが、実は教育現場では以前から重要視されてきたもので、既になじみの深いものである。学習指導要領では、変化の激しい社会を生きるために、「生きる力」として、確かな学力、

豊かな人間性、健康・体力の「知・徳・体」をバランスよく育てることを掲げている。この「豊かな人間性」こそ、まさに「非認知スキル」である。学習指導要領では、豊かな人間性の例として、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心

や感動する心などが示されているが、これらは自己肯定感、自尊心、協調性、思いやり、創造性などといった非認知スキルと言え換えることができる。すなわち、「非認知スキル」はこれまでに学校においてクラス目標として掲げられ、先生方が子ども

もたちに育んできたものである。代表的な非認知スキルとして、

自尊心や自己効力感、やり抜く力や自制心、grit (ビッグファイブ) といわれる性格特性などがあげられる (図1)。これらの非認知スキルはこれまでに多くの研究において、学歴や雇用収入といった労働市場の成果と関連することが確認されている。特に自制心は、その因果関係が明らかにされており、子どもの頃の自制心が高いほど、将来の学業成績が高く、健康的で、経済的に豊かであることが示されている (図2, Moffitt et al., 2011)。

学会・研究会等

第 59 回日本小児神経学会学術集会. 2017 年 6 月 15 日～17 日. 大阪国際会議場 (大阪)

3 ■ 溝呂木園子、佐藤美理、横道洋司、金村英秋、杉田完爾、山縣然太郎: 5 歳児健診で発達障害類似特性を有する児における幼児期早期の生活関連因子の検討

5 歳児健診で発達障害類似特性を有する児における幼児期早期の生活関連因子の検討
Association between developmental disorder like characteristics and life style:
longitudinal study

溝呂木園子^{1,2}、佐藤美理¹、横道洋司¹、山縣然太郎¹、金村英秋²、杉田完爾²、
相原正男³

¹ 山梨大学大学院総合研究部社会医学講座

² 山梨大学小児科

³ 山梨大学大学院総合研究部

【目的】既存の発達障害のスクリーニングシートには睡眠や食事などに関する質問項目が含まれているが、その危険度について十分に検討されていない。今回、1 歳 6 ヶ月と 3 歳時の生活関連因子のうち、5 歳児健診で発達障害類似特性を有する児と関連している因子を明らかにすることを目的とした。

【方法】A 市共同での母子保健縦断調査において、2003～2011 年度に 1 歳 6 ヶ月児と 3 歳児の両健診を受診した児を対象とした。各健診時の質問票より児の生活情報を入手した。5 歳児健診では問診票や行動観察に加えて、保育園等の巡回相談の情報も追加し、小児神経科医の診察下で発達障害類似特性の有無を総合的に判定した。この判定結果をアウトカムとして 1 歳 6 ヶ月と 3 歳時の生活情報との関連を検討した。解析はロジスティック回帰分析を用いた。説明変数は、睡眠時間については平均睡眠時間が 9.8 時間であったことから、TV/DVD 視聴時間は日本小児科学会推奨の 2 時間未満から設定した。

【結果】1 歳 6 ヶ月児健診を受診した 2104 人のうち、5 歳児健診まで追跡可能であった 1665 人 (79.1%) を解析対象とした。5 歳児健診で発達障害類似特性を有する児は 293 人 (17.6%) であった。このうち、1 歳 6 ヶ月時に関連していた生活因子は、男児 (オッズ比 (OR): 2.9、95%信頼区間 (CI) : 2.0 - 4.1)、睡眠時間 9 時間未満 (OR: 3.0、95%CI : 1.6 - 5.5) で、3 歳時では、食事の悩みあり (OR: 1.5、95%CI : 1.0-2.1)、TV/DVD 視聴 2 時間以上 (OR: 1.6、95%CI : 1.1-2.2) であった。他に有意な関連因子は認められなかった。

【考察】5 歳時に発達障害類似特性を有する児では、1 歳 6 ヶ月の時点で短時間睡眠が、3 歳の時点で食事の問題を抱えていることが推察された。発達障害が睡眠や食事の問題を併存しやすい可能性が、一般集団のコホート研究からも裏付けられた。

第 20 回日本運動疫学会学術総会, 2017 年 6 月 17 日~18 日, 神戸大学医学部会館 (神戸)
4 ■ 山北満哉, 安藤大輔, 佐藤美理, 鈴木孝太, 山縣然太郎: 家庭の社会経済状況と小・中
学生のスポーツ参加、および身体活動の関連

家庭の社会経済状況と小・中学生のスポーツ参加、および身体活動の関連

山北満哉¹⁾、安藤大輔²⁾、佐藤美理³⁾、鈴木孝太⁴⁾、山縣然太郎^{3,5)}

- 1) 北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学単位
- 2) 山梨大学大学院総合研究部教育学域
- 3) 山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター
- 4) 愛知医科大学衛生学講座
- 5) 山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

【背景・目的】 これまでに家庭の社会経済状況が子どもの運動習慣に関連することが諸外国において報告されており、社会経済状況が高い家庭の子どもはスポーツ参加率が高いことが示されている。一方で、外遊びなどを含む身体活動については一致した結果が得られておらず、わが国においてはこれらの関連を検討した報告はみあたらない。そこで本研究は、家庭の社会経済状況と子どものスポーツ参加、および身体活動との関連を検討することを目的とする。

【方法】 対象者は山梨県甲州市内の小中学校（小学校 10 校、中学校 3 校）に所属する小学 4 年生から中学 3 年生 815 名とし、2016 年 8 月~9 月に実施した質問紙調査に回答し、かつ欠損のなかった小学生 528 名（男子 270 名、女子 258 名）と中学生 219 名（男子 119 名、女子 100 名）を分析対象とした。家庭の社会経済状況は Family Affluence Scale (FAS) により評価し、Low/Middle、High 群の 2 群に分類した。スポーツ参加の有無は、スポーツ少年団やクラブチーム、部活動などの団体に入って運動やスポーツをしているか否かにより評価し、身体活動は 1 日に 60 分以上の活動を行った日が 1 週間に 5 日以上かそれ未満で評価した。月齢と Body mass index を調整したポアソン回帰分析により、男女別、小中学校別に FAS とスポーツ参加、及び身体活動の関連を検討した。

【結果】 FAS により評価した社会経済状況の全体の分布は High 群 58.4%、Middle 群 33.4%、Low 群 8.1%であった。スポーツ参加との関連について、小学生男子では、High 群と比較して Low/Middle 群でスポーツ参加の割合が有意に少なかった (PR: 0.87, 95%CI, 0.81 - 0.93)。

一方で、小学生女子では有意な違いはみられなかった (PR: 0.94, 95%CI, 0.87 - 1.02)。中学生においては、男女ともに有意な関連はみられなかった。

FAS と身体活動の関連については、小学生、中学生の男女ともに有意な関連はみられなかった。

【結論】 わが国においても、家庭の社会経済状況が小学生の運動習慣に影響する可能性が示唆された。しかしながら、その関連には性差があり、スポーツ参加と身体活動では影響が異なる可能性が示唆された。今後はそれぞれの理由を明らかにするとともに、他地域での検討が必要である。

第 72 回日本体力医学会大会, 2017 年 9 月 16 日~18 日, 松山大学文京キャンパス (愛媛県)
5 ■山北満哉, 安藤大輔, 佐藤美理, 鈴木孝太, 山縣然太郎: 小中学生のスポーツ活動と Grit
(やり抜く力) との関連

小中学生のスポーツ活動と Grit (やり抜く力) との関連

山北満哉¹、安藤大輔²、佐藤美理²、鈴木孝太³、山縣然太郎²

¹北里大学、²山梨大学、³愛知医科大学

【背景】

非認知能力の一つである Grit (やり抜く力) や児童生徒のスポーツ活動は将来の雇用形態や収入に影響することが示唆されているが、子どものスポーツ活動と Grit の関連を検討した報告はみあたらない。

【目的】

小中学生を対象にスポーツクラブ、及び部活動の所属と Grit の関連を検討すること。

【方法】

山梨県甲州市の小学 4 年生から中学 3 年生 737 名 (小学生 512 名、中学生 215 名) を対象とした。Grit は 8 項目の子ども用 Grit 尺度 (根気と一貫性の 2 因子構造) を用いて評価した (Duckworth et al, 2009)。月齢と家庭の社会経済状況を共変量とした共分散分析を用いて、スポーツクラブ、及び部活動の所属の有無と Grit 得点 (下位尺度含む, 各得点範囲 1~5 点) の関連を検討した。

【結果】

小学生女子の Grit 得点と根気得点において、所属あり群は所属なし群と比較して有意に高い値を示した (Grit 得点: mean (SD), 3.3 (0.58) vs 3.0 (0.58), $p < 0.01$; 根気得点: 3.4 (0.76) vs 3.0 (0.76), $p < 0.01$)。小学生女子の一貫性得点、及び小学生男子の全ての得点において有意な差はみられなかった。一方、中学生では、男子の全ての得点において所属あり群が有意に高い値を示したが、女子では全ての得点で有意な差は観察されなかった。

【結論】

小中学生のスポーツ活動と Grit が関連する可能性が示された。今後は校種による違いや性差の理由、因果関係を明らかにすることが必要である。

第76回日本公衆衛生学会総会. 2017年10月31日～11月2日. 宝山ホール、かごしま県民交流センター他（鹿児島県鹿児島市）

6■井上みゆき、秋山有佳、山縣然太郎：1歳6ヶ月児の事故・けがによる医療機関受診と関連する生活要因

1歳6ヶ月児の事故・けがによる医療機関受診と関連する生活要因

井上みゆき¹、秋山有佳²、山縣然太郎²

¹山梨県立大学看護学部、²山梨大学大学院総合研究部社会医学講座

【目的】 幼児期の不慮の事故は長年にわたり死亡原因の1つになっており、事故を減少させることは子どもの健康を守る上で大きな課題となっている。しかし、幼児期の不慮の事故による文献は、事故原因の実態調査が多く、生活要因との関連を検討したものは少ない。そこで本研究は、1歳6ヶ月児の事故・けがによる医療機関受診と関連する生活要因を明らかにすることを目的とした。

【方法】 山梨県甲州市と共同で実施している母子縦断調査（甲州プロジェクト）において、2010年4月から2012年3月に生まれ、1歳6ヶ月健診を受診した児を対象とした。健診時の問診票、質問紙調査により児の情報や生活要因を入手した。1歳6ヶ月健診までに事故・けがにより医療機関受診の有無をアウトカムとし、性別、児の就寝時間、児の入院経験、児の夜間・休日受診、母親の年齢、母乳摂取の有無、母親の喫煙、母親の学歴、母親の仕事の有無、経済的な心配、子育て楽しい、わが子は他の子に比べ子育てが難しい、近所付き合いの程度、屋外で遊び・散歩をする、父親は子どもと一緒に遊ぶ、を独立変数として関連を検討した。解析にはロジスティック回帰分析を用いた。

【結果】 対象は期間内に甲州市の1歳6ヶ月健診を受診し、事故・けが医療受診に回答のあった644名である。このうち、事故・けがによる医療受診ありと回答した者は123名、なしと回答した者は521名であった。1歳6ヶ月児の事故・けがによる医療機関受診ありと関連する生活要因は、近所付き合いがない（OR：2.03、95%CI：1.12-3.68）、子育て楽しくない（OR：1.84、95%CI：1.02-3.31）、夜間・休日受診あり（OR：2.32、95%CI：1.30-4.13）の項目で関連が認められた。

【結論】 1歳6ヶ月児の育児を楽しく、近所付き合いをしていると、子どもの事故・けがによる医療機関受診が少なく、夜間・休日の医療機関受診が少ない可能性が示唆された。

7 ■ 小島令嗣, 佐藤美理, 秋山有佳, 山縣然太郎: 中学生におけるネット依存とその関連要因 甲州思春期調査より

中学生におけるネット依存とその関連要因 甲州思春期調査より

小島令嗣 佐藤美理 秋山有佳 山縣然太郎
山梨大学 社会医学講座

【背景・目的】 ネット依存 (internet addiction 以下、IA) は、睡眠不足、学業成績低下などの影響があり、急速なスマートフォンなどの普及とともに社会問題となっている。中学生におけるネット依存とその関連要因を検討することを目的とした。

【方法】 2015年に甲州市の中学生を対象に、自記式質問紙調査を行った。質問項目は基本属性(学年、性別)、朝食摂取状況、運動習慣、就寝時間、うつ傾向、携帯電話・スマートフォンの有無、家庭内の決まりの有無、IA尺度とした。うつ傾向の尺度としてはBirlson Depression Self-Rating Scale for Children (DSRS-C) 18項目(範囲0-36点)を使用し、16点以上を抑うつ傾向ありとした。IA尺度はYoungのInternet Addiction Test 20項目(範囲0-100点)を使用し、40点以上をネット問題あり群、40点未満をネット問題なし群とした。ネット問題の有無とその関連要因とのクロス表を作成して、 χ^2 検定を用いて関連の有意性を検討した。

【結果】 IA尺度の回答不備のなかった940名(男子461名、女子479名)を解析対象とした。ネット問題あり群は149名(15.9%)、ネット問題なし群は791名(84.1%)であった。ネット問題の有無と基本属性との関連では、高学年ほど問題あり群の割合が有意に高かった(1年生10%、2年生16%、3年生20%)。そのほかの項目では、朝食の欠食(28% vs 13%)、24時以降の就寝(33% vs 11%)、抑うつ傾向(36% vs 13%)、携帯電話・スマートフォンの所有(19% vs 11%)でネット問題あり群の割合が有意に高かった。

【考察】 本研究の「ネット問題あり」の割合は、総務省による「中学生のインターネットの利用状況と依存傾向に関する調査(2015、横浜市)」と比較して低かった(15.9% vs 54.5%)。本研究ではネット問題あり群の特徴として、不健康な生活習慣やうつ傾向があることが示唆された。しかし本研究は横断研究であるため因果推論は困難であり、今後縦断的な検討が必要である。

8 ■ 秋山有佳, 佐藤美理, 山北満哉, 横道洋司, 山縣然太郎: 思春期の児童生徒における抑うつ傾向とカルシウム含有食品摂取状況との関連

思春期の児童生徒におけるカルシウム含有食品摂取状況と抑うつ傾向との関連

秋山有佳¹⁾、佐藤美理²⁾、山北満哉³⁾、横道洋司¹⁾、山縣然太郎^{1) 2)}

¹⁾ 山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

²⁾ 山梨大学大学院総合研究部出生コホート研究センター

³⁾ 北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学

【目的】 現在世界的に子どものメンタルヘルスの悪化が注目されている。日本でも子どもの気分障害の患者数が増加傾向にあり重要な問題であると考えられる。うつ病のメカニズムは完全には解明されておらず、これまで様々な要因との検討が報告されている。栄養との関連も多く報告があるが、カルシウムに焦点を当てた研究は少なく、成人や妊婦ではカルシウム摂取が多いこととうつ症状が少ないという関連が報告されているが、子どもを対象とした研究は見当たらない。以上のことから、成長期の子どもにとって重要なカルシウムを多く含む食品の摂取状況と抑うつ傾向との関連を検討することは意義深い。そこで本研究では、思春期の児童生徒における抑うつ傾向とカルシウム含有食品の摂取状況との関連を検討することを目的とした。【方法】 研究対象は、山梨県甲州市において思春期調査及び骨強度調査に参加している市内の小学4年生から中学3年生の児童生徒とした。調査方法は、2015年6～9月に自記式の「児童生徒の心の健康と生活習慣に関する調査」及び「骨強度に関わる生活習慣についての調査」を実施した。解析方法は、自記式質問紙調査におけるカルシウムに特化した評価項目の得点を因子分析によりカルシウム摂取源のパターンの抽出を行い、抽出されたパターンの因子得点と Birlerson Depression self-rating scale for children (児童用抑うつ性尺度: 36点満点) 得点との相関分析を小中学生、各々男女別で行い、Pearsonの相関係数を求めた。【結果】 有効回答者数は、小学生506名(男子242名、女子264名)、中学生249名(男子132名、女子117名)であった。児童用抑うつ性尺度得点の平均値は、小学生男子: 8.6、女子: 9.2、中学生男子: 8.4、女子: 10.7であった。因子分析の結果、3つのカルシウム摂取源パターンを抽出し、「豆腐・野菜・海藻・小魚」「発酵食品」「牛乳」と命名した。相関分析の結果、小学生女子の「豆腐・野菜・海藻・小魚」($r=-0.14$, $p=0.03$)、及び中学生男子の「発酵食品」($r=-0.21$, $p=0.02$)と児童抑うつ性尺度得点との間に弱い負の相関がみられた。【結論】 本結果より、カルシウム含有食品の摂取が多いことと抑うつ傾向が低いこととの関連が示唆された。今後は縦断的なデータを用い、交絡因子を考慮し、因果関係を含め検討する必要があると考える。

9 ■ 山北満哉, 安藤大輔, 佐藤美理, 秋山有佳, 鈴木孝太, 山縣然太郎: 加速度計で測定した身体活動、座位時間と1年後の骨量増加の関連

加速度計で測定した身体活動、座位時間と1年後の骨量増加の関連

山北満哉¹、安藤大輔²、佐藤美理³、秋山有佳⁴、鈴木孝太⁵、山縣然太郎^{3,4}

¹北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学単位、²山梨大学大学院総合研究部教育学域人間科学系、³山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター、⁴山梨大学大学院総合研究部医学域基礎医学系社会医学講座、⁵愛知医科大学医学部衛生学講座

【目的】 身体活動は成長期の骨量増大に寄与する重要な要因であることが示されている。また、座位行動が骨量増大に負の影響を及ぼすことも報告されている。しかしながら、わが国においてそれらの関連を縦断的に検討した報告はみあたらない。本研究は小学生を対象として、加速度計で測定した身体活動、及び座位時間と1年間の骨量変化の関連を検討することを目的とした。

【方法】 山梨県甲州市で2015年8月に実施した骨強度測定、及び同年12月に実施した加速度計による身体活動調査に参加した小学5年生134名(男子60名、女子74名)を対象に、2016年8月に同様の骨強度測定を実施した。骨強度測定には超音波骨量測定装置(Achilles A-1000 InSight, GE healthcare)を使用し、右足踵骨のStiffness値(STI値)を骨量指標として使用した。身体活動量、座位時間は1軸加速度計(Lifecorder GS, スズケン)により測定し、1日10時間以上装着していた日が4日以上(休日1日を含む)あったものを採用した。中強度以上、および高強度の身体活動時間、座位時間を性別に三分位に分類し、2015年時のSTI値、カルシウム摂取量、中強度以上の身体活動時間(座位行動の分析のみ)、及び2016年時の月齢、体重、家庭の社会経済状況、身長増加割合(男子のみ)、初経後月数(女子のみ)を共変量とした共分散分析を実施した。

【結果】 2016年の骨強度測定に参加し、有効データが得られた児童は133名であった(追跡率99.0%)。高強度の身体活動時間について、女子の高位群は、中位群と比較して有意に高い増加率を示した(13.7% (2.0), estimated marginal means (SE)) vs 4.1% (2.0), $p < 0.01$)。また、男子においては各群に有意な差はみられなかった。中強度以上の身体活動時間について、男女ともに各群に有意な差は観察されなかった。座位行動時間においても男女ともに各群間に有意な差はみられなかった。

【結論】 小学生女子の骨量増加に高強度の身体活動が寄与する可能性が示唆された。しかしながら、本研究には多くの限界があるため、今後、より多くの子どもたちを対象に、より妥当性の高い身体活動、及び骨量評価方法を用いた更なる検証を行う必要がある。

第 64 回日本学校保健学会. 2017 年 11 月 3 日～5 日. 宮城教育大学、 仙台国際センター
(宮城県)

10 ■ 山北満哉, 山縣然太郎 : スポーツクラブの所属と School connectedness の関連

スポーツクラブの所属と School connectedness の関連

山北満哉¹、山縣然太郎²

¹ 北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学単位

² 山梨大学大学院総合研究部医学域基礎医学系社会医学講座

【背景】

School connectedness (SC) は学校との結びつきを示す概念であり、SC が高い児童生徒は、飲酒・喫煙行動などの危険行動やうつなどの健康問題が少ないことが示されている。また、スポーツ活動はうつのリスクを低下することや社会とのつながりを促進することが示されているが、SC との関連は明らかになっていない。

【目的】

小学生のスポーツクラブの所属と SC の関連を検討すること。

【方法】

対象者は山梨県甲州市の全小学校の 5 年生 287 名とし、2015 年 12 月に実施した質問紙調査に欠損のなかった 276 名 (男子 131 名, 女子 145 名) を分析対象とした。SC は学校への適合、居心地、帰属感により評価し、合計得点により高群と低群の 2 群に分類した。スポーツクラブの所属は、所属なし群、個人種目群、団体種目群の 3 群に分類した。家庭の社会経済状況と BMI を調整したポアソン回帰分析により、スポーツクラブの所属と SC の関連を男女別に検討した。

【結果】

男子では、団体種目群は所属なし群と比較して、SC 低群の割合が有意に少なかった (Prevalence ratio (PR): 0.54, 95%信頼区間 (CI): 0.31-0.97)。女子では有意な差はみられなかったものの、団体種目群は所属なし群に比して SC 低群の割合が少なかった (PR: 0.46, 95%CI: 0.17-1.28)。

【結論】

男子において、団体種目のスポーツクラブの所属と高い SC との関連が示され、スポーツクラブ等、社会との交流経験が SC を高める可能性が示唆された。今後は家庭環境等を加味した更なる検討が必要である。

第 28 回日本疫学会学術総会, 2018 年 2 月 1 日-3 日, コラッセ福島 (福島市)

11 ■ 秋山有佳, 佐藤美理, 小島令嗣, 山縣然太郎: 児童における食事バランスと抑うつ傾向との関連

児童における食事バランスと抑うつ傾向との関連

秋山有佳¹⁾、佐藤美理²⁾、小島令嗣¹⁾、山縣然太郎^{1) 2)}

1) 山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

2) 山梨大学大学院総合研究部出生コホート研究センター

【背景】 現在、世界的に小児および思春期の子どものメンタルヘルスの悪化が注目されており、日本でも子どもの気分障害の患者数が増加傾向にあるなど、重要な問題であると考えられる。うつ病のメカニズムは完全には解明されておらず、これまで様々な要因との検討が報告されている。栄養に関しては、葉酸やビタミン B12、マグネシウム等の様々な栄養素、魚や野菜、果物、海藻等の食品群で、摂取が多い方がうつ症状が少ないという報告がされている。しかしながら、日常生活では様々な食物を合わせて摂取していることから、食事全体のバランスとメンタルヘルスとの関連を検討することは意義深いと考える。

【目的】 児童における食事バランスと抑うつ傾向との関連を検討することを目的とする。

【方法】 研究対象は、山梨県甲州市における思春期調査に参加し、さらに 2016 年度にスーパー食育スクール事業の実施校となった小学校に在籍する小学 4 年生から 6 年生の児童とした。調査は、2016 年 7 月に簡易型自記式食事歴質問票 (brief-type self-administered diet history questionnaire: BDHQ)、及び 2016 年 6~9 月に自記式の「児童生徒の心の健康と生活習慣に関する調査」を実施した。解析方法は、児童用抑うつ性尺度 (Birlson Depression self-rating scale for children: 36 点満点、16 点カットオフ値) 得点を目的変数、食事バランスガイドに沿った食事状況を評価するために算出した得点を説明変数、そして、学年および就寝時刻、運動状況を調整変数とし、男女別に多重ロジスティック回帰分析を行った。

【結果】 有効回答者数は 152 名 (男子 68 名、女子 88 名) であり、抑うつ傾向ありの割合は、男子 16.2%、女子 11.4%であった。多重ロジスティック回帰分析の結果、男子では有意な関連は認められなかったが、女子において食事バランスガイドに沿った食事状況にある児童の方が、抑うつ傾向ではない関連がみられた (オッズ比: 0.84, 95%信頼区間: 0.74-0.94)。

【結論】 小学生の女子において、バランスが整った食事を摂取している児童の方が抑うつ傾向ではないことが示唆された。

12 ■ 小島令嗣, 佐藤美理, 秋山有佳, 山縣然太郎: 中学生におけるインターネット依存の予備因子 甲州思春期調査より

中学生におけるインターネット依存の予測因子 甲州思春期調査より

小島令嗣 佐藤美理 秋山有佳 山縣然太郎
山梨大学 社会医学講座

【背景・目的】 インターネット依存 (internet addiction 以下、IA) は、睡眠不足、学業成績低下などの影響があり、急速なスマートフォンなどの普及とともに社会問題となっている。中学生における IA の予測因子を縦断的に検討した。

【方法】 2013 年に甲州市の小学 6 年生から中学 2 年生を対象に、自記式質問紙調査を行った。質問項目は運動習慣、うつ傾向 (Birlson Depression Self-Rating Scale for Children)、朝食摂取状況、就寝時間 (小学生では 23 時、中学生は 24 時をカットオフ値とした)、勉強時間、携帯電話の有無、インターネット利用時間とした。1 年後に再度調査を行い、Young の Internet Addiction Test 20 項目 (範囲 20-100 点) にて IA を評価した。IA (40 点以上を IA あり、40 点未満を IA なし) を目的変数、ベースライン時の質問項目を説明変数として、ベースライン時のインターネット利用時間が 2 時間以上の者を除外した 839 名を対象に、多重ロジスティック回帰分析を行った。

【結果】 14.1% が IA ありであった。うつ傾向あり (vs なし, OR 3.55 ; 95%信頼区間 (CI) 1.87—6.75)、就寝時間遅い (vs 遅くない, OR 3.55 ; 95%CI 1.87—6.75) が有意な予測因子であった。運動習慣なし (vs あり, OR 1.31 ; 95%CI 0.66—2.62)、携帯あり (vs なし, OR 1.25 ; 95%CI 0.80—1.96)、女兒 (vs 男児, OR 1.44 ; 95%CI 0.90—2.32) については、傾向はみられたが有意ではなかった。

【結論】 縦断的検討を行った結果、うつ傾向および就寝時間が IA の予測因子であった。

平成 29 年度
甲州市母子保健調査報告書

平成 31 年 3 月 発行

山梨大学大学院総合研究部医学域 社会医学講座
山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター
〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

編集・発行 株式会社プリメドジャパン